

北九州市
子どもの生活状況等に関する調査
報告書

平成２９年３月
北九州市子ども家庭局

目次

第1章 調査の概要	1
第2章 調査結果	2
1. 標本構成	2
2. 家族構成	3
(1) 学年	3
(2) 世帯人数	4
3. 保護者の就労	5
(1) 現在の就労状況	5
(2) 今後の就労意向	7
(3) 職業訓練等の活用意向	9
(4) 職業	12
(5) 勤務状況	14
(6) 保護者の最終学歴	26
(7) 高等学校卒業程度認定試験への興味	27
4. 子育てについて	28
(1) 子どもへの接し方	28
5. 子どもの生活等	34
(1) 放課後の居場所（小学生）	34
(2) 放課後児童クラブを利用しない理由	36
(3) 放課後の居場所（中学生）	38
(4) 子どもだけでの留守番の有無	39
(5) 留守番の時間	40
(6) 就学援助制度の利用状況	41
(7) 就学援助制度を利用しない理由	42
(8) 経済的理由で部活動を断念した経験（中学生）	44
(9) 受けさせたい教育	45
(10) 子どもとの団らん時間	50
(11) 食事の頻度	52
(12) 子どもだけの食事頻度	55
(13) 基本的な生活習慣（歯磨きの頻度）	57
(14) 絵本の読み聞かせ（幼児期の親子のふれあい）	58
(15) 文化とのふれあい	59
(16) 将来の夢や希望	61
(17) 職業体験意向	63

6.	地域や友人・知人、社会との関係について.....	64
(1)	地域行事への参加.....	64
(2)	学校行事への参加.....	66
(3)	就学前の相談相手の有無.....	68
(4)	就学前の相談相手.....	70
(5)	現在の相談相手の有無.....	72
(6)	現在の相談相手.....	73
(7)	公的機関への相談経験.....	75
(8)	子育てについて欲しい情報.....	81
(9)	子育て情報の入手源.....	82
(10)	子どもを預けられる人の有無.....	84
(11)	子どもを預けられる頻度.....	85
7.	健康状態.....	90
(1)	子どもの健康状態.....	90
(2)	親の健康状態.....	92
8.	経済状況.....	94
(1)	家計の状態.....	94
(2)	経済的理由でできなかった経験の有無.....	96
9.	収入と支出.....	105
(1)	世帯年収.....	105
(2)	世帯収入の種類.....	106
(3)	住宅費.....	107
(4)	学校以外の教育費.....	113
10.	学習状況.....	115
(1)	自主学習.....	115
(2)	学習支援の利用意向.....	117
(3)	学習支援を利用したいと思わない理由.....	119
(4)	奨学金の利用意向.....	121
(5)	奨学金を利用したいと思わない理由.....	122
第3章	調査に使用した調査票.....	124

第1章 調査の概要

①目的

子どもの日々の生活や学習の様子、子育て家庭における仕事や生計、健康などに関する状況を把握し、社会・経済状況の変化に対応した、より効果的な施策を実施していくための基礎資料を得ることを目的に、北九州市の子育て家庭に対し、アンケート調査を実施した。

②調査方法

郵送による質問票の配布、回収

③調査対象

対象者を住民基本台帳より無作為抽出。合計4,500人

①市内在住の小学生の保護者3,000人（各学年につき500人ずつ）

②市内在住の中学生の保護者1,500人（各学年につき500人ずつ）

合計4,500人

④調査機関

平成29年1月5日～平成29年1月20日

⑤回収状況

発送数	回収数	有効 回収数	回収率	有効 回収率
4,500	2,574	2,571	57.2%	57.1%

⑥調査機関

調査主体：北九州市子ども家庭局子ども家庭部総務企画課

⑦集計分析上の注意事項

図表中の「N」はサンプル数（回答者数）を示す。

図表中の値は原則として回答数を100とした場合の構成比（％）で示した。端数処理（小数点第2位を四捨五入）のため、その合計が必ずしも100.0%にならない場合がある。なお、複数回答（2つ以上の選択肢を回答）は原則として100%を超える。

また学年別等のクロス集計は、回答不明サンプルがあるため、各項目のサンプル数の内訳の合計が全体サンプル数と合致しない場合がある。

第2章 調査結果

1. 標本構成

①学年

上段：実数 下段：%	サ ン プ ル 数	小 学 生	小学 1 年 生	小学 2 年 生	小学 3 年 生	小学 4 年 生	小学 5 年 生	小学 6 年 生	中 学 生	中学 1 年 生	中学 2 年 生	中学 3 年 生	無 回 答
全 体	2,571	1,752	315	298	289	299	281	270	816	287	262	265	5
	100.0	68.1	12.3	11.6	11.2	11.6	10.9	10.5	31.7	11.2	10.2	10.3	0.2

※サンプル数 2,571＝小学生 1,752＋（中学 1 年生 287＋中学 2 年生 262＋中学 3 年生 265）＋無回答 5

（無回答 5 のうち 2 は、中学生の学年が不明）

②世帯類型

上段：実数 下段：%	サ ン プ ル 数	ひ と り 親 世 帯	父 子 世 帯	母 子 世 帯	ふ た り 親 世 帯	上 記 以 外
全 体	2,571	215	15	200	2,286	70
	100.0	8.4	0.6	7.8	88.9	2.7

・父子世帯：問3父親の就労状況「1. (仕事を)持っている」「2. 持っていない」かつ

問5母親の就労状況「3. 該当しない(ひとり親世帯など)」回答者

・母子世帯：問3父親の就労状況「3. 該当しない(ひとり親世帯など)」かつ

問5母親の就労状況「1. (仕事を)持っている」「2. 持っていない」回答者

・ふたり親世帯：問3父親の就労状況「1. (仕事を)持っている」「2. 持っていない」かつ

問5母親の就労状況「1. (仕事を)持っている」「2. 持っていない」回答者

③世帯年収

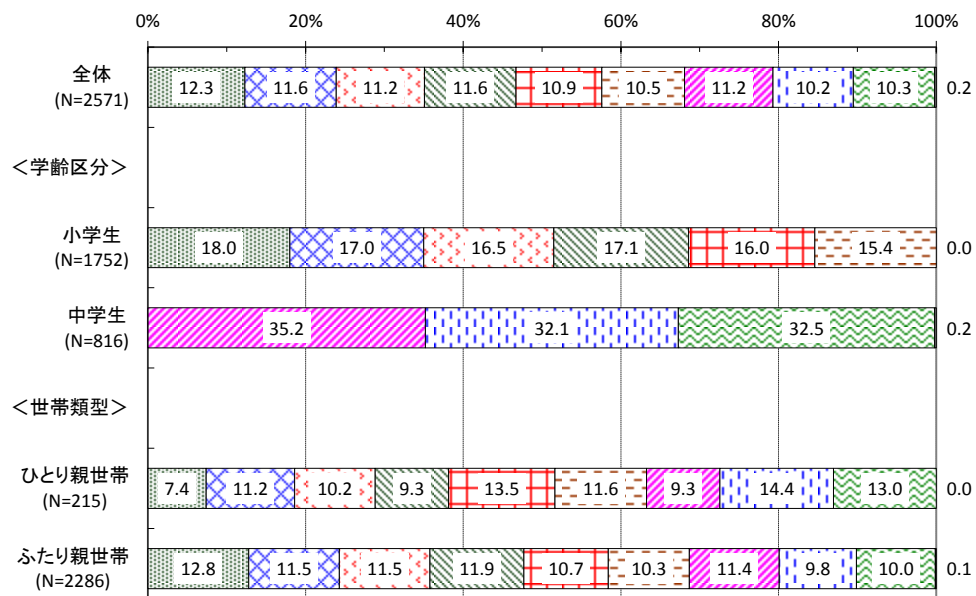
上段：実数 下段：%	サ ン プ ル 数	0円～ 100万円 未満	100～ 200万円 未満	200～ 300万円 未満	300～ 400万円 未満	400～ 500万円 未満	500～ 600万円 未満	600～ 700万円 未満	700～ 800万円 未満
全 体	2,571	13	112	141	205	298	351	280	207
	100.0	0.5	4.4	5.5	8.0	11.6	13.7	10.9	8.1

上段：実数 下段：%	800～ 900万円 未満	900～ 1000万円 未満	1000～ 1100万円 未満	1100～ 1200万円 未満	1200～ 1300万円 未満	1300～ 1400万円 未満	1400～ 1500万円 未満	1500万円 以上	無回答
全 体	195	114	129	24	33	13	14	57	385
	7.6	4.4	5.0	0.9	1.3	0.5	0.5	2.2	15.0

2. 家族構成

(1) 学年

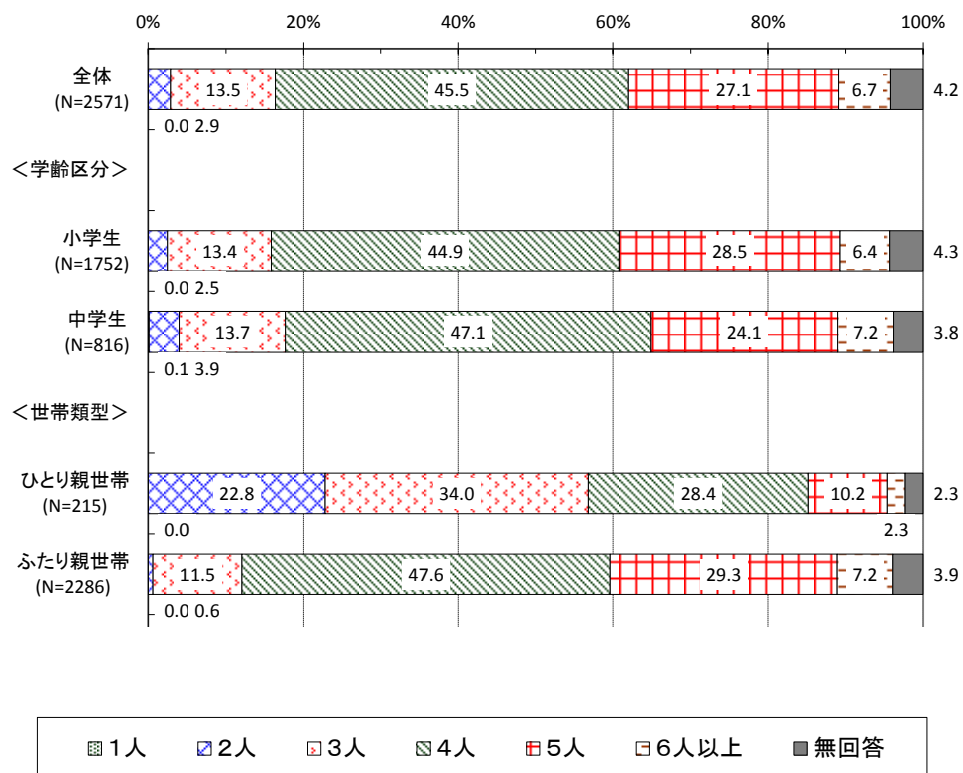
問1 お子さんは何年生ですか。(○は1つ)



小学1年生 小学2年生 小学3年生 小学4年生 小学5年生
 小学6年生 中学1年生 中学2年生 中学3年生 無回答

(2) 世帯人数

問2 お子さんを含め、お子さんと生計を共にしている全員の人数を教えてください。(単身赴任などで一時的に別居している人を含みます。) 下の()に数字を記入してください。



3. 保護者の就労

(1) 現在の就労状況

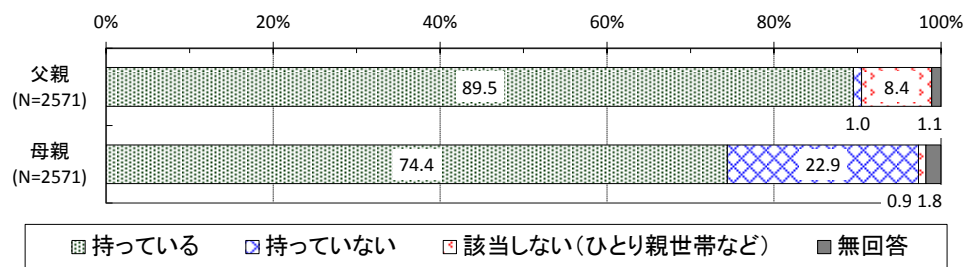
問3 現在、お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方※）は、仕事を持っていますか。
 （○は1つ）
 ※祖父やおじ等は含まない。子どもと生計を共にし、父親の代わりをしている人を指す。
 母親について同様の設問あり（問5）

①父親について

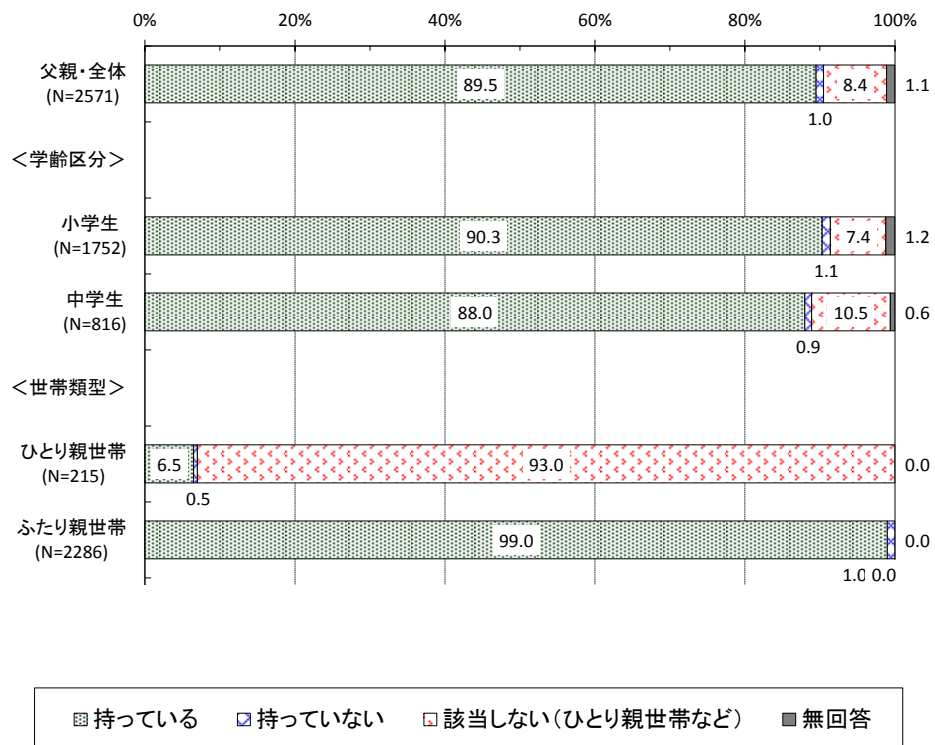
- ・全体でみると、約9割（89.5%）で仕事を「持っている」と回答している。

②母親について

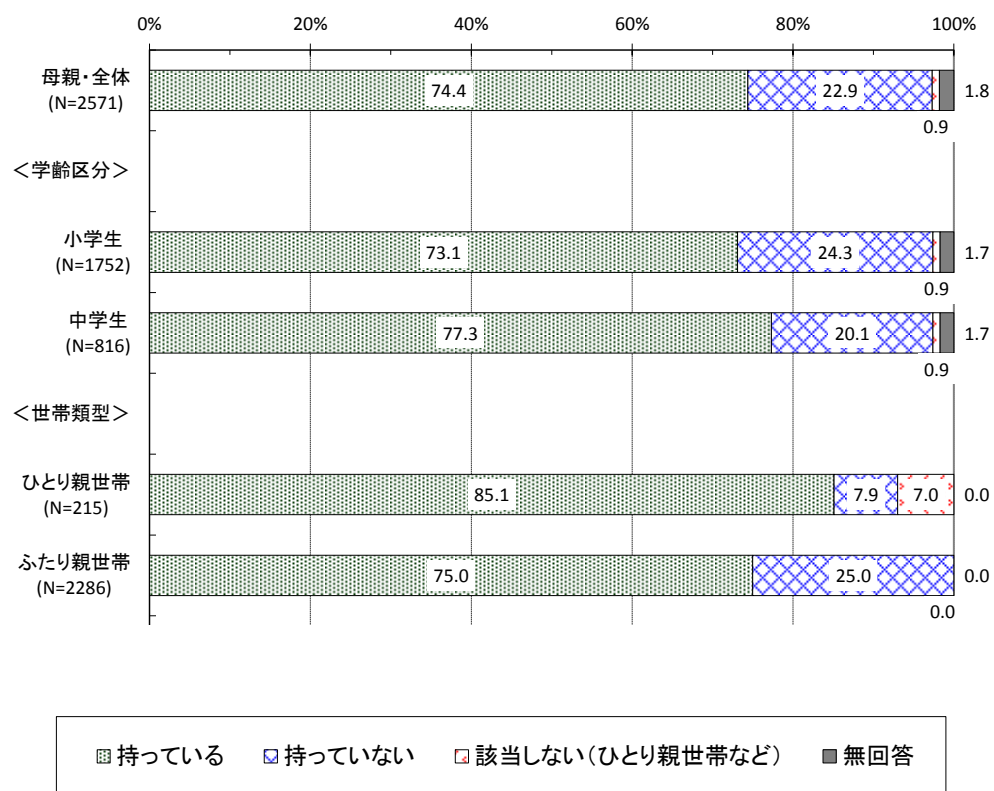
- ・全体でみると、74.4%で仕事を「持っている」と回答している。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）の85.1%が仕事を持っている。



①父親



②母親



（２）今後の就労意向

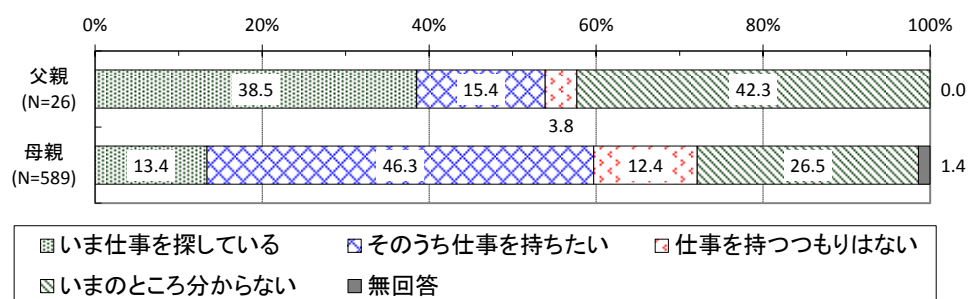
【問３】で、「2.(仕事を)持っていない」と答えた方にうかがいます。

問３－１ お父さんは今後、仕事をもちたいと思っていますか。（○は１つ）

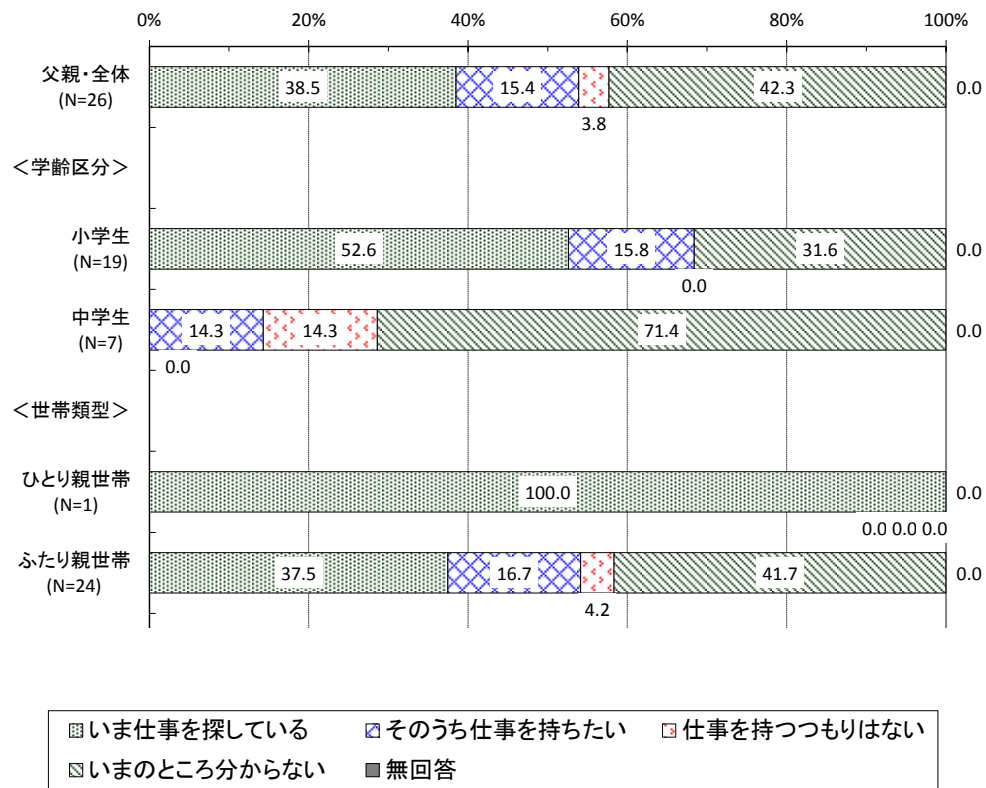
母親について同様の設問あり（問５－１）

②母親について

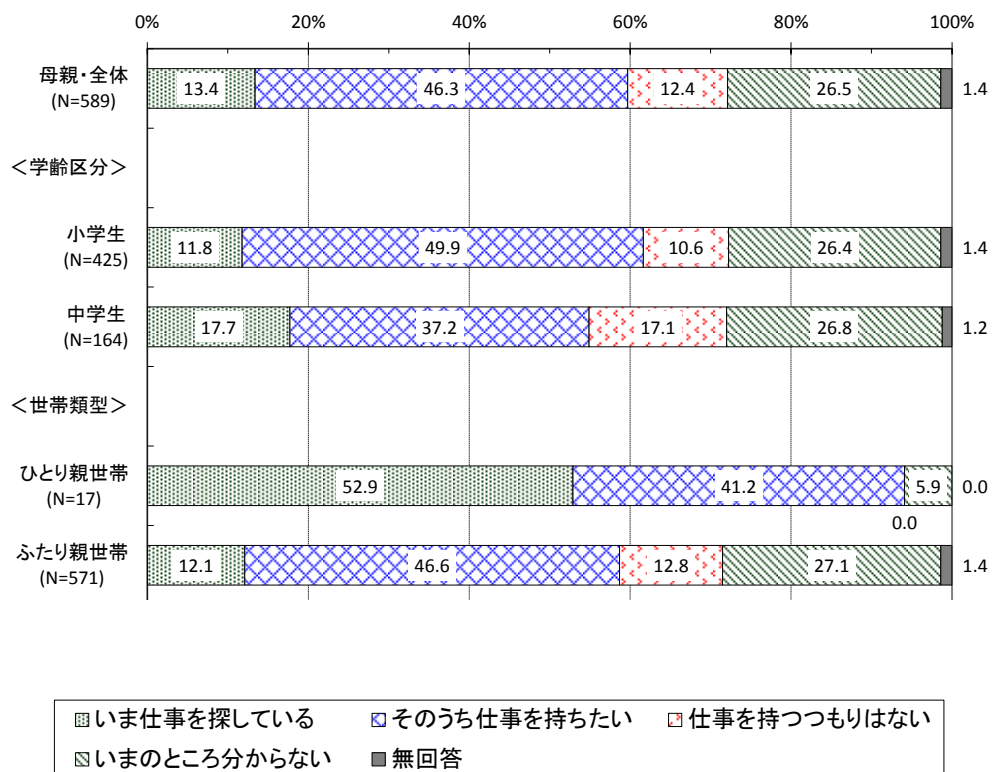
- ・全体結果でみると、「いま仕事を探している」（13.4％）と、「そのうち仕事をもちたい」（46.3％）、合わせて 59.7％が、就労意向ありとなっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「いま仕事を探している」（52.9％）と、「そのうち仕事をもちたい」（41.2％）、合わせて 94.1％が、就労意向ありとなり、ふたり親世帯（58.7％）に比べ 35.4 ポイント高くなっている。



①父親



②母親



(3) 職業訓練等の活用意向

【問3】で「1.(仕事)を持っている」または「2.(仕事)を持っていない」と答えた方にうかがいます。

問3-2 お父さんは、就労に役立つ資格の取得、職業訓練等の機会があれば、活用したいですか。(○は1つ)

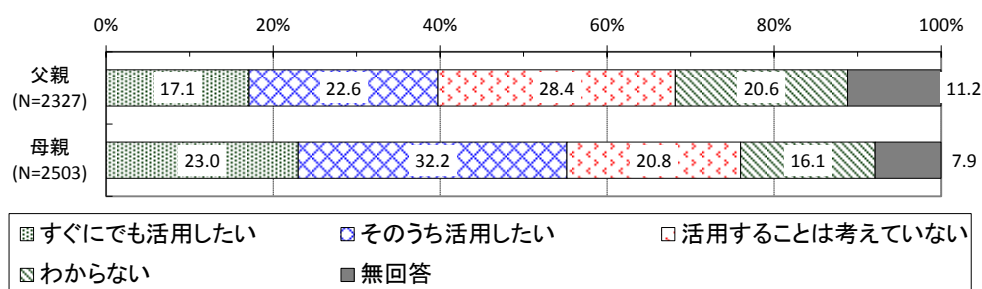
母親について同様の設問あり(問5-2)

①父親について

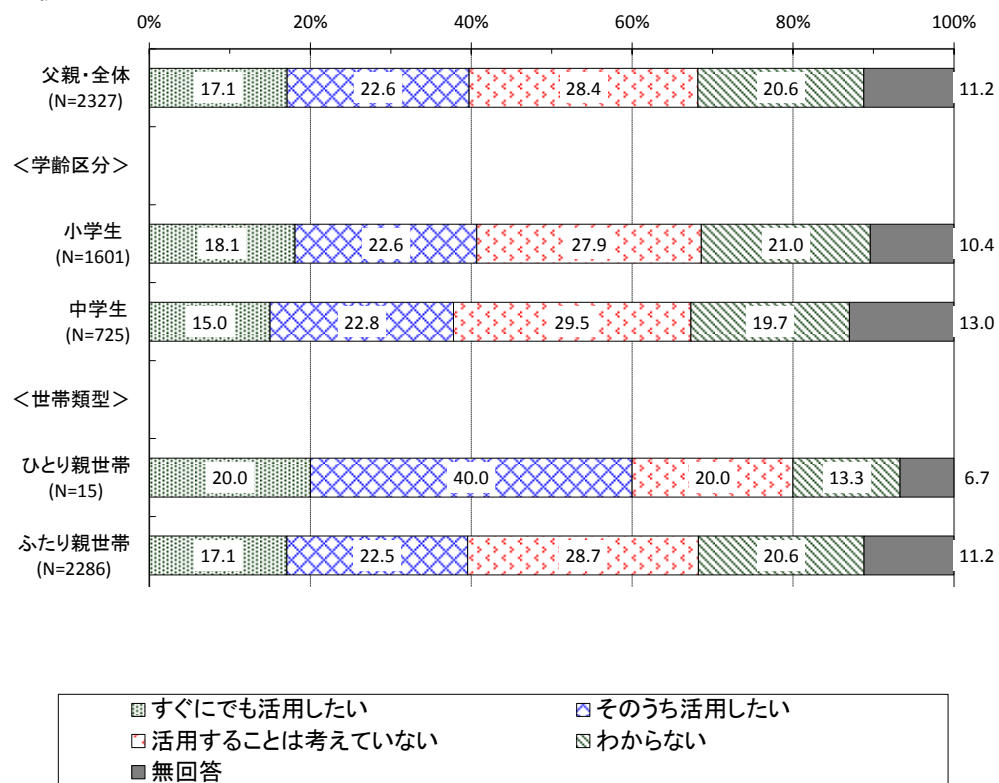
- ・全体結果でみると、「すぐにでも活用したい」が17.1%、「そのうち活用したい」が22.6%、合わせて39.7%が「活用意向あり」となっている。

②母親について

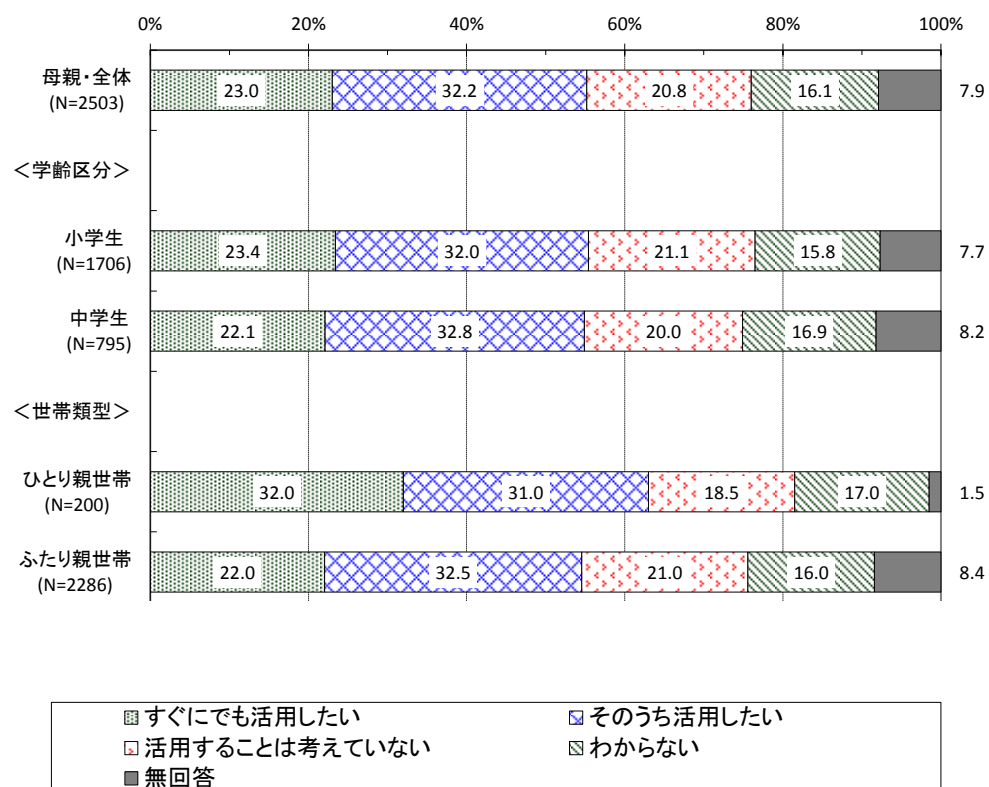
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯(母子世帯)では、「すぐにでも活用したい」「そのうち活用したい」を合計した割合が63.0%で、ふたり親世帯(54.5%)に比べ高くなっている。



①父親



②母親



（４）職業

【問３】で「1.(仕事)を持っている」と答えた方にうかがいます。

問３－３ お子さんのお父さんの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。（最も近いもの１つに○）

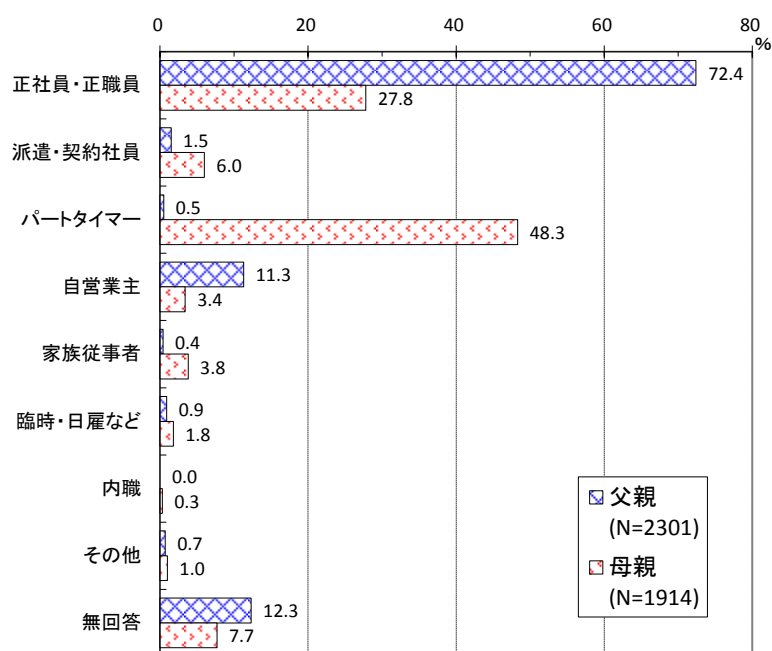
母親について同様の設問あり（問５－３）

①父親の仕事について

- ・全体結果でみると、「正社員・正職員」の割合が約７割（72.4%）を占めている。

②母親の仕事について

- ・全体結果でみると、「正社員・正職員」が約３割（27.8%）、「パートタイマー」が約５割（48.3%）を占めている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）で、「正社員・正職員」が46.4%、「派遣・契約社員」が6.6%、「パートタイマー」が32.2%となっている。



①父親

単位：％		サ ン プ ル 数	正 社 員 ・ 正 職 員	派 遣 ・ 契 約 社 員	パ ー ト タ イ マ ー	自 営 業 主	家 族 従 事 者	臨 時 ・ 日 雇 な ど	内 職	そ の 他	無 回 答
父親・全体		2301	72.4	1.5	0.5	11.3	0.4	0.9	0.0	0.7	12.3
学 齢	小学生	1582	73.1	1.5	0.4	10.9	0.4	0.9	0.0	0.9	11.9
	中学生	718	70.8	1.5	0.7	12.3	0.4	0.8	0.0	0.4	13.1
世 帯 類 型	ひとり親世帯	14	92.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
	ふたり親世帯	2262	72.4	1.5	0.4	11.4	0.4	0.9	0.0	0.8	12.2

全体結果よりも5ポイント以上高い
 全体結果よりも5ポイント以上低い

②母親

単位：％		サ ン プ ル 数	正 社 員 ・ 正 職 員	派 遣 ・ 契 約 社 員	パ ー ト タ イ マ ー	自 営 業 主	家 族 従 事 者	臨 時 ・ 日 雇 な ど	内 職	そ の 他	無 回 答
母親・全体		1914	27.8	6.0	48.3	3.4	3.8	1.8	0.3	1.0	7.7
学 齢	小学生	1281	27.1	5.4	48.6	3.4	4.3	1.8	0.3	1.0	8.1
	中学生	631	29.2	7.1	48.0	3.3	2.7	1.7	0.2	1.0	6.8
世 帯 類 型	ひとり親世帯	183	46.4	6.6	32.2	3.3	1.1	0.5	0.0	0.5	9.3
	ふたり親世帯	1715	25.7	5.7	50.3	3.4	4.1	1.9	0.3	1.0	7.6

全体結果よりも5ポイント以上高い
 全体結果よりも5ポイント以上低い

（５）勤務状況

① 1週間あたりの労働日数

【問３】で「1.(仕事を)持っている」かつ【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。

問３－３－１ お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

① 普段の１週間あたりの労働日数 （数字を記入）

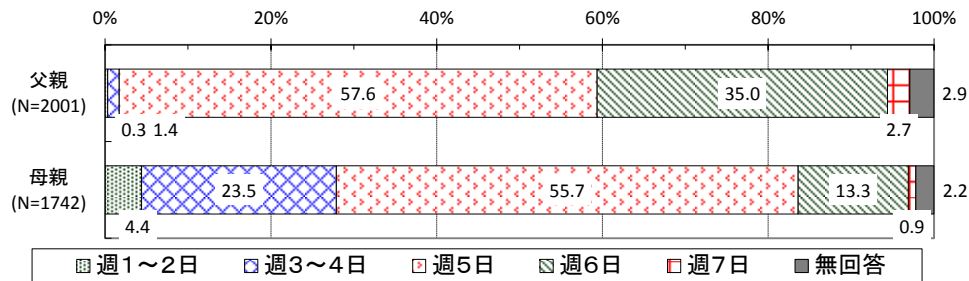
母親について同様の設問あり（問５－３－１）

ア．父親について

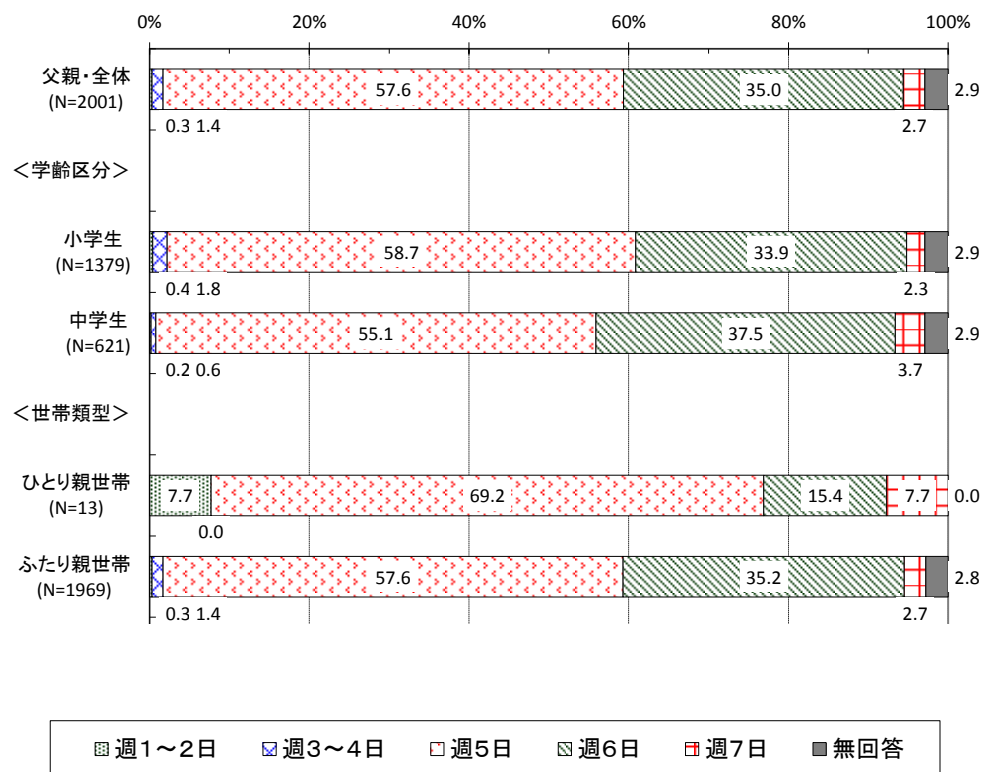
- ・全体結果でみると、１週間あたりの労働日数が「週５日」（57.6%）、「週６日」（35.0%）、「週７日」（2.7%）で、週５日以上勤務が合わせて95.3%となっている。

イ．母親について

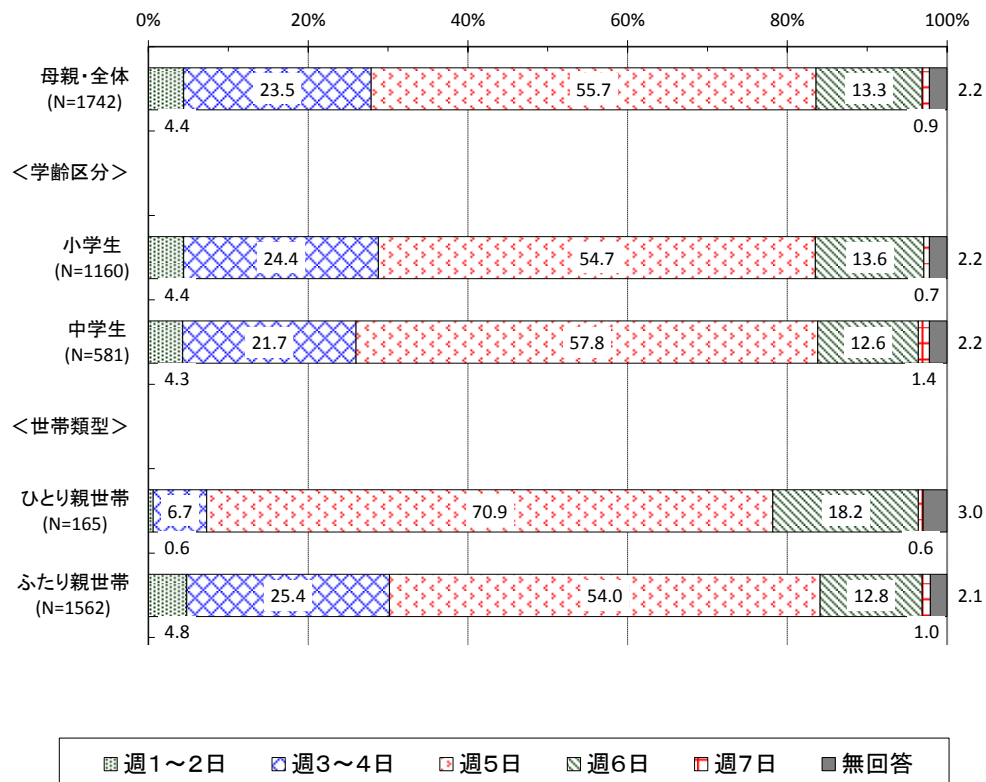
- ・全体結果でみると、１週間あたりの労働日数が「週５日」（55.7%）、「週６日」（13.3%）、「週７日」（0.9%）で、週５日以上勤務が約７割（69.9%）となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「週５日」（70.9%）、「週６日」（18.2%）、「週７日」（0.6%）で、週５日以上勤務が約９割（89.7%）となっている。



ア. 父親



イ. 母親



②出勤時間帯

【問3】で「1.(仕事を)持っている」かつ【問3-3】で「1」から「6」と答えた方にうかがいます。

問3-3-1 お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

②普段、仕事で家を出る時間 *最も多い時間帯をお書きください

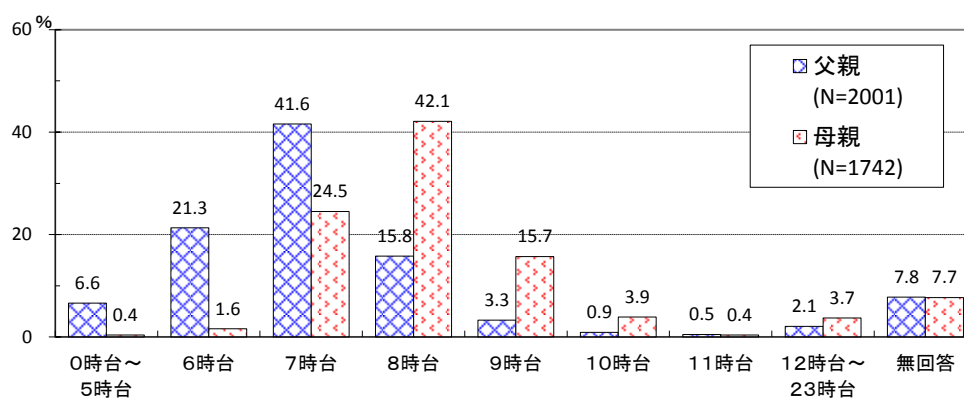
母親について同様の設問あり(問5-3-1)

ア. 父親について

- ・全体結果でみると、出勤時間が、6時台(21.3%)、7時台(41.6%)、8時台(15.8%)と、6～8時台が約8割(78.7%)を占めている。

イ. 母親について

- ・全体結果でみると、出勤時間が、7時台(24.5%)、8時台(42.1%)、9時台(15.7%)と、7～9時台が約8割(82.3%)を占めている。



ア. 父親

単位: %		サ ン プ ル 数	0 5 時 台	6 時 台	7 時 台	8 時 台	9 時 台	1 0 時 台	1 1 時 台	1 2 2 3 時 台	無 回 答
父親・全体		2001	6.6	21.3	41.6	15.8	3.3	0.9	0.5	2.1	7.8
学 齢	小学生	1379	6.4	21.2	41.8	15.4	3.6	0.9	0.6	2.2	7.9
	中学生	621	7.1	21.4	41.1	16.6	2.9	1.0	0.5	2.1	7.4
世 帯 類 型	ひとり親世帯	13	0.0	23.1	30.8	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4
	ふたり親世帯	1969	6.7	21.3	41.6	15.8	3.4	0.9	0.6	2.1	7.7

 全体結果よりも5ポイント以上高い
 全体結果よりも5ポイント以上低い

イ. 母親

単位: %		サ ン プ ル 数	0 5 時 台	6 時 台	7 時 台	8 時 台	9 時 台	1 0 時 台	1 1 時 台	1 2 2 3 時 台	無 回 答
母親・全体		1742	0.4	1.6	24.5	42.1	15.7	3.9	0.4	3.7	7.7
学 齢	小学生	1160	0.3	1.5	24.1	40.9	17.2	3.8	0.3	3.7	8.0
	中学生	581	0.5	1.9	25.0	44.4	12.7	4.1	0.5	3.8	7.1
世 帯 類 型	ひとり親世帯	165	2.4	3.6	33.9	40.6	10.3	2.4	0.0	1.2	5.5
	ふたり親世帯	1562	0.2	1.3	23.3	42.4	16.4	4.0	0.4	4.0	7.9

 全体結果よりも5ポイント以上高い
 全体結果よりも5ポイント以上低い

③帰宅時間帯

【問3】で「1.(仕事を)持っている」かつ【問3-3】で「1」から「6」と答えた方にうかがいます。

問3-3-1 お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

③普段、仕事から家に戻る時間 *最も多い時間帯をお書きください

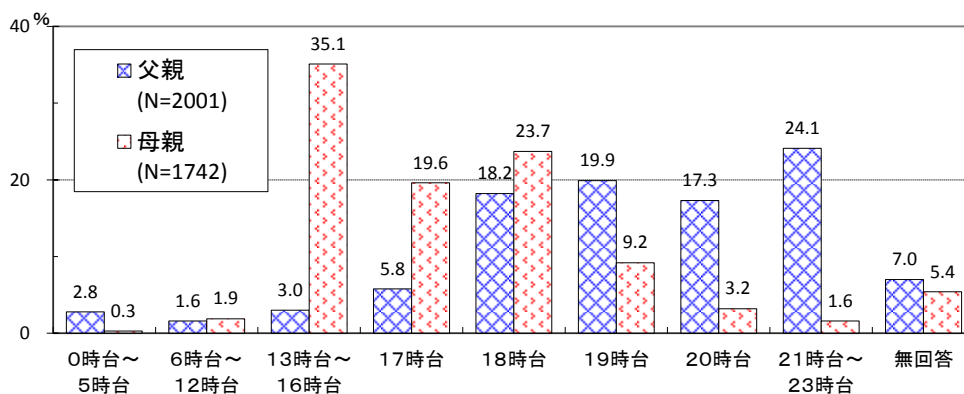
母親について同様の設問あり(問5-3-1)

ア. 父親について

- ・全体結果では、18時台(18.2%)、19時台(19.9%)、20時台(17.3%)、21～23時台(24.1%)と、18～23時台が約8割(79.5%)を占めている。

イ. 母親について

- ・全体結果では、13～16時台(35.1%)、17時台(19.6%)、18時台(23.7%)と、13～18時台が約8割(78.4%)を占めている。



ア. 父親

		サ ン プ ル 数	0 5 時 台	6 1 時 2 時 台	1 1 3 6 時 台	1 7 時 台	1 8 時 台	1 9 時 台	2 0 時 台	2 2 1 3 時 台	無 回 答
単位: %											
父親・全体		2001	2.8	1.6	3.0	5.8	18.2	19.9	17.3	24.1	7.0
学 齢	小学生	1379	2.5	1.6	3.3	5.6	18.2	20.6	16.6	25.0	6.6
	中学生	621	3.5	1.8	2.4	6.4	18.4	18.5	18.8	22.1	8.1
世 帯 類 型	ひとり親世帯	13	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7	38.5	0.0	23.1	7.7
	ふたり親世帯	1969	2.9	1.7	3.0	5.7	18.2	19.9	17.5	24.1	7.0

全体結果よりも5ポイント以上高い
全体結果よりも5ポイント以上低い

イ. 母親

		サ ン プ ル 数	0 5 時 台	6 1 時 2 時 台	1 1 3 6 時 台	1 7 時 台	1 8 時 台	1 9 時 台	2 0 時 台	2 2 1 3 時 台	無 回 答
単位: %											
母親・全体		1742	0.3	1.9	35.1	19.6	23.7	9.2	3.2	1.6	5.4
学 齢	小学生	1160	0.5	1.6	36.8	19.0	24.1	8.4	3.0	1.4	5.3
	中学生	581	0.0	2.4	31.7	20.8	23.1	10.8	3.4	2.1	5.7
世 帯 類 型	ひとり親世帯	165	0.6	1.2	15.2	18.2	37.0	15.2	7.3	1.8	3.6
	ふたり親世帯	1562	0.3	2.0	37.3	19.8	22.3	8.5	2.7	1.6	5.6

全体結果よりも5ポイント以上高い
全体結果よりも5ポイント以上低い

深夜労働等の状況

【問3】で「1.(仕事)を持っている」かつ【問3-3】で「1」から「6」と答えた方にうかがいます。

問3-3-1 お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

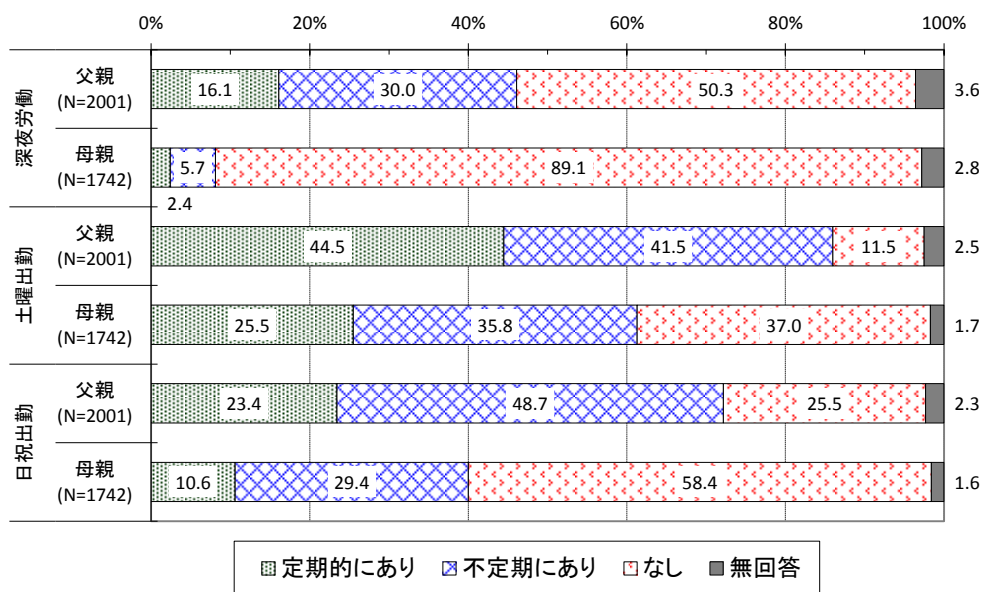
④深夜労働（午後10時以降）の状況（○は1つ）

⑤土曜日出勤の状況（○は1つ）

⑥日曜・祝日出勤の状況（○は1つ）

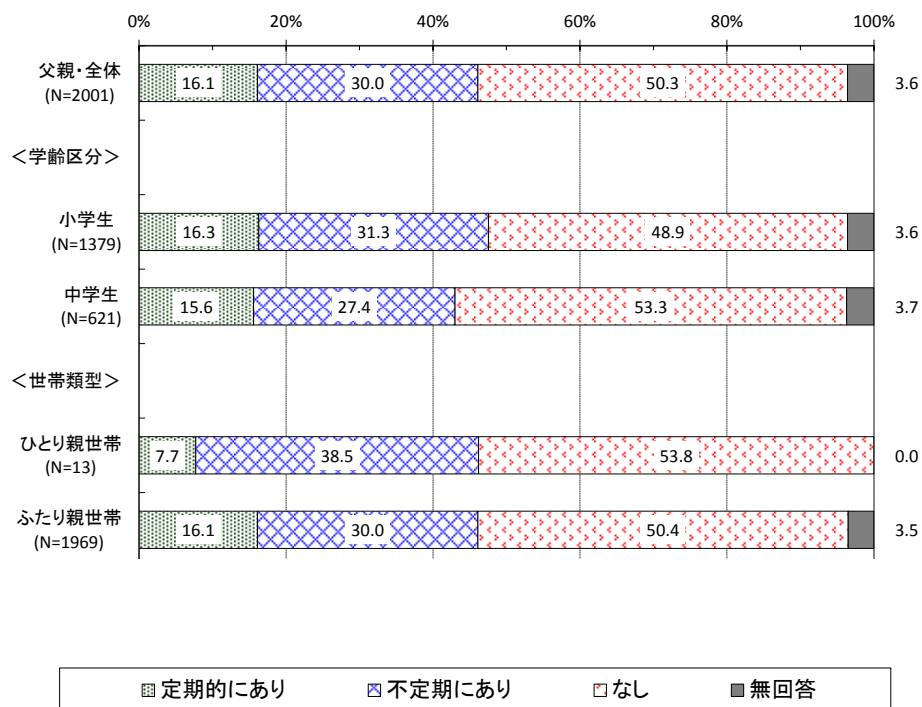
母親について同様の設問あり（問5-3-1）

- ・全体結果では、深夜労働が「定期的にある」と回答した父親が16.1%、母親が2.4%となっている。
- ・その他、土曜出勤や日祝出勤についても、「定期的にある」と回答した割合は、母親よりも父親が多い結果となっている。

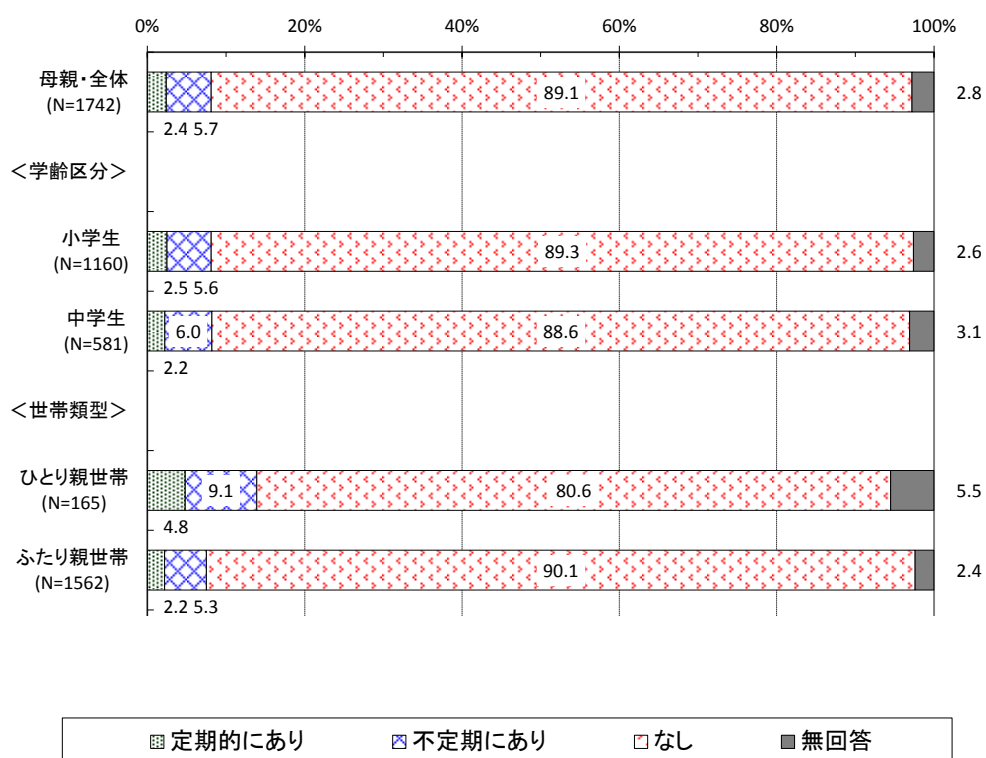


④深夜労働の状況

ア. 父親

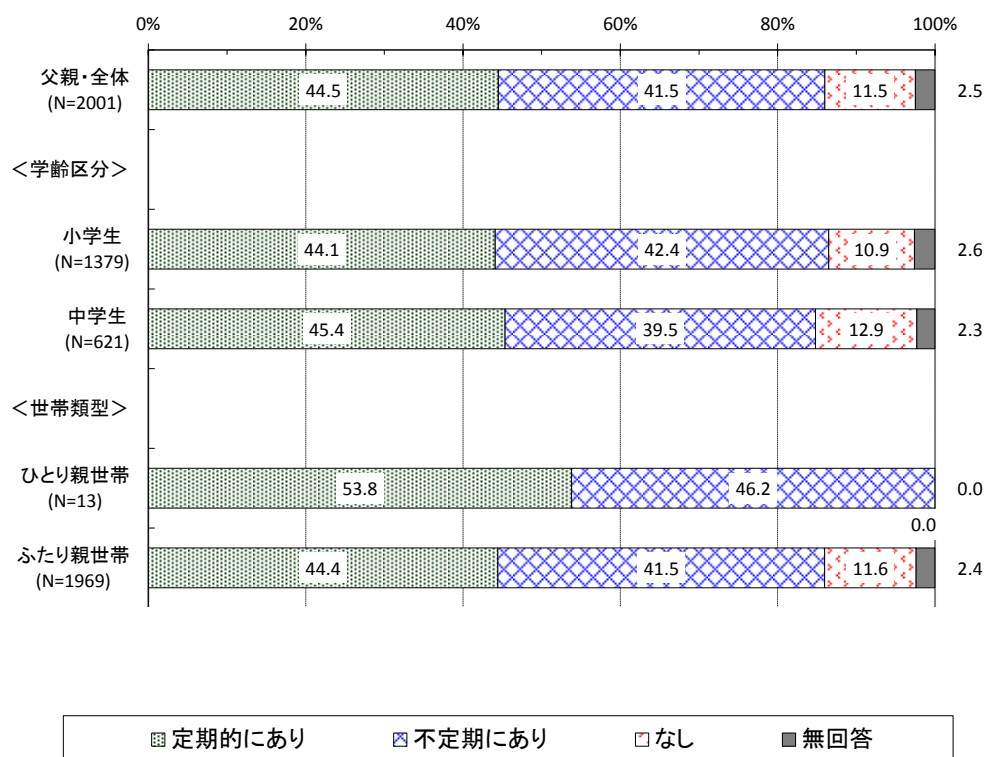


イ. 母親

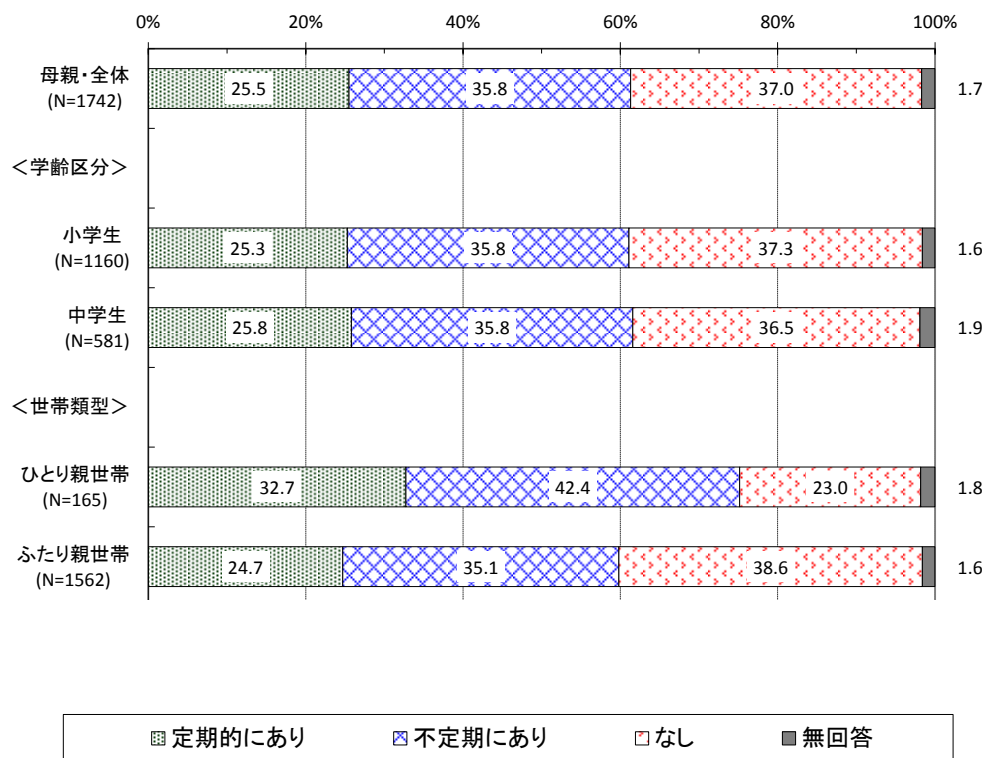


⑤土曜日出勤の状況

ア. 父親

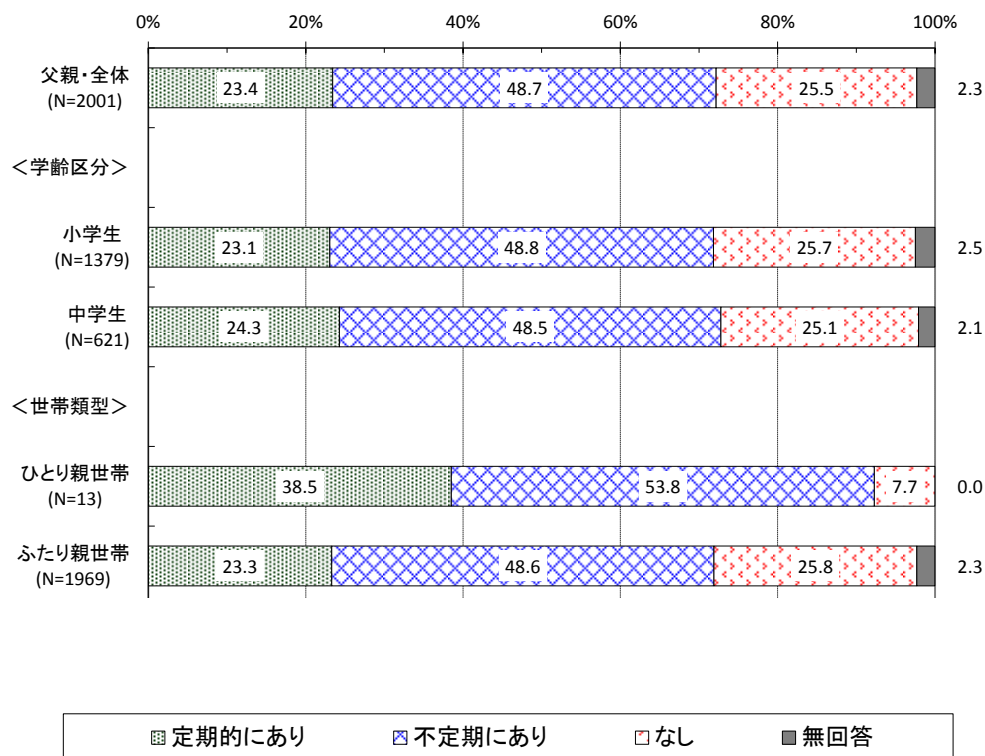


イ. 母親

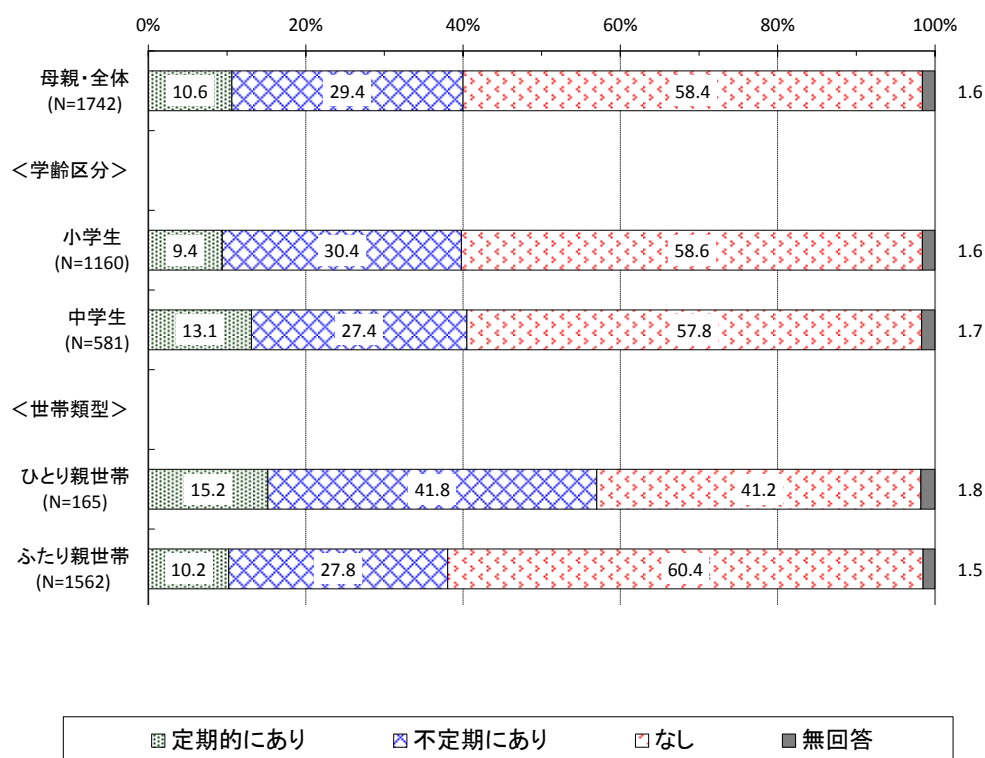


⑥日曜祝日出勤の状況

ア. 父親



イ. 母親



⑦副業の状況

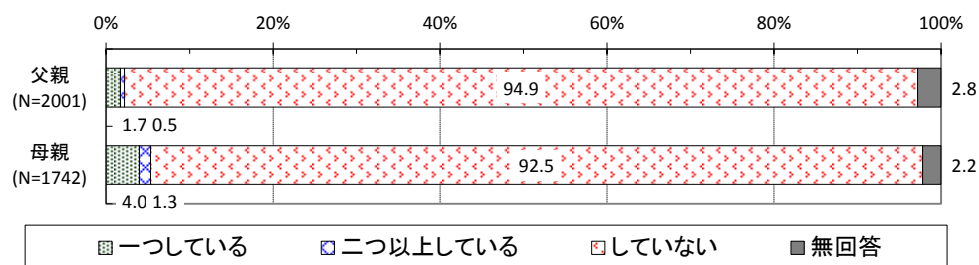
【問3】で「1.(仕事を)持っている」かつ【問3-3】で「1」から「6」と答えた方にうかがいます。

問3-3-1 お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

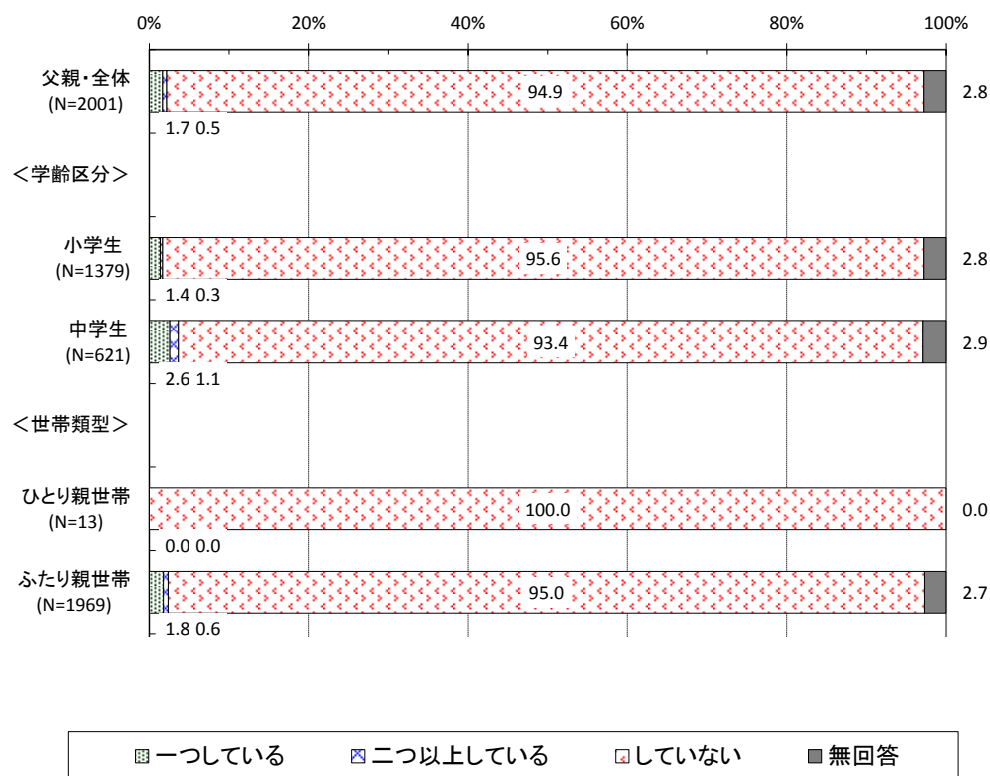
⑦ 副業（主な仕事以外のアルバイト、内職等）の状況（〇は1つ）

母親について同様の設問あり（問5-3-1）

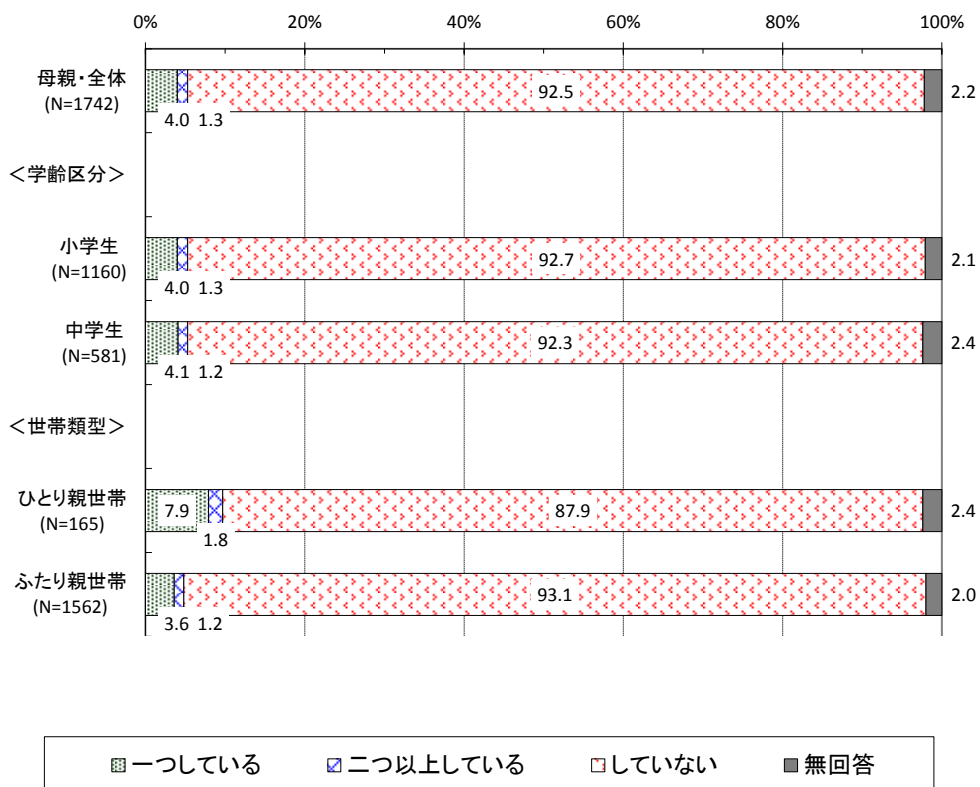
- ・全体結果でみると、副業を「していない」が9割を超えている。
- ・イ．母親について、
世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「一つしている」「二つ以上している」を合わせると9.7%で、ふたり親世帯（4.8%）に比べ、4.9ポイント高くなっている。



ア. 父親



イ. 母親



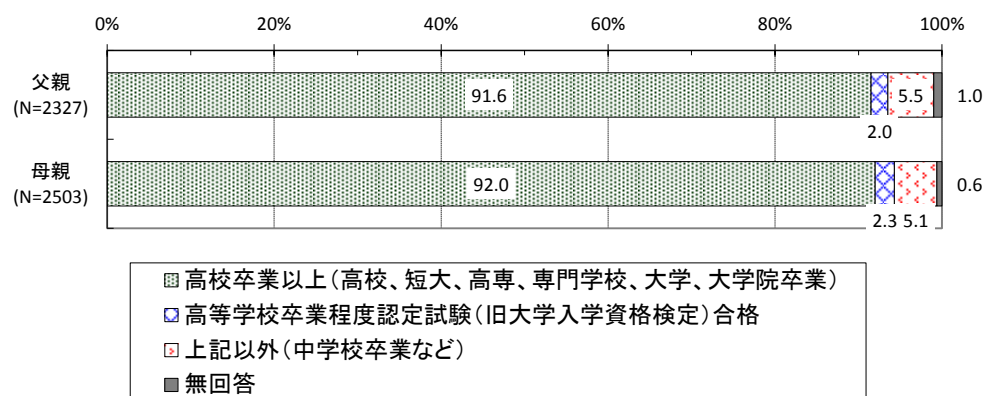
（６）保護者の最終学歴

【問３】でお父さんが「1.(仕事を)持っている」または「2.(仕事を)持っていない」と答えた方にうかがいます。

問４ お子さんのお父さんが、最後に通った学校について教えてください。（○は１つ）

母親について同様の設問あり（問６）

- ・父親、母親共に、９割以上が、「高校卒業以上」又は「高等学校卒業程度認定試験合格」と回答している（父親 93.6%、母親 94.3%）。



（７）高等学校卒業程度認定試験への興味

【問３】でお父さんが「1.(仕事を)持っている」または「2.(仕事を)持っていない」かつ【問４】で「3.上記以外(中学校卒業など)」と答えた方にうかがいます。

問４－１ お父さんは、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に興味がありますか。（○は１つ）

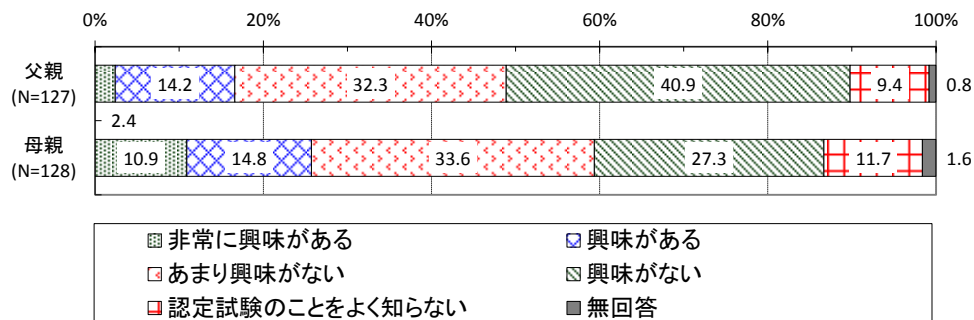
母親について同様の設問あり（問６－１）

①父親について

- ・全体結果では、「非常に興味がある」（2.4%）、「興味がある」（14.2%）と回答した割合は、2割弱（16.6%）となっている。
- ・一方、「あまり興味がない」（32.3%）、「興味がない」（40.9%）と回答した割合は、約7割（73.2%）となっている。
- ・なお、「認定試験のことをよく知らない」と回答した割合も一定割合存在している（9.4%）。

②母親について

- ・全体結果では、「非常に興味がある」（10.9%）、「興味がある」（14.8%）と回答した割合は、25.7%となっている。なお「非常に興味がある」と回答した割合は、父親（2.4%）に比べ、8.5ポイント高くなっている。
- ・一方、「あまり興味がない」（33.6%）、「興味がない」（27.3%）と回答した割合は、約6割（60.9%）となっている。
- ・「認定試験のことをよく知らない」と回答した割合は、1割（11.7%）を超えている。

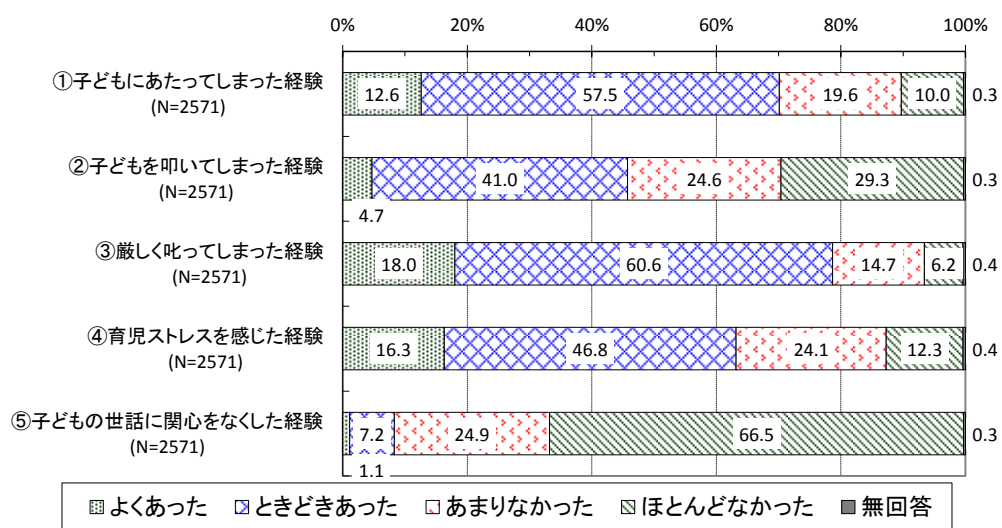


4. 子育てについて

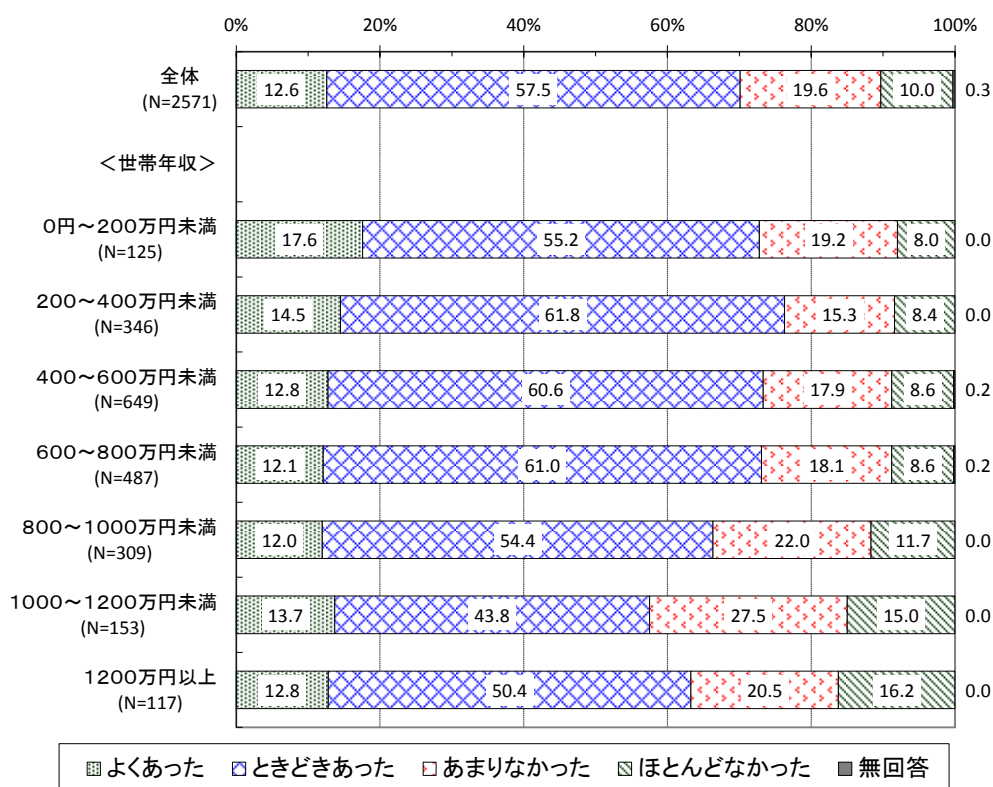
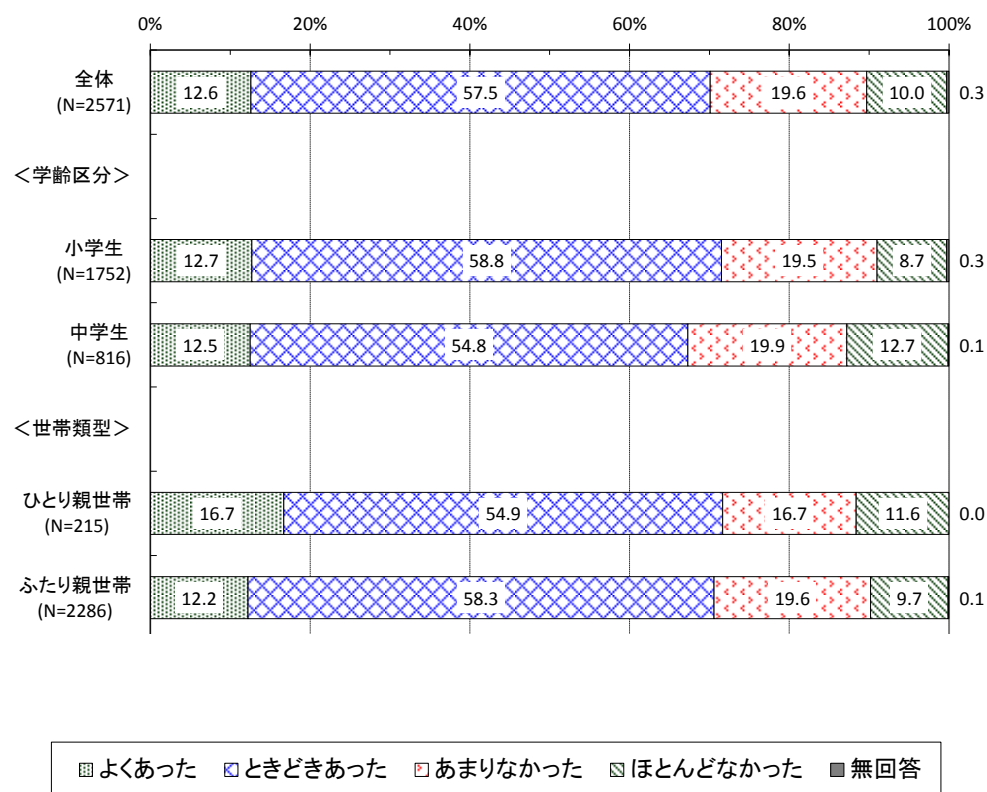
(1) 子どもへの接し方

問7 これまでの子育ての中で①～⑤のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

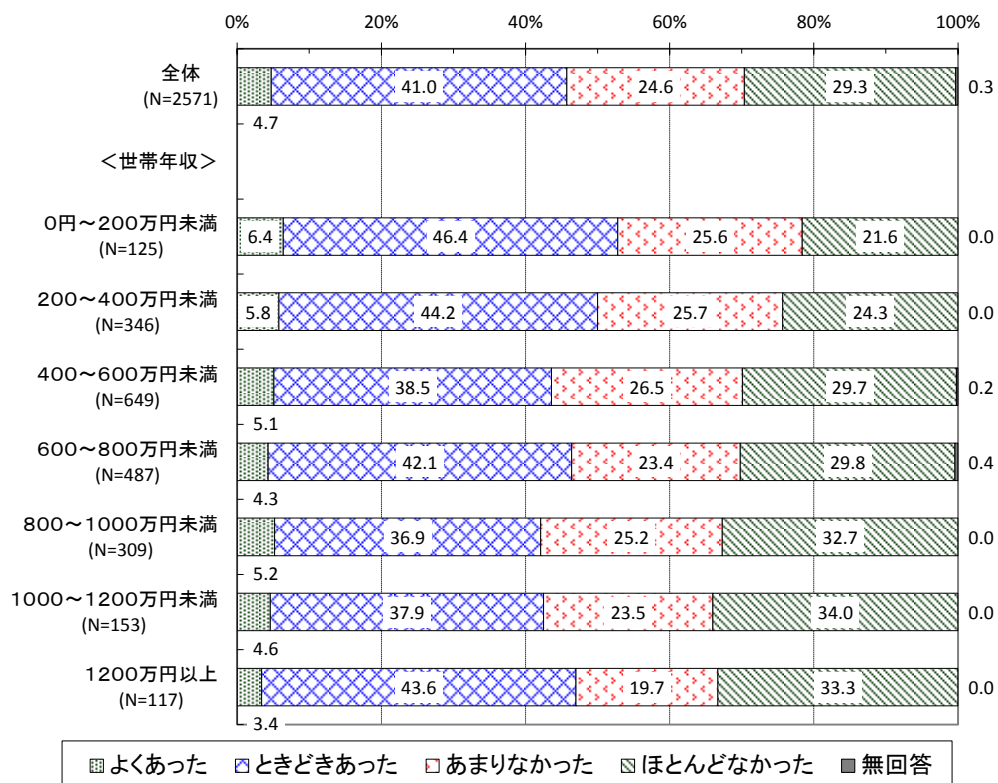
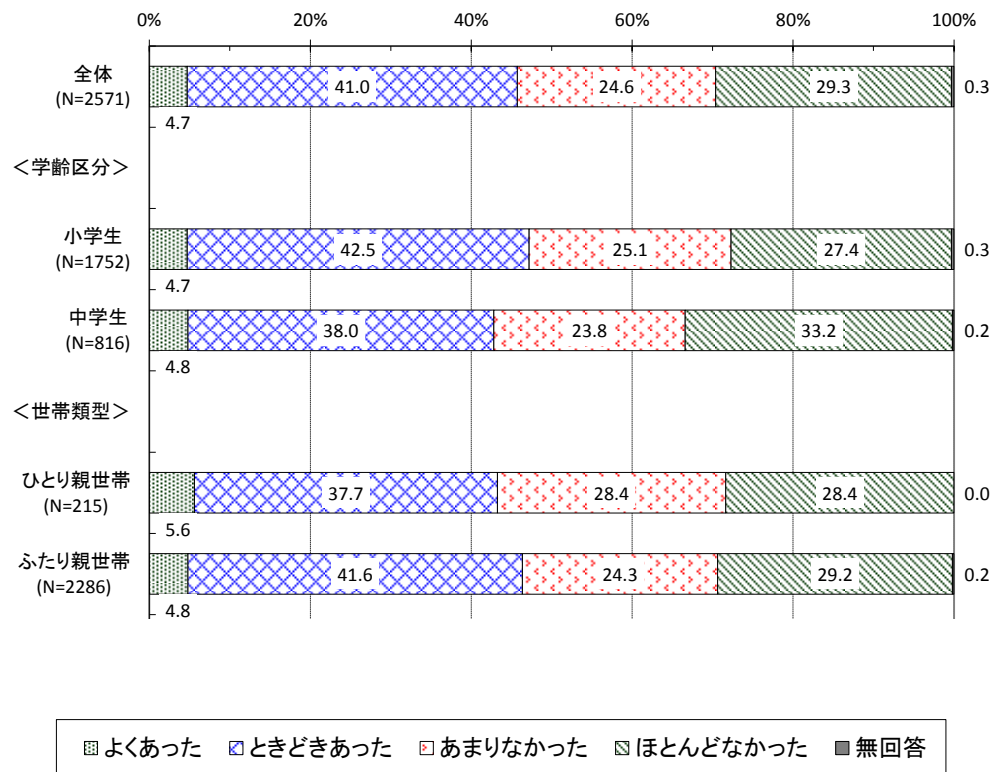
- ・全体結果では、①～⑤について、「よくあった」と回答した割合が最も多いのは、③「厳しく叱ってしまった経験」(18.0%)、次いで④「育児ストレスを感じた経験」(16.3%)、①「子どもにあたってしまった経験」(12.6%)の順となっている。



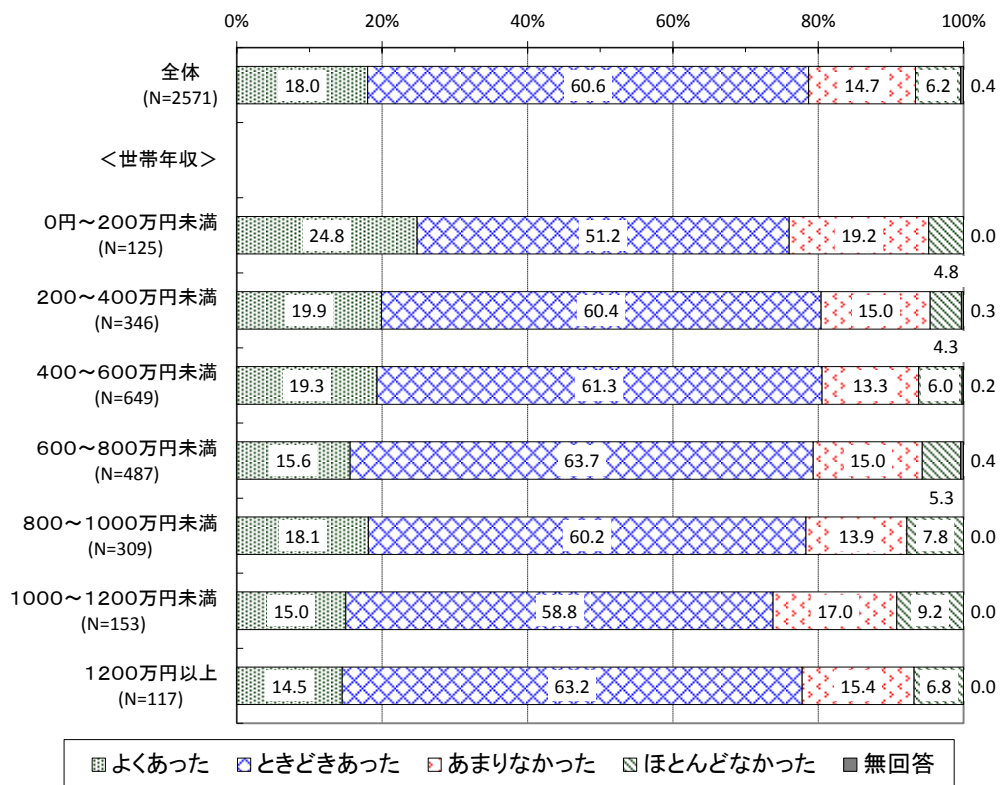
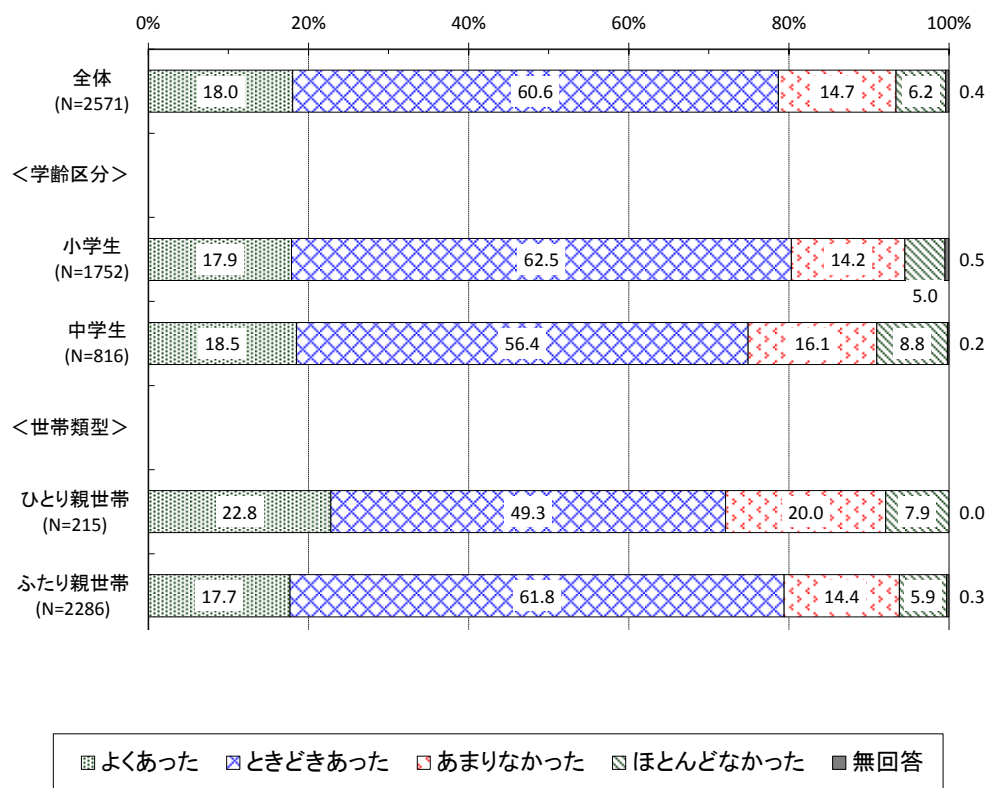
①子どもにあたってしまった経験



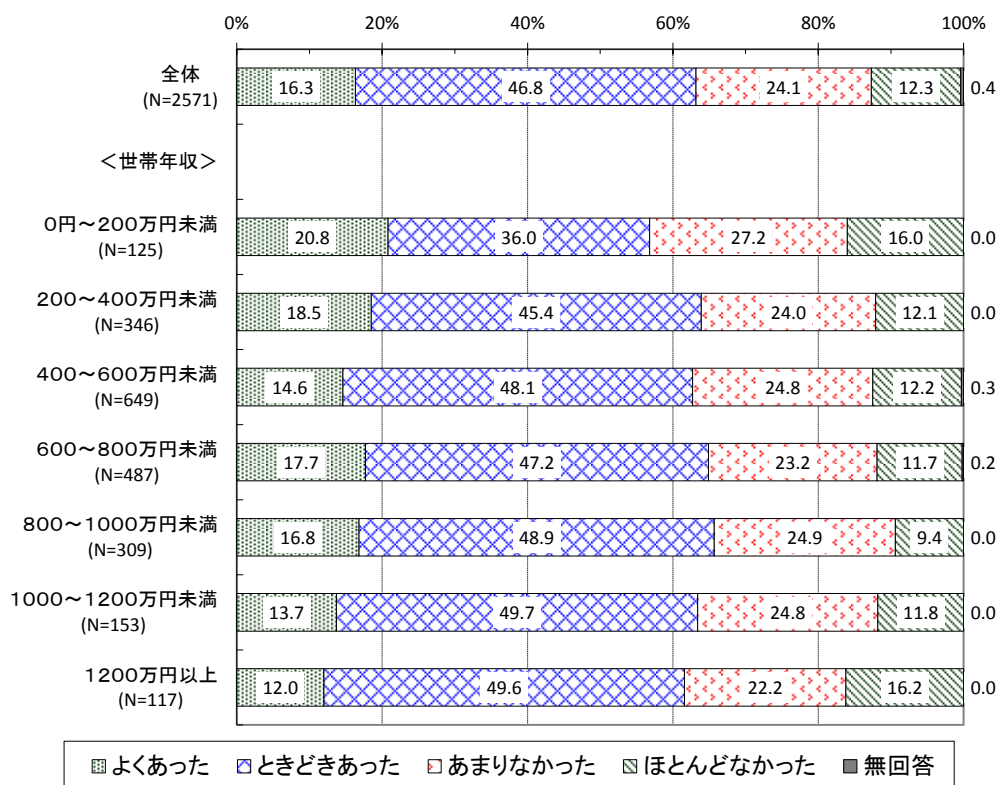
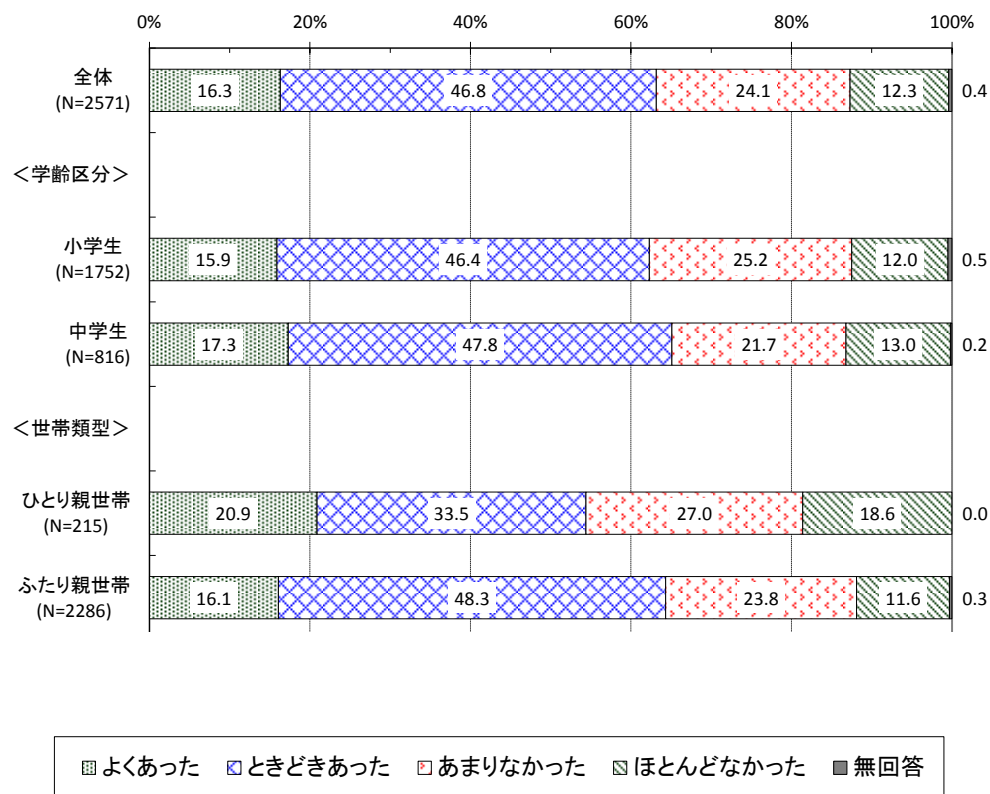
②子どもを叩いてしまった経験



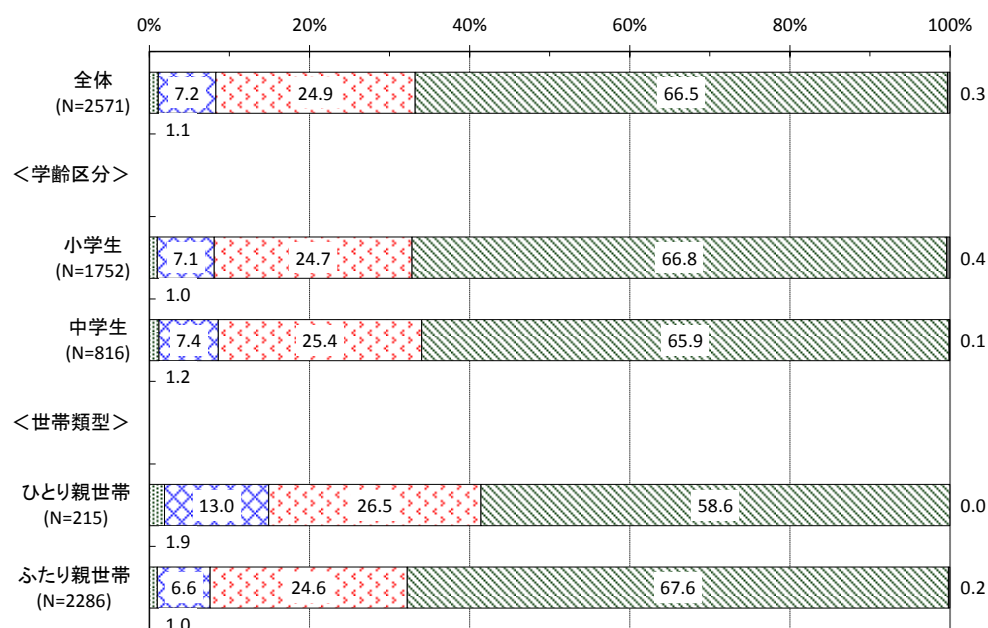
③厳しく叱ってしまった経験



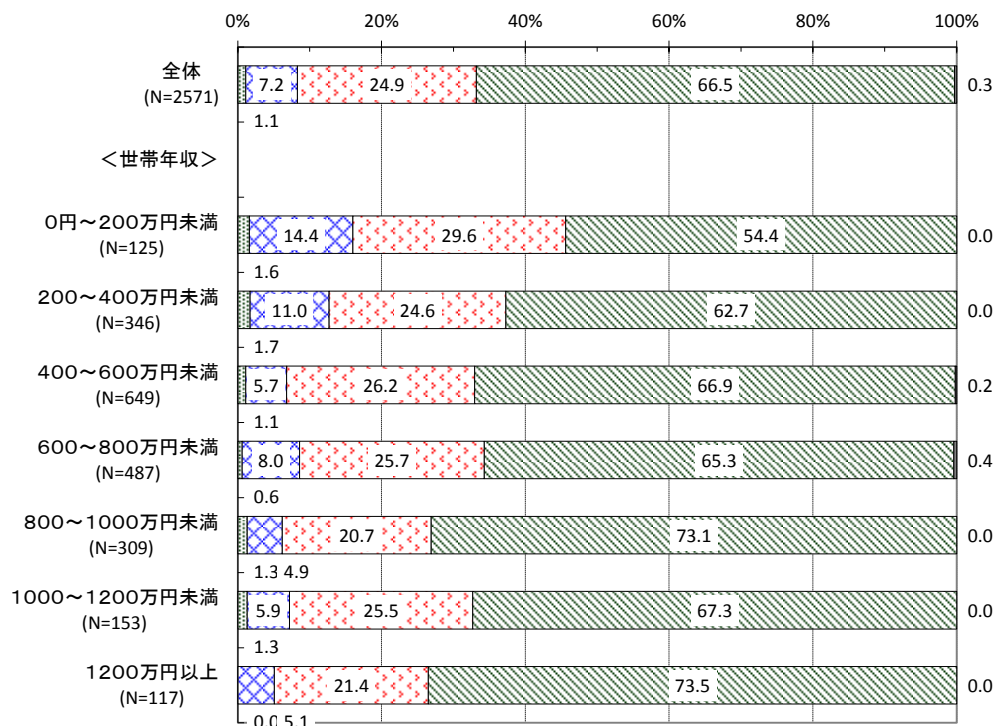
④育児ストレスを感じた経験



⑤子どもの世話に関心をなくした経験



よくあった ときどきあった あまりなかった ほとんどなかった 無回答



よくあった ときどきあった あまりなかった ほとんどなかった 無回答

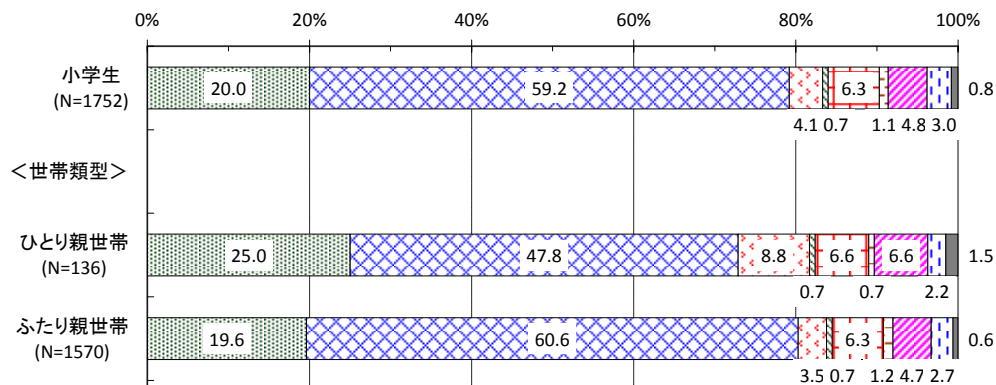
5. 子どもの生活等

(1) 放課後の居場所（小学生）

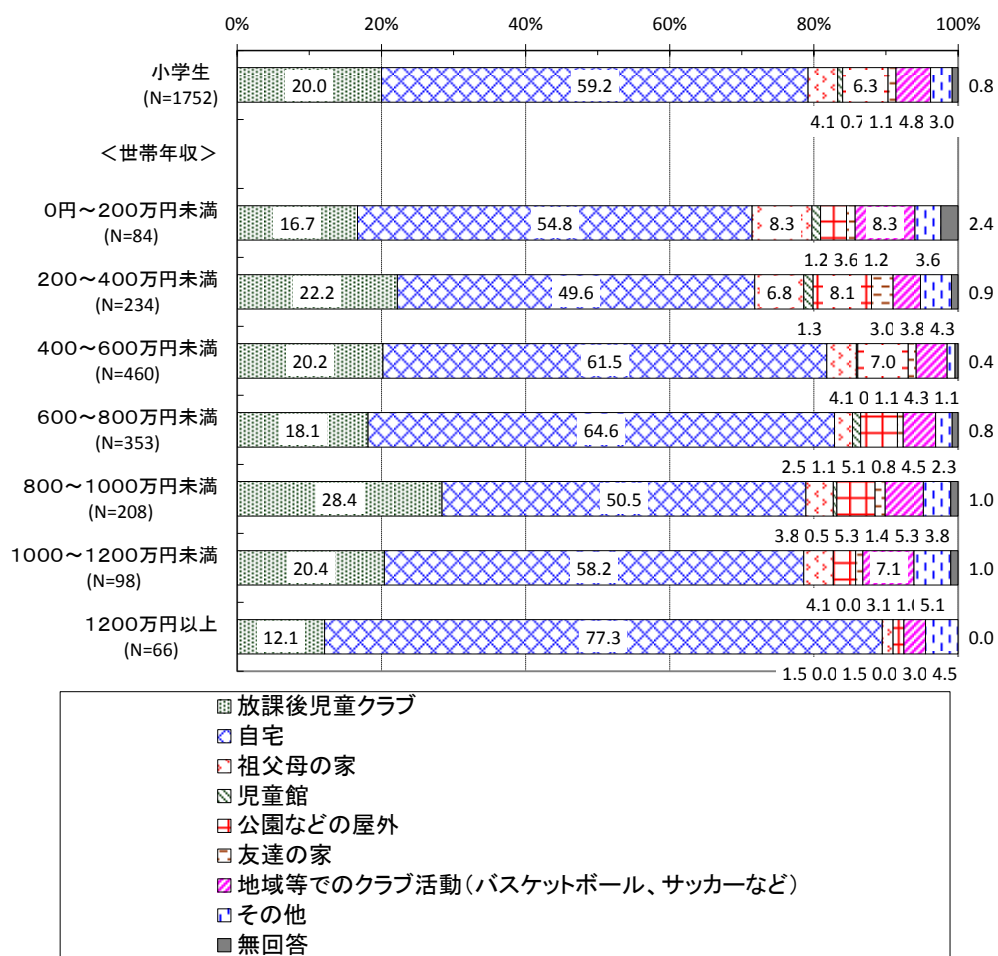
お子さんが小学生の方にうかがいます。

問8 お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。
(○は1つ)

- ・全体結果では、「自宅」(59.2%)と回答した割合が最も多く、次いで「放課後児童クラブ」(20.0%)となっており、この二つで全体の約8割(79.2%)を占めている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「放課後児童クラブ」の利用が25.0%であり、ふたり親世帯(19.6%)よりも高くなっている。
また「祖父母の家」についても、8.8%となっており、ふたり親世帯(3.5%)よりも高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、年収1200万円以上を除き、「放課後児童クラブ」「自宅」とともに世帯年収による大きな差は生じていない。
世帯年収0～200万円未満、200～400万円未満では、「祖父母の家」と回答した割合が8.3%、6.8%と、全体結果(4.1%)よりも高くなっている。



- 放課後児童クラブ
- 自宅
- 祖父母の家
- 児童館
- 公園などの屋外
- 友達の家
- 地域等でのクラブ活動(バスケットボール、サッカーなど)
- その他
- 無回答



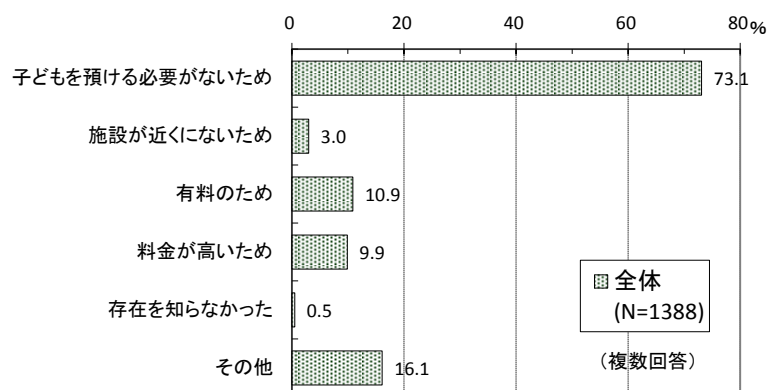
（２）放課後児童クラブを利用しない理由

お子さんが小学生かつ【問８】で「1.放課後児童クラブ」と回答しなかった方にうかがいます。

問８－１ 放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

放課後児童クラブを利用しない理由について、

- ・全体結果では、「子どもを預ける必要がないため」が最も多く（73.1%）、次いで「その他」（16.1%）、「有料のため」（10.9%）、「料金が高いため」（9.9%）の順となっている。
なお、「その他」については、主なものとして「子どもの意思を優先したため」（55件）、「塾や習い事があるため」（26件）、「利用時間が合わない」（11件）などである。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で、「有料のため」「料金が高いため」と回答した割合が、ふたり親世帯を上回っている。
- ・世帯年収別でみると、0～200万円未満、200～400万円未満で、「有料のため」「料金が高いため」と回答した割合が、全体結果を上回っている。



全体結果よりも5ポイント以上高い
 全体結果よりも5ポイント以上低い

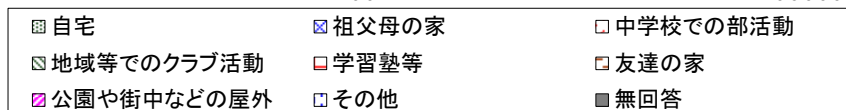
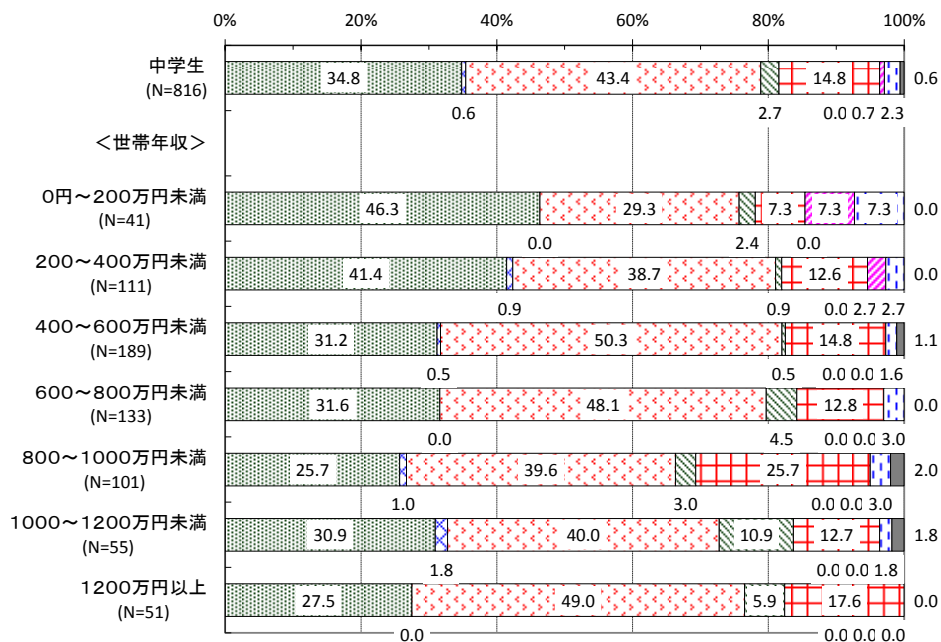
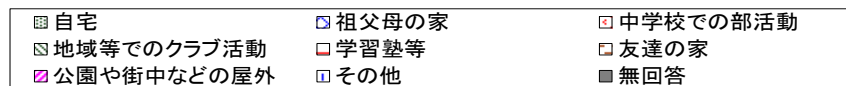
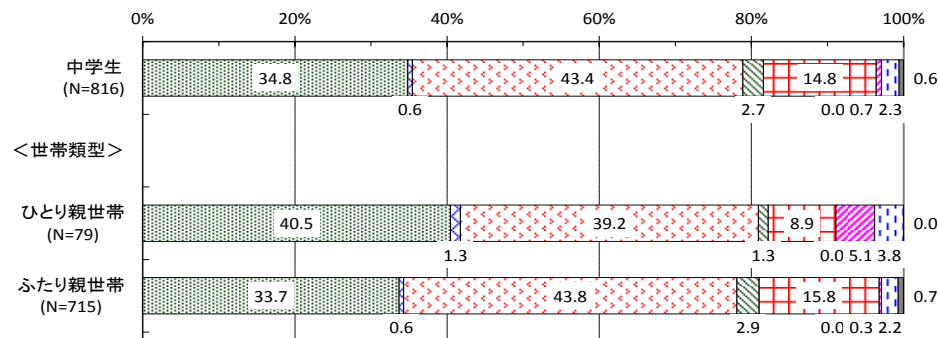
		サ ン プ ル 数	必 要 が な い 預 め る	子 ど も を 預 め る	施 設 が 近 く に な る	有 料 の た め	料 金 が 高 い た め	か つ た 存 在 を 知 ら な い	そ の 他
単位：％									
全体		1388	73.1	3.0	10.9	9.9	0.5	16.1	
世帯 類型	ひとり親世帯	100	55.0	2.0	22.0	18.0	1.0	21.0	
	ふたり親世帯	1252	74.6	3.0	10.0	9.2	0.5	15.7	
世帯 年収	0円～200万円未満	68	47.1	5.9	23.5	26.5	1.5	14.7	
	200～400万円未満	180	68.3	1.7	18.9	16.7	1.1	17.2	
	400～600万円未満	365	74.8	3.6	12.3	11.0	0.5	13.7	
	600～800万円未満	286	77.6	2.8	6.3	7.0	0.0	15.4	
	800～1000万円未満	147	74.8	4.1	6.1	6.8	0.7	18.4	
	1000～1200万円未満	77	68.8	2.6	5.2	1.3	0.0	23.4	
	1200万円以上	58	72.4	0.0	1.7	1.7	0.0	19.0	

(3) 放課後の居場所（中学生）

お子さんが中学生の方にうかがいます。

問9 お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。
(○は1つ)

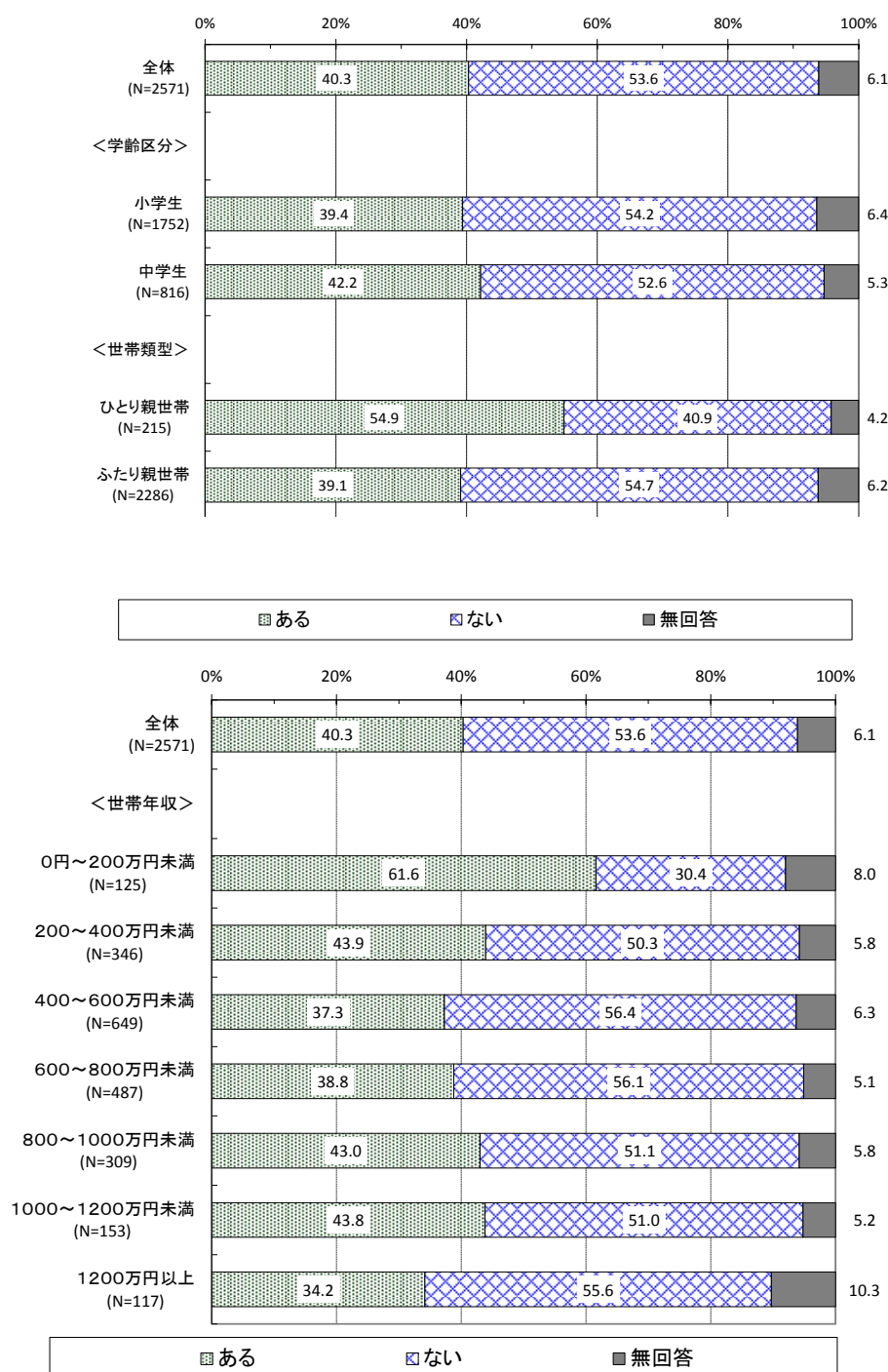
- ・全体結果でみると、最も多いのは「部活動」で 43.4%、次いで「自宅」(34.8%)、「学習塾等」(14.8%) の順となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「部活動」が 39.2%で、ふたり親世帯 (43.8%) に比べ低い。また、「学習塾等」も 8.9%と、ふたり親世帯 (15.8%) に比べ低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200 万円未満の世帯では、「部活動」が 29.3%、「学習塾等」が 7.3%であり、全体結果 (43.4%、14.8%) 及び他の年収区分に比べ、低くなっている。



(4) 子どもだけの留守番の有無

問10 お子さんは、通常、放課後に子どもだけで留守番することがありますか。(○は1つ)

- ・全体結果でみると、小学生、中学生に関係なく、約4割の世帯で、子どもだけで留守番することが「ある」と回答している。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、54.9%の世帯で「ある」と回答しており、ふたり親世帯（39.1%）に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、子どもだけで留守番をすることがある世帯が、全ての年収区分において一定程度存在している。

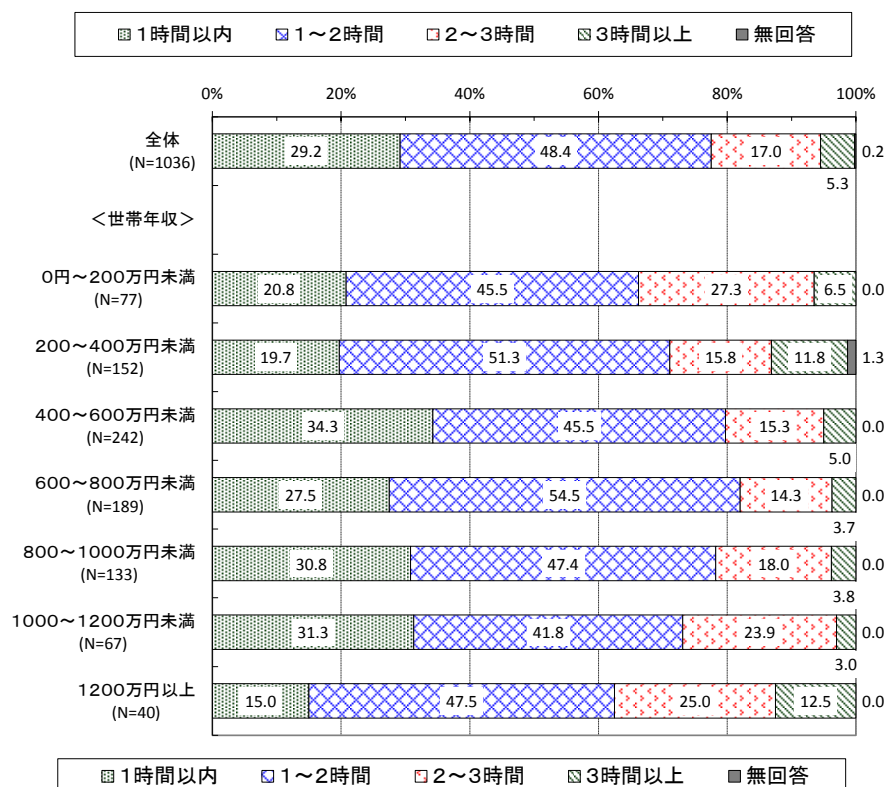
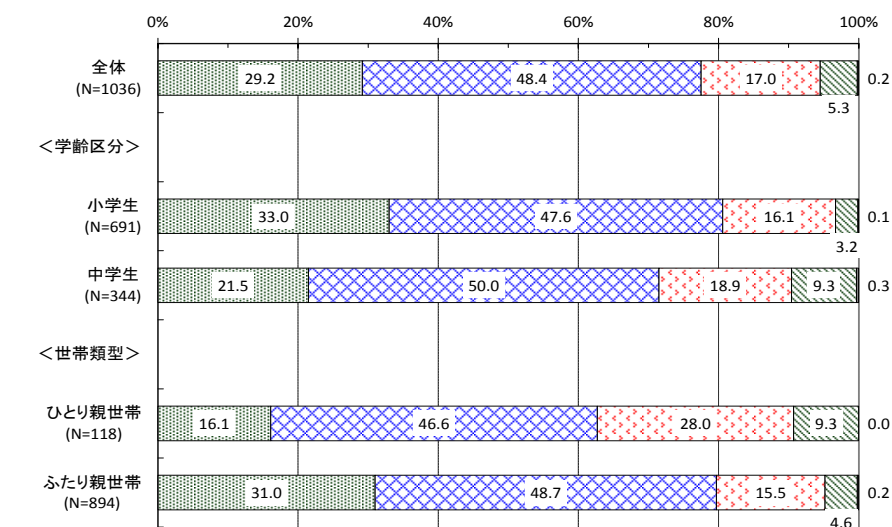


(5) 留守番の時間

【問10】で「1. ある」と回答した方にうかがいます。

留守番時間を選んでください。(〇は1つ)

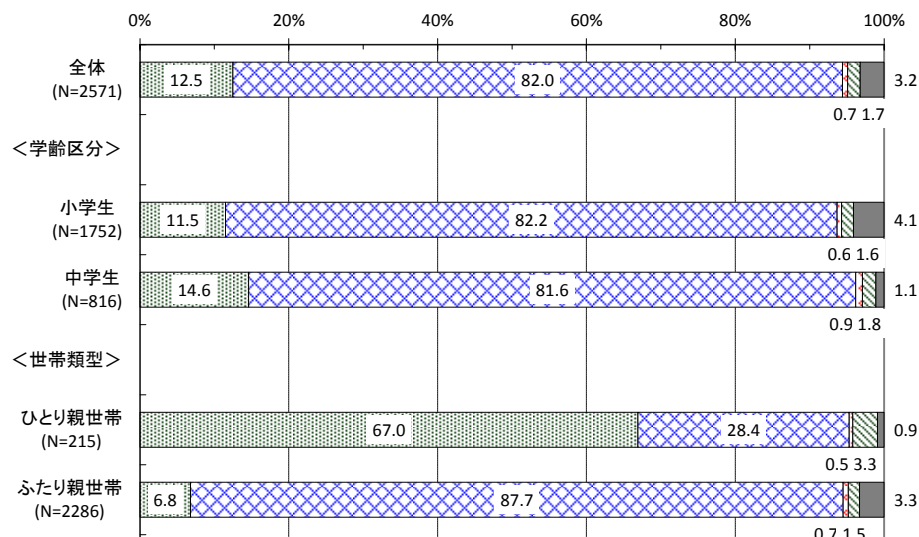
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、留守番時間が2時間以上(「2～3時間」と「3時間以上」を合算)となる世帯が37.3%となっている。
- ・世帯年収別でみると、留守番時間が2時間以上となる世帯は、世帯年収に関わらず一定程度存在する。



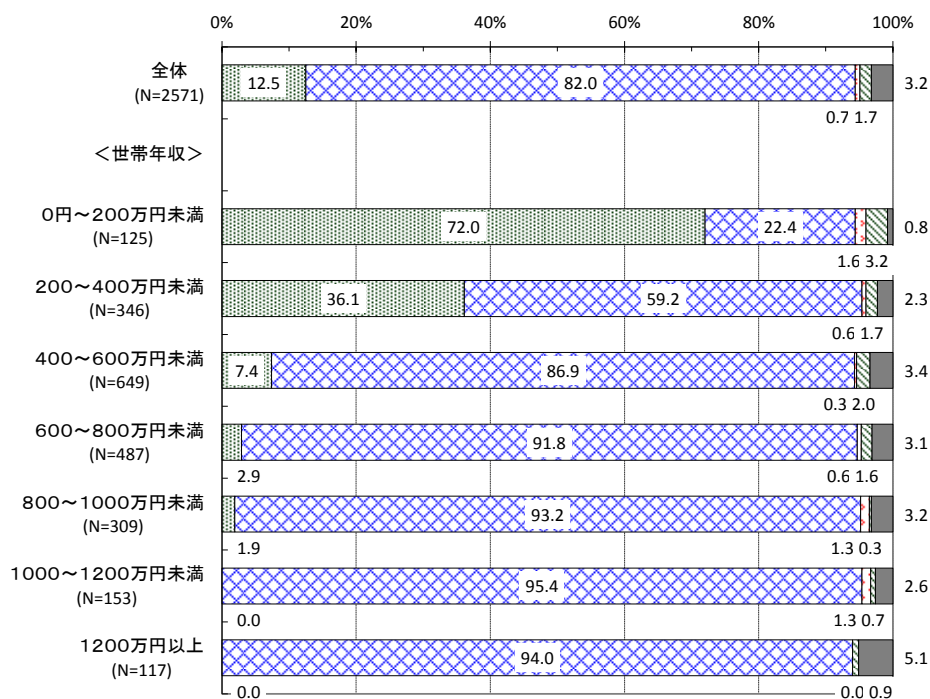
(6) 就学援助制度の利用状況

問 1 1 あなたのご家庭では、お子さんのために「就学援助制度」を利用していますか。(○は1つ)

- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で、就学援助を利用している割合は 67.0%であり、これは、ふたり親世帯 (6.8%) に比べ 60.2 ポイント高くなっている。



■ 利用している
 ■ 利用していない
 ■ 子どもが特別支援学校に通っているのが該当しない
 ■ わからない
 ■ 無回答



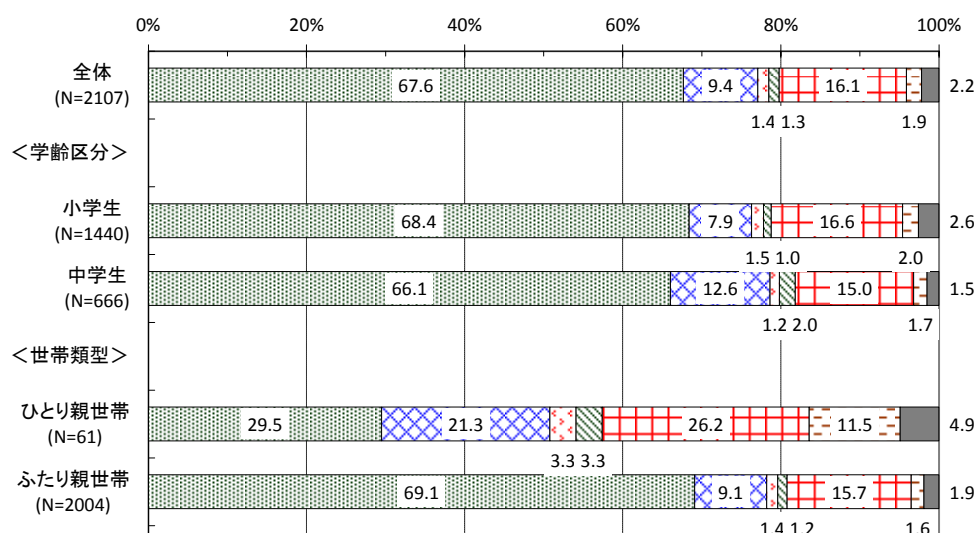
■ 利用している
 ■ 利用していない
 ■ 子どもが特別支援学校に通っているのが該当しない
 ■ わからない
 ■ 無回答

(7) 就学援助制度を利用しない理由

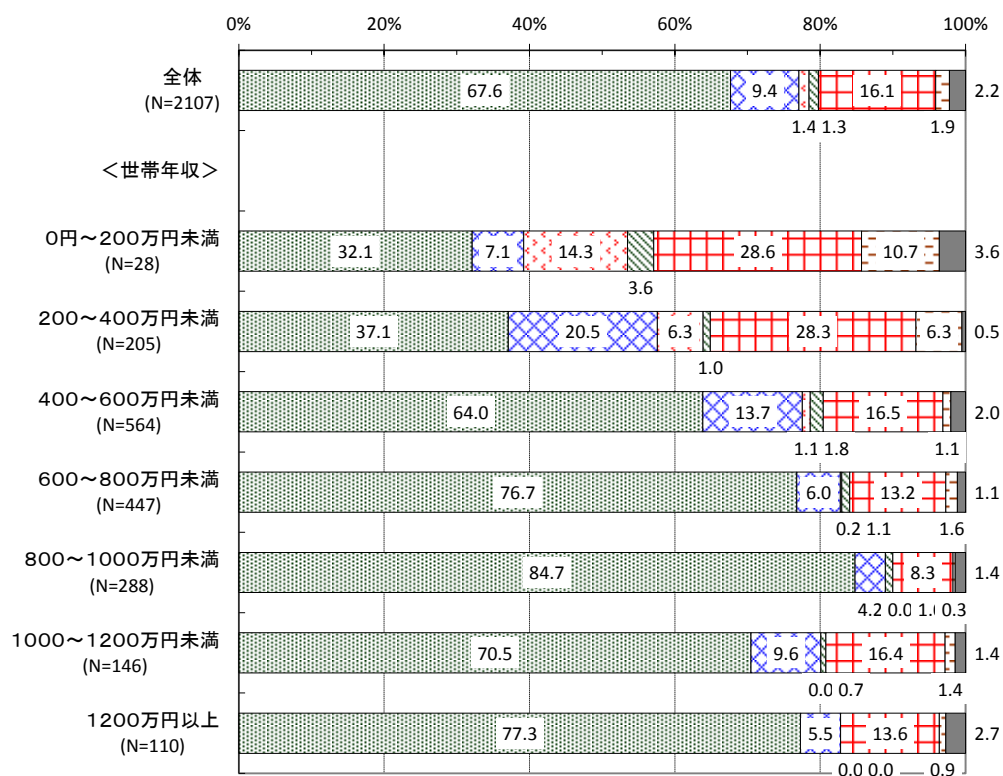
【問 1 1】で「2.利用していない」と答えた方にうかがいます。

問 1 1-1 現在、就学援助を利用していない理由について、もっとも近いもの 1 つに○をつけてください。

- ・全体結果でみると、「必要ないため申請しなかった」が最も多く (67.6%)、次いで「就学援助制度を知らなかった」(16.1%) の順となっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200 万円未満の世帯では、「必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった」が 14.3%、「就学援助制度を知らなかった」が 28.6%となっている。
- 200～400 万円未満の世帯では、「必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった」が 6.3%、「就学援助制度を知らなかった」が 28.3%となっている。



- 必要ないため、申請しなかった
- 必要であるが、申請要件を満たしていなかったため申請しなかった
- 必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった
- 申請したが、認定されなかった
- 就学援助制度を知らなかった
- その他
- 無回答



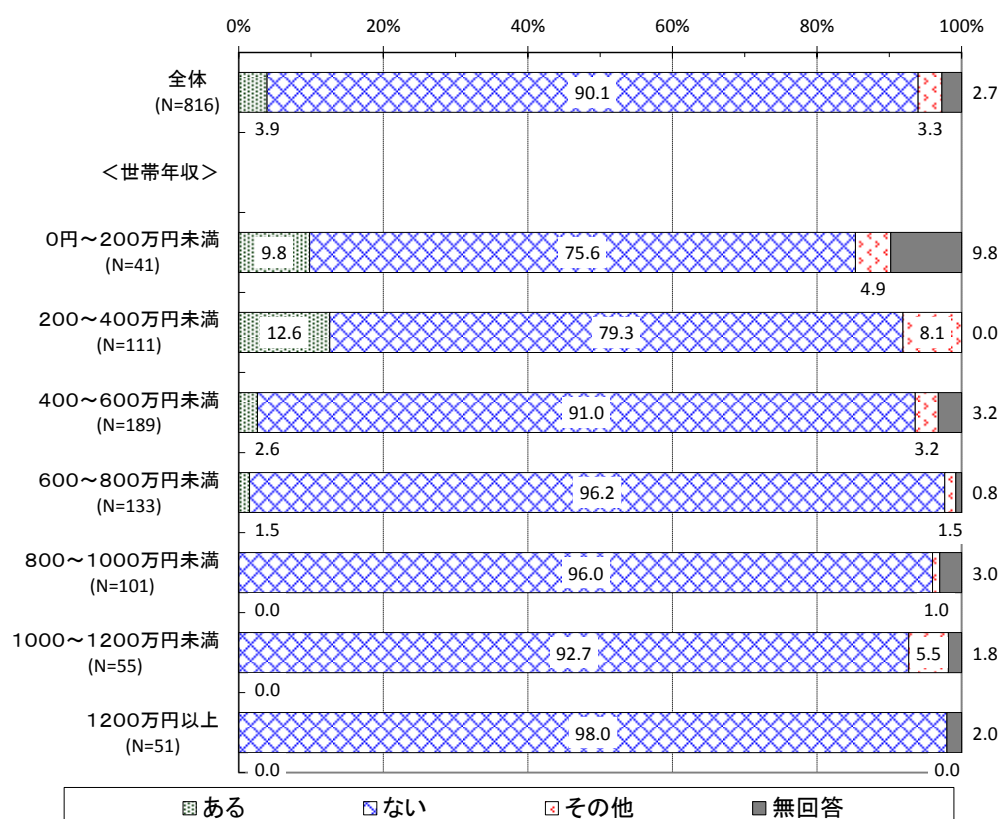
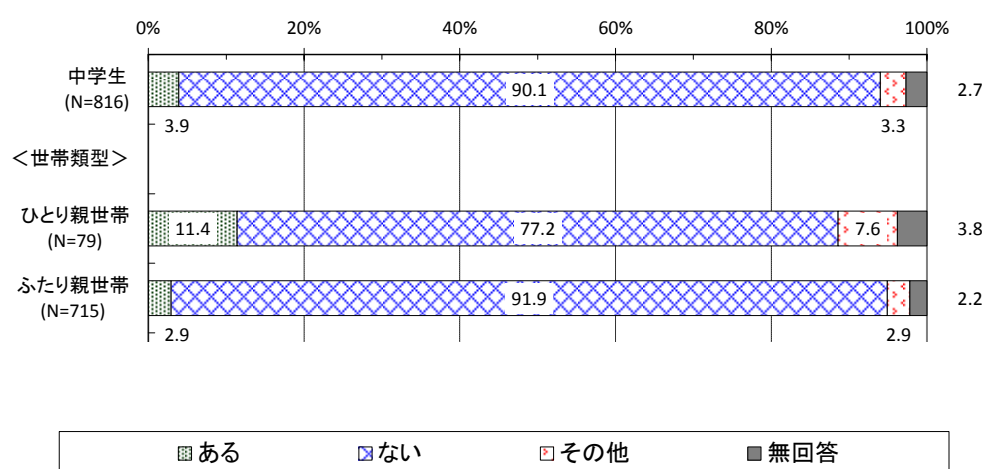
- 必要ないため、申請しなかった
- 必要であるが、申請要件を満たしていなかったため申請しなかった
- 必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった
- 申請したが、認定されなかった
- 就学援助制度を知らなかった
- その他
- 無回答

（８）経済的理由で部活動を断念した経験（中学生）

お子さんが中学生の方にうかがいます。

問１２ 部活動について、経済的な理由から、第１希望の部活の入部をあきらめたり、入部そのものをあきらめたりしたことはありますか。

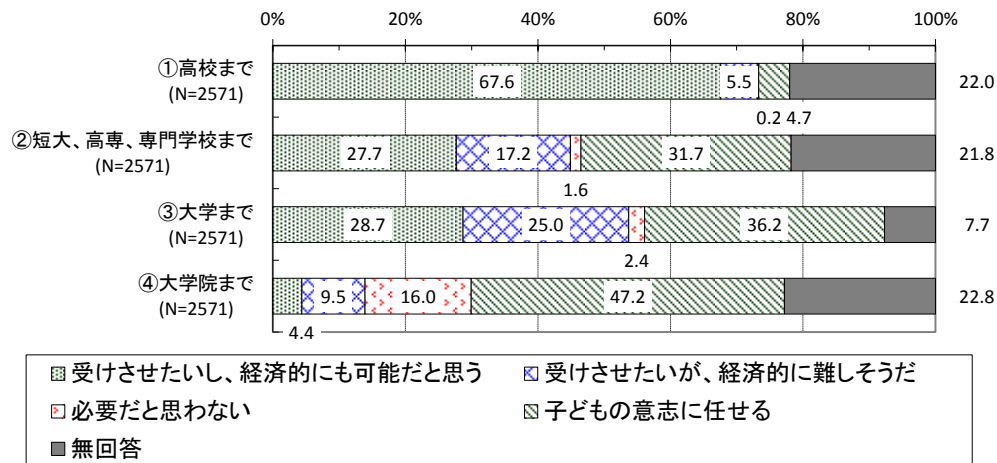
- ・全体結果でみると、3.9%が、経済的な理由から第１希望の部活の入部をあきらめたり、入部そのものをあきらめたりしたことが「ある」と回答している。
- ・世帯年収別でみると、「ある」は、0～200万円未満で9.8%、200～400万円未満で12.6%で、全体結果（3.9%）に比べ高くなっている。



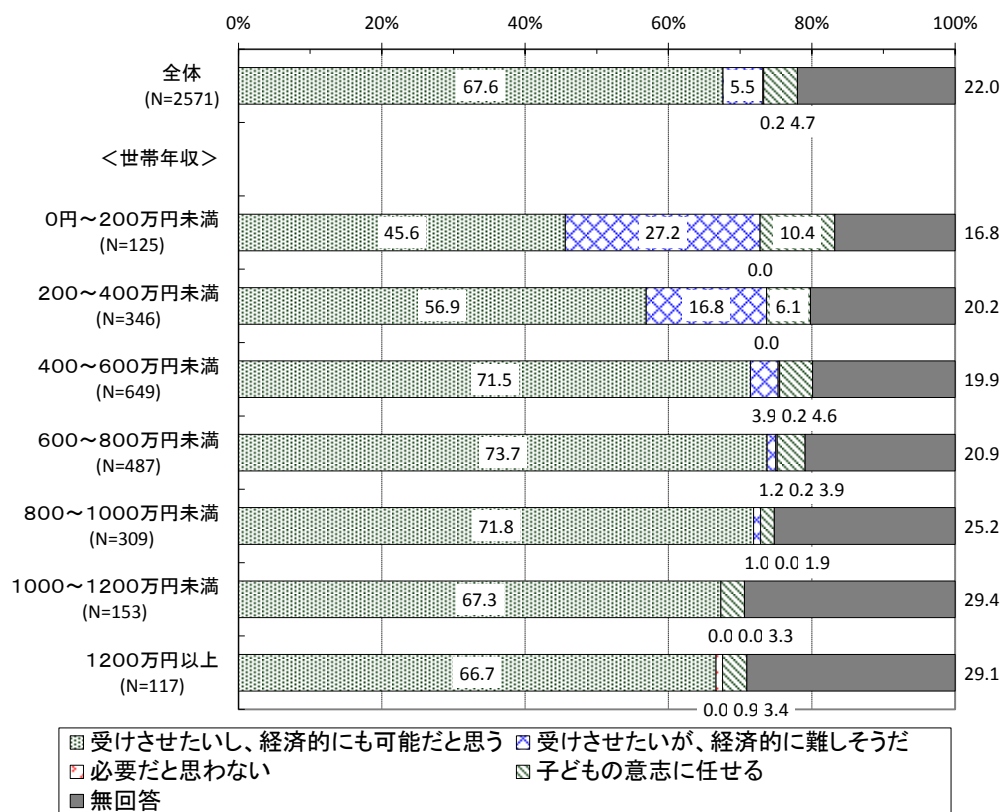
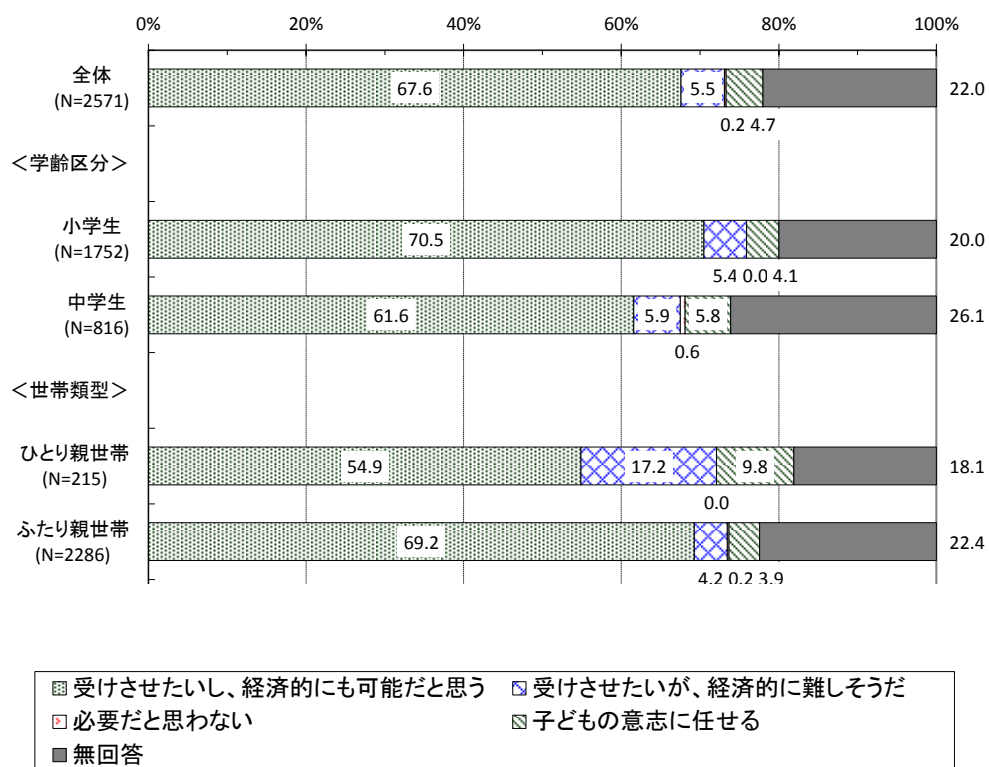
(9) 受けさせたい教育

問13 あなたの家庭では、お子さんにどの段階まで、教育を受けさせたいと考えていますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

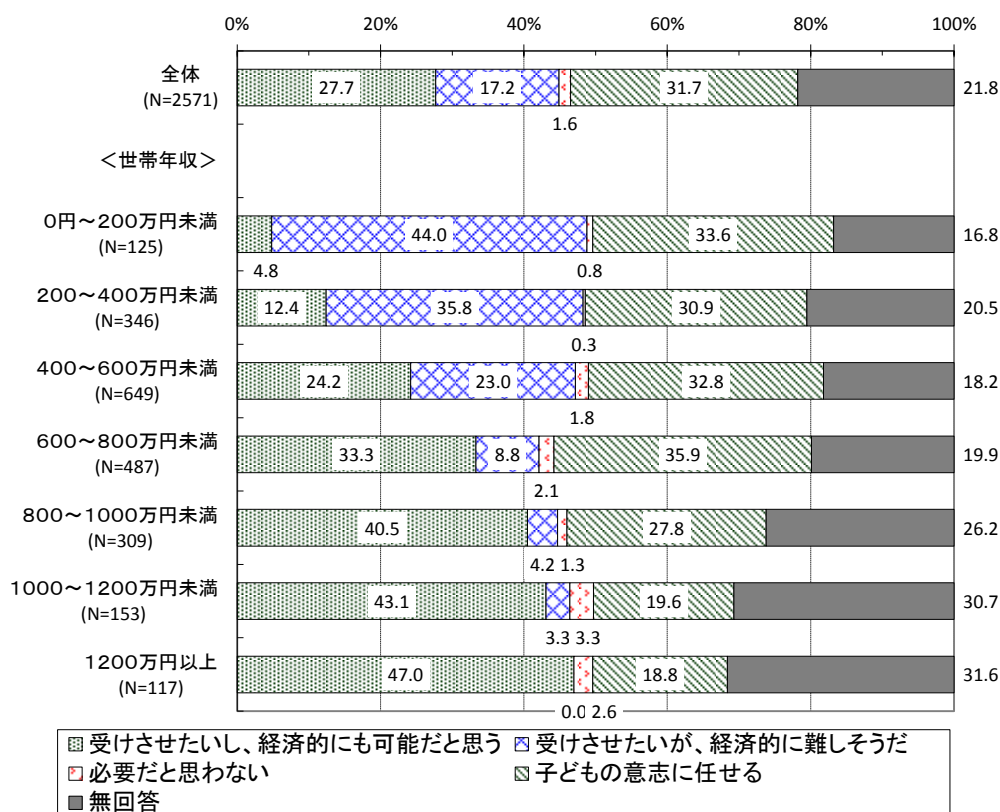
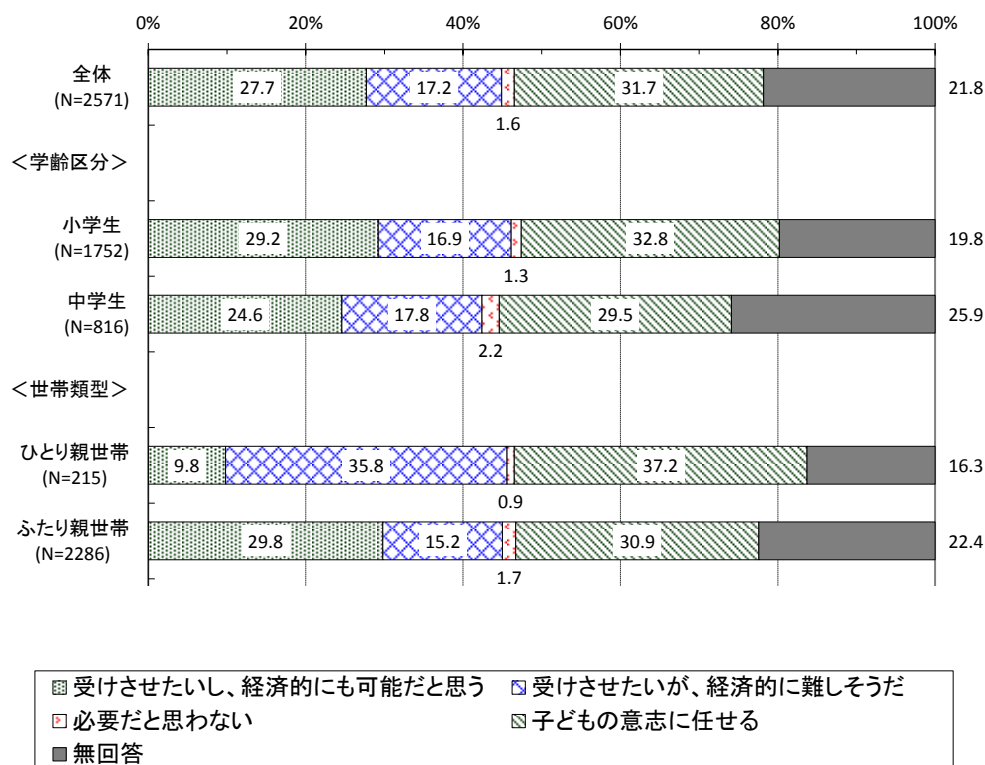
- ・全体結果でみると、
 - ①高校までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、5.5%となっている。
 - ③大学までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、25.0%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、
 - ①高校までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が17.2%、
 - ③大学までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が37.7%となっており、これは、ふたり親世帯（①4.2%、③23.9%）に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、
 - ①高校までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、0～200万円未満で27.2%、200～400万円未満で16.8%と、全体結果（5.5%）に比べ高くなっている。
 - ③大学までの教育については、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、0～200万円未満で42.4%、200～400万円未満で42.8%、400～600万円未満で32.4%と、全体結果（25.0%）に比べ、高くなっている。



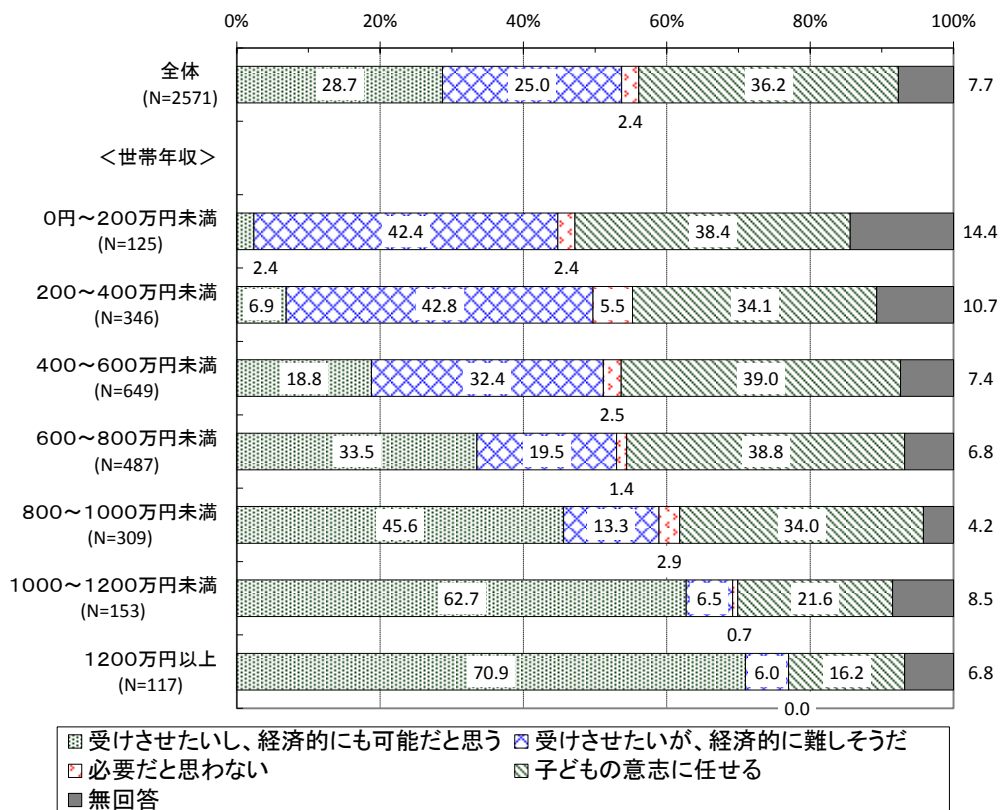
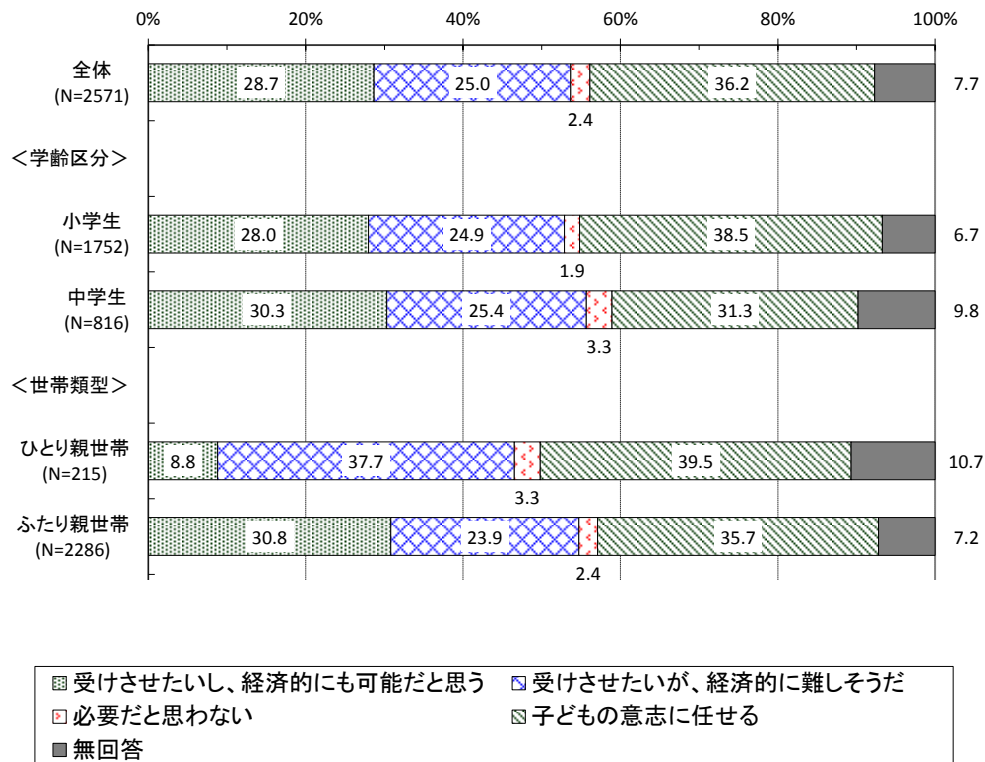
①希望学歴：高校まで



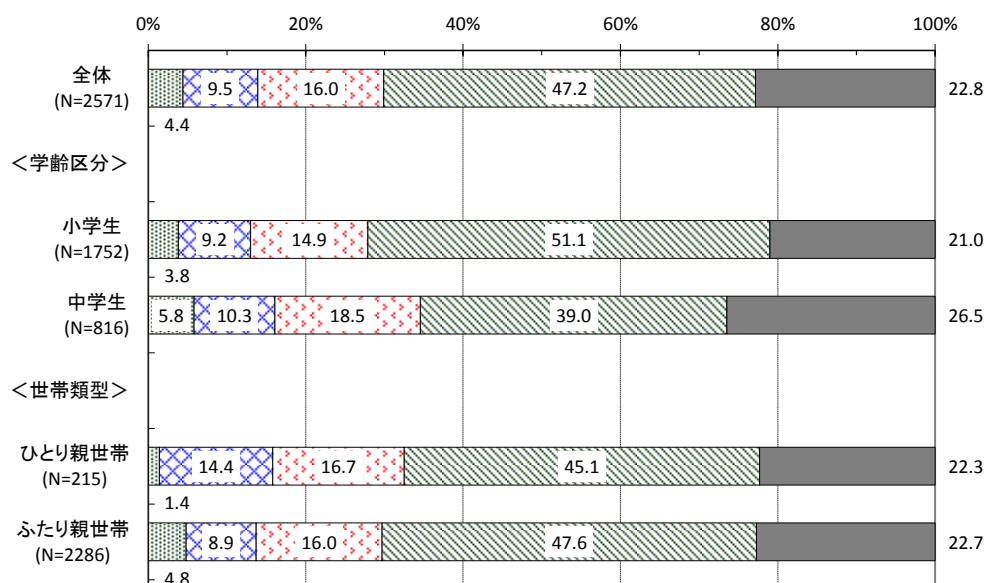
②希望学歴：短大、高専、専門学校まで



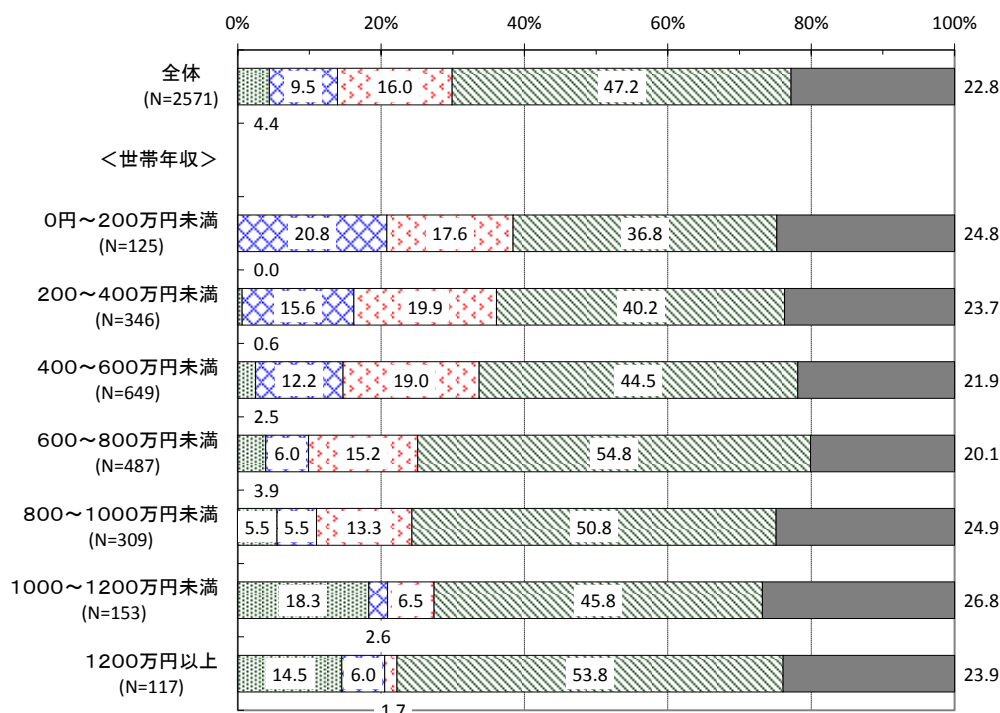
③希望学歴；大学まで



④希望学歴；大学院まで



■ 受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
 ■ 受けさせたいが、経済的に難しそうだ
 ■ 必要だと思わない
 ■ 子どもの意志に任せる
 ■ 無回答

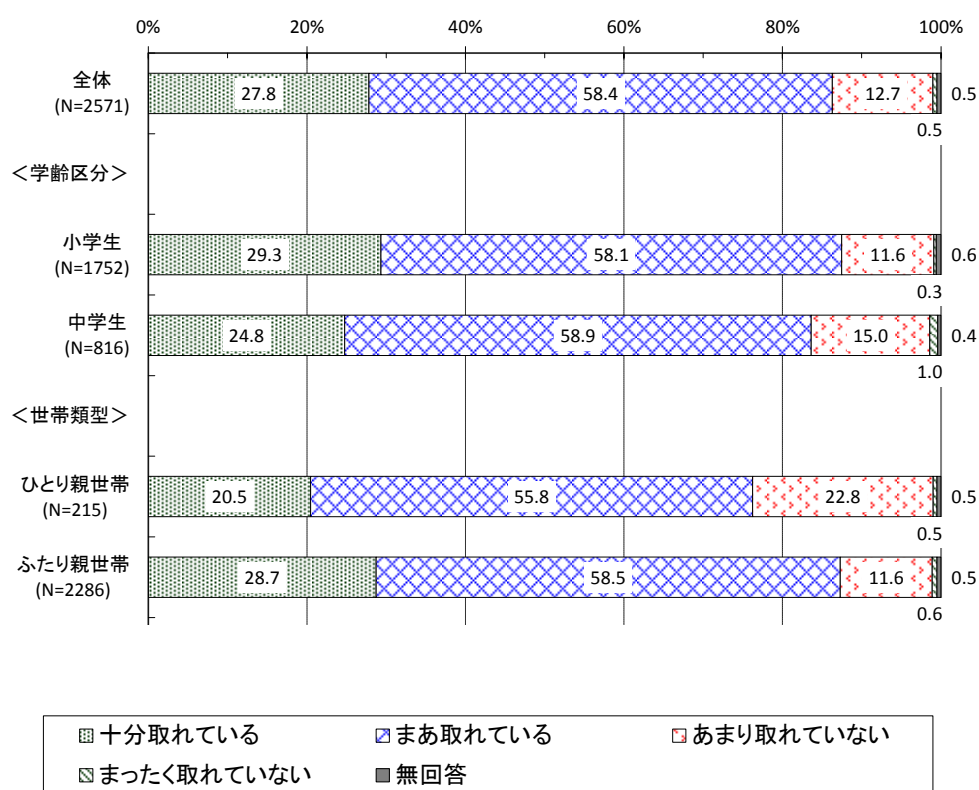


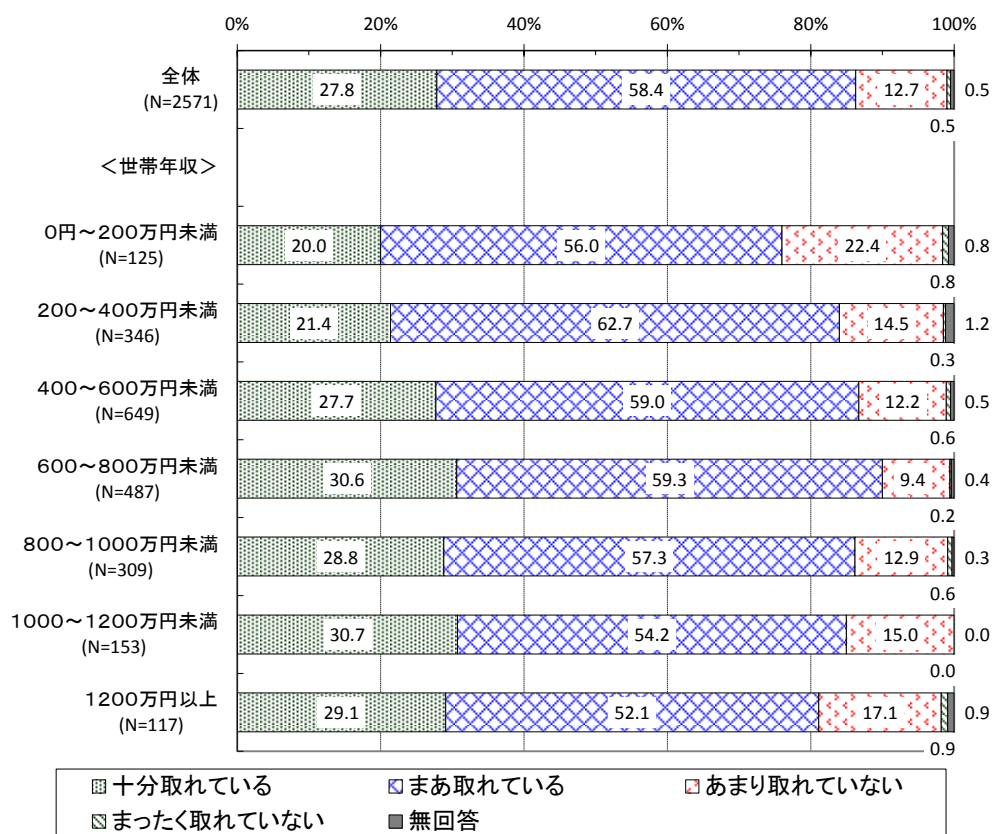
■ 受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
 ■ 受けさせたいが、経済的に難しそうだ
 ■ 必要だと思わない
 ■ 子どもの意志に任せる
 ■ 無回答

(10) 子どもとの団らん時間

問14 あなたの家庭では、お子さんとの団らんの時間がどのくらい取れていますか。(○は1つ)

- ・全体結果でみると、「十分取れている」(27.8%)、「まあ取れている」(58.4%)を合わせると86.2%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で「十分取れている」(20.5%)、「まあ取れている」(55.8%)を合わせると76.3%で、ふたり親世帯(87.2%)に比べ低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「十分取れている」「まあ取れている」を合計した割合は、世帯年収による大きな差は生じていない。





(1 1) 食事の頻度

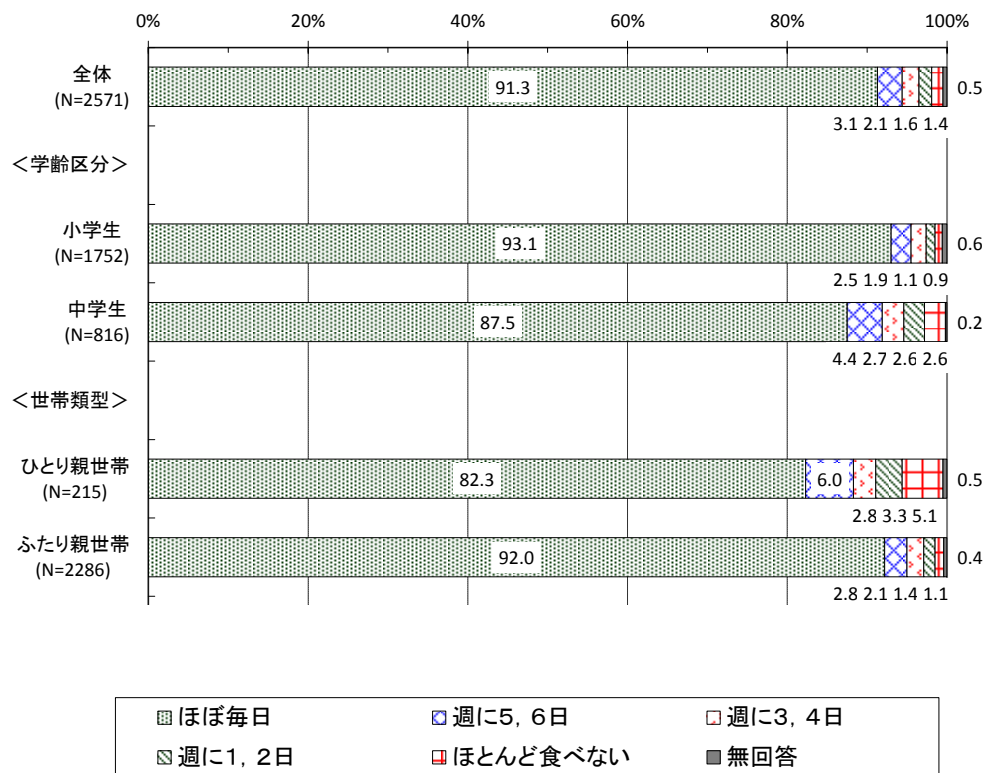
問 1 5 お子さんは、週にどのくらい朝ごはん・晩ごはんを食べていますか。(○は1つ)

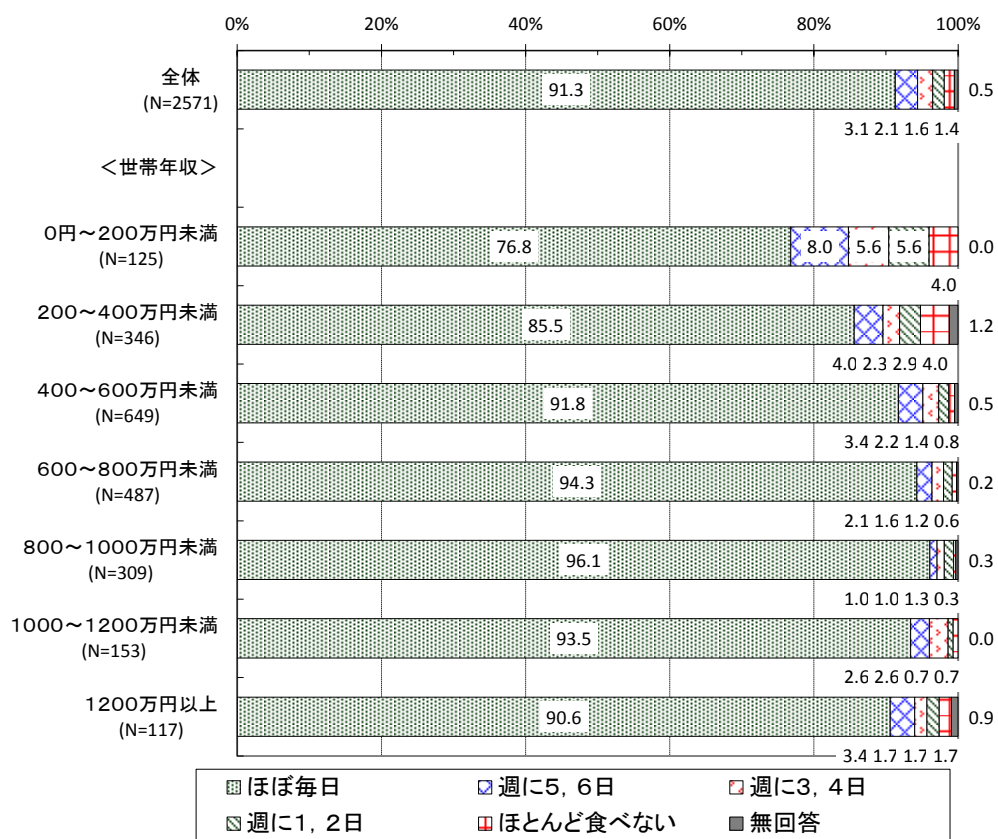
①朝ごはん

②晩ごはん

①朝ごはんの頻度

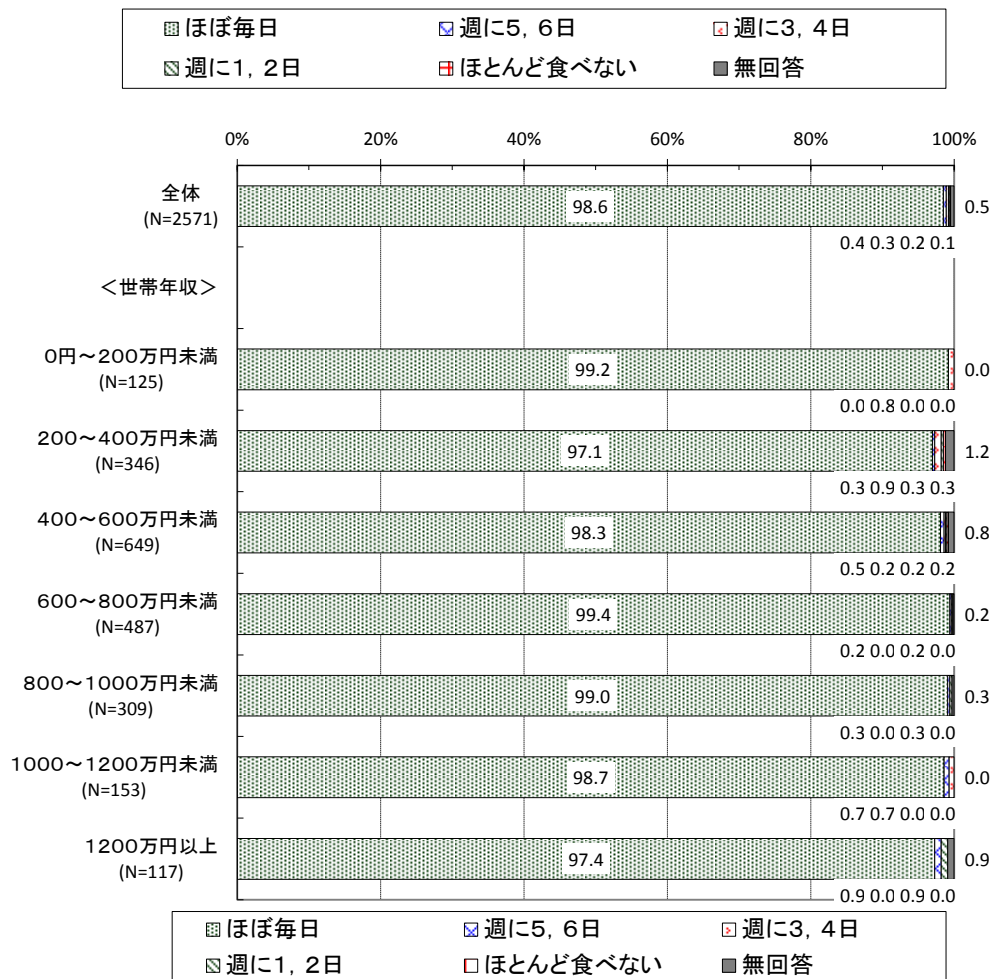
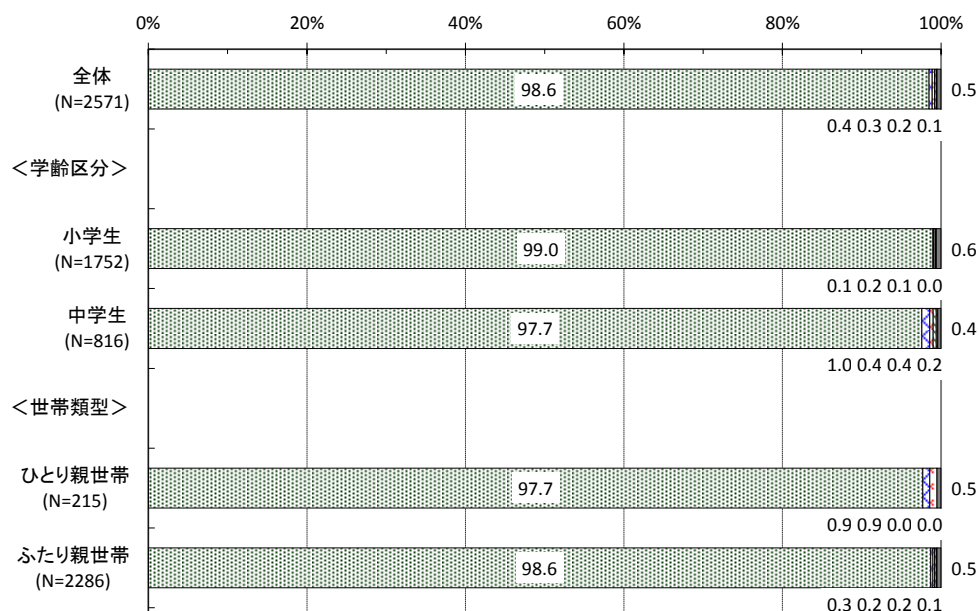
- ・全体結果でみると、91.3%の世帯で、「ほぼ毎日」と回答している。
- ・世帯類型別、世帯年収別でみると、いずれの世帯も「ほぼ毎日」が大半を占めるが、全ての区分において、朝ごはんを食べていない子どもの割合が一定程度存在する。





②晩ごはんの頻度

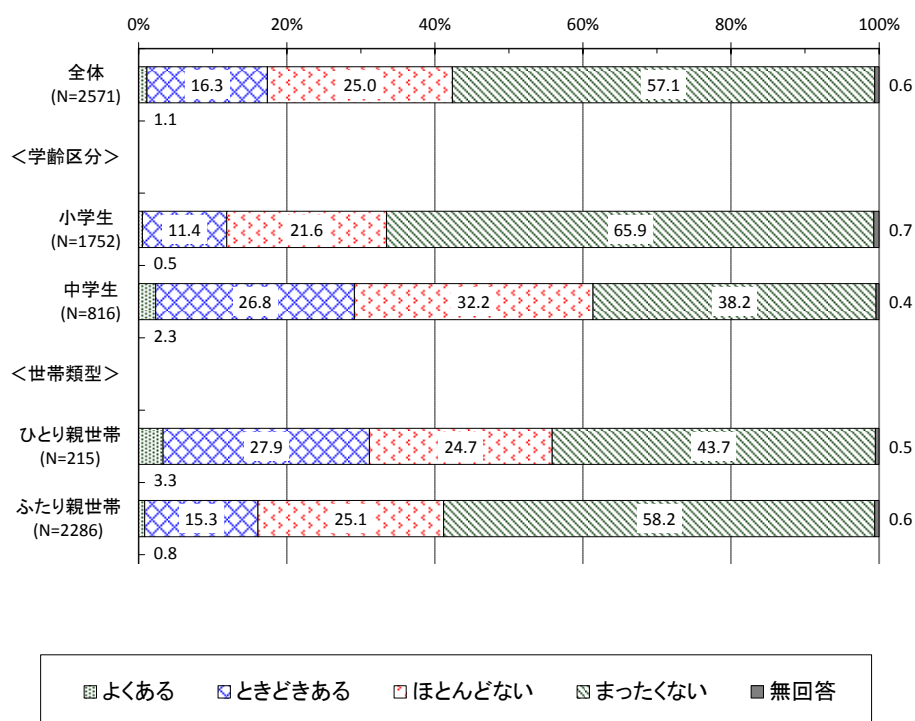
- ・晩ごはんについては、いずれの世帯でも、おおむね毎日食べているという結果となっている。

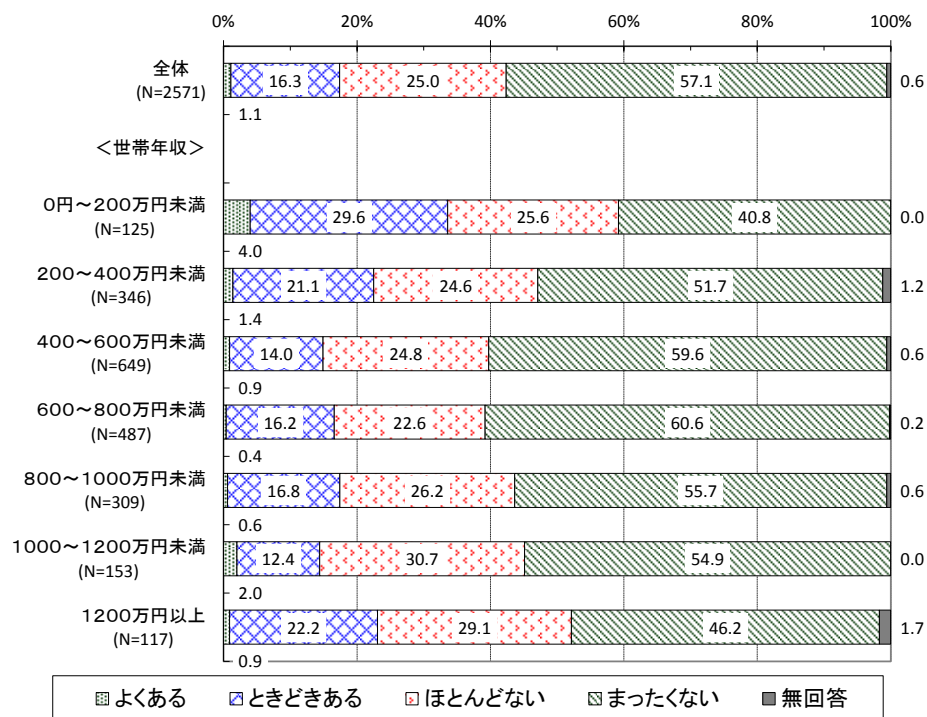


(12) 子どもだけの食事頻度

問16 お子さんは、大人が家にいないため、独りで（子どもだけで）ご飯を食べることがありますか。（○は1つ）

- ・全体結果をみると、「よくある」が1.1%、「ときどきある」が16.3%で、合わせて17.4%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「よくある」が3.3%、「ときどきある」が27.9%で、合わせて31.2%となっている。
- ・世帯年収別でみると、「よくある」「ときどきある」の割合は、年収に関わらず一定程度存在する。

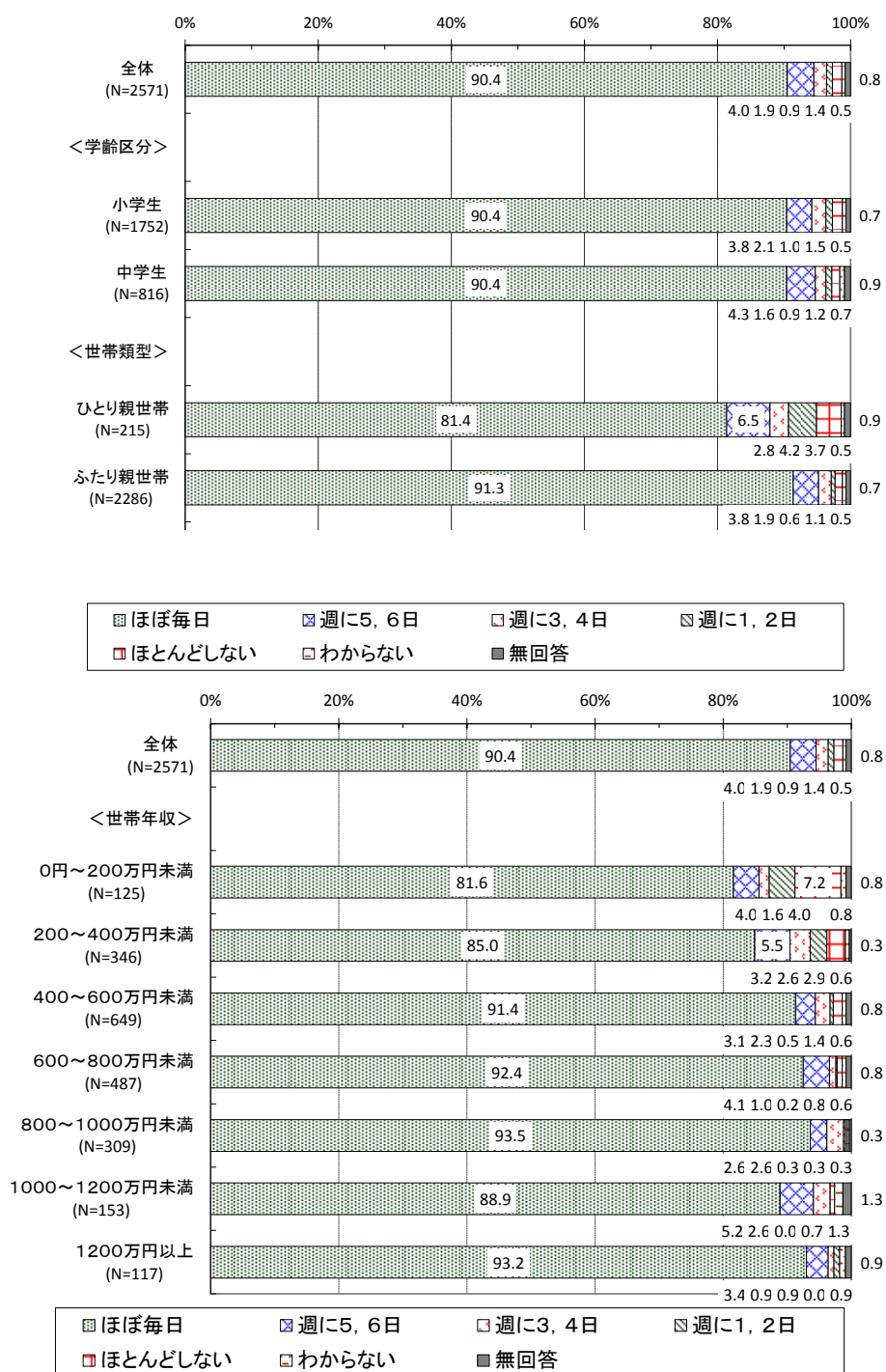




(13) 基本的な生活習慣（歯磨きの頻度）

問17 お子さんは、週にどのくらい歯磨きをしていますか。（○は1つ）

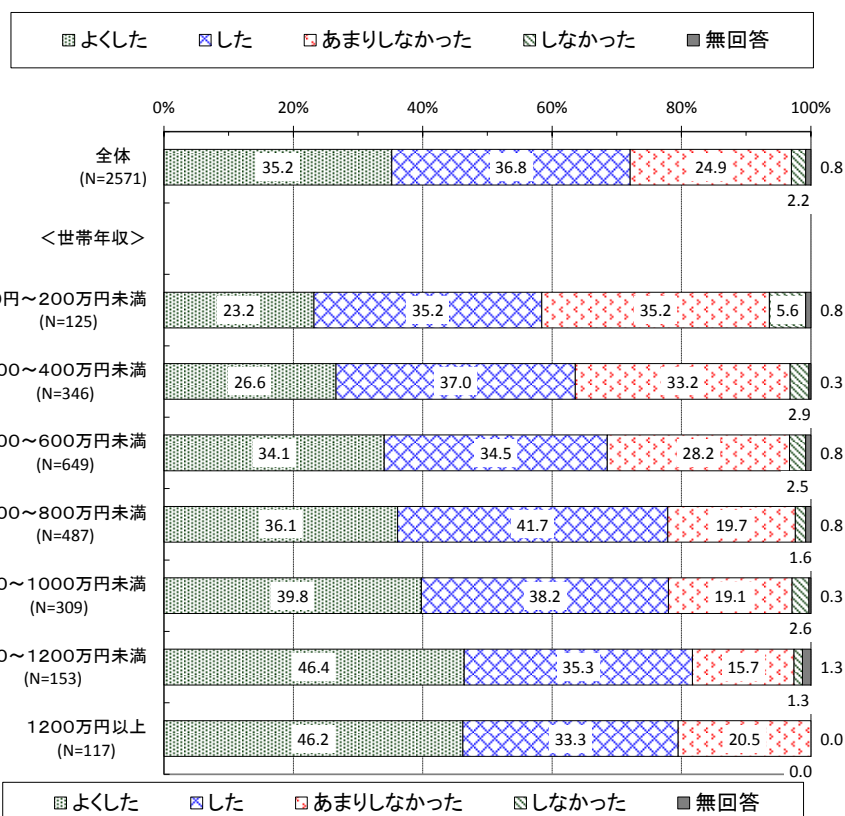
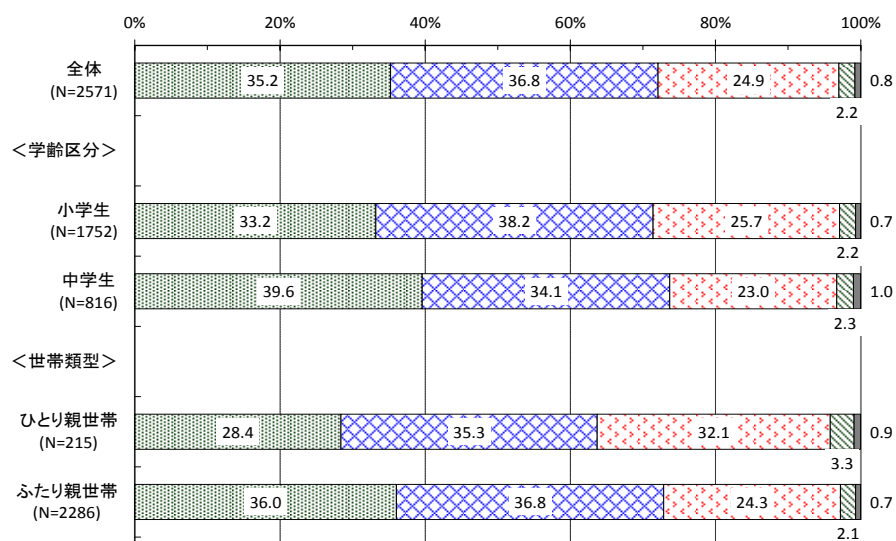
- ・全体結果でみると、90.4%で「ほぼ毎日」と回答している。
- ・世帯類型別、世帯年収別でみると、いずれの世帯も「ほぼ毎日」が大半を占めるが、全ての区分において、歯磨きをしないことがある子どもの割合が一定程度存在する。



(14) 絵本の読み聞かせ（幼児期の親子のふれあい）

問18 あなたのご家庭では、次のようなことをしていましたか（していますか）。（○は1つ）
①お子さんが小さいころの絵本の読み聞かせ

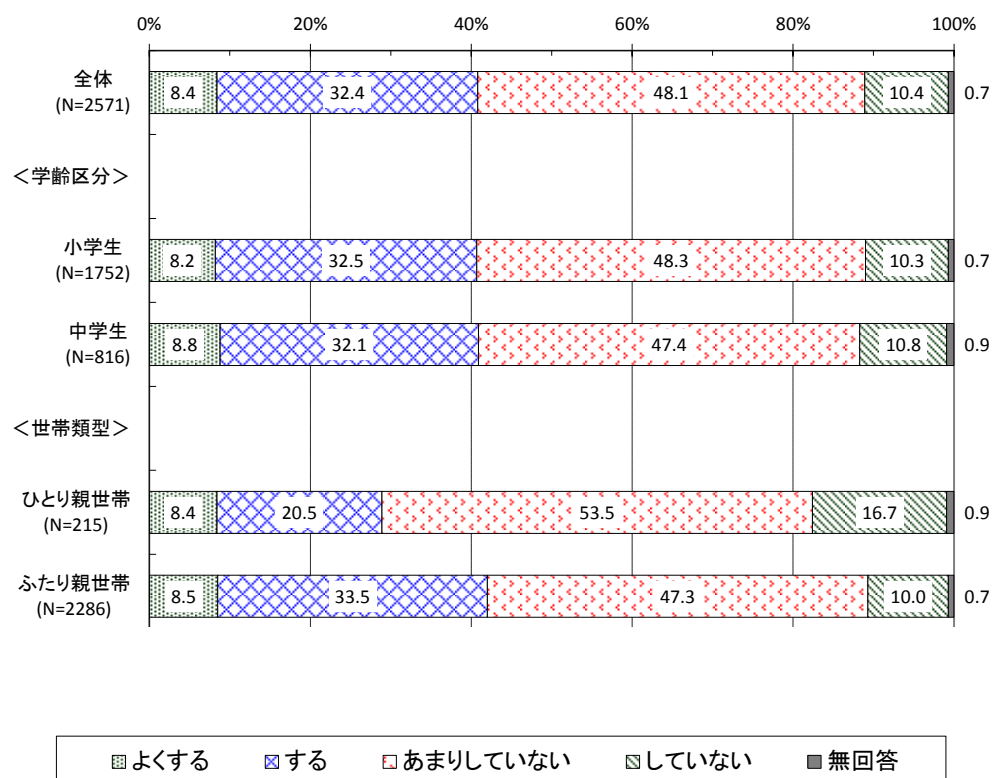
- ・全体結果でみると、「よくした」（35.2%）、「した」（36.8%）を合わせると72.0%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「よくした」が28.4%で、ふたり親世帯（36.0%）より7.6ポイント低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「よくした」が、0～200万円未満で23.2%、200～400万円未満で26.6%と、全体結果（35.2%）に比べ低くなっている。

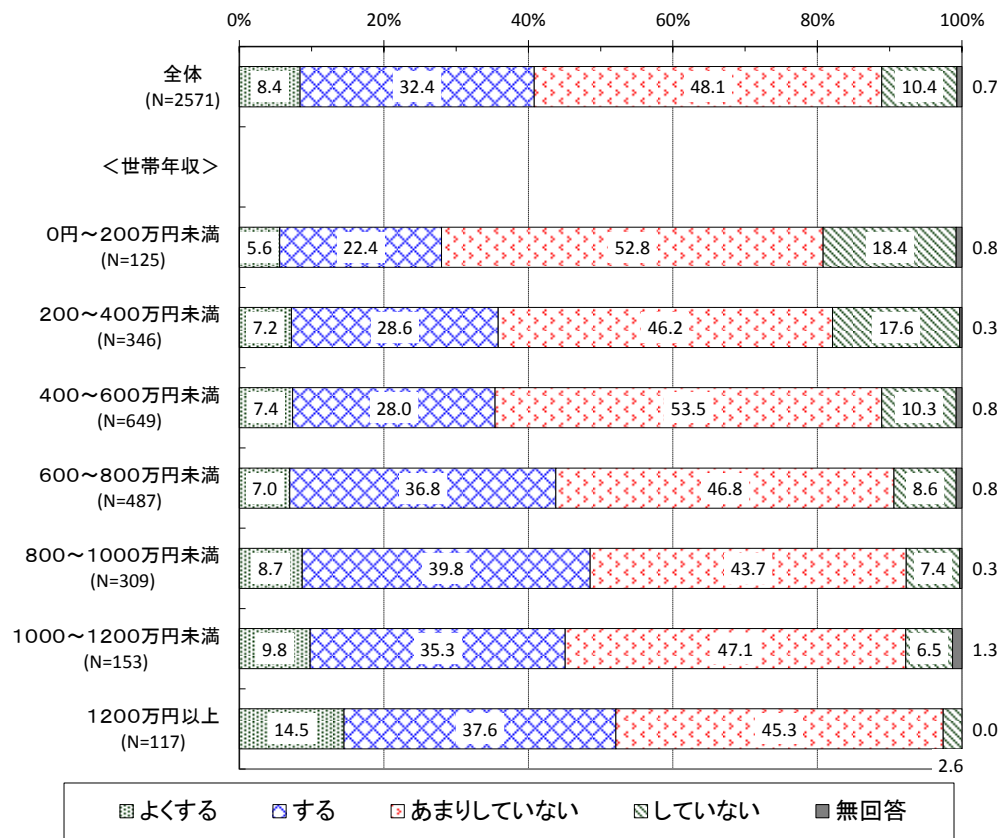


(15) 文化とのふれあい

問18 あなたのご家庭では、次のようなことをしていましたか（していますか）。(○は1つ)
②お子さんと一緒に、美術館や博物館などの文化施設への訪問

- ・全体結果でみると、「していない」は10.4%であった。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「していない」が16.7%で、ふたり親世帯(10.0%)に比べ6.7ポイント高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「していない」の割合は、0～200万円未満で18.4%、200～400万円未満で17.6%と、全体結果(10.4%)に比べ高くなっている。

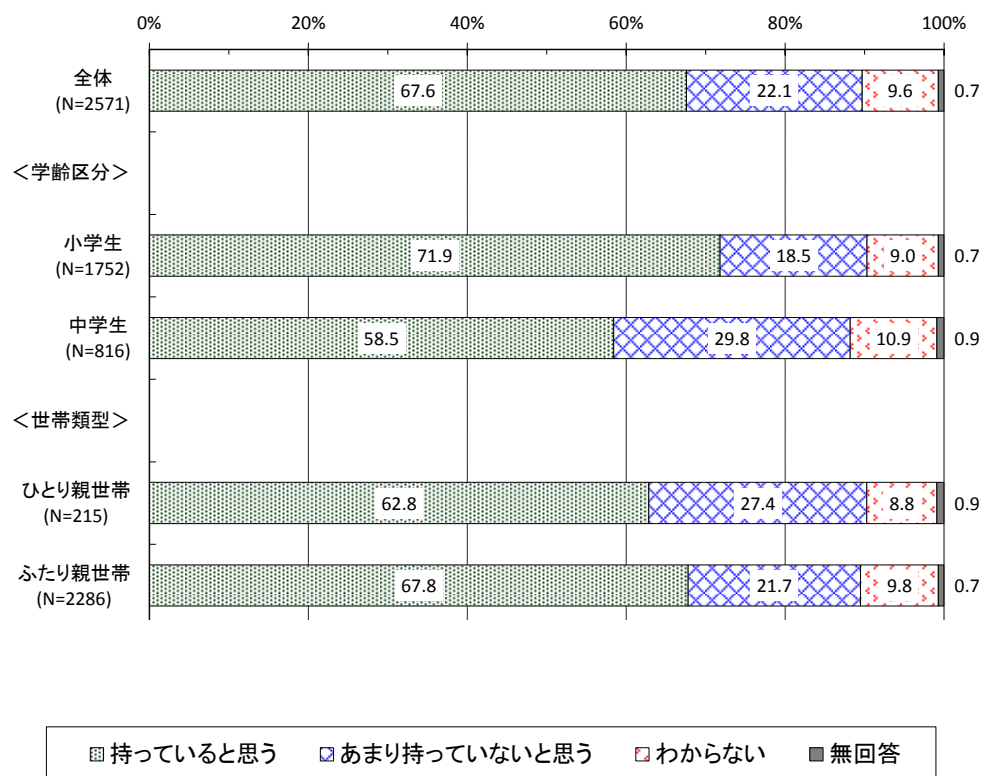


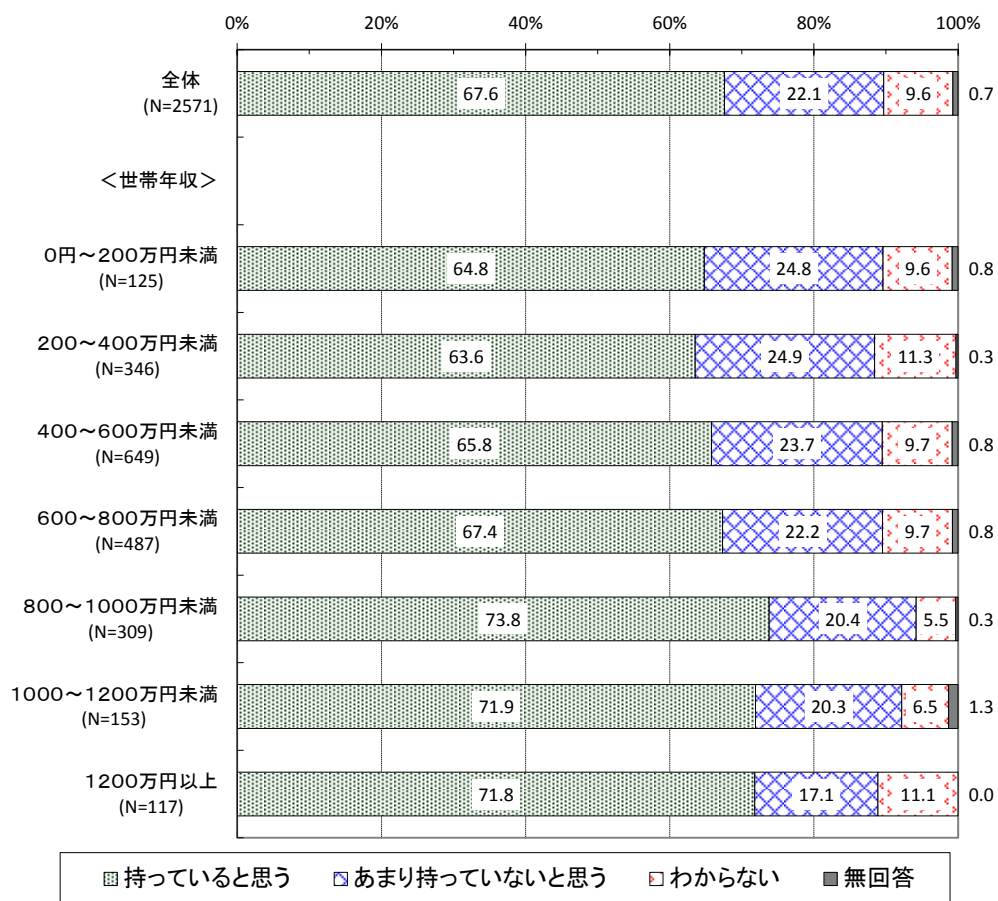


(16) 将来の夢や希望

問19 お子さんは、将来の夢や希望を持っていますか。(○は1つ)

- ・全体結果でみると、「持っていると思う」が約7割(67.6%)となっている。
- ・学齢区分別でみると、「持っていると思う」は、小学生71.9%、中学生58.5%となっている。

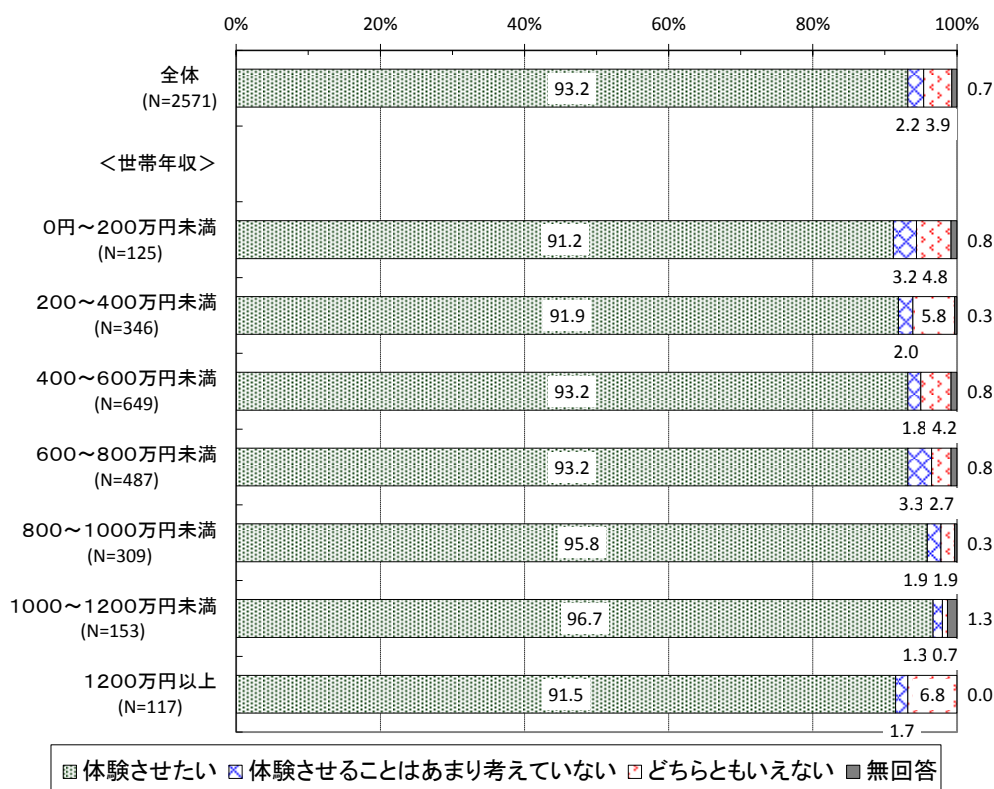
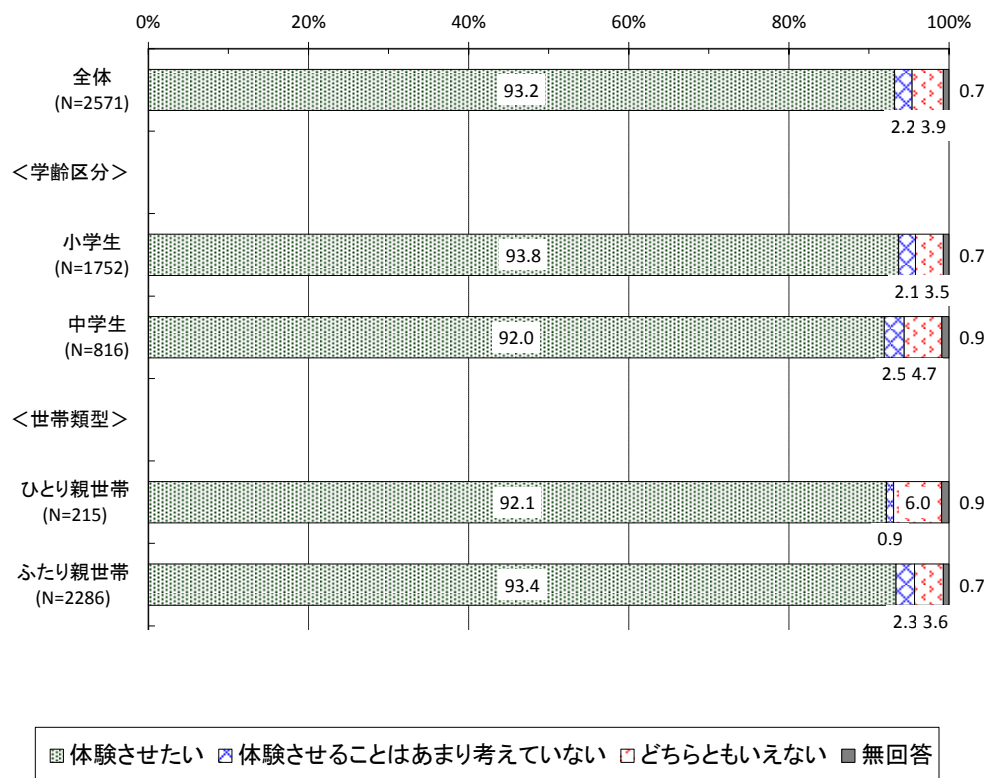




(17) 職業体験意向

問20 お子さんが職業を体験できる機会があれば、体験させたいですか。(〇は1つ)

- ・世帯類型、世帯年収に関係なく、「機会があれば活用したい」と回答した割合が9割を超えている。



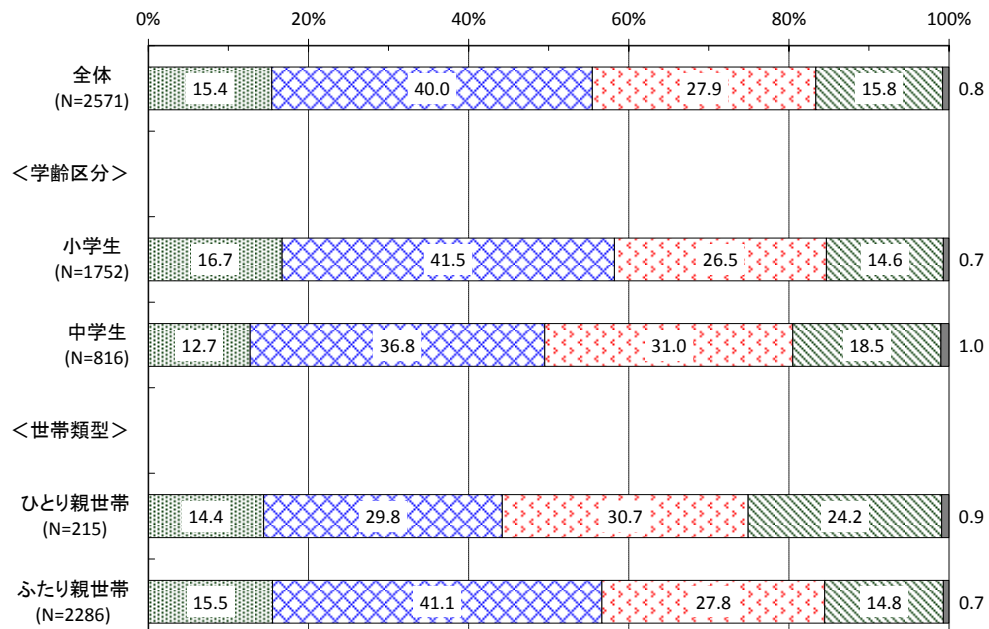
6. 地域や友人・知人、社会との関係について

(1) 地域行事への参加

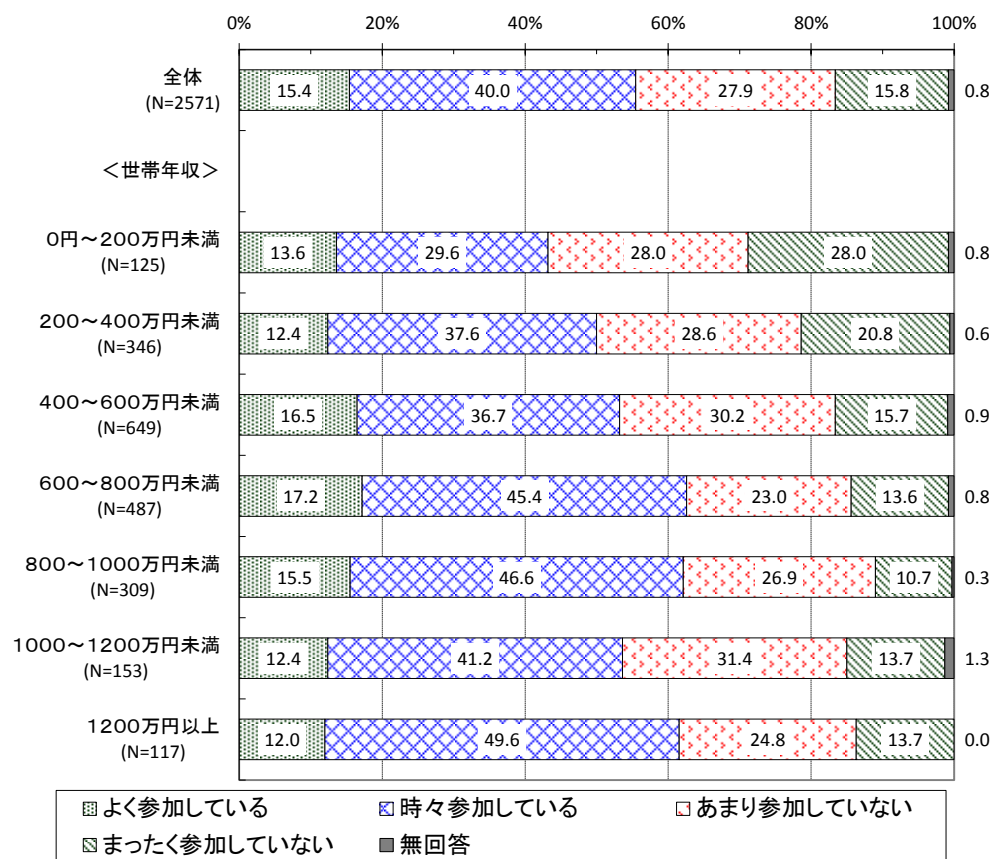
問21 あなたの家庭では、次のような行事に参加していますか。(○は1つ)

①地域の行事

- ・全体結果でみると、「よく参加している」(15.4%)、「時々参加している」(40.0%)を合わせると55.4%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「まったく参加していない」が24.2%と、ふたり親世帯(14.8%)に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「まったく参加していない」が、0～200万円未満の世帯で28.0%、200～400万円未満で20.8%と、全体結果(15.8%)に比べ高くなっている。



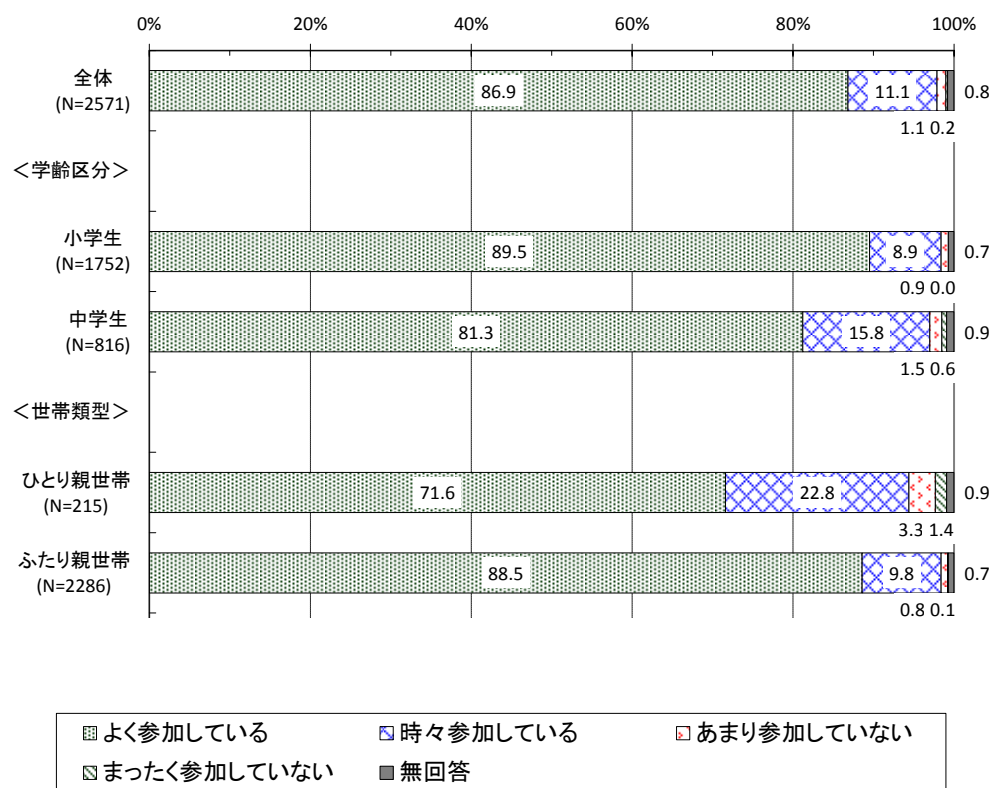
■ よく参加している
 ■ 時々参加している
 ■ あまり参加していない
■ まったく参加していない
 ■ 無回答

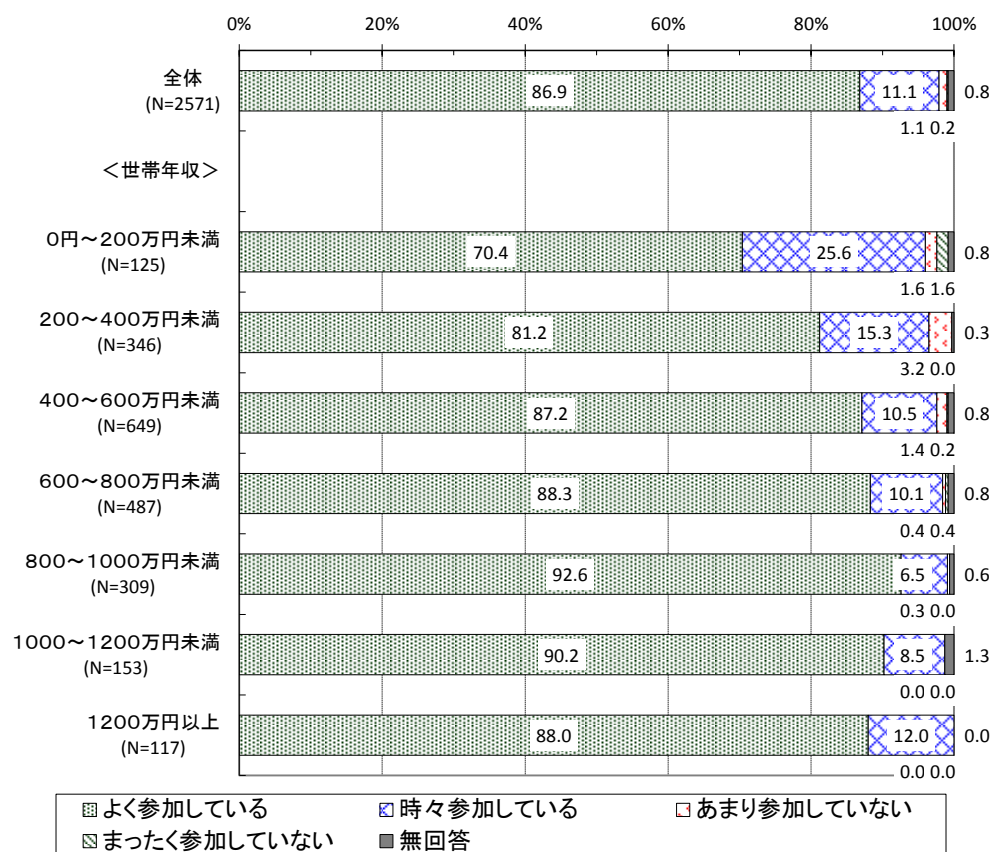


(2) 学校行事への参加

問2 1 あなたの家庭では、次のような行事に参加していますか。(○は1つ)
②学校の行事(授業参観や運動会など)

- ・全体結果でみると、「よく参加している」(86.9%)、「時々参加している」(11.1%)を合わせると98.0%となっている。
- ・世帯類型別、世帯年収別でも、「よく参加している」「時々参加している」を合わせると、どの区分においても9割を超えている。

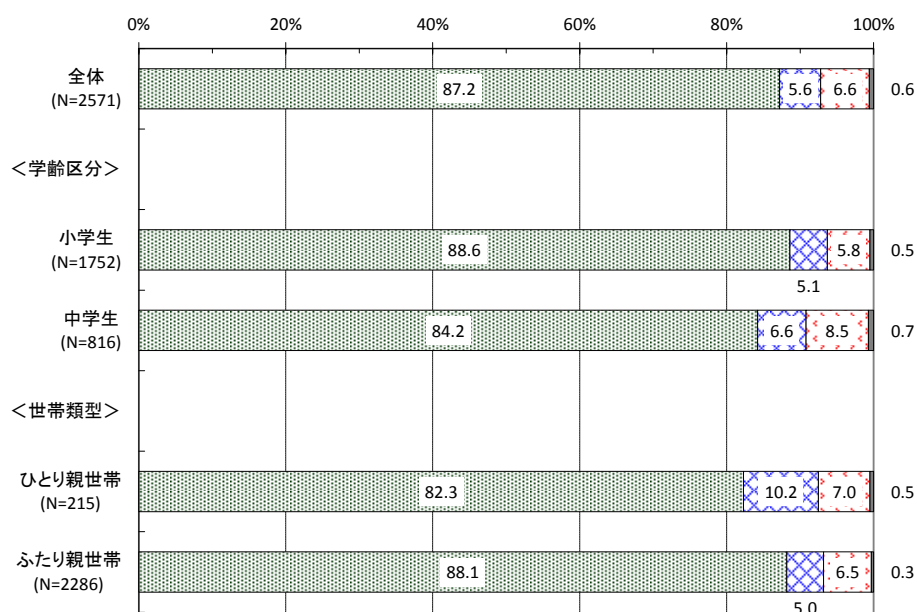




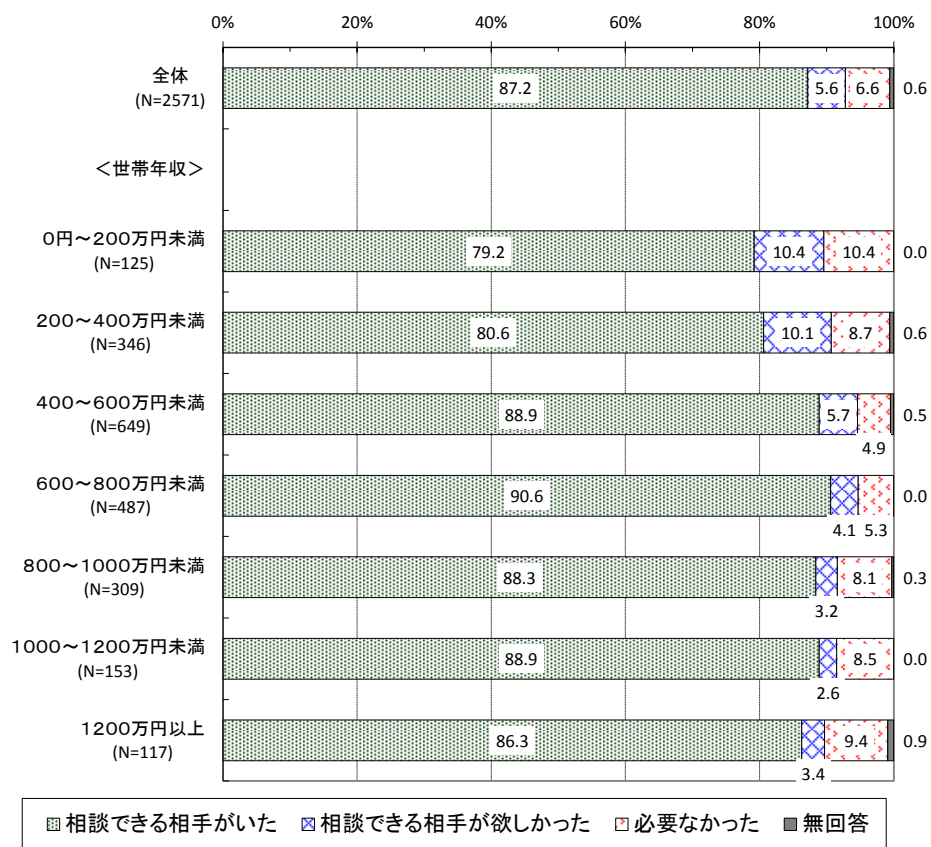
(3) 就学前の相談相手の有無

問 2 2 あなたのお子さんが小学校に入学する前、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がいましたか。(○は1つ)

- ・全体結果でみると、約9割(87.2%)が「相談できる相手がいた」と回答している。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「相談できる相手がいた」が82.3%と、ふたり親世帯(88.1%)に比べ低くなっている。



■ 相談できる相手がいた ■ 相談できる相手が欲しかった ■ 必要なかった ■ 無回答

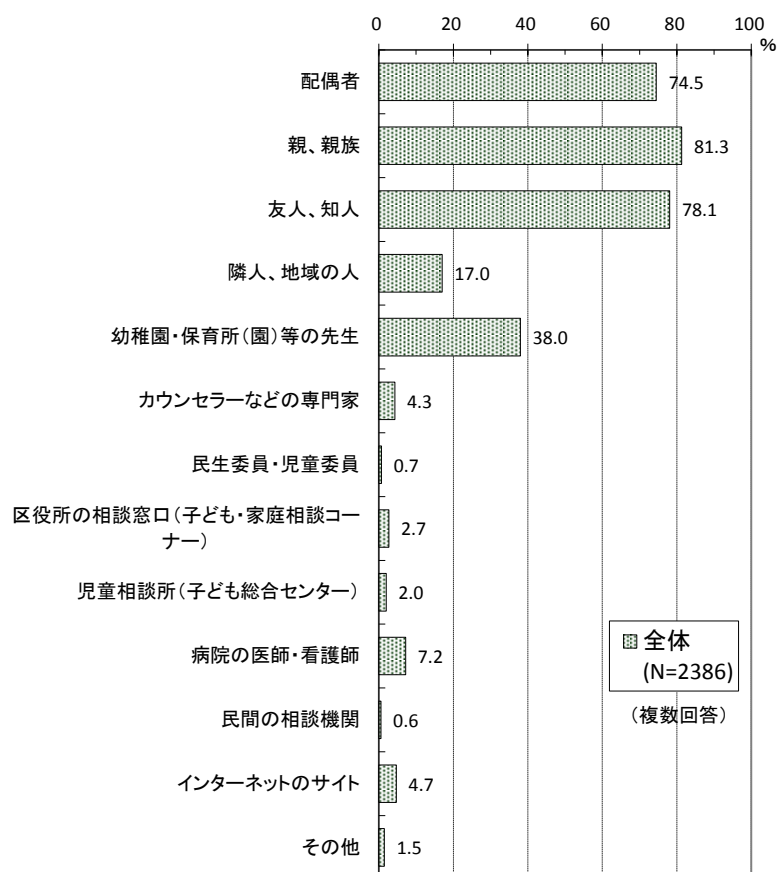


(4) 就学前の相談相手

【問 2 2】で「1.相談できる相手がいた」か「2.相談できる相手が欲しかった」と答えた方にうかがいます。

問 2 2 - 1 その相談相手は誰でしたか。または、相談相手が欲しかった方は、どのような相手に相談したいと思っていましたか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体結果でみると、相談相手で最も多いのは「親、親族」で 81.3%、次いで「友人、知人」(78.1%)、配偶者 (74.5%)、先生 (38.0) の順となっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

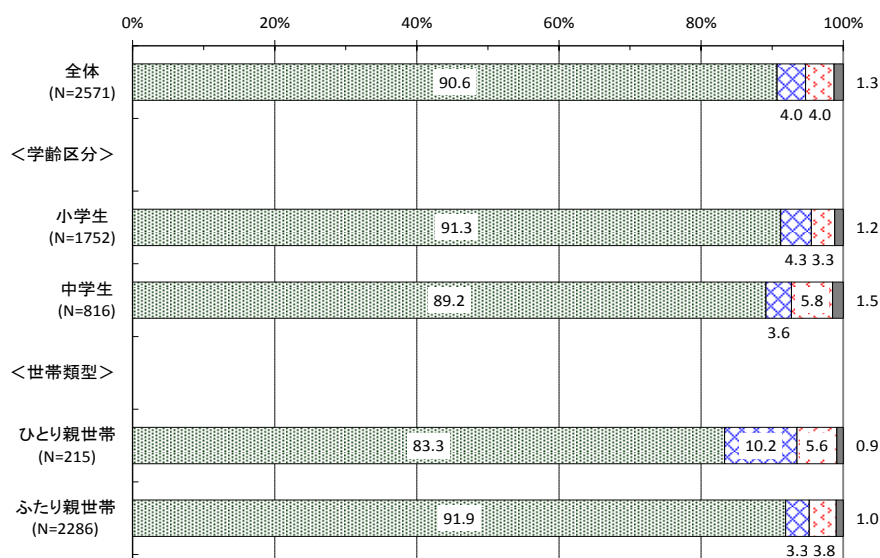
		サ ン プ ル 数	配 偶 者	親 、 親 族	友 人 、 知 人	隣 人 、 地 域 の 人	（幼稚園・保育所 等）の先生	カウンセラー などの専門家
単位：％								
全体		2386	74.5	81.3	78.1	17.0	38.0	4.3
学 齢	小学生	1642	75.6	82.2	78.6	17.2	40.8	4.2
	中学生	741	72.3	79.6	77.1	16.6	32.0	4.3
世 帯 類 型	ひとり親世帯	199	23.1	75.4	68.3	9.5	31.2	6.0
	ふたり親世帯	2129	80.2	82.2	79.4	17.7	38.7	4.0
世 帯 年 収	0円～200万円未満	112	34.8	68.8	69.6	13.4	26.8	7.1
	200～400万円未満	314	57.0	79.6	71.7	14.0	35.7	4.1
	400～600万円未満	614	78.0	81.6	79.8	16.4	37.0	3.3
	600～800万円未満	461	80.0	84.2	79.6	20.2	38.8	4.6
	800～1000万円未満	283	87.3	81.3	83.4	20.5	42.4	6.0
	1000～1200万円未満	140	86.4	83.6	82.9	15.7	43.6	2.9
	1200万円以上	105	78.1	77.1	79.0	17.1	41.0	3.8

		員 民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	談 へ 区 役 所 の 相 談 窓 口 コ ー ナ ー（家庭窓口）	も 児 童 相 談 所（子ども総合センター）	師 病 院 の 医 師 ・ 看 護 士	民 間 の 相 談 機 関	サイ ン ター ネット の	そ の 他
単位：％								
全体		0.7	2.7	2.0	7.2	0.6	4.7	1.5
学 齢	小学生	0.9	2.8	2.1	7.6	0.8	4.9	1.6
	中学生	0.4	2.6	1.9	6.3	0.3	4.2	1.2
世 帯 類 型	ひとり親世帯	1.0	3.0	2.0	4.5	0.0	3.0	2.0
	ふたり親世帯	0.7	2.6	2.0	7.6	0.7	4.8	1.4
世 帯 年 収	0円～200万円未満	0.9	2.7	2.7	5.4	0.9	6.3	0.9
	200～400万円未満	0.6	5.4	1.3	6.4	1.0	2.9	2.2
	400～600万円未満	1.1	2.4	1.6	6.2	0.3	3.9	1.3
	600～800万円未満	0.7	2.2	2.6	9.1	0.9	6.5	1.1
	800～1000万円未満	0.4	2.5	3.5	9.5	1.4	2.8	1.8
	1000～1200万円未満	0.0	0.7	2.1	6.4	0.0	7.9	2.1
	1200万円以上	1.9	1.9	0.0	4.8	0.0	7.6	1.9

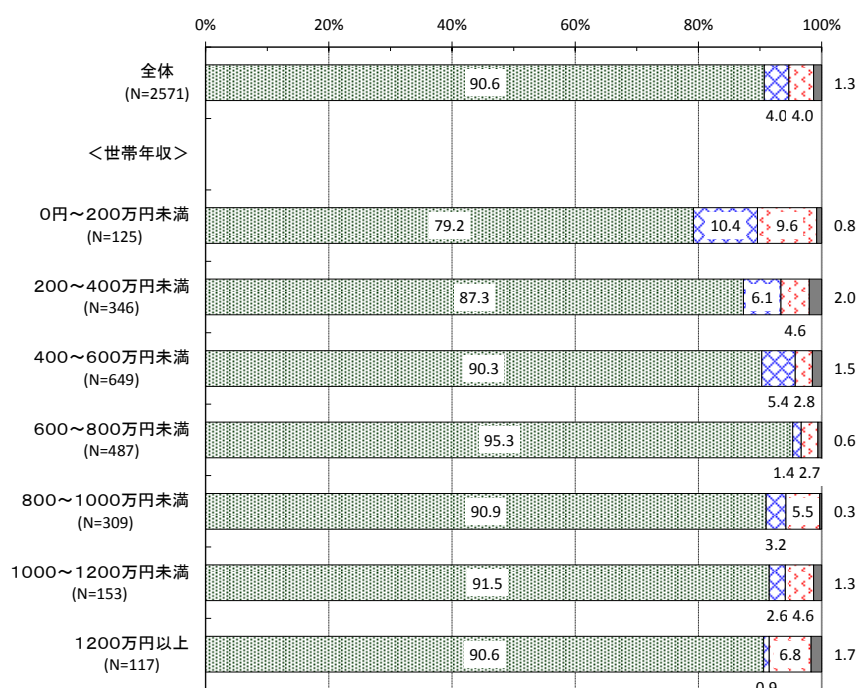
(5) 現在の相談相手の有無

問 2 3 現在、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がありますか。(〇は1つ)

- ・全体結果でみると、「相談できる相手がいる」が 90.6%、「相談できる相手が欲しい」が 4.0%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「相談できる相手が欲しい」が 10.2%で、ふたり親世帯（3.3%）に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「相談できる相手が欲しい」が、0～200 万円未満で 10.4%、200～400 万円未満で 6.1%と、全体結果（4.0%）に比べ高くなっている。



■ 相談できる相手がいる ■ 相談できる相手が欲しい ■ 必要ない ■ 無回答

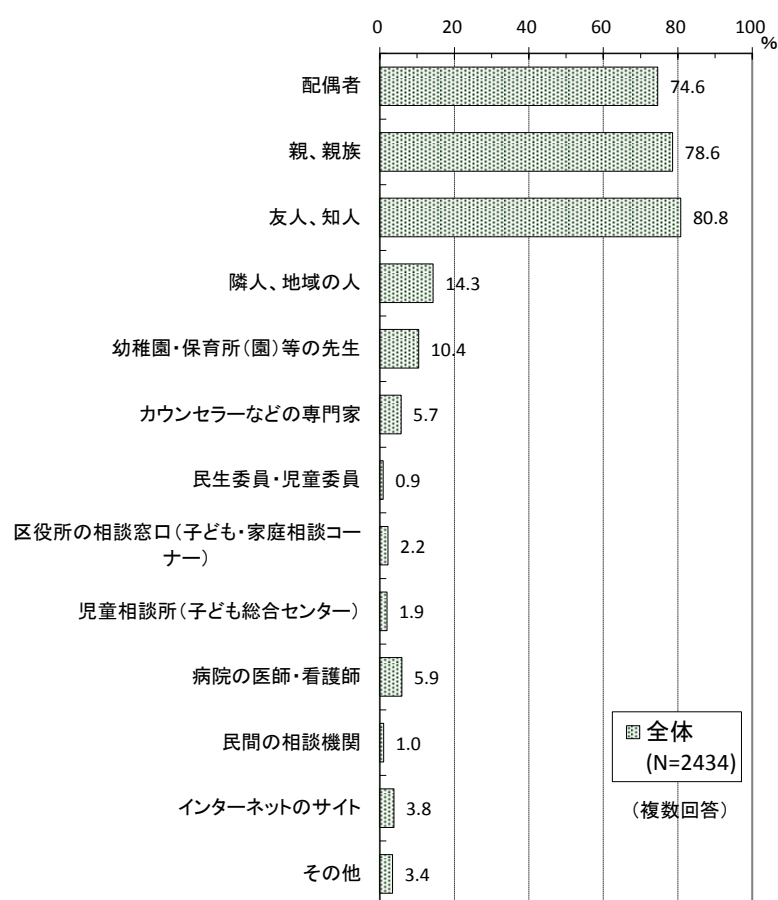


■ 相談できる相手がいる ■ 相談できる相手が欲しい ■ 必要ない ■ 無回答

（６）現在の相談相手

【問２３】で「１.相談できる相手がいる」か「２.相談できる相手が欲しい」と答えた方にうかがいます。
 問２３－１ その相談相手は誰ですか。また相談相手が欲しい方は、どのような相手に相談したいと思っていますか。（あてはまるものすべてに○）

- ・全体結果でみると、相談相手で最も多かったのは、「友人、知人」で 80.8%、次いで「親、親族」で 78.6%、配偶者（74.6%）の順となっている。



		サ ン プ ル 数	配 偶 者	親 、 親 族	友 人 、 知 人	隣 人 、 地 域 の 人	(幼稚園・保育所 等)の先生	カ ウ ン セ ラー な ど の 専 門 家
単位: %								
全体		2434	74.6	78.6	80.8	14.3	10.4	5.7
学 齢	小学生	1674	76.0	80.2	81.2	15.7	12.8	5.6
	中学生	757	71.6	75.0	79.9	11.5	5.0	6.1
世 帯 類 型	ひとり親世帯	201	1.5	76.1	75.1	7.5	6.0	6.5
	ふたり親世帯	2177	82.3	78.8	81.6	15.2	10.9	5.6
世 帯 年 収	0円～200万円未満	112	21.4	68.8	75.9	11.6	4.5	8.9
	200～400万円未満	323	52.0	74.9	74.6	11.5	12.4	5.9
	400～600万円未満	621	79.7	80.0	82.4	13.8	11.0	4.0
	600～800万円未満	471	83.0	80.7	80.5	17.0	9.6	5.1
	800～1000万円未満	291	86.9	77.7	83.8	18.6	12.4	8.9
	1000～1200万円未満	144	86.1	81.3	86.8	13.2	9.7	4.9
	1200万円以上	107	85.0	73.8	80.4	9.3	5.6	5.6

		員 民 生 委 員 ・ 児 童 委	談 話 コ ー ナ ー (区役所の相談窓口 子ども家庭相口)	も 児 童 相 談 所 (子ども総合センター)	師 病 院 の 医 師 ・ 看 護	民 間 の 相 談 機 関	サイ ン タ ー ネ ッ ト の	そ の 他
単位: %								
全体		0.9	2.2	1.9	5.9	1.0	3.8	3.4
学 齢	小学生	1.1	2.1	1.6	6.7	0.8	3.6	3.3
	中学生	0.5	2.4	2.6	4.1	1.3	4.2	3.4
世 帯 類 型	ひとり親世帯	2.0	6.0	3.0	5.5	1.5	4.0	5.5
	ふたり親世帯	0.8	1.7	1.7	6.0	0.9	3.9	3.1
世 帯 年 収	0円～200万円未満	5.4	8.9	4.5	6.3	2.7	4.5	4.5
	200～400万円未満	1.2	4.3	0.9	5.9	1.9	2.8	4.3
	400～600万円未満	0.8	1.8	1.1	5.0	1.0	2.6	3.2
	600～800万円未満	0.8	0.8	1.9	7.6	0.6	5.5	3.4
	800～1000万円未満	0.3	1.7	2.1	6.2	0.7	3.4	3.1
	1000～1200万円未満	0.7	1.4	2.1	5.6	2.1	6.3	4.2
	1200万円以上	0.0	0.9	0.9	2.8	0.0	5.6	1.9

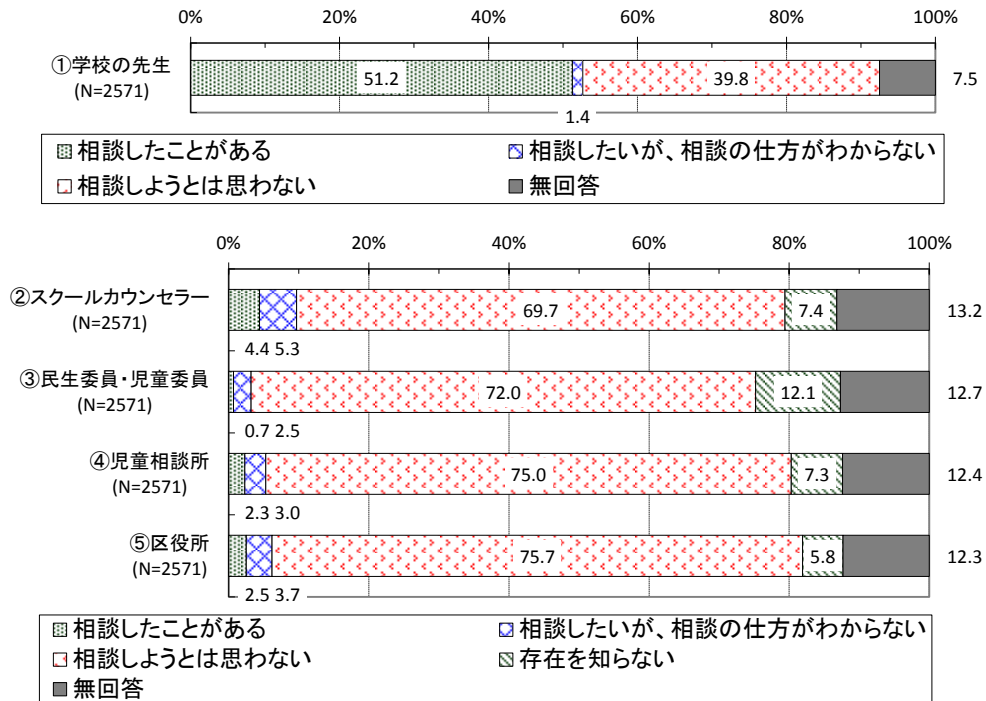
全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

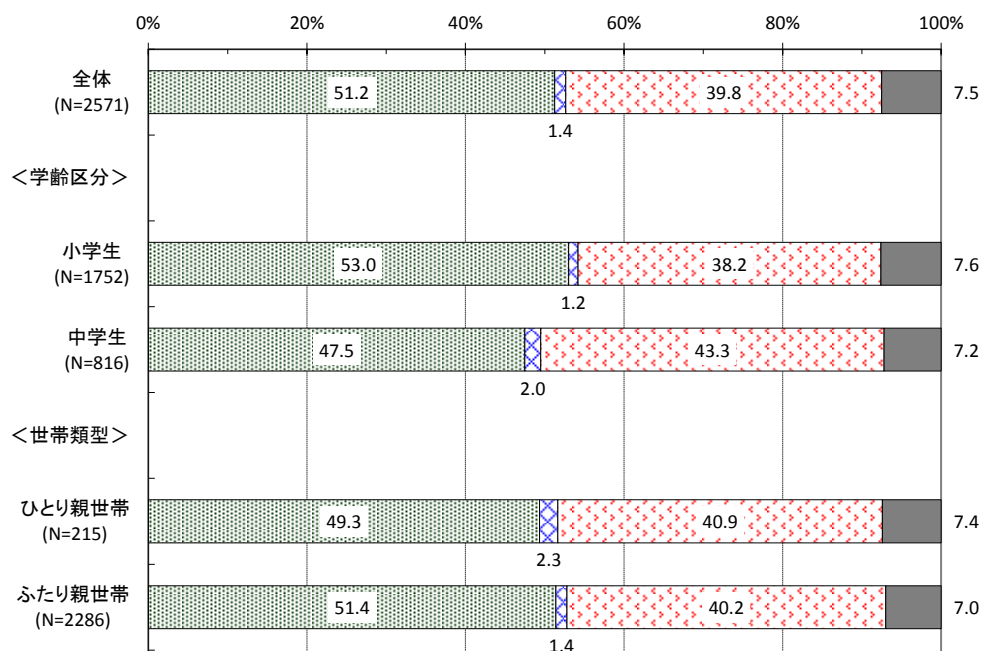
(7) 公的機関への相談経験

問 2 4 過去 1 年間に、お子さんやご家庭のことで、次のような公的機関や人に相談したことがありますか。(それぞれ、あてはまるもの 1 つに○)

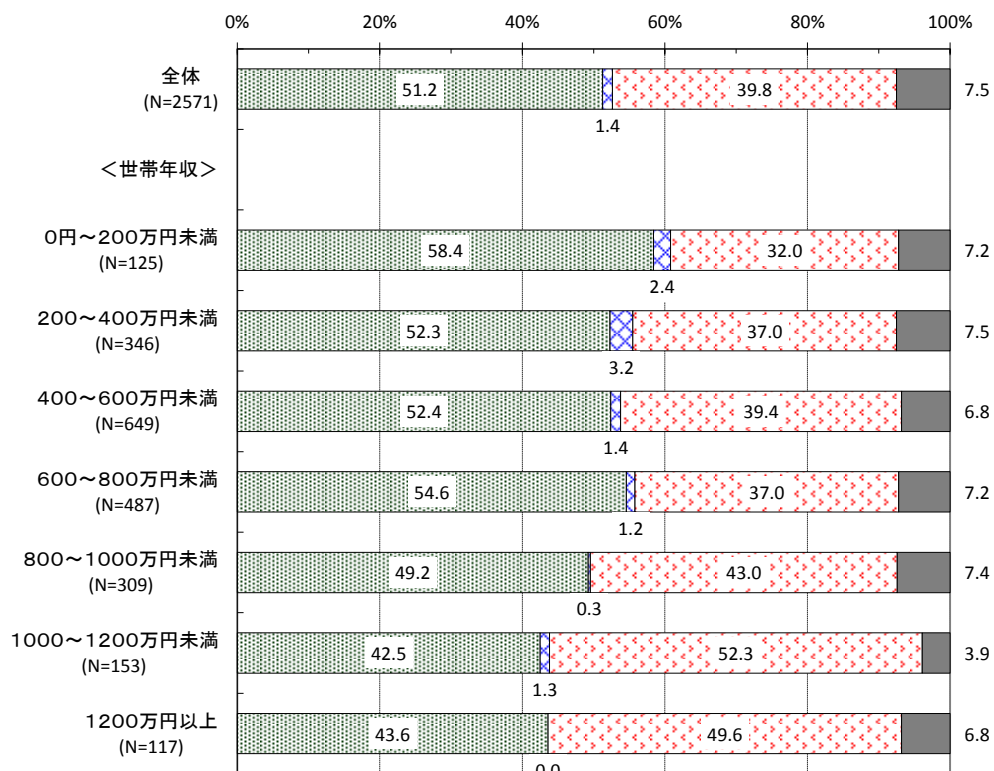
- ・全体結果でみると、①学校の先生に「相談したことがある」が 51.2%で、「相談したことがある」と回答した率では、①～⑤の中で最も高くなっている。



①学校の先生への相談

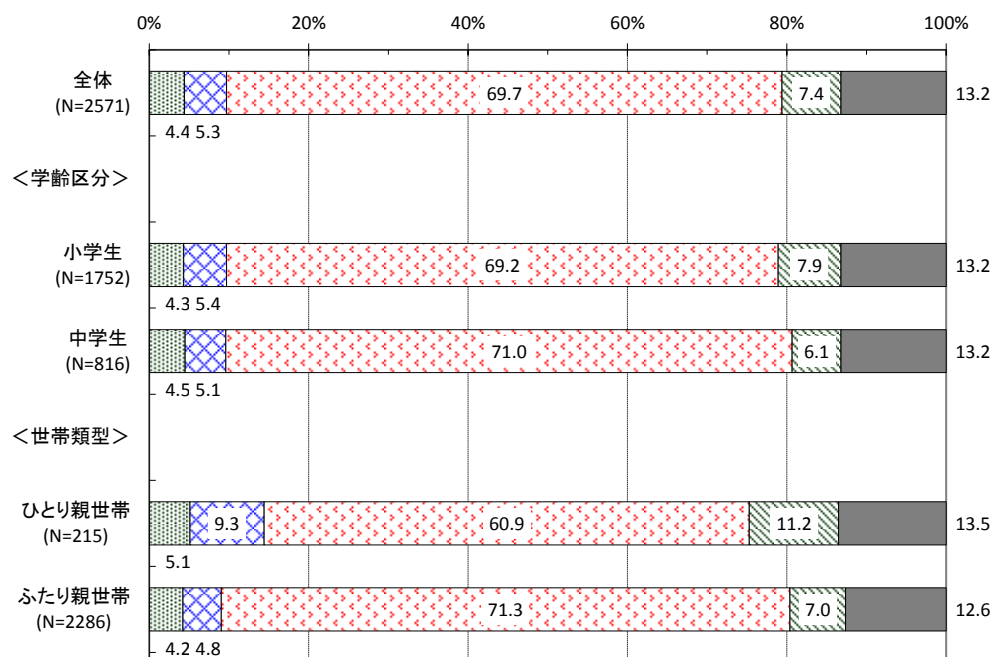


相談したことがある
 相談しようとは思わない
 相談したいが、相談の仕方がわからない
 無回答

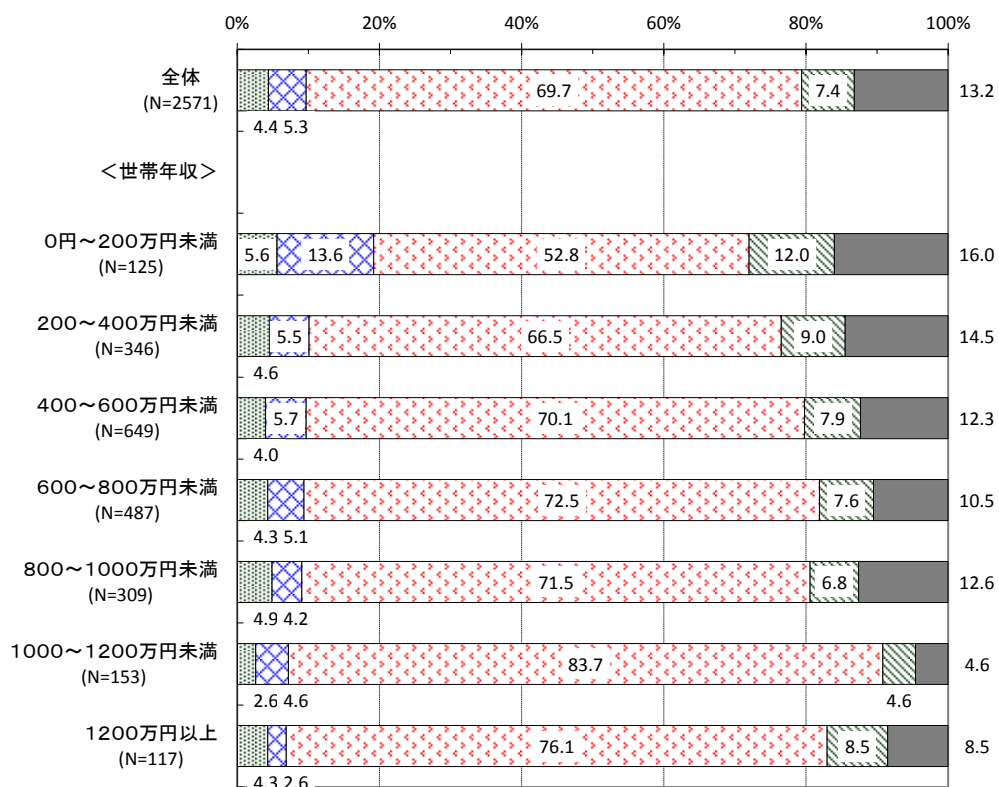


相談したことがある
 相談しようとは思わない
 相談したいが、相談の仕方がわからない
 無回答

②スクールカウンセラーへの相談

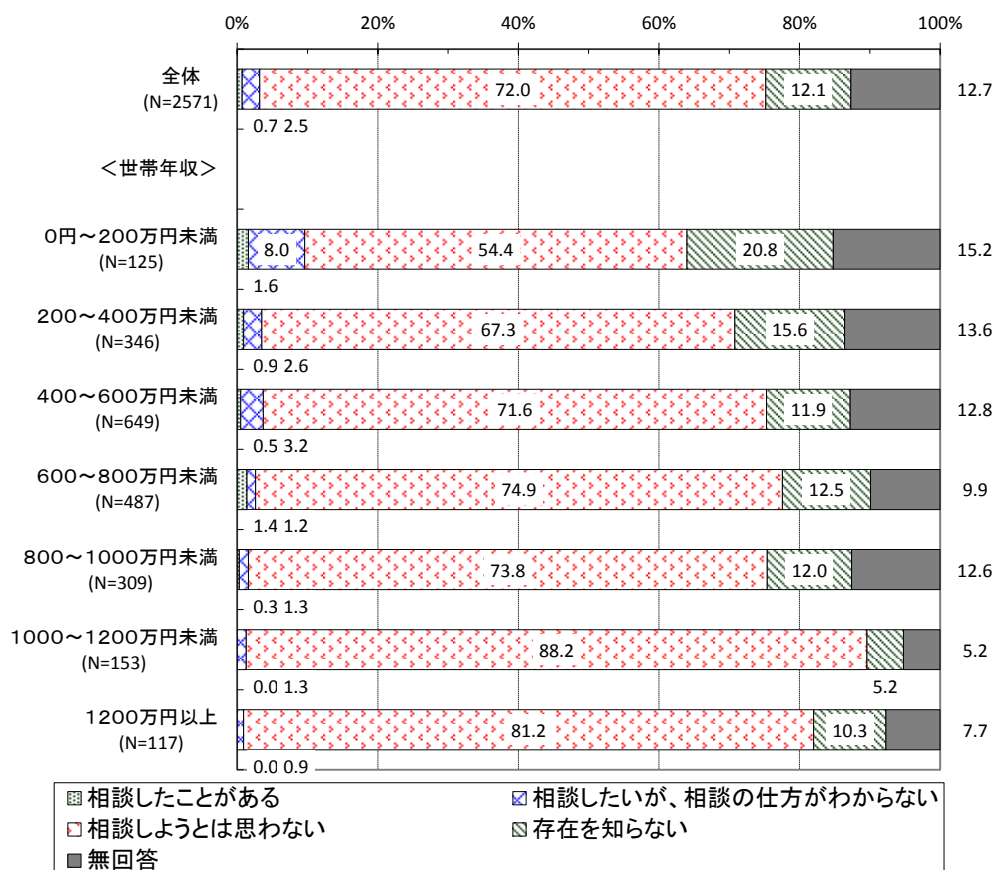
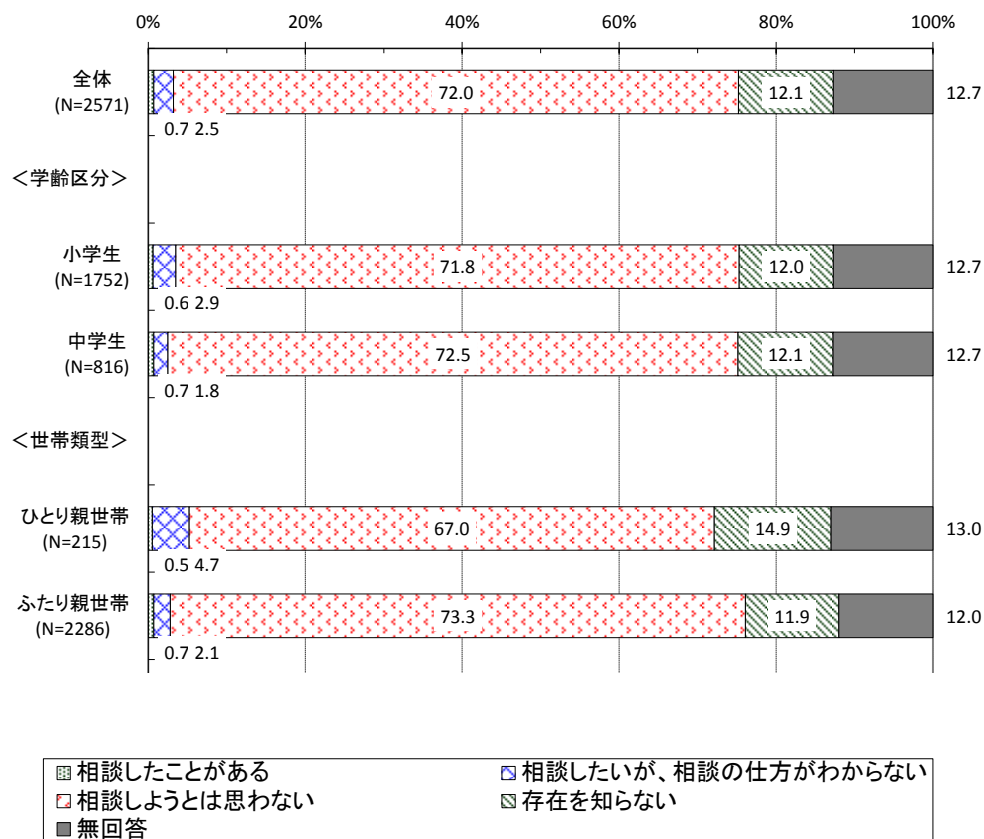


相談したことがある
 相談しようとは思わない
 相談したいが、相談の仕方がわからない
 存在を知らない
 無回答

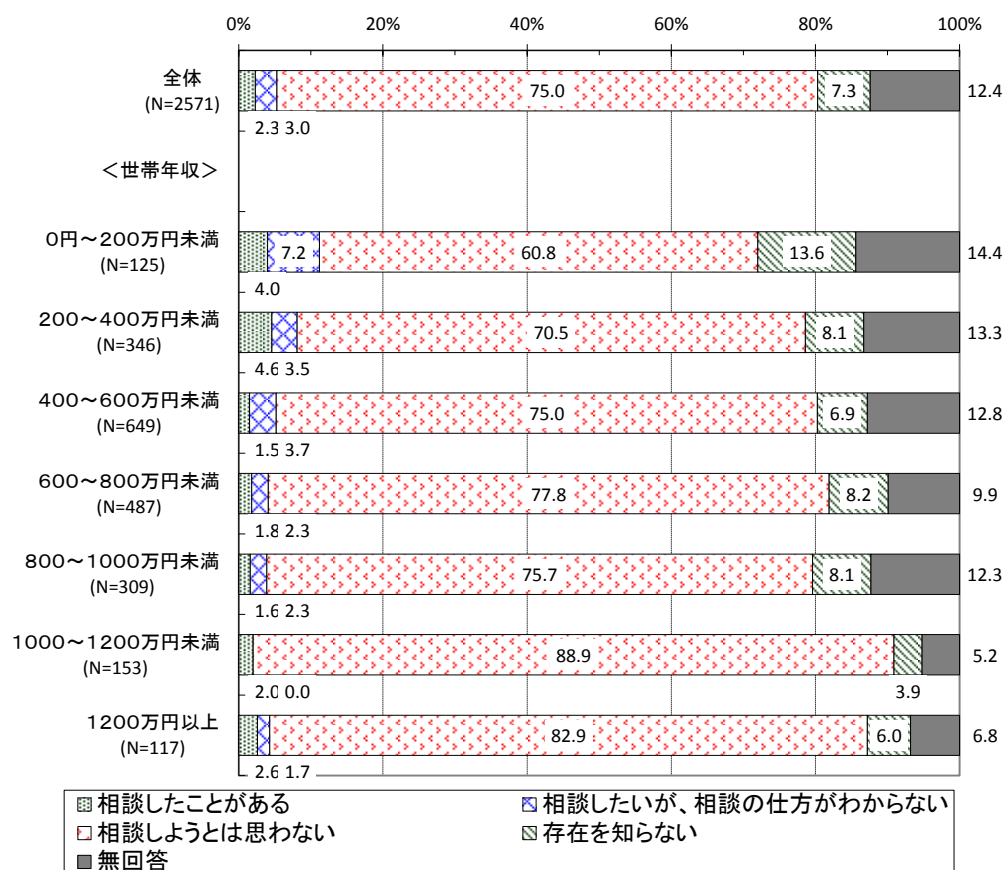
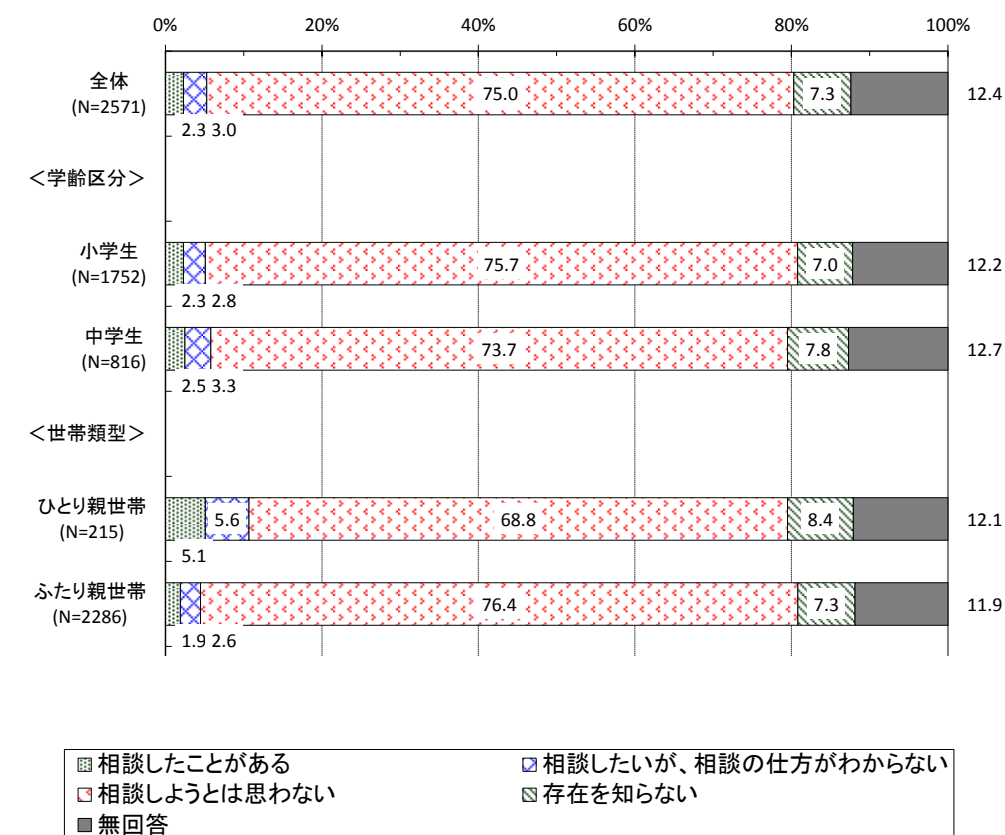


相談したことがある
 相談しようとは思わない
 相談したいが、相談の仕方がわからない
 存在を知らない
 無回答

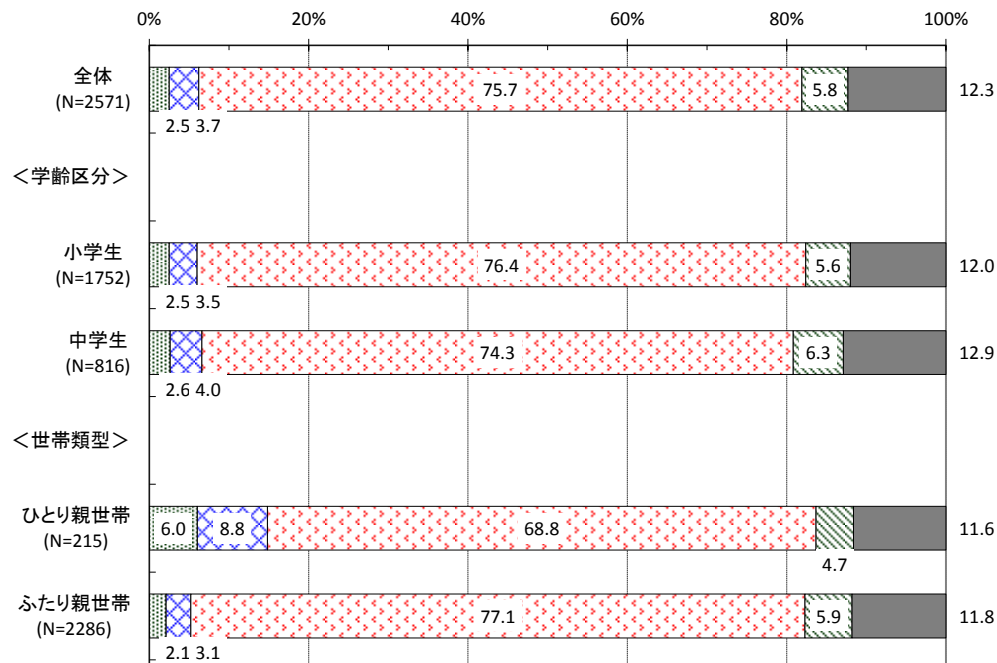
③民生委員・児童委員への相談



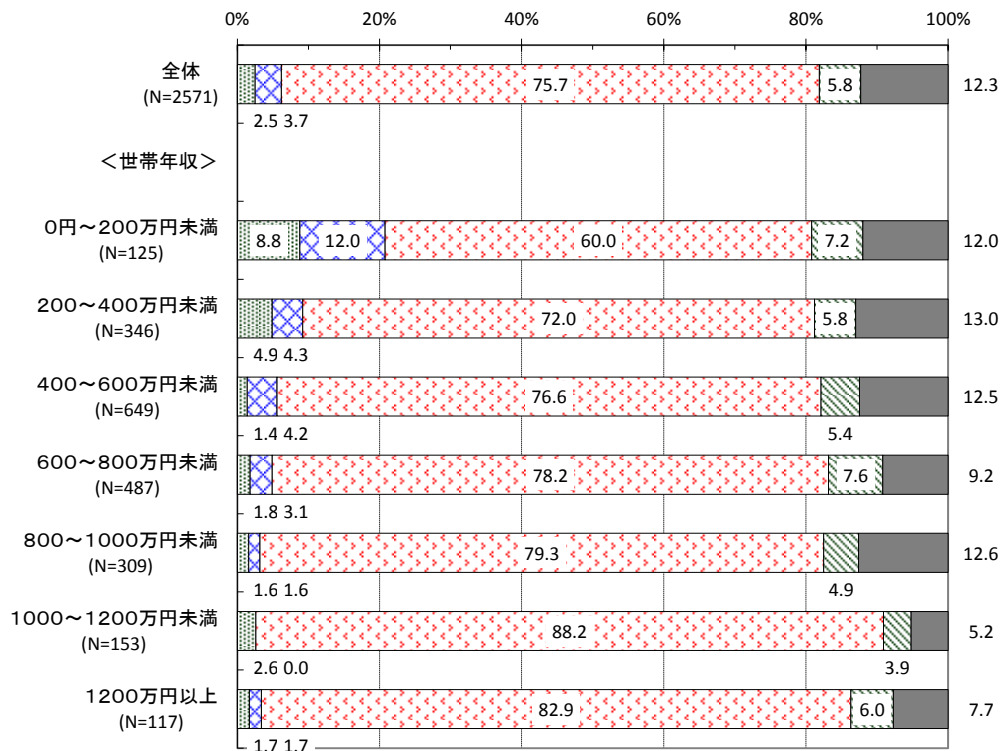
④児童相談所への相談



⑤区役所への相談



■ 相談したことがある
 ■ 相談しようとは思わない
 ■ 無回答
 ■ 相談したいが、相談の仕方がわからない
 ■ 存在を知らない

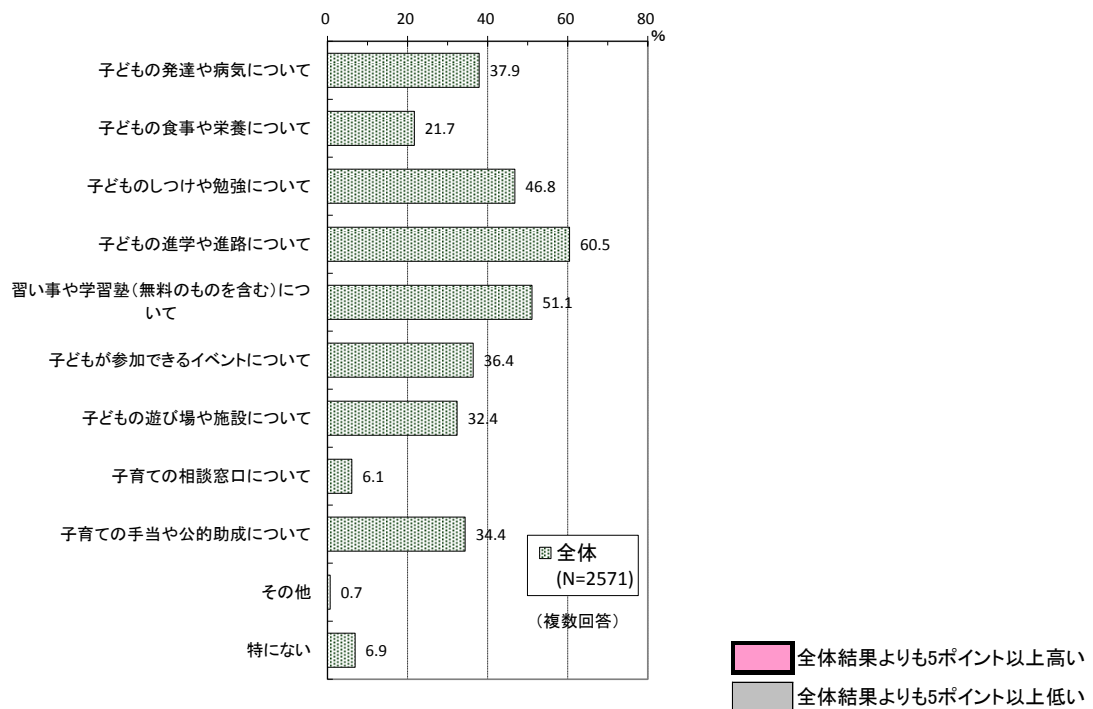


■ 相談したことがある
 ■ 相談しようとは思わない
 ■ 無回答
 ■ 相談したいが、相談の仕方がわからない
 ■ 存在を知らない

(8) 子育てについて欲しい情報

問25 あなたは、子育てについて、どのような情報を得たいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体結果でみると、最も多かったのは「進学や進路」で 60.5%、次いで「習い事や学習塾」(51.1%)、「しつけや勉強」(46.8%) の順となっている。
- ・学齢区分別でみると、小学生では、「習い事や学習塾」(55.4%)、「進学や進路」(55.3%)、「しつけや勉強」(52.3%) がほぼ同率であるのに対し、中学生では「進学や進路」が 71.8% と、他の項目に比べ高くなっている。
- ・世帯類型別、世帯年収別でみると、ひとり親世帯や世帯年収 0～200 万円未満、200～400 万円未満では、「子育ての手当や公的助成」の割合が全体結果に比べ高くなっている。



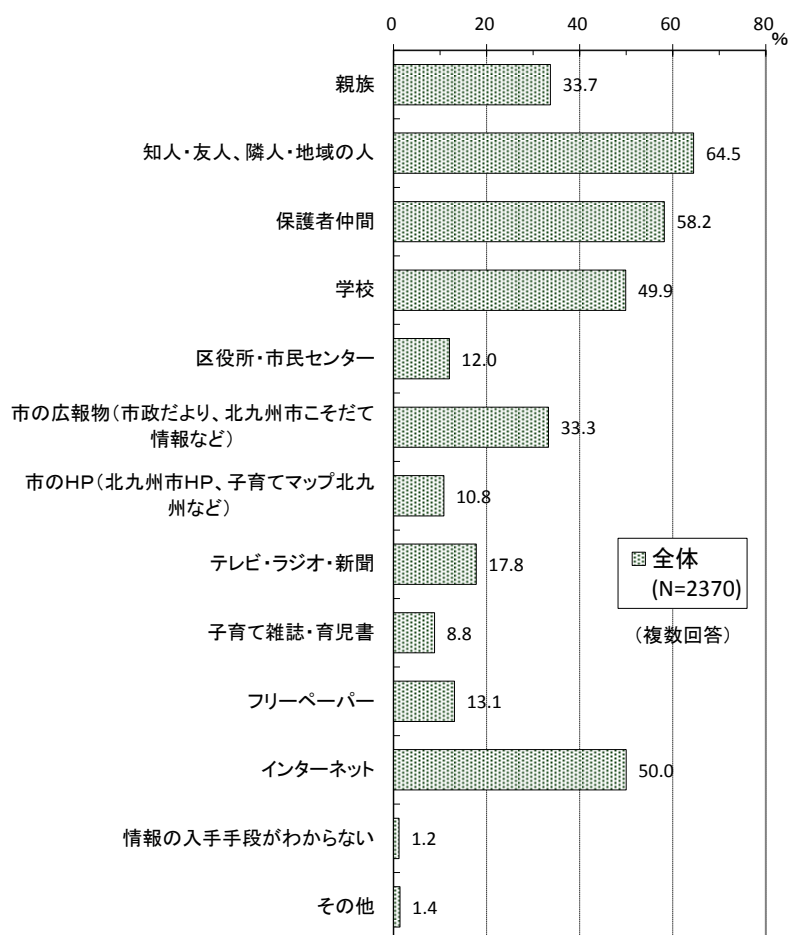
		サ ン プ ル 数	子 ど も の 発 達 や 病 気 に つ い て	子 ど も の 食 事 や 栄 養 に つ い て	子 ど も の し つ け や 勉 強 に つ い て	子 ど も の 進 学 や 進 路 に つ い て	習 い 事 や 学 習 塾 （ 無 料 の も の を 含 む ） に つ い て	子 ど も が 参 加 で き る イ ベ ン ト に つ い て	子 ど も の 遊 び 場 や 施 設 に つ い て	子 育 て の 相 談 窓 口 に つ い て	公 的 助 成 に つ い て	そ の 他	特 に な い	
単位：％														
全体		2571	37.9	21.7	46.8	60.5	51.1	36.4	32.4	6.1	34.4	0.7	6.9	
学 齢	小学生	1752	41.1	23.5	52.3	55.3	55.4	45.1	41.3	6.5	36.8	0.6	5.0	
	中学生	816	31.3	17.9	35.2	71.8	42.2	17.8	13.4	5.3	29.3	0.9	11.2	
世 帯 類 型	ひとり親世帯	215	27.4	10.7	33.5	53.0	45.6	28.4	27.0	7.0	54.9	1.4	10.7	
	ふたり親世帯	2286	38.9	22.7	48.5	61.5	51.8	37.5	33.2	6.0	32.5	0.5	6.7	
世 帯 年 収	0円～200万円未満	125	34.4	13.6	38.4	55.2	47.2	23.2	27.2	7.2	45.6	2.4	9.6	
	200～400万円未満	346	38.7	21.4	43.9	56.9	54.6	35.8	33.2	5.5	51.7	0.6	5.5	
	400～600万円未満	649	38.1	22.8	48.4	59.0	54.2	39.1	34.8	7.2	36.4	0.8	5.9	
	600～800万円未満	487	41.1	23.2	49.3	63.4	52.4	40.7	36.1	5.5	31.8	0.0	6.2	
	800～1000万円未満	309	38.2	20.7	51.8	61.8	49.5	37.2	34.6	7.8	28.2	0.6	6.1	
	1000～1200万円未満	153	34.0	17.0	43.1	63.4	46.4	30.7	27.5	2.0	23.5	1.3	11.8	
	1200万円以上	117	32.5	21.4	41.9	64.1	41.0	29.9	25.6	4.3	11.1	0.9	9.4	

(9) 子育て情報の入手源

【問25】で「1」から「10」と答えた方にうかがいます。

問25-1 あなたは、その得たい情報を何から得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体結果でみると、情報の入手源で最も多いのは「知人・友人、隣人・地域の人」で 64.5%、次いで、「保護者仲間」(58.2%)、「インターネット」(50.0%)、「学校」(49.9%) の順となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で最も多いのは「知人・友人、隣人・地域の人」で 58.5%。次いで、「インターネット」(45.7%)、「学校」(39.4%)、「保護者仲間」(38.8%) となっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で最も多いのは「知人・友人、隣人・地域の人」で 57.5%。次いで、「インターネット」(42.5%)、「学校」(40.7%)、「保護者仲間」(35.4%) となっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

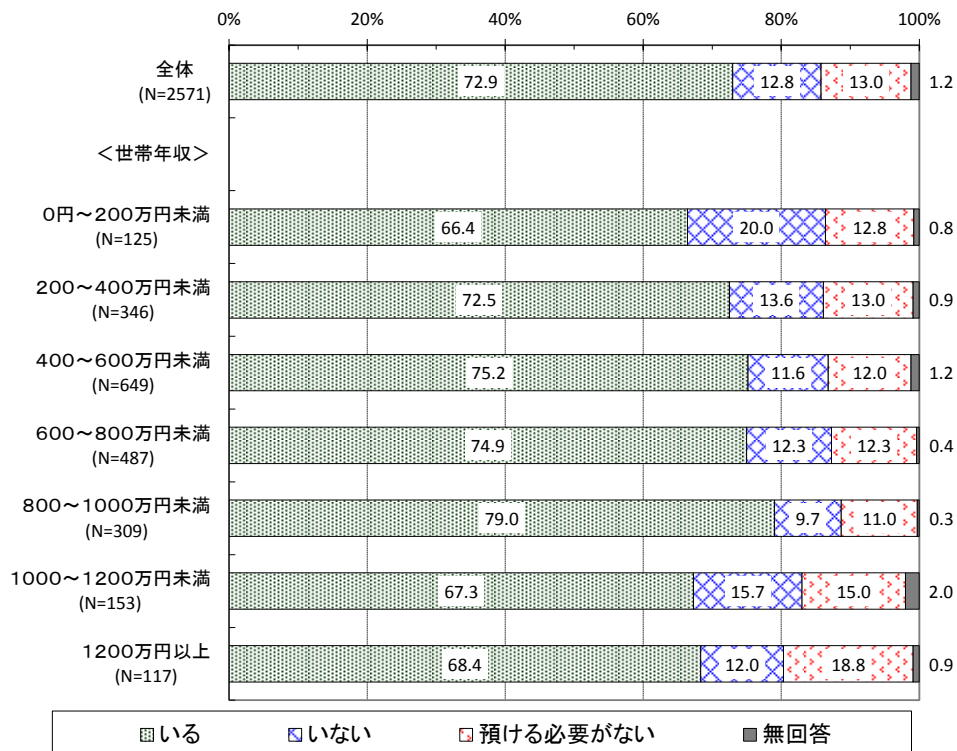
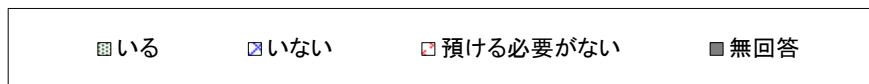
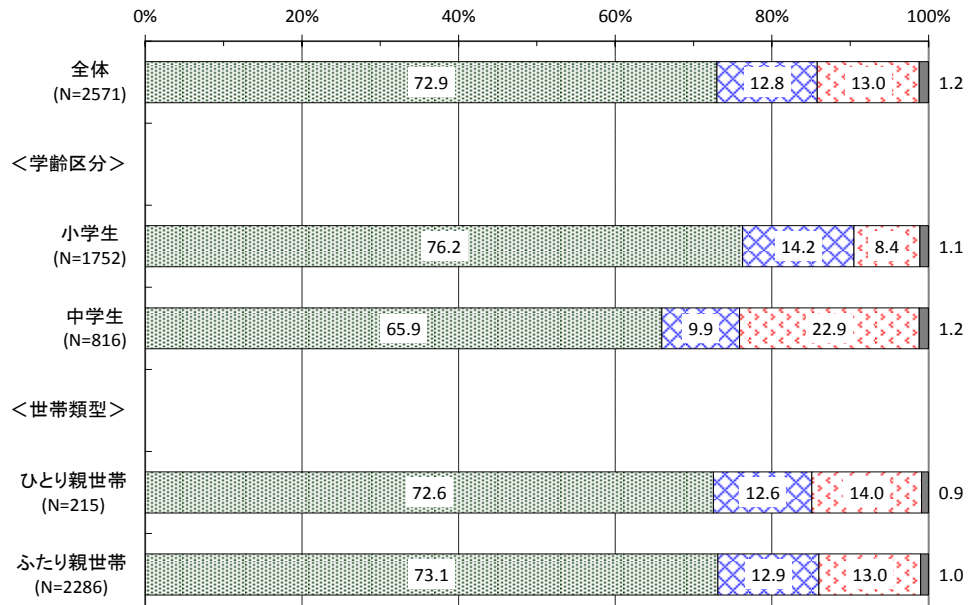
		サ ン プ ル 数	親 族	知 人・友 人、隣 人・地 域の人	保 護 者 仲 間	学 校	区 役 所・市 民セン ター	市の広報物 （市政だ より、北九 州市こそ だて情報な ど）
単位：％								
全体		2370	33.7	64.5	58.2	49.9	12.0	33.3
学 齢	小学生	1647	34.5	65.4	59.2	50.1	13.6	37.7
	中学生	720	31.9	62.6	56.3	49.7	8.3	23.3
世 帯 類 型	ひとり親世帯	188	26.6	58.5	38.8	39.4	17.6	32.4
	ふたり親世帯	2119	34.6	65.5	60.4	51.2	11.6	33.6
世 帯 年 収	0円～200万円未満	113	30.1	57.5	35.4	40.7	11.5	24.8
	200～400万円未満	324	31.8	60.8	53.7	50.0	13.0	31.2
	400～600万円未満	608	34.7	65.6	57.1	47.2	12.0	33.2
	600～800万円未満	454	32.6	66.7	64.5	52.9	13.2	38.1
	800～1000万円未満	287	39.7	65.5	65.9	51.9	11.1	36.6
	1000～1200万円未満	134	32.8	67.2	56.7	52.2	9.0	35.8
	1200万円以上	106	23.6	63.2	54.7	45.3	8.5	24.5

単位：％		北九 州など	市の H・P （北九 州市 マツ ブ）	間 テレ ビ・ ラジ オ・ 新	子 育 て 雑 誌・ 育 児 書	フ リ ー ペ ー パ ー	イ ン タ ー ネ ッ ト	情 報 の 入 手 手 段 が わ か ら な い	そ の 他
全体		10.8	17.8	8.8	13.1	50.0	1.2	1.4	
学 齢	小学生	12.1	19.4	10.0	15.9	51.2	1.0	1.1	
	中学生	7.8	14.3	6.3	6.7	47.5	1.4	2.1	
世 帯 類 型	ひとり親世帯	10.6	9.0	5.9	5.3	45.7	3.2	1.6	
	ふたり親世帯	10.9	18.8	9.2	13.9	50.9	1.0	1.3	
世 帯 年 収	0円～200万円未満	7.1	11.5	8.0	4.4	42.5	4.4	2.7	
	200～400万円未満	10.2	14.8	5.9	10.5	48.1	0.6	0.9	
	400～600万円未満	10.4	16.4	8.6	15.5	48.8	1.3	0.8	
	600～800万円未満	13.0	19.4	8.6	16.1	50.2	1.1	1.1	
	800～1000万円未満	13.9	23.0	11.1	13.2	58.2	0.0	0.3	
	1000～1200万円未満	11.2	28.4	13.4	11.2	61.9	0.7	4.5	
	1200万円以上	8.5	12.3	9.4	9.4	55.7	1.9	4.7	

(10) 子どもを預けられる人の有無

問26 現在、お子さんを預かってもらえる人がいますか。(〇は1つ)

- ・世帯類型、世帯年収に関係なく、預かってもらえる人が「いる」が、7割程度となっている。

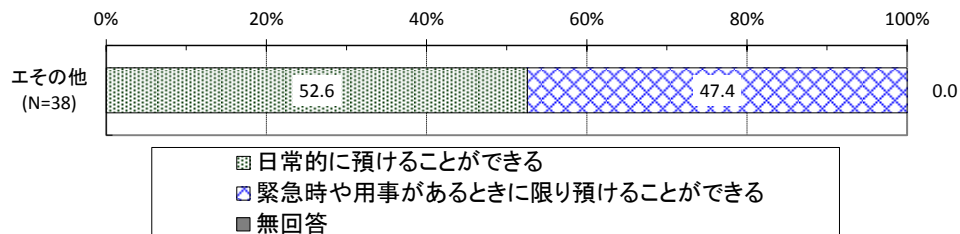
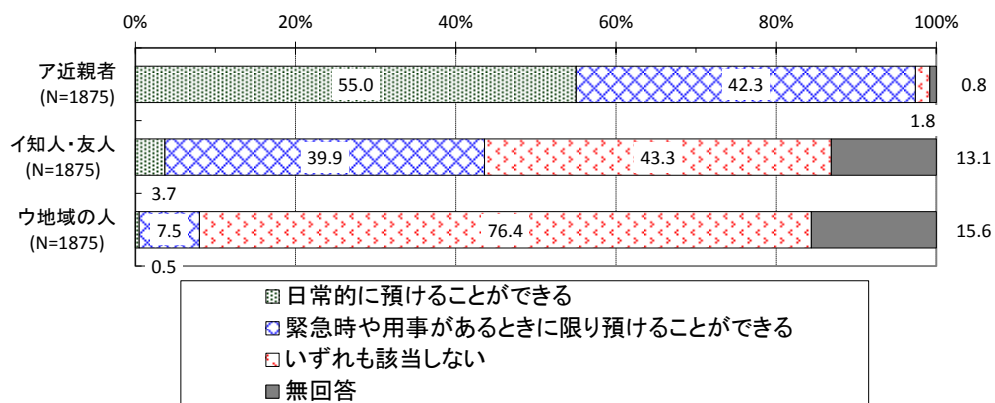


(11) 子どもを預けられる頻度

【問26】で「1.いる」と答えた方にうかがいます。

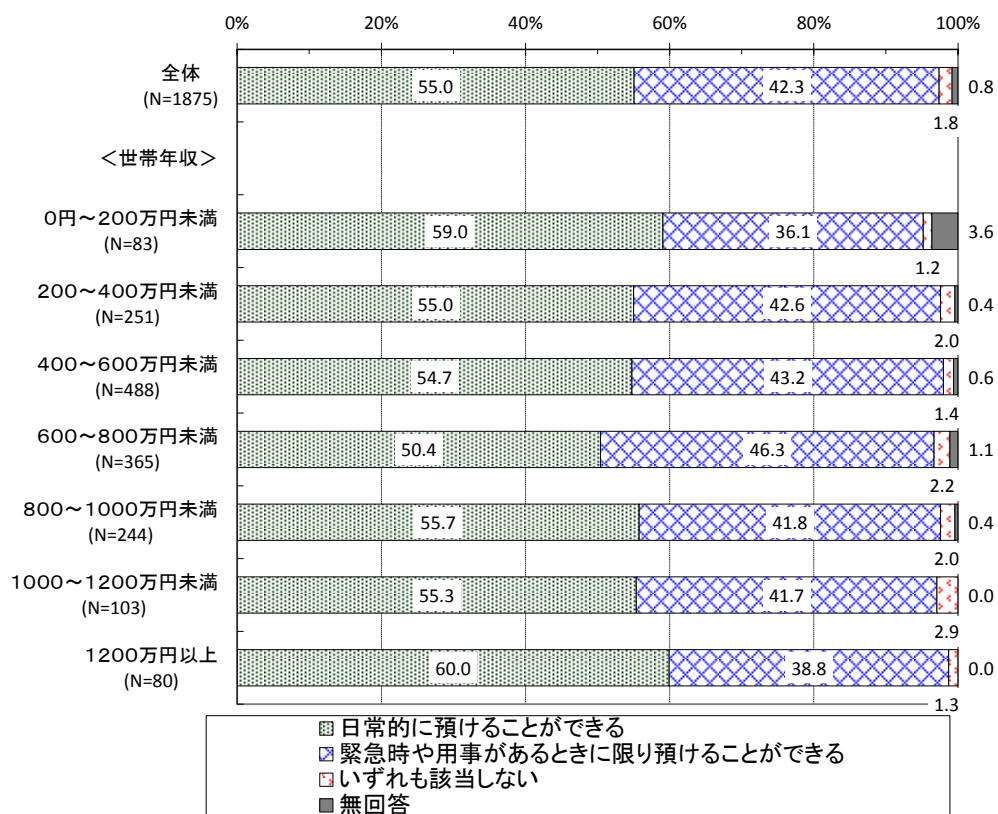
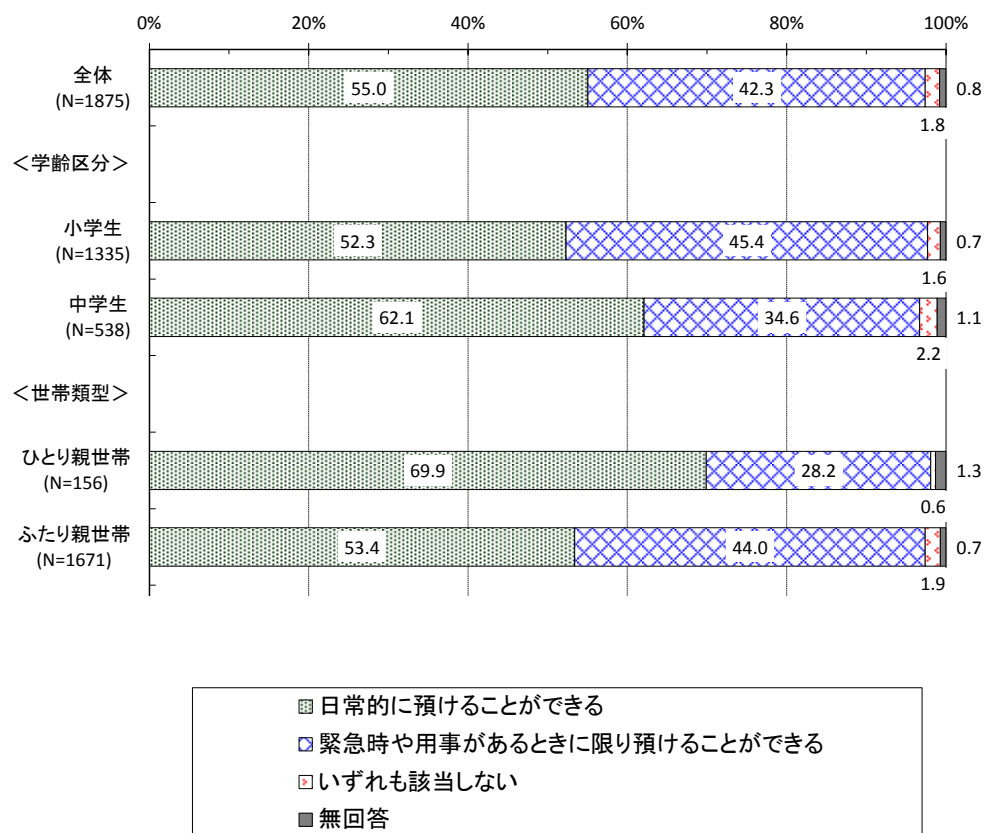
問26-1 (ア) から (ウ) について、「1」から「3」のいずれかあてはまるもの1つに○を、(エ) については、該当があれば () 内に記入のうえ「1」か「2」のいずれかあてはまるもの1つに○をつけてください。

- ・全体結果でみると、「日常的に預けることができる」と回答した割合は、「近親者」では55.0%、「知人・友人」では3.7%、「地域の人」では0.5%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「近親者」に「日常的に預けることができる」と回答した割合が69.9%と、ふたり親世帯（53.4%）に比べ高くなっている。

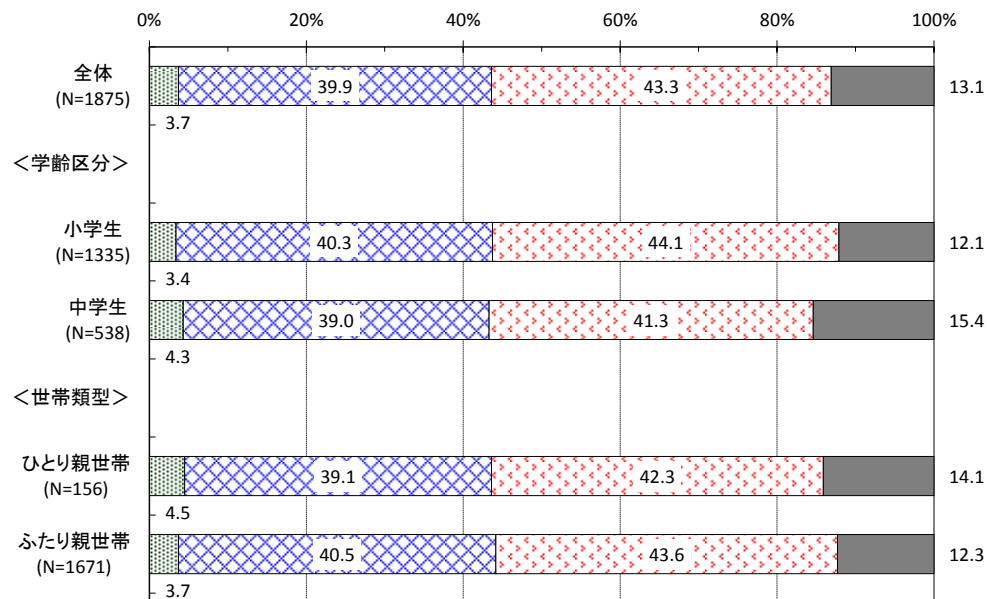


問26-1 子どもを預けられる人(エその他) 記入内容 内訳	件数
学童保育クラブ	5
家族、子供の兄姉	4
放課後等デイサービス	4
児童館	3
ショートステイ事業者	1
デイサービス	1
ファミリーサポート	1
学校	1
子どもサポートセンター	1
事業所	1
保育園	1
記入なし	15
計	38

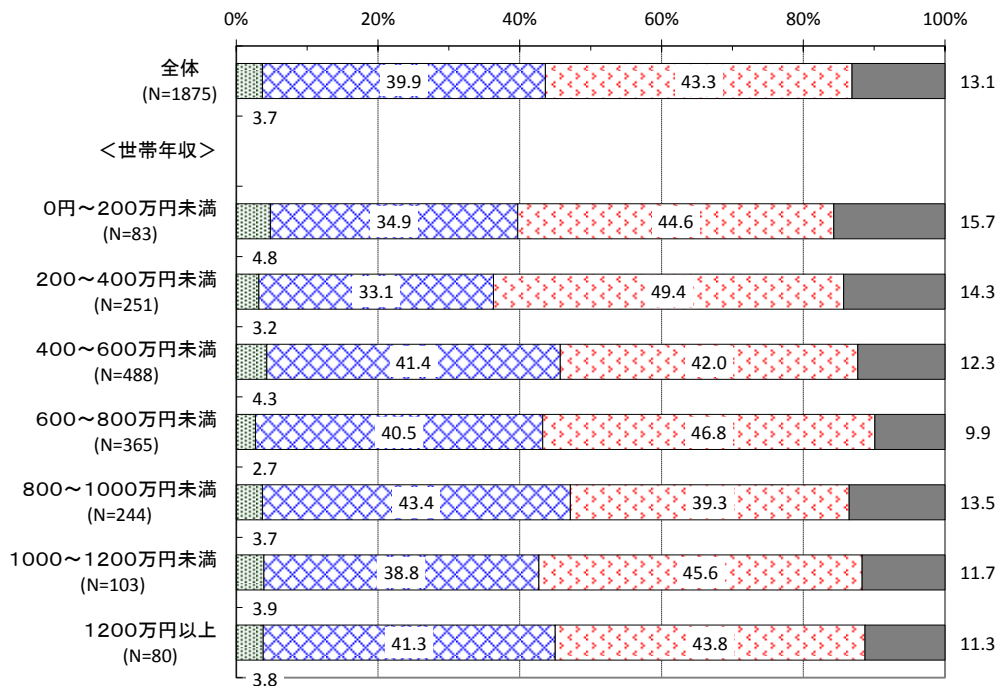
①近親者（祖父母や親戚等）



②知人・友人

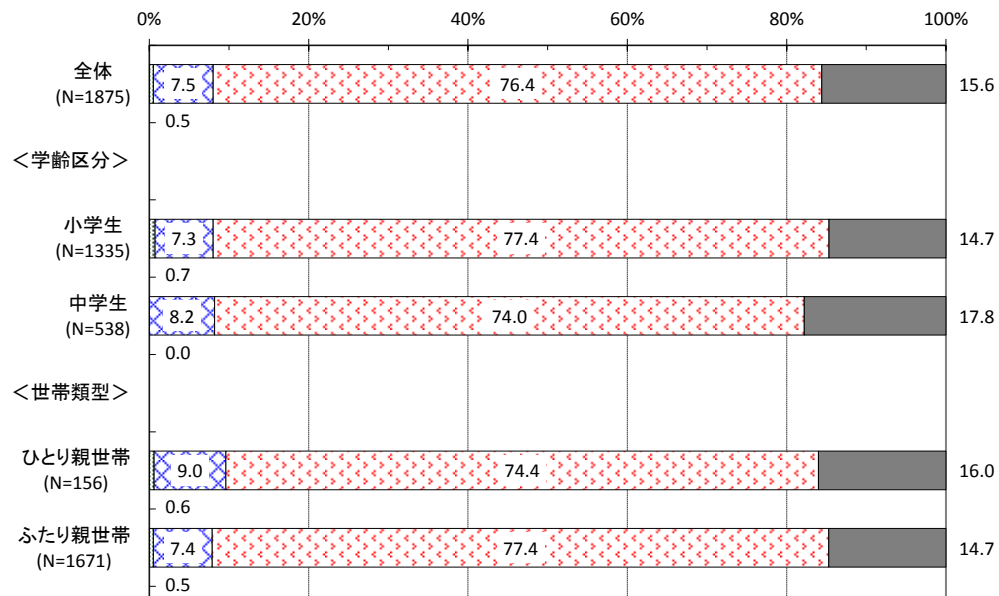


■ 日常的に預けることができる
 ■ 緊急時や用事があるときに限り預けることができる
 ■ いずれも該当しない
 ■ 無回答

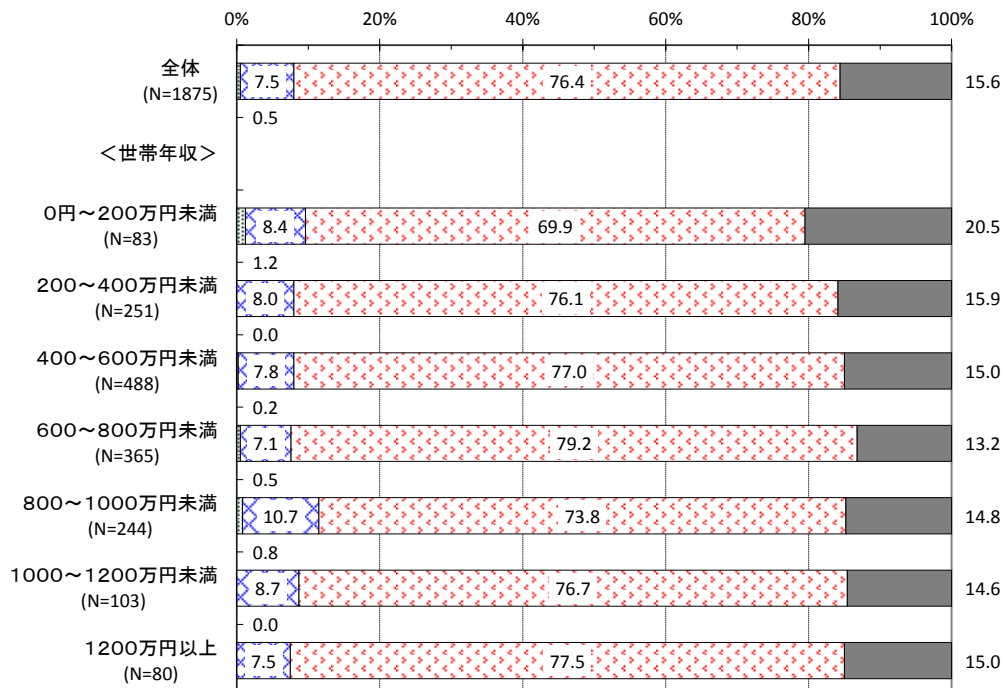


■ 日常的に預けることができる
 ■ 緊急時や用事があるときに限り預けることができる
 ■ いずれも該当しない
 ■ 無回答

③地域の人

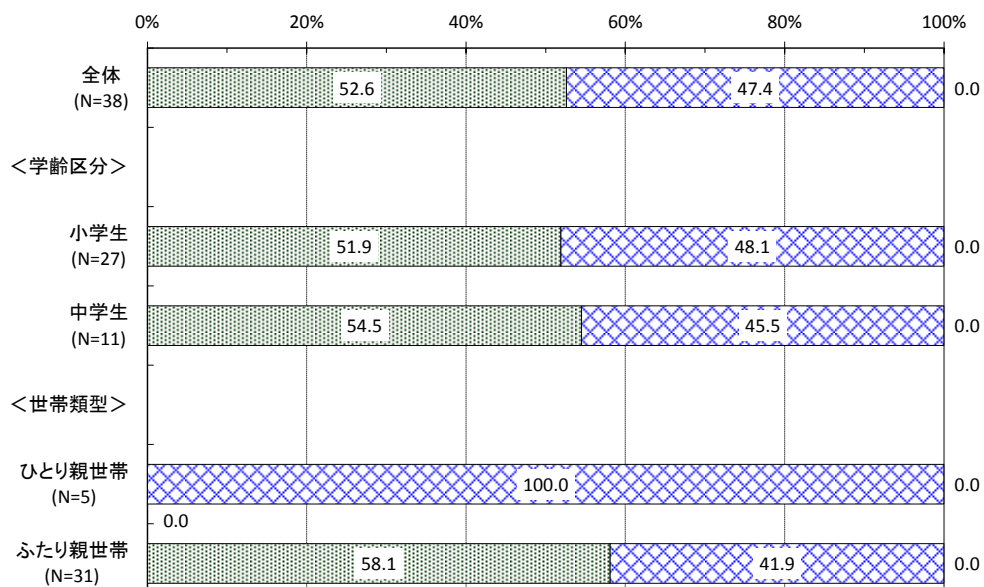


■ 日常的に預けることができる
 ■ 緊急時や用事があるときに限り預けることができる
 ■ いずれも該当しない
 ■ 無回答

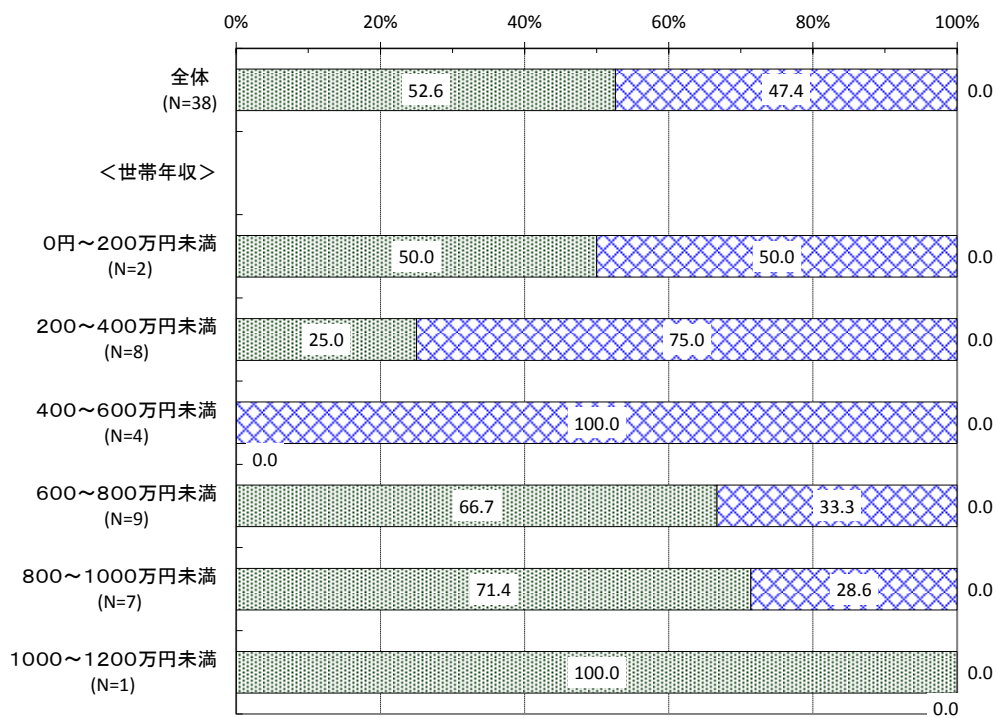


■ 日常的に預けることができる
 ■ 緊急時や用事があるときに限り預けることができる
 ■ いずれも該当しない
 ■ 無回答

④その他



■ 日常的に預けることができる
■ 緊急時や用事があるときに限り預けることができる
■ 無回答



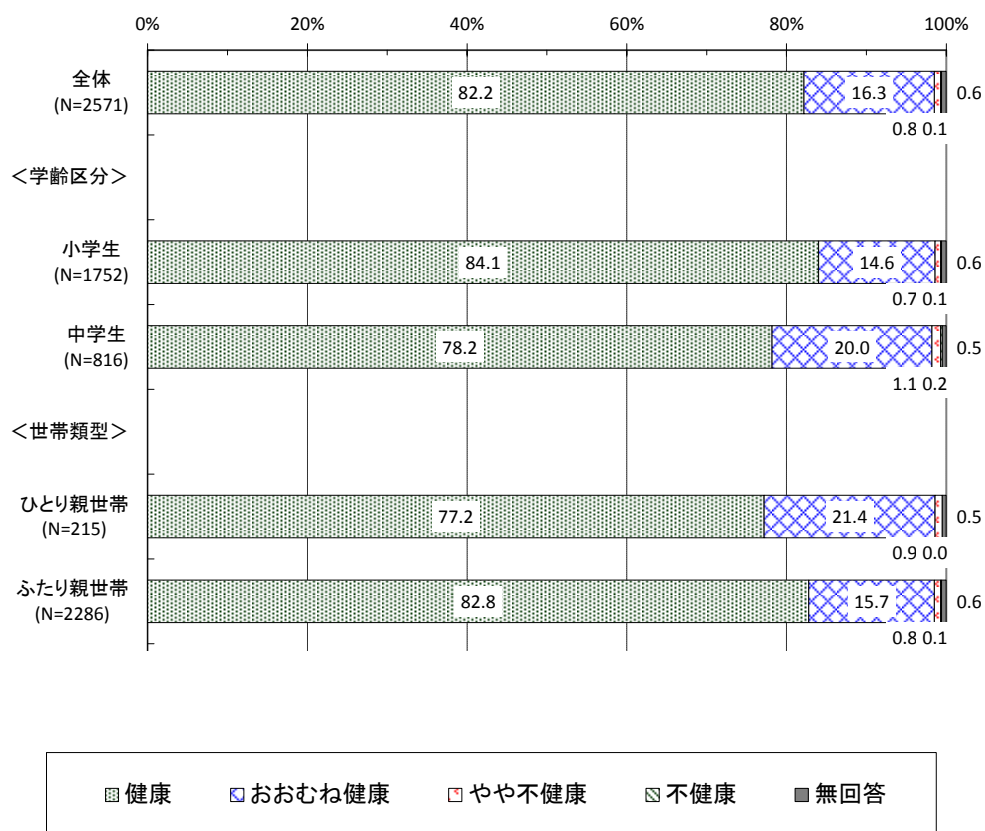
■ 日常的に預けることができる
■ 緊急時や用事があるときに限り預けることができる
■ 無回答

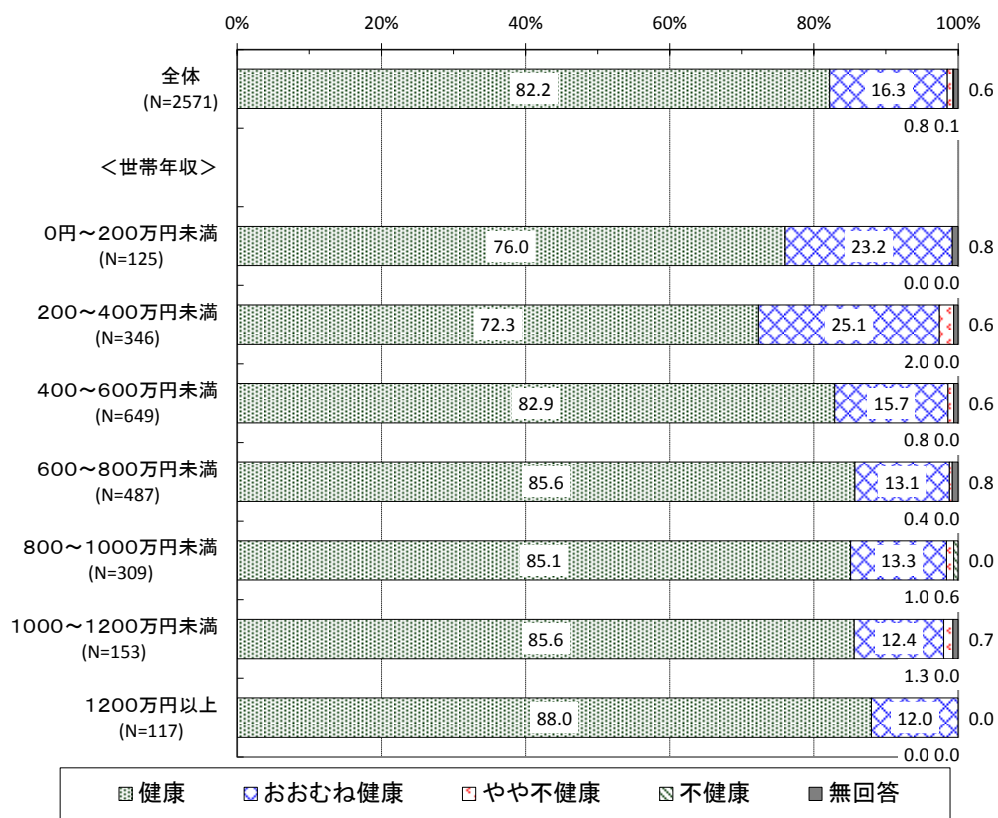
7. 健康状態

(1) 子どもの健康状態

問27 お子さんの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- ・全体結果でみると、「健康」(82.2%)、「おおむね健康」(16.3%)を合わせると98.5%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「健康」(77.2%)、「おおむね健康」(21.4%)を合わせると98.6%となっており、ふたり親世帯(98.5%)とほぼ同率となっている。
- ・「健康」「おおむね健康」を合わせた割合は、0～200万円未満で99.2%、200～400万円未満で97.4%となるなど、いずれの年収区分でも、全体結果(98.5%)とほぼ同率となっている。





(2) 親の健康状態

問 2 8 お子さんのお父さんやお母さんの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

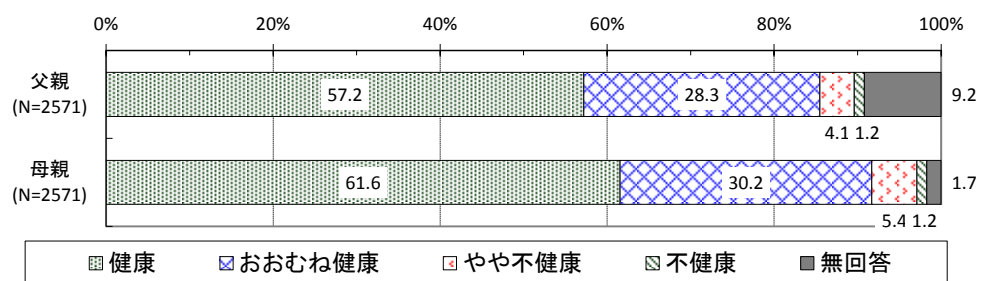
- ①お父さんの健康状態
- ②お母さんの健康状態

①父親の健康状態について

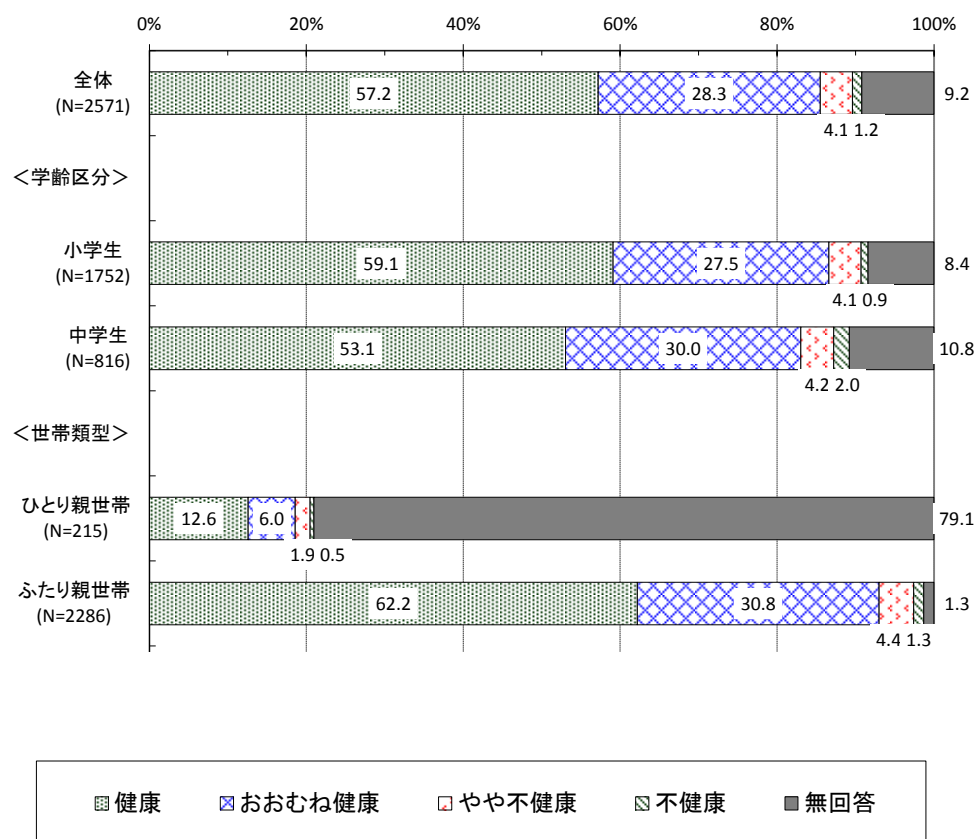
- ・全体結果でみると、「健康」(57.2%)、「おおむね健康」(28.3%)を合わせると、85.5%となっている。

②母親の健康状態について

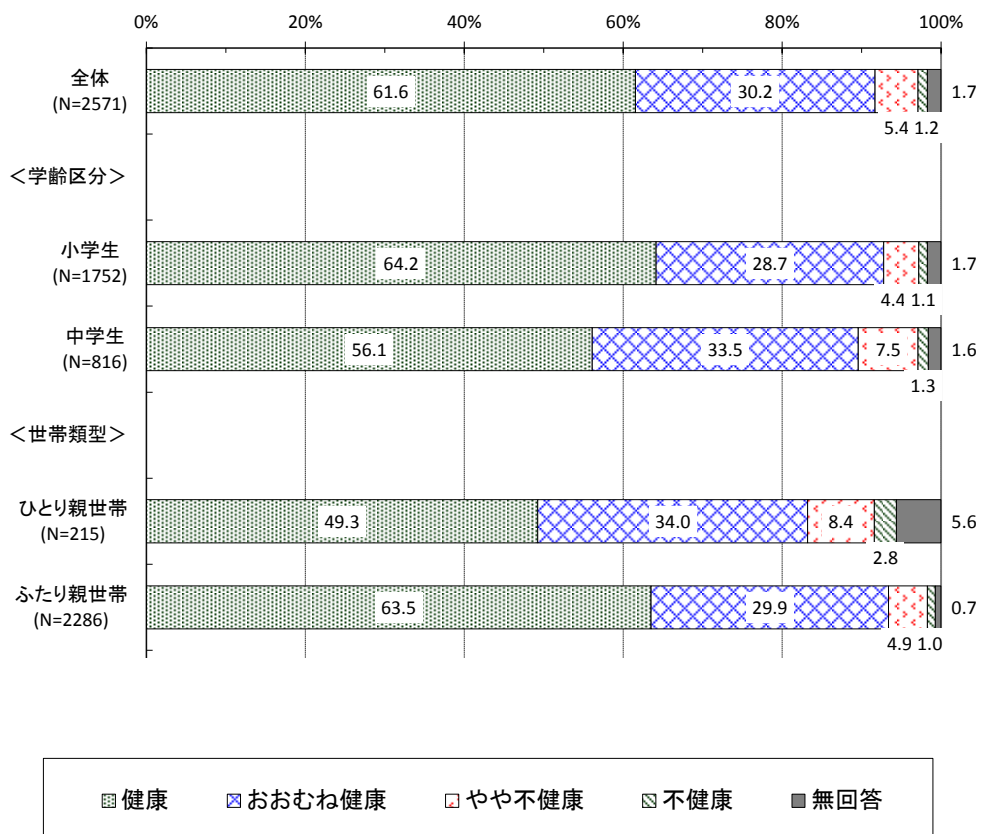
- ・全体結果でみると、「健康」(61.6%)、「おおむね健康」(30.2%)を合わせると、91.8%となっている。



①父親の健康状態



②母親の健康状態

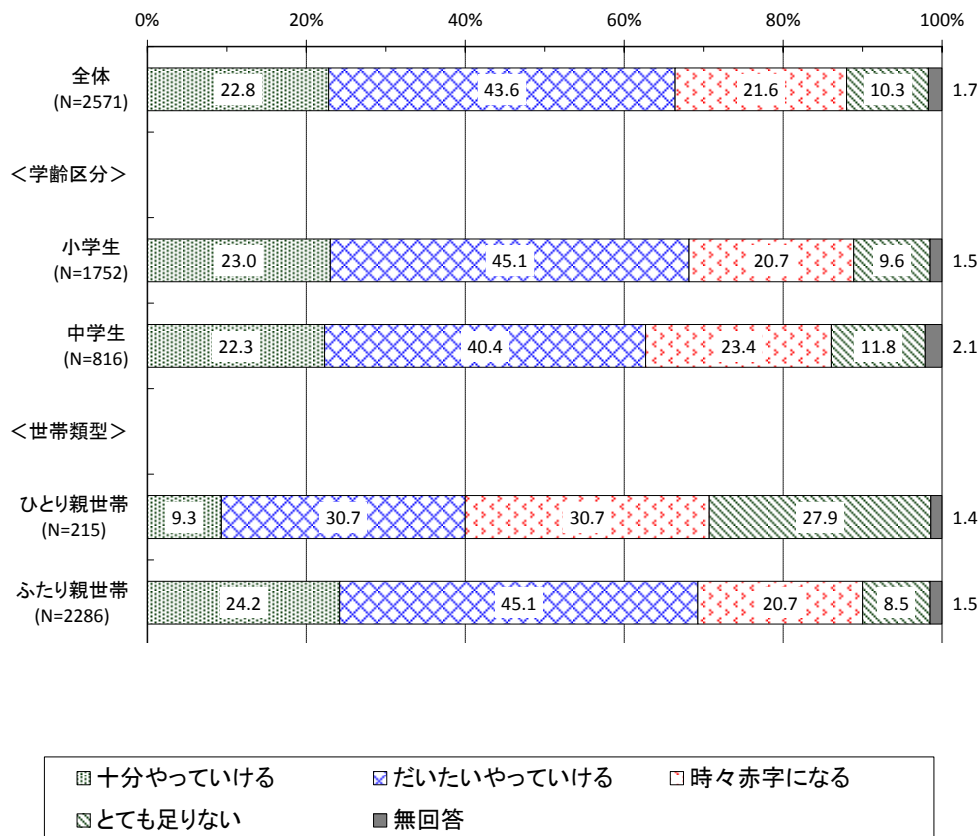


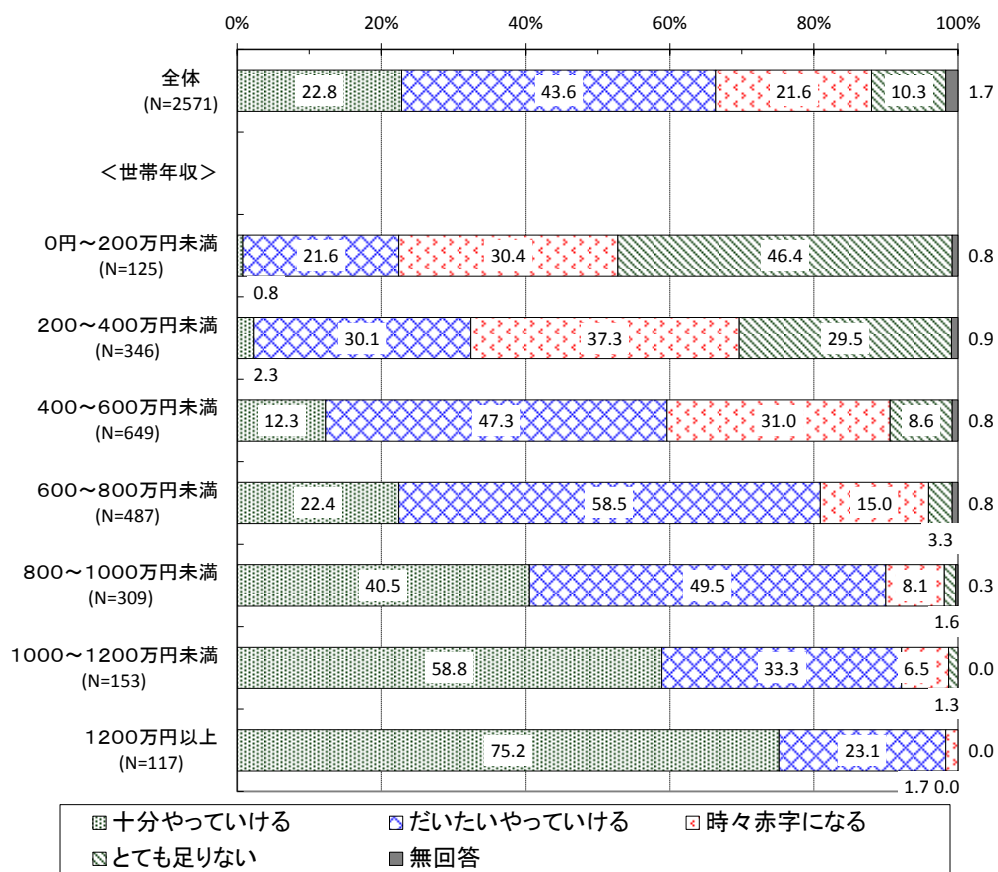
8. 経済状況

(1) 家計の状態

問29 あなたの世帯の家計の状態は、次の中のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- ・全体結果でみると、「十分やっていける」が22.8%、「だいたいやっていける」が43.6%、「時々赤字になる」が21.6%、「とても足りない」が10.3%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「十分やっていける」が9.3%で、ふたり親世帯(24.2%)に比べ低くなっている。
「とても足りない」は27.9%で、ふたり親世帯(8.5%)に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200万円未満では、「十分やっていける」が0.8%、「とても足りない」が46.4%、200～400万円未満では、「十分やっていける」が2.3%、「とても足りない」が29.5%となっている。

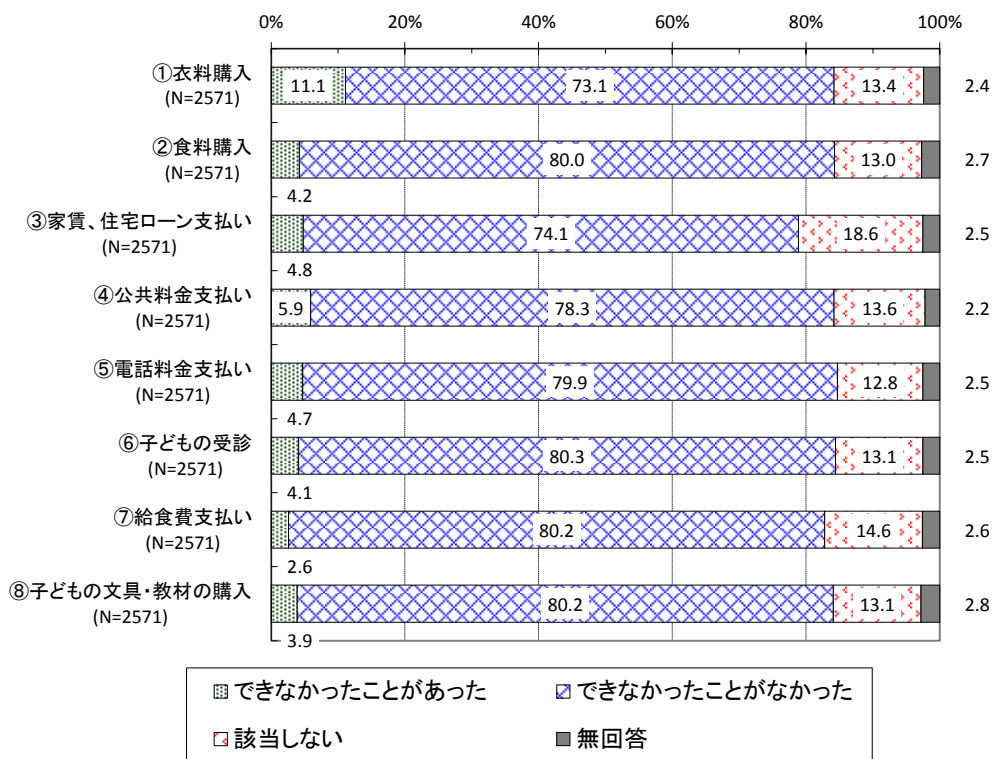




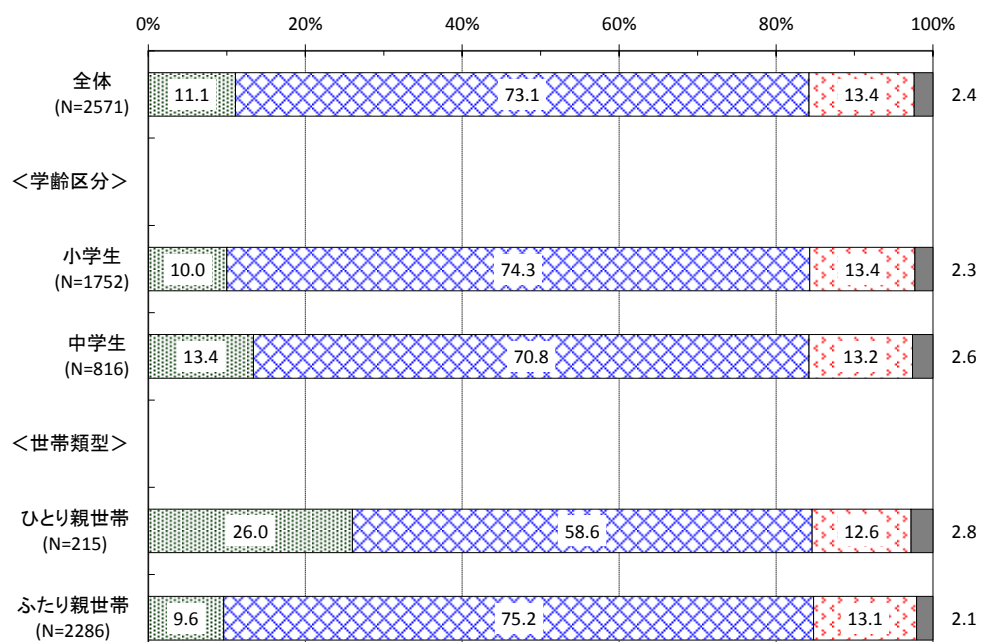
(2) 経済的理由でできなかった経験の有無

問30 あなたの世帯では、過去1年間の間に、経済的な理由で、①～⑧について、できなかったことはありましたか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

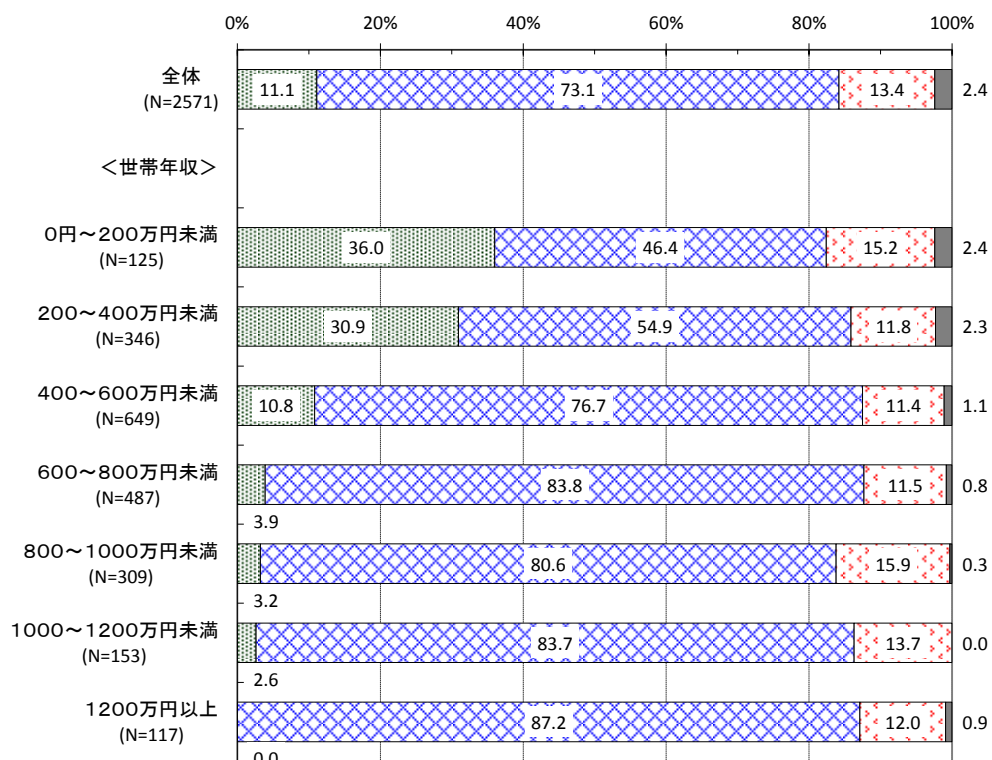
- ・全体結果でみると、①～⑧について、「できなかったことがあった」は2.6%～11.1%で、「できなかったことがなかった」は73.1%～80.3%となっている。
- ・世帯類型別でみると、①衣料の購入について、ひとり親世帯では、「できなかったことがあった」が26.0%で、ふたり親世帯(9.6%)に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、①～⑧のいずれについても、年収額が下がるにつれて、「できなかったことがあった」の割合が高くなっている。



①衣料の購入

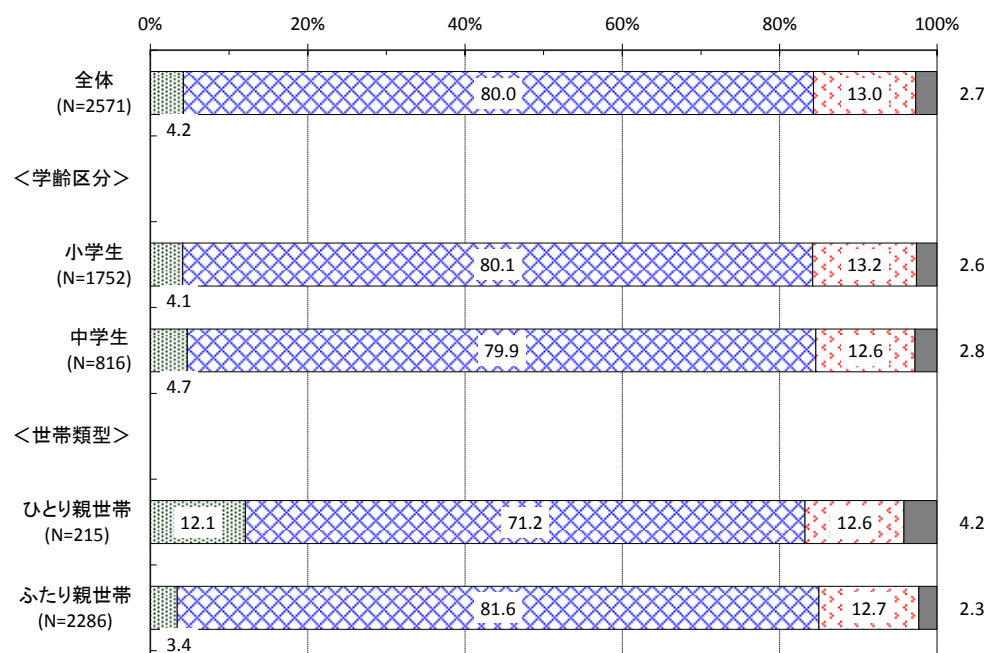


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

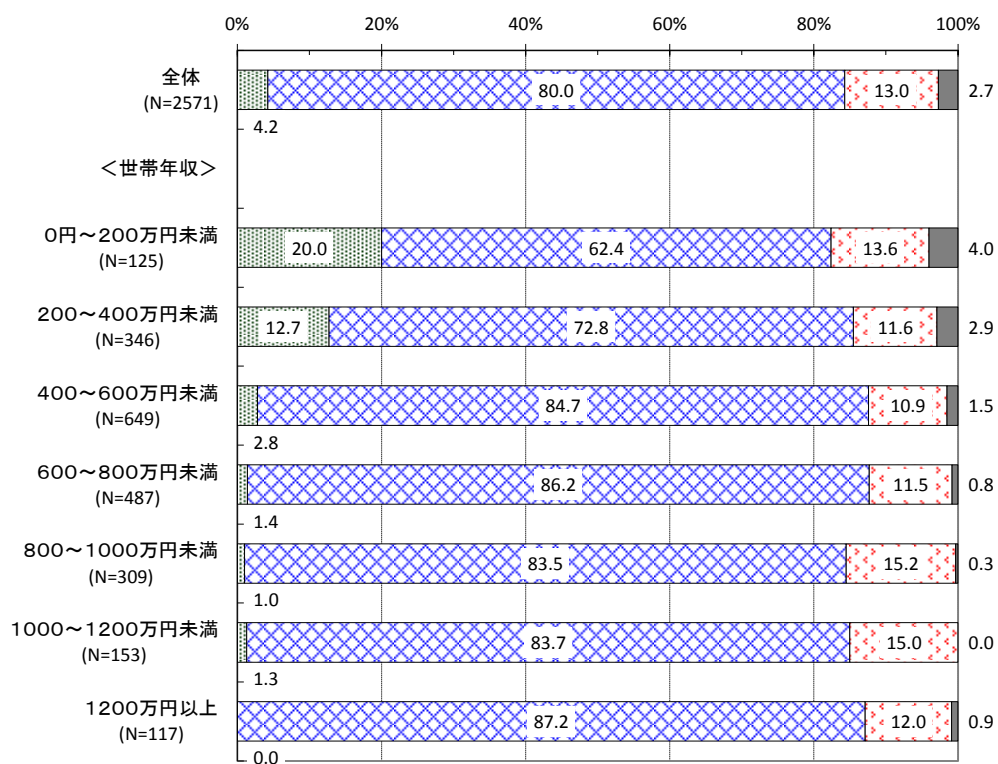


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

②食料の購入

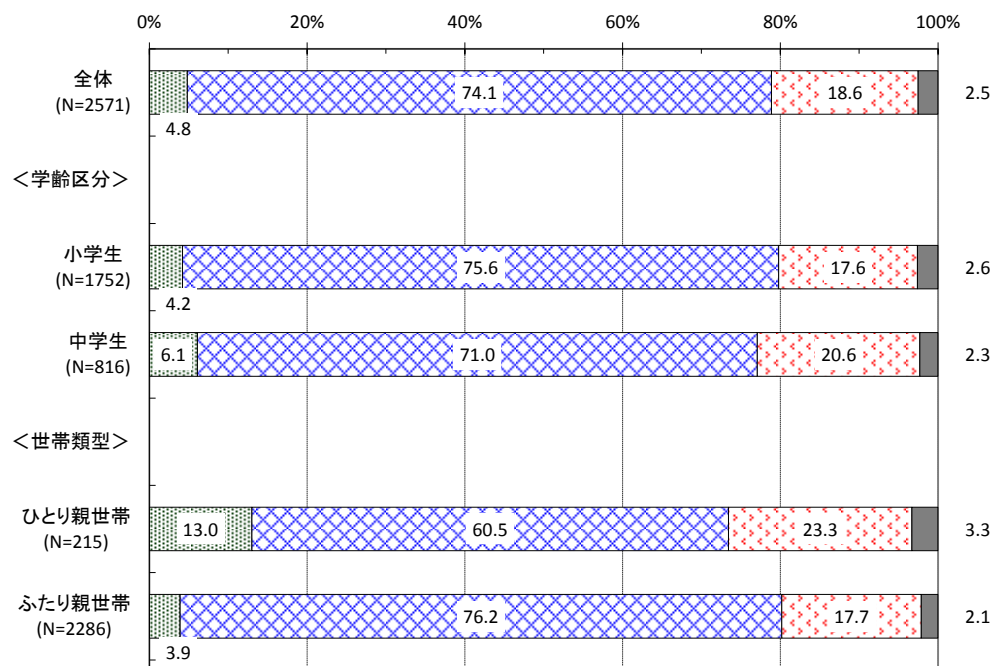


■ できなかつたことがあつた
 ■ できなかつたことがなかつた
 ■ 該当しない
 ■ 無回答

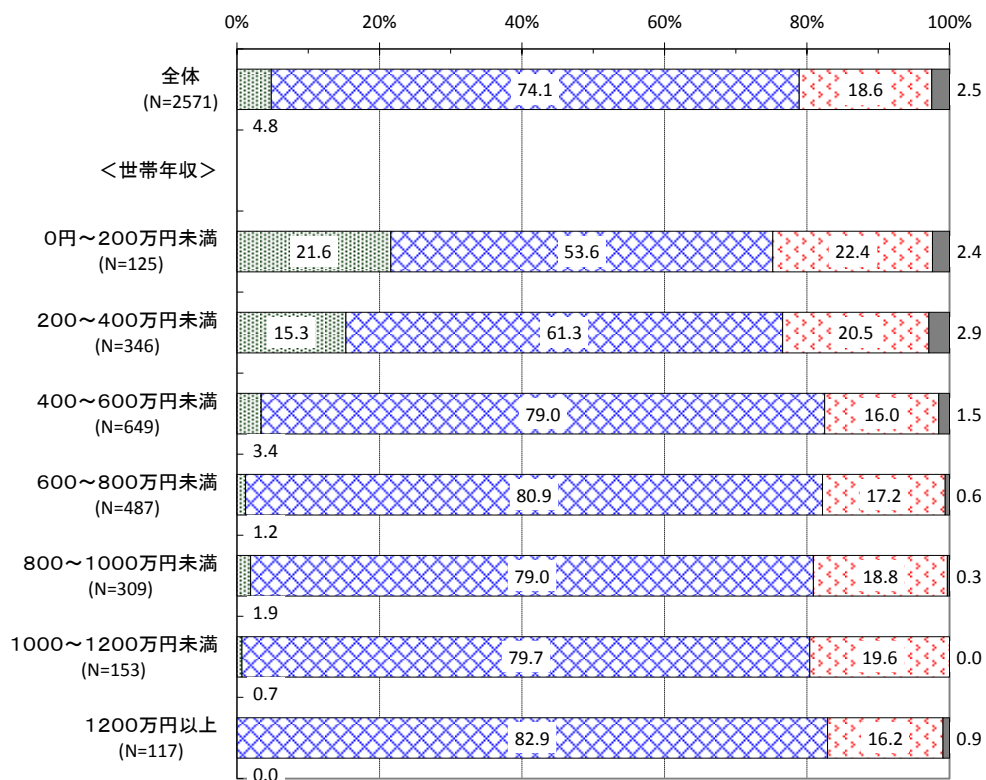


■ できなかつたことがあつた
 ■ できなかつたことがなかつた
 ■ 該当しない
 ■ 無回答

③家賃、住宅ローンの支払い

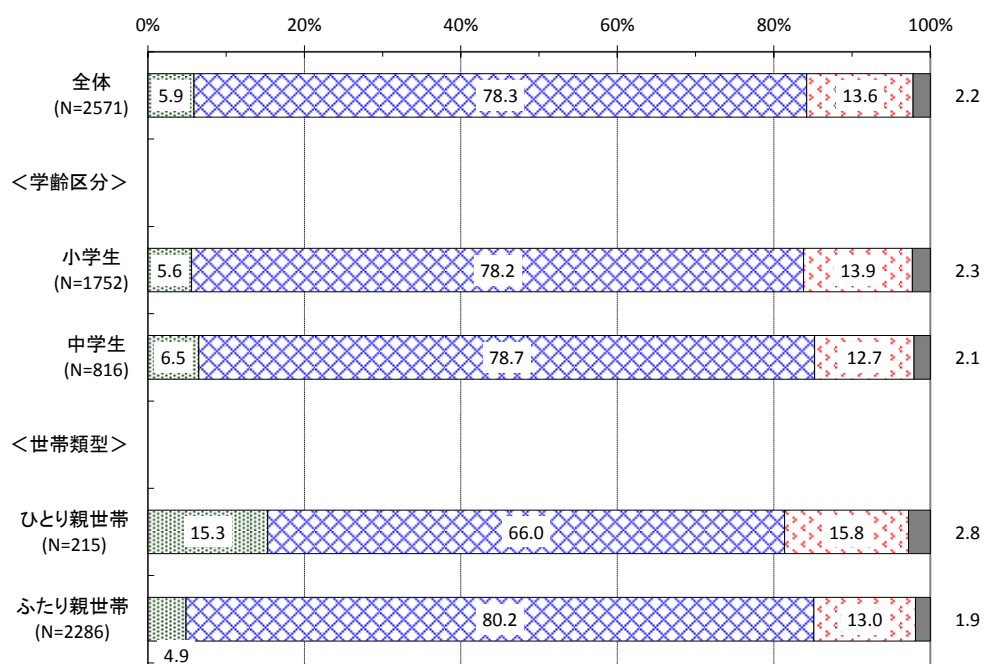


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

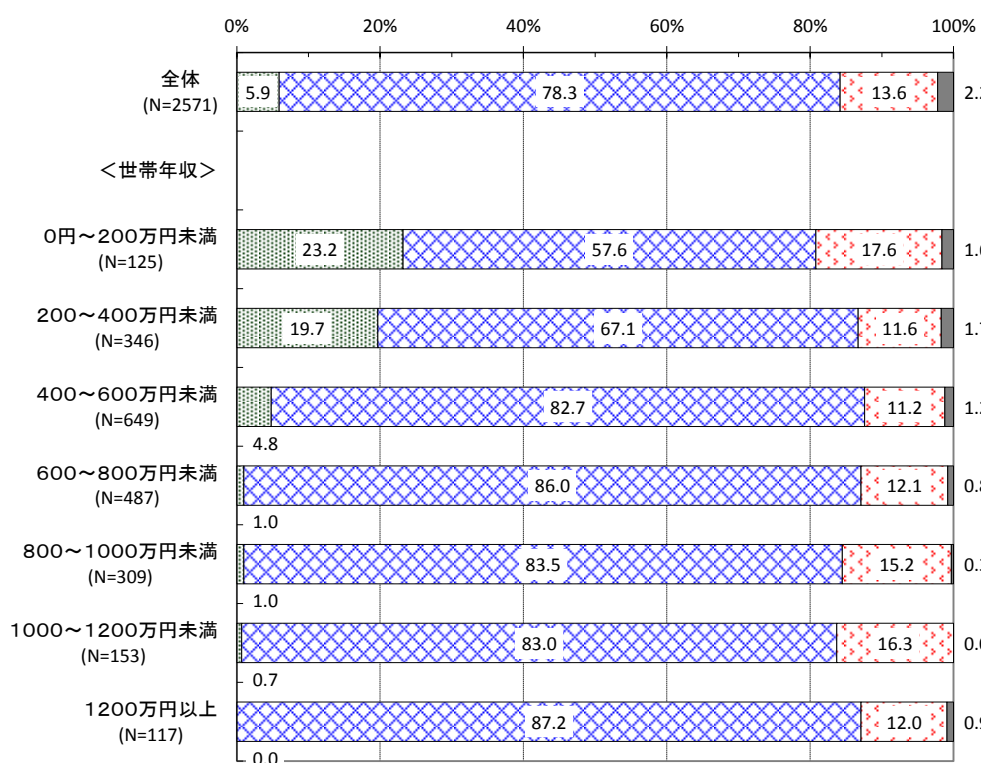


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

④電気、ガス、水道料金の支払い

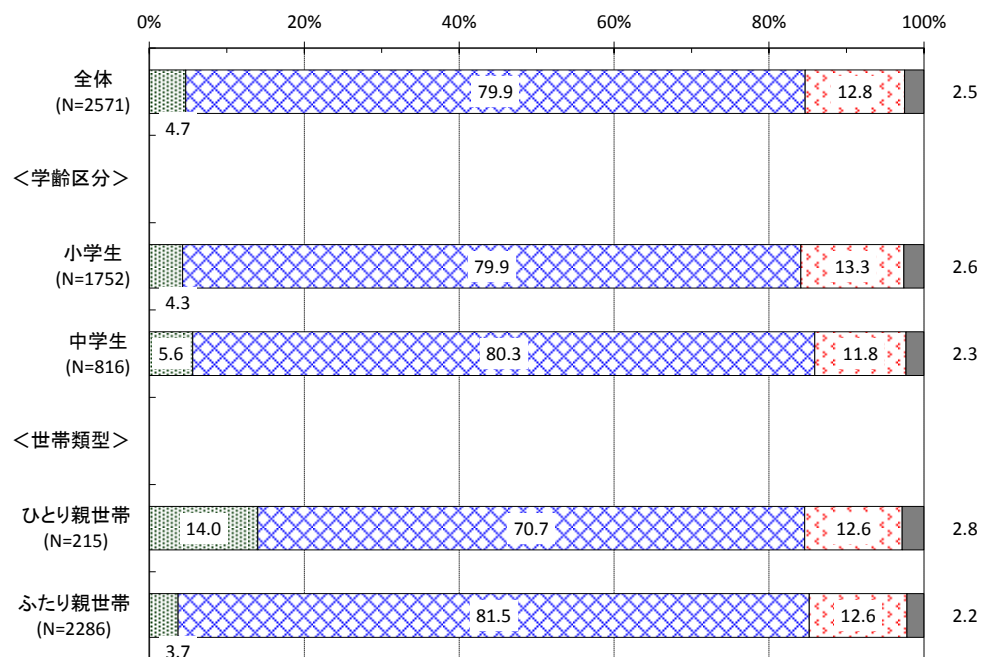


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

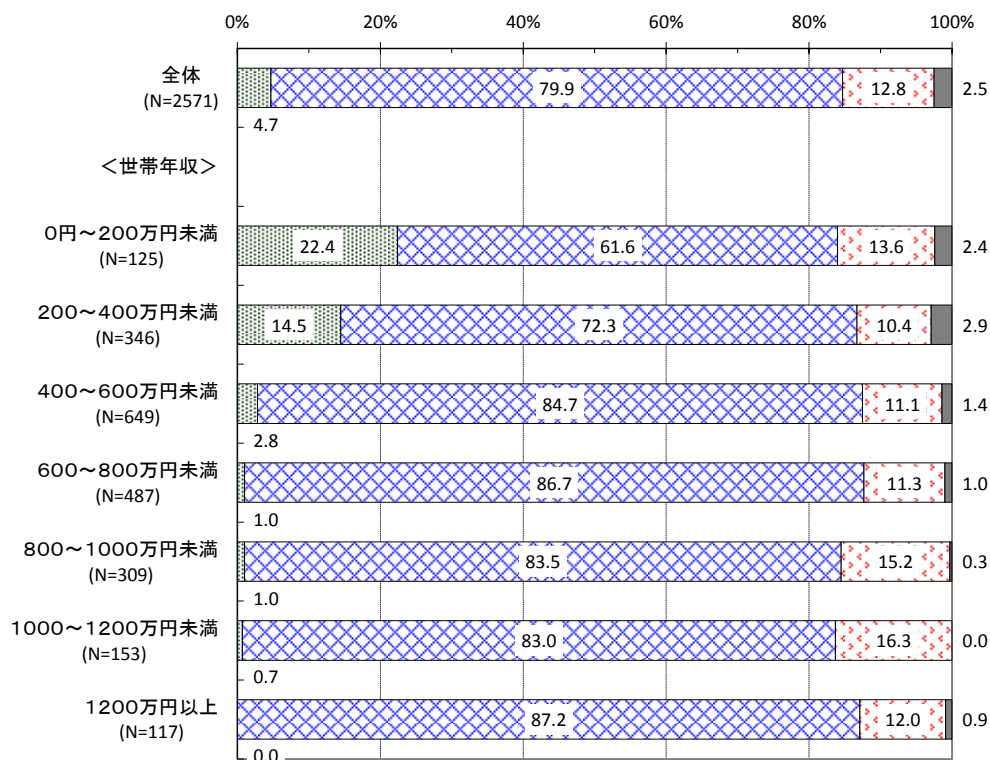


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

⑤電話料金の支払い

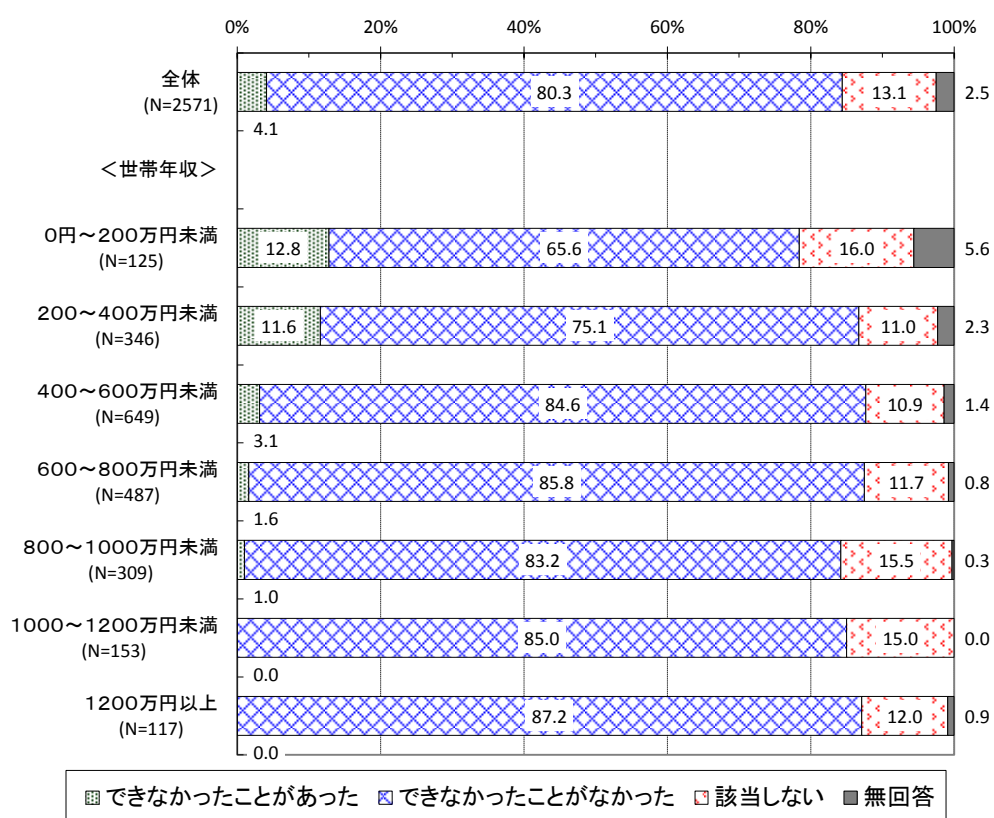
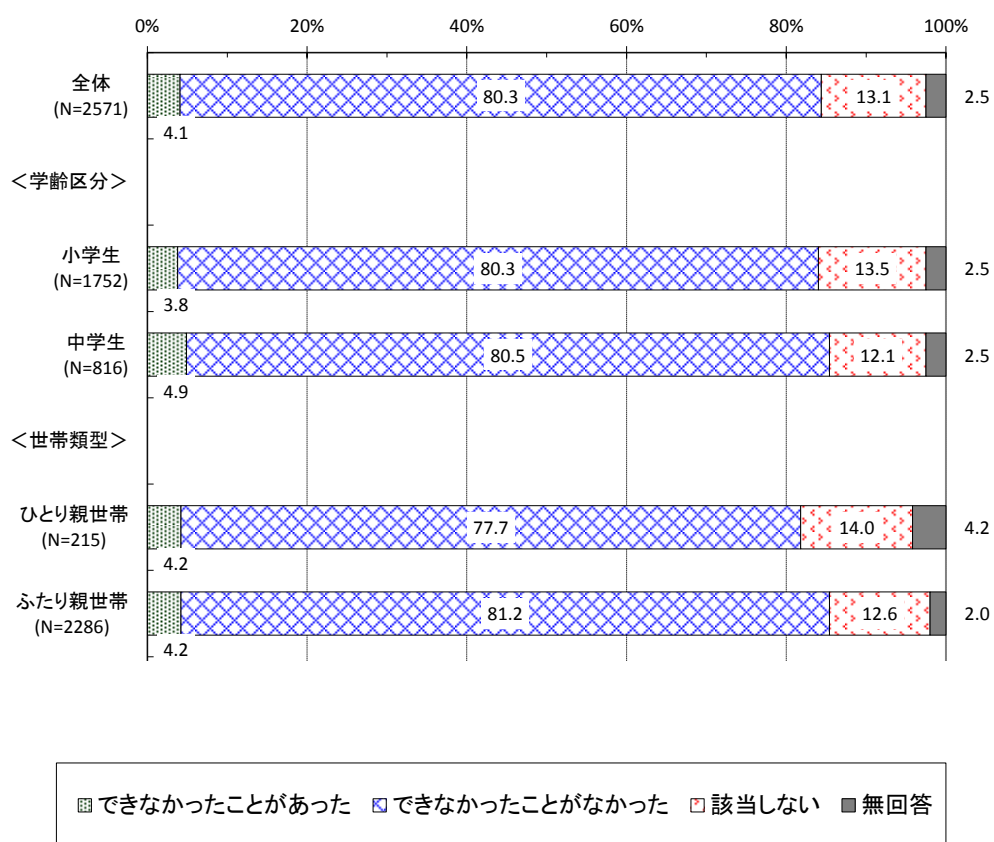


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

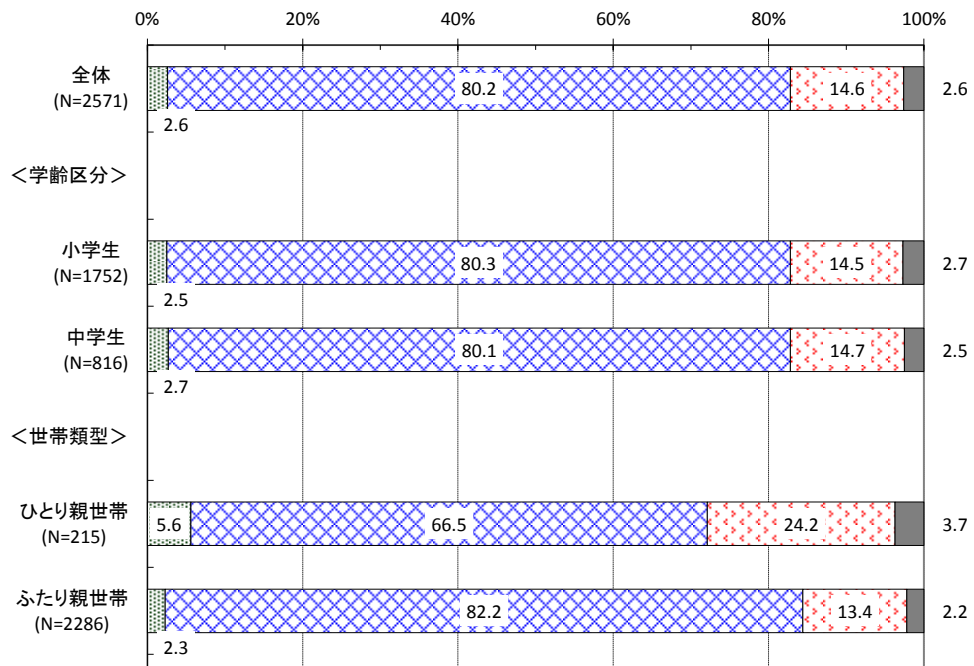


できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

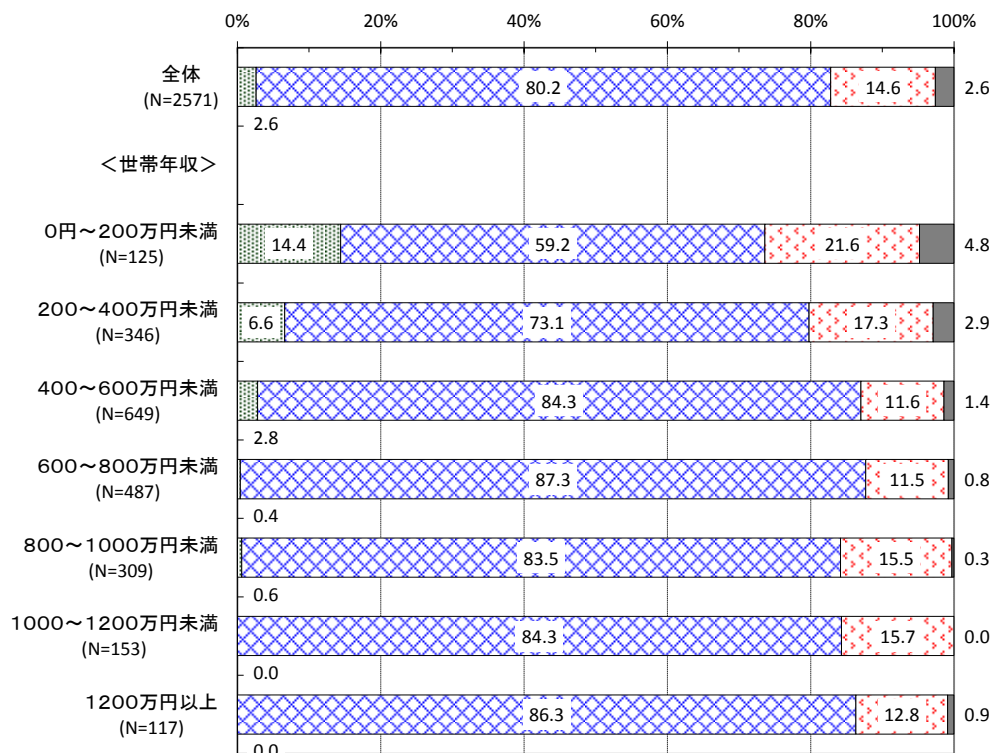
⑥子どもの医療機関の受診



⑦学校・園の給食費の支払い

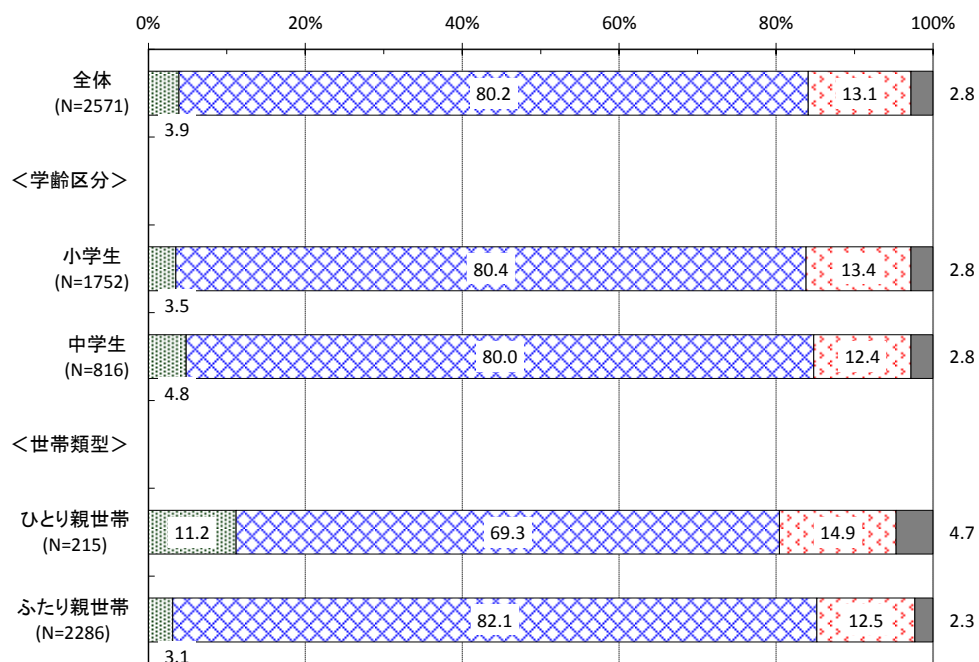


■ できなかったことがあった
 ■ できなかったことがなかった
 ■ 該当しない
 ■ 無回答

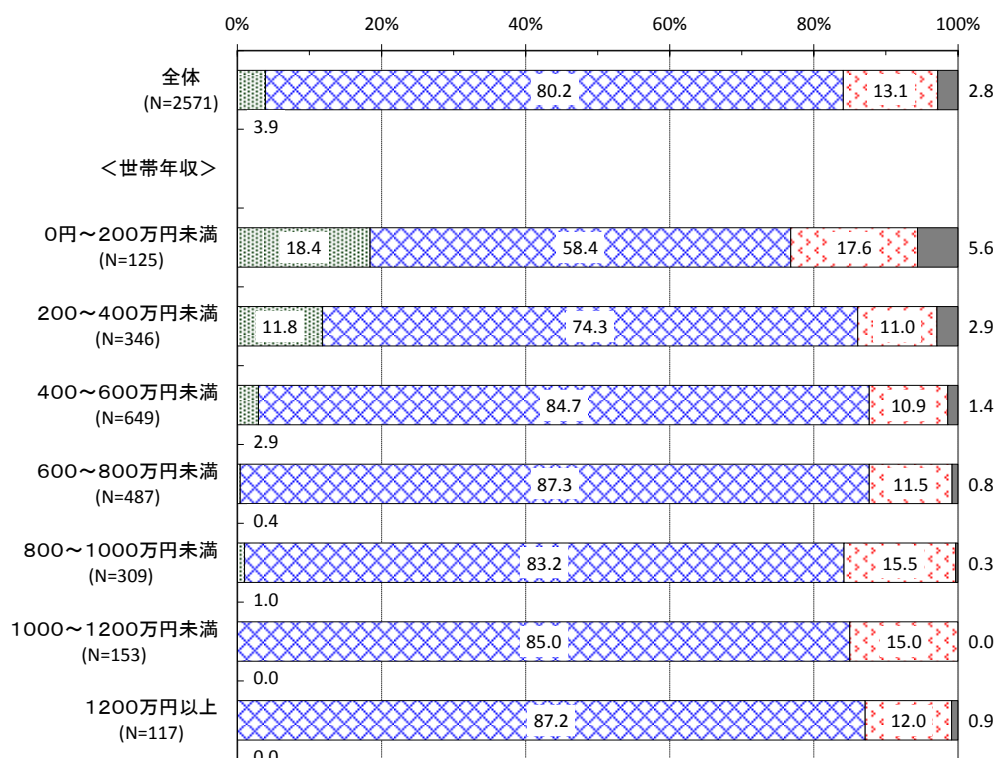


■ できなかったことがあった
 ■ できなかったことがなかった
 ■ 該当しない
 ■ 無回答

⑧子どもの文具や教材の購入



できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答



できなかったことがあった
 できなかったことがなかった
 該当しない
 無回答

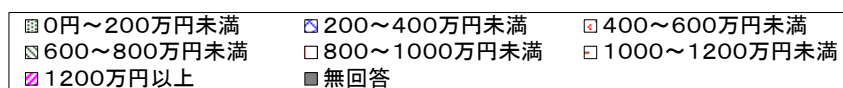
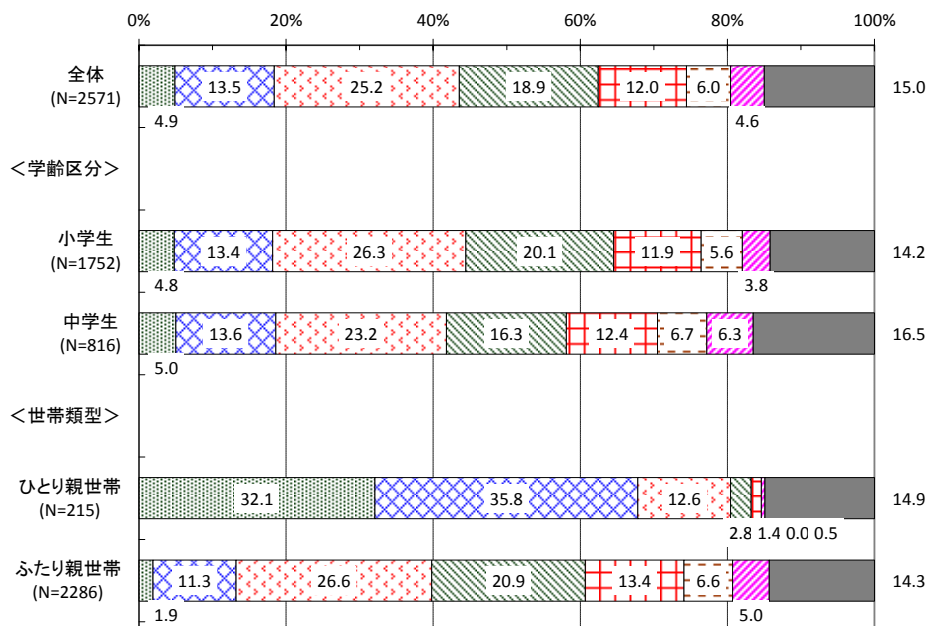
9. 収入と支出

(1) 世帯年収

問31 お子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた、1年間（平成27年）の世帯の収入（税金等を引く前の収入）はどれくらいありますか。50万円区切りで金額を記入してください。

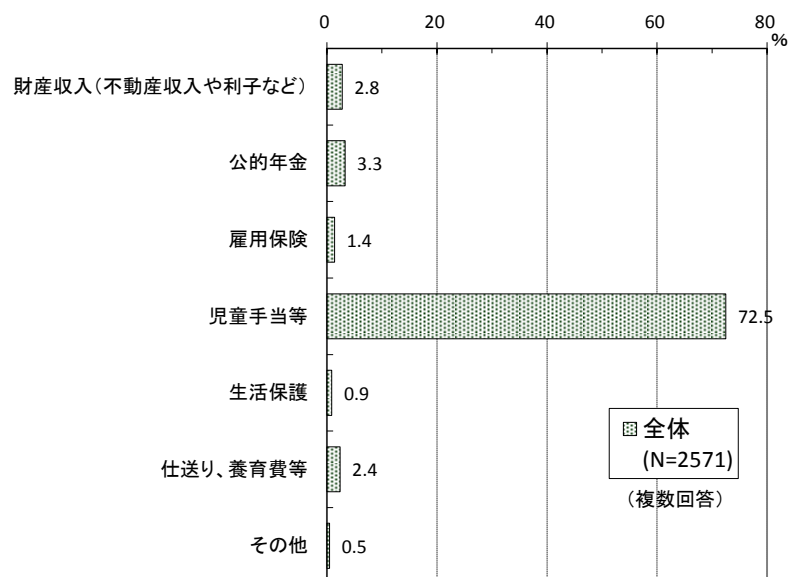
- ・全体結果でみると、0～200万円未満が4.9%、200～400万円未満が13.5%、400～600万円未満が25.2%などとなっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、年収400万円未満が約7割（67.9%）を占めており、ふたり親世帯（13.2%）に比べ多くなっている。

単位:万円		サ ン プ ル 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
全体		2186	615.9	401.89	0	10,000
学 齢	小学生	1503	611.8	421.73	50	10,000
	中学生	681	625.6	354.34	0	3,600
世 帯 類 型	ひとり親世帯	183	263.9	194.07	0	1,800
	ふたり親世帯	1959	653.7	399.94	0	10,000
世 帯 年 収	0円～200万円未満	125	125.0	38.19	0	195
	200～400万円未満	346	283.0	52.78	200	380
	400～600万円未満	649	470.5	52.04	400	580
	600～800万円未満	487	657.0	55.73	600	790
	800～1000万円未満	309	843.6	50.06	800	980
	1000～1200万円未満	153	1,018.3	41.12	1,000	1,150
	1200万円以上	117	1,632.2	938.12	1,200	10,000



(2) 世帯収入の種類

問32 世帯の収入のうち、次のような収入はありますか。(あてはまるものすべてに○)



		サンプル数	財産収入(不動産収入や利子など)	公的年金	雇用保険	児童手当等	生活保護	仕送り、養育費等	その他
単位: %									
全体		2571	2.8	3.3	1.4	72.5	0.9	2.4	0.5
学 齢	小学生	1752	2.6	2.6	1.5	74.1	0.8	2.2	0.6
	中学生	816	3.3	4.7	1.1	69.1	1.0	2.8	0.4
世帯類型	ひとり親世帯	215	2.8	8.8	0.9	88.8	6.0	16.3	1.4
	ふたり親世帯	2286	2.8	2.6	1.4	71.5	0.3	1.0	0.4
世帯年収	0円～200万円未満	125	1.6	7.2	0.8	90.4	4.0	13.6	1.6
	200～400万円未満	346	0.9	4.0	0.9	82.1	2.9	6.6	2.0
	400～600万円未満	649	1.8	4.0	1.7	78.1	0.0	1.5	0.0
	600～800万円未満	487	2.3	3.3	1.8	79.7	0.0	0.2	0.2
	800～1000万円未満	309	2.3	2.3	0.6	72.5	0.0	0.0	0.3
	1000～1200万円未満	153	8.5	2.6	2.0	55.6	0.0	0.7	0.7
	1200万円以上	117	14.5	1.7	2.6	43.6	0.0	0.9	0.0

全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

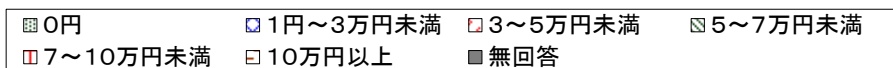
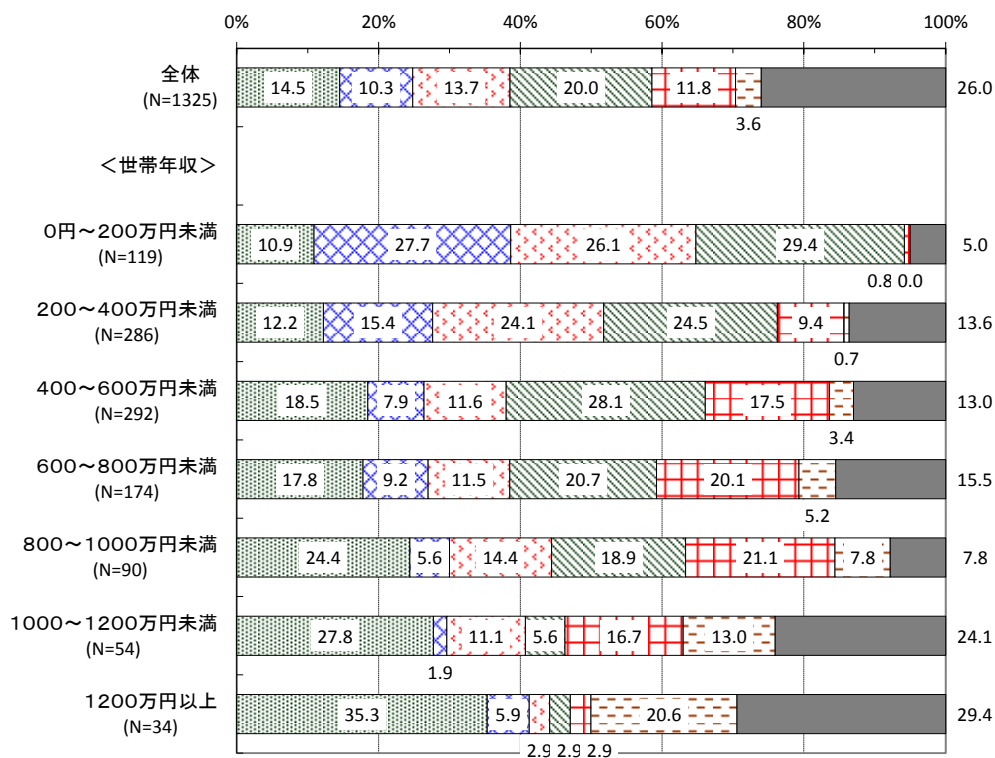
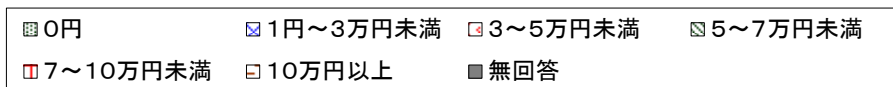
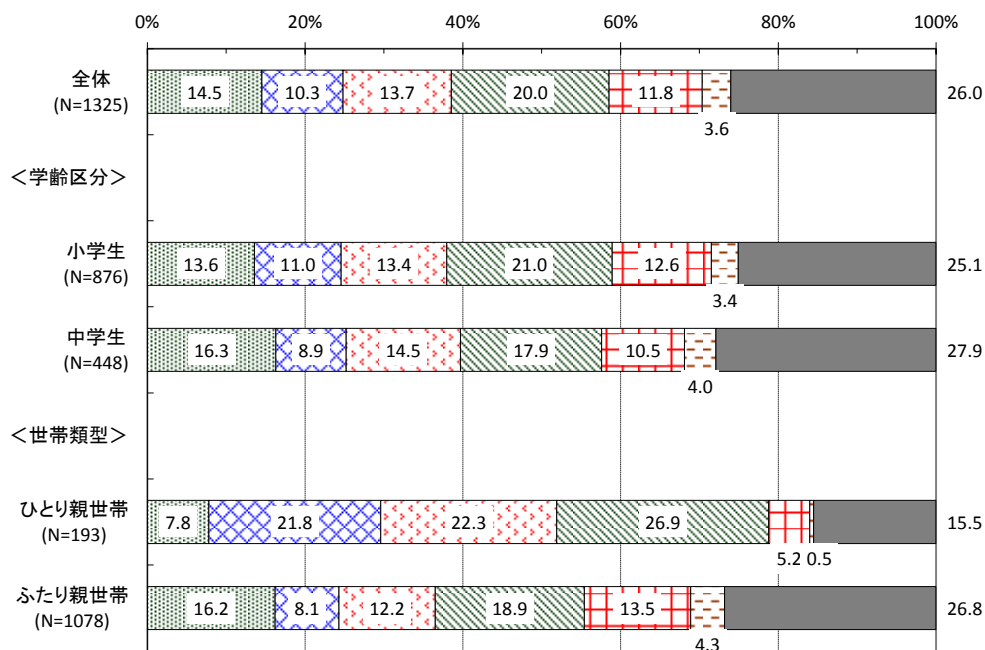
(3) 住宅費

問33 あなたの世帯（生計を共にしている方全員）の1ヶ月の住宅費（家賃・住宅ローン）について平均的な支出はどれくらいありますか。金額を記入してください。

①家賃

- ・全体結果でみると、平均支出額は4.2万円となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は3.7万円で、ふたり親世帯（4.3万円）に比べ低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200万円未満で平均支出額3.3万円、200～400万円未満で3.8万円、400～600万円未満で4.4万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

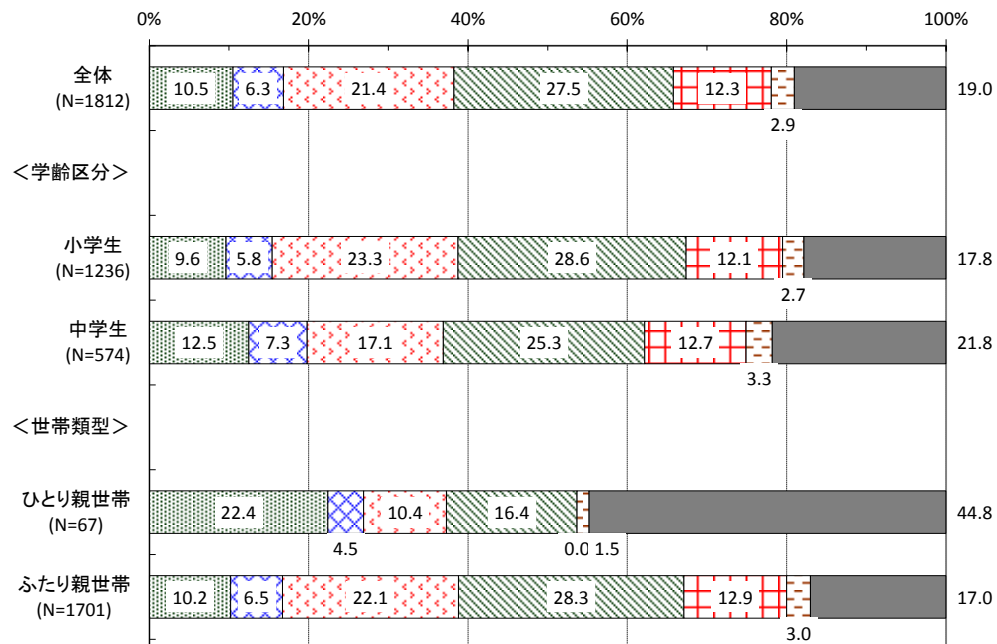
単位:万円		サ ン プ ル 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
全体		980	4.2	3.16	0	20
学 齢	小学生	656	4.3	3.09	0	16
	中学生	323	4.1	3.30	0	20
世 帯 類 型	ひとり親世帯	163	3.7	2.23	0	10
	ふたり親世帯	789	4.3	3.32	0	20
世 帯 年 収	0円～200万円未満	113	3.3	2.13	0	8
	200～400万円未満	247	3.8	2.45	0	13
	400～600万円未満	254	4.4	3.03	0	13
	600～800万円未満	147	4.6	3.38	0	14
	800～1000万円未満	83	4.4	3.45	0	10
	1000～1200万円未満	41	4.7	4.47	0	16
	1200万円以上	24	4.7	5.84	0	16



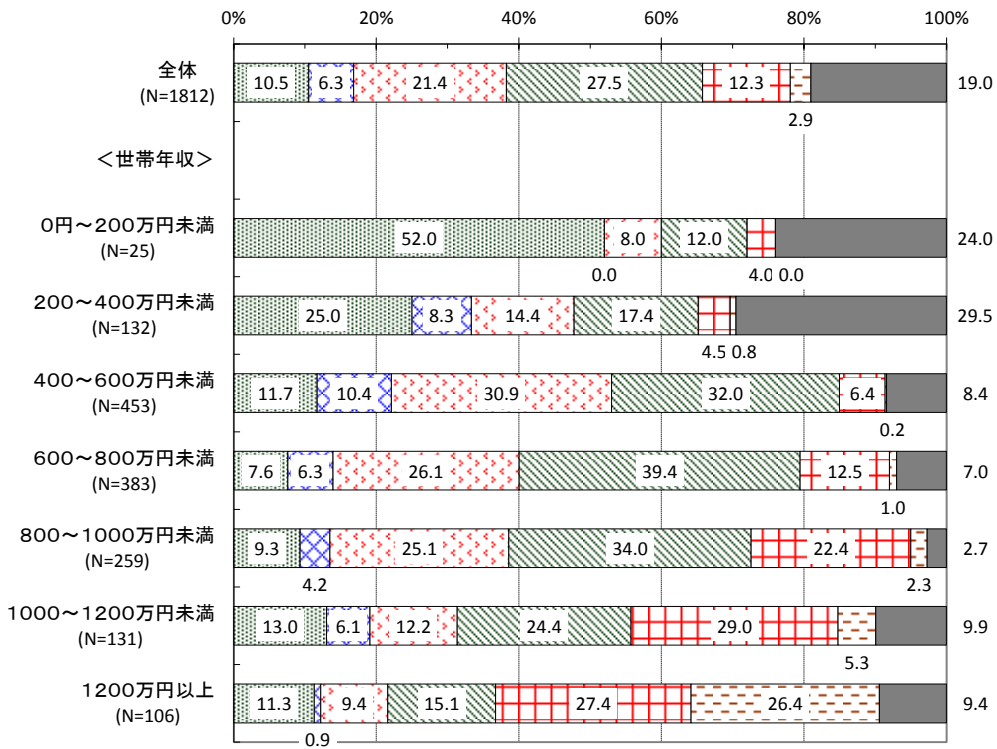
②住宅ローン

- ・全体結果でみると、平均支出額は 6.8 万円となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は 4.0 万円で、ふたり親世帯（6.9 万円）に比べ低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で平均支出額 2.3 万円、200～400 万円未満で 4.2 万円、400～600 万円未満で 5.8 万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位: 万円		サ ン プ ル 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
全体		1467	6.8	4.48	0	65
学 齢	小学生	1016	6.8	4.42	0	65
	中学生	449	6.7	4.60	0	45
世 帯 類 型	ひとり親世帯	37	4.0	3.92	0	17
	ふたり親世帯	1412	6.9	4.48	0	65
世 帯 年 収	0円～200万円未満	19	2.3	3.50	0	10
	200～400万円未満	93	4.2	3.71	0	18
	400～600万円未満	415	5.8	2.91	0	18
	600～800万円未満	356	6.8	3.07	0	20
	800～1000万円未満	252	7.2	3.40	0	19
	1000～1200万円未満	118	7.8	4.69	0	24
	1200万円以上	96	12.1	10.14	0	65



0円 1円～5万円未満 5～7万円未満 7～10万円未満
 10～15万円未満 15万円以上 無回答

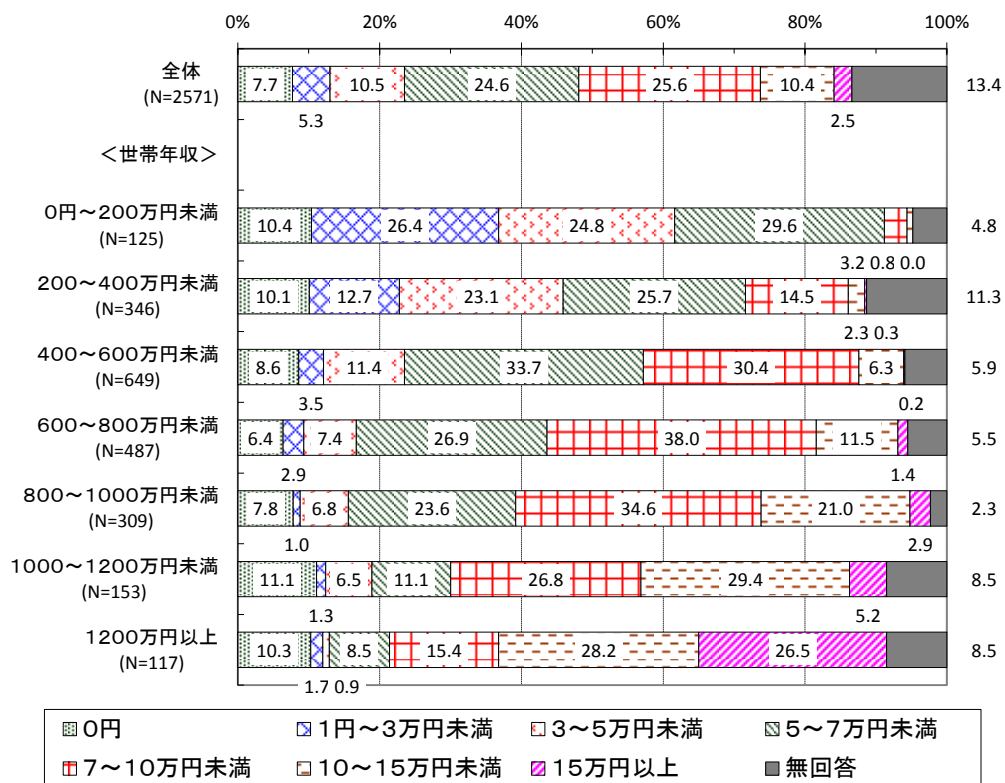
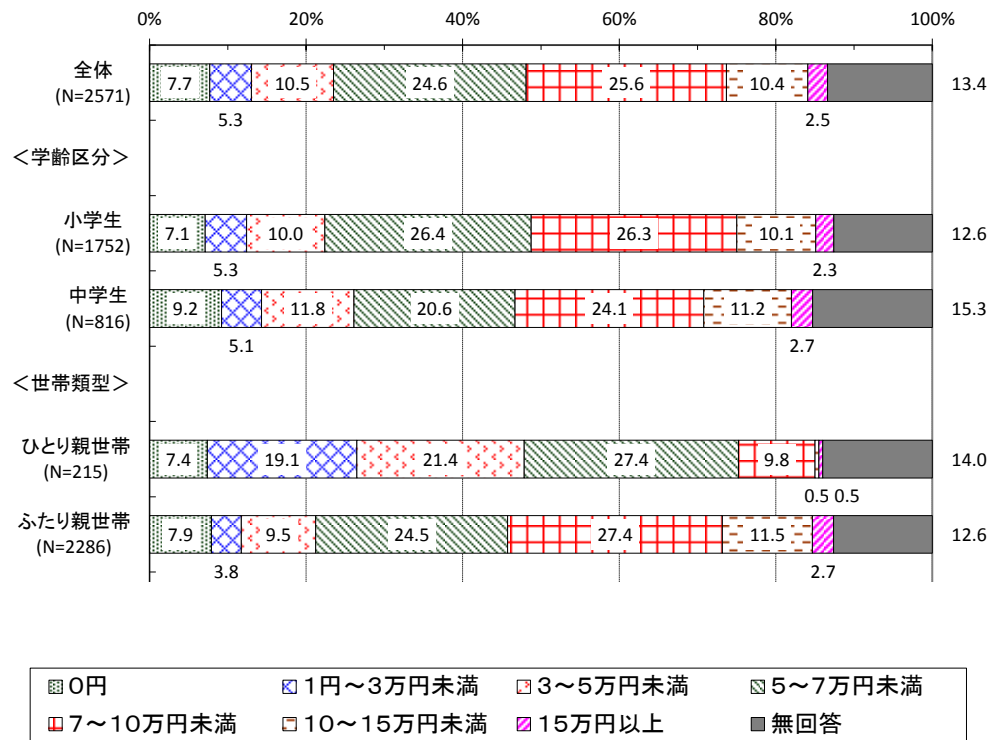


0円 1円～5万円未満 5～7万円未満 7～10万円未満
 10～15万円未満 15万円以上 無回答

③住宅費（家賃と住宅ローンの合算）

- ・全体結果でみると、平均支出額は 6.3 万円となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は 4.1 万円で、ふたり親世帯（6.6 万円）よりも低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で平均支出額 3.5 万円、200～400 万円未満で 4.4 万円、400～600 万円未満で 5.8 万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位:万円		サ ン プ ル 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
全体		2226	6.3	4.12	0	65
学 齢	小学生	1532	6.4	4.09	0	65
	中学生	691	6.2	4.20	0	45
世 帯 類 型	ひとり親世帯	185	4.1	2.51	0	17
	ふたり親世帯	1997	6.6	4.19	0	65
世 帯 年 収	0円～200万円未満	119	3.5	2.28	0	10
	200～400万円未満	307	4.4	2.68	0	18
	400～600万円未満	611	5.8	2.74	0	18
	600～800万円未満	460	6.7	3.28	0	22
	800～1000万円未満	302	7.2	3.55	0	20
	1000～1200万円未満	140	7.9	4.69	0	27
	1200万円以上	107	11.9	9.74	0	65



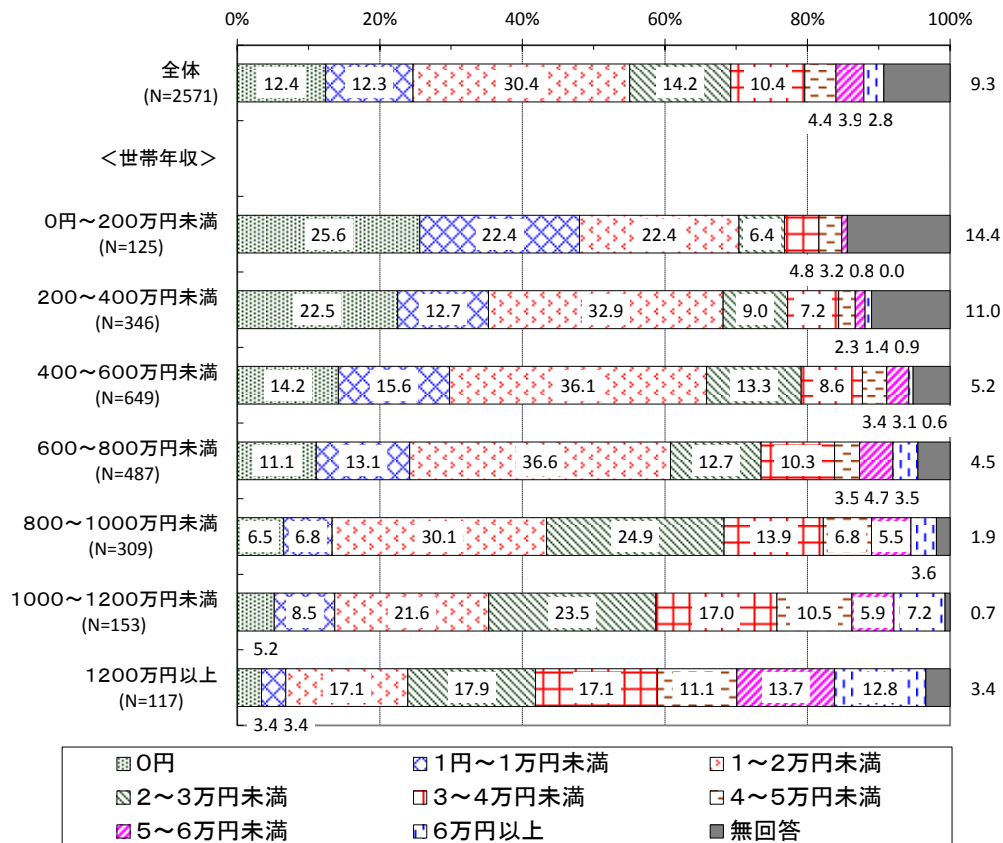
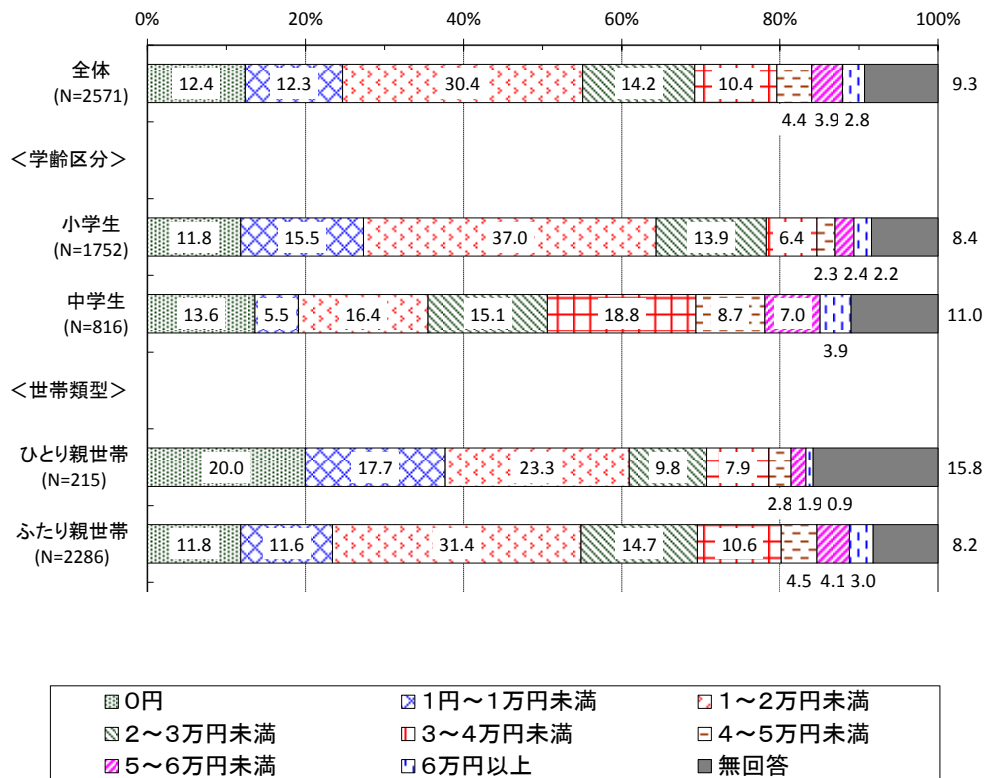
(4) 学校以外の教育費

問34 お子さんの、学校以外の教育（学習塾や習い事、スポーツクラブ等）にかかる1ヶ月あたりの平均的な支出はどれくらいありますか。金額を記入してください。

- ・全体結果でみると、平均支出額は2.1万円となっている。
- ・学齢別でみると、小学生の平均支出額は1.8万円、中学生は2.8万円となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は1.7万円で、ふたり親世帯（2.1万円）よりも低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200万円未満で平均支出額1.4万円、200～400万円未満で1.6万円、400～600万円未満で1.7万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位:万円		サ ン プ ル 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
全体		2013	2.1	1.85	0.1	36.0
学 齢	小学生	1397	1.8	1.78	0.2	36.0
	中学生	615	2.8	1.79	0.1	15.0
世 帯 類 型	ひとり親世帯	138	1.7	1.42	0.1	10.0
	ふたり親世帯	1829	2.1	1.88	0.1	36.0
世 帯 年 収	0円～200万円未満	75	1.4	1.07	0.2	5.0
	200～400万円未満	230	1.6	1.29	0.1	10.0
	400～600万円未満	523	1.7	1.93	0.2	36.0
	600～800万円未満	411	2.1	1.80	0.2	15.0
	800～1000万円未満	283	2.3	1.61	0.2	10.0
	1000～1200万円未満	144	2.8	2.03	0.2	11.0
	1200万円以上	109	3.6	2.46	0.2	10.0

注)「0円」回答者を除外して集計

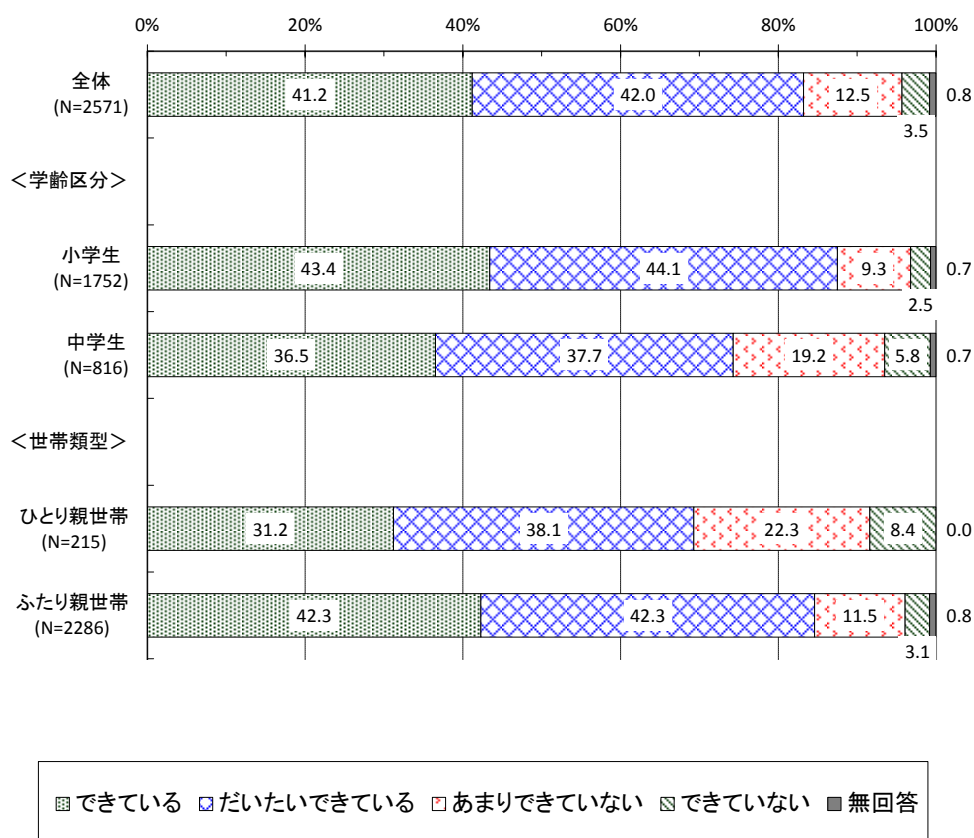


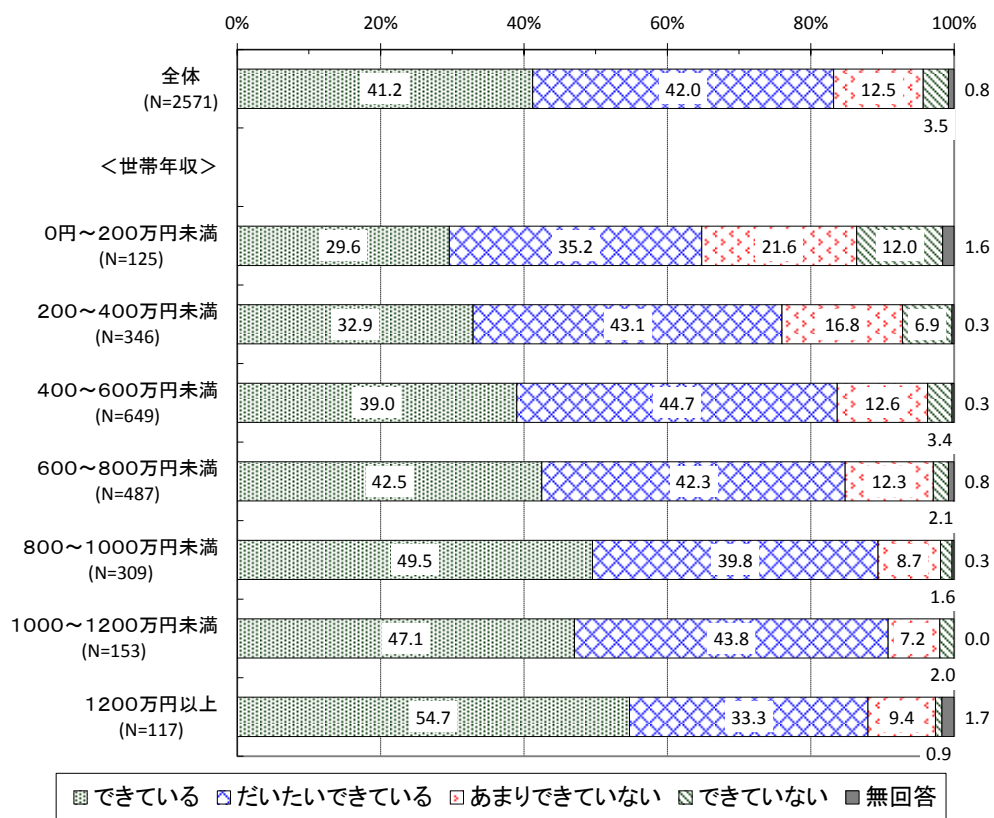
10. 学習状況

(1) 自主学習

問35 お子さんは、自分で宿題ができていますか。(宿題には、中間・期末テストに向けた勉強などを含む)。

- ・全体結果でみると、「できている」(41.2%)、「だいたいできている」(42.0%)を合わせると、83.2%となっている。
- ・学齢別でみると、小学生では、「できている」(43.4%)、「だいたいできている」(44.1%)を合わせると、87.5%となっている。
一方、中学生は、「できている」(36.5%)、「だいたいできている」(37.7%)を合わせると、74.2%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「できている」(31.2%)、「だいたいできている」(38.1%)を合わせると69.3%で、ふたり親世帯(84.6%)に比べ低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「できている」「だいたいできている」を合計した割合は、0～200万円未満で64.8%、200～400万円未満で76.0%となっている。

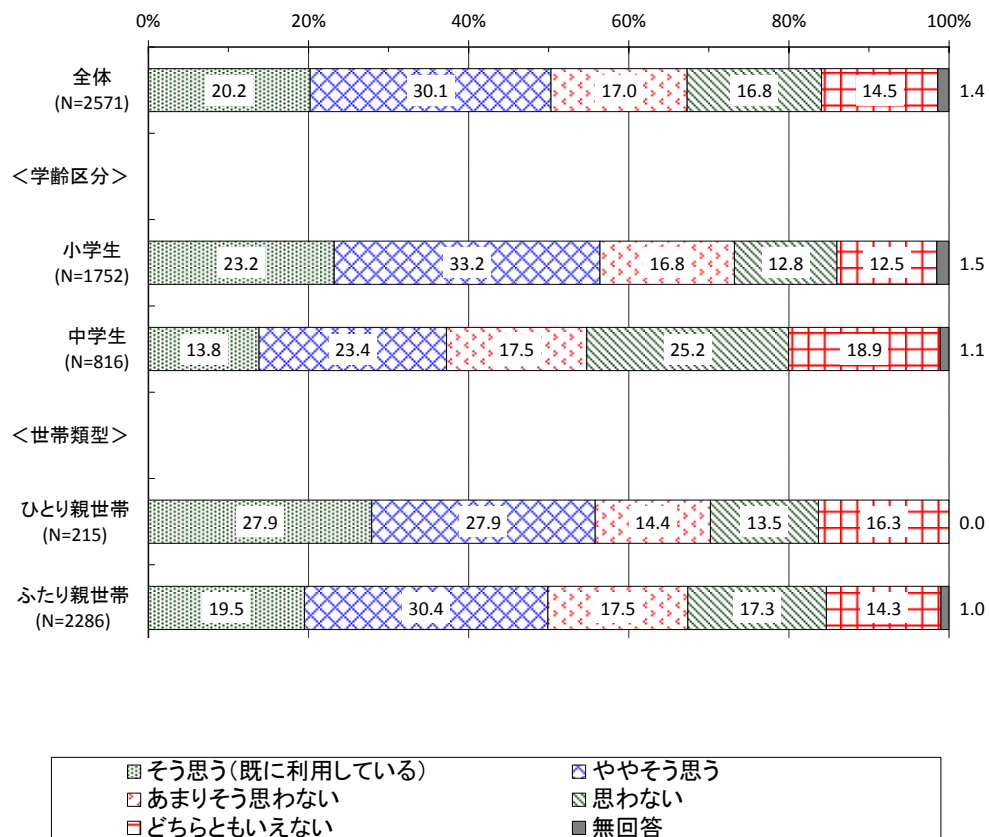


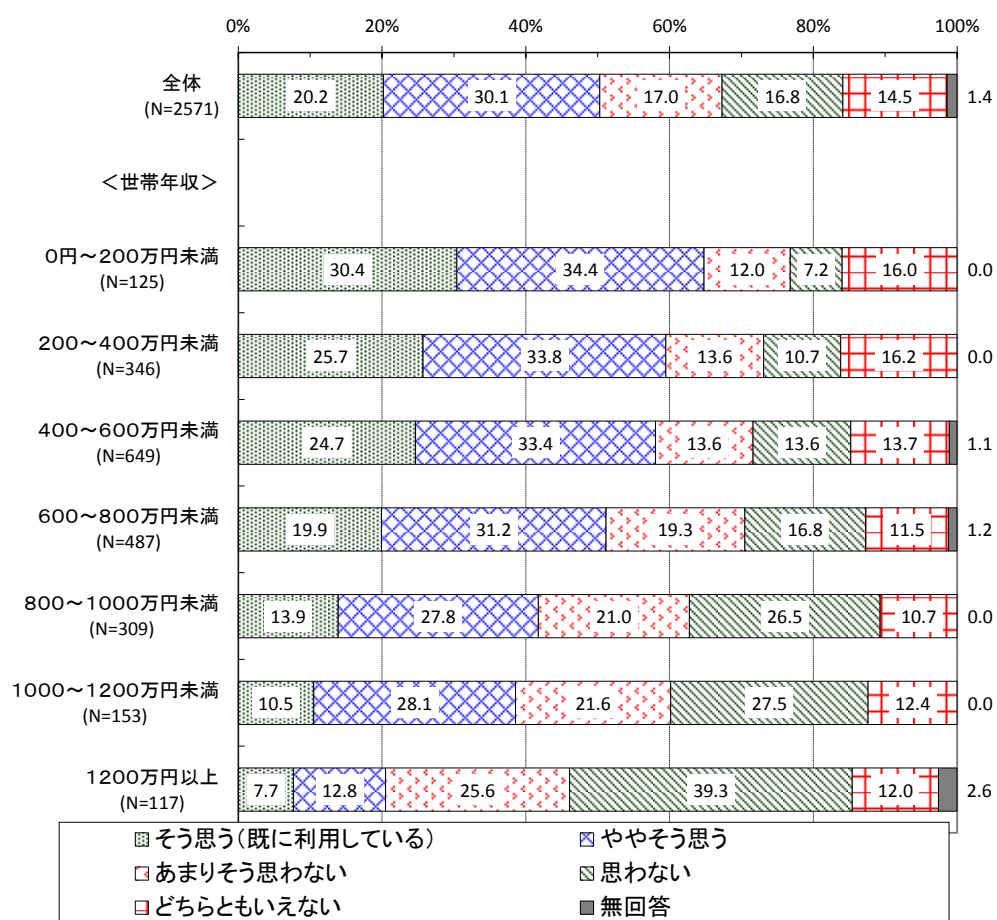


(2) 学習支援の利用意向

問36 市が行っている「子どもひまわり学習塾」など、無料で行われる子どもに対する学習支援を、利用したいと思いますか。(〇は1つ)

- ・全体結果でみると、「そう(思う)」(20.2%)、「ややそう思う」(30.1%)を合わせると、50.3%となっている。
- ・学齢区分別でみると、小学生では、「そう思う」(23.2%)、「ややそう思う」(33.2%)を合わせると、56.4%となっている。
中学生では、「そう思う」(13.8%)、「ややそう思う」(23.4%)を合わせると37.2%となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「そう思う」(27.9%)、「ややそう思う」(27.9%)を合わせると、55.8%で、ふたり親世帯(49.9%)に比べ高くなっている。
- ・世帯年収別でみると、「そう思う」「ややそう思う」を合計した割合は、0～200万円未満で64.8%、200～400万円未満で59.5%となっている。



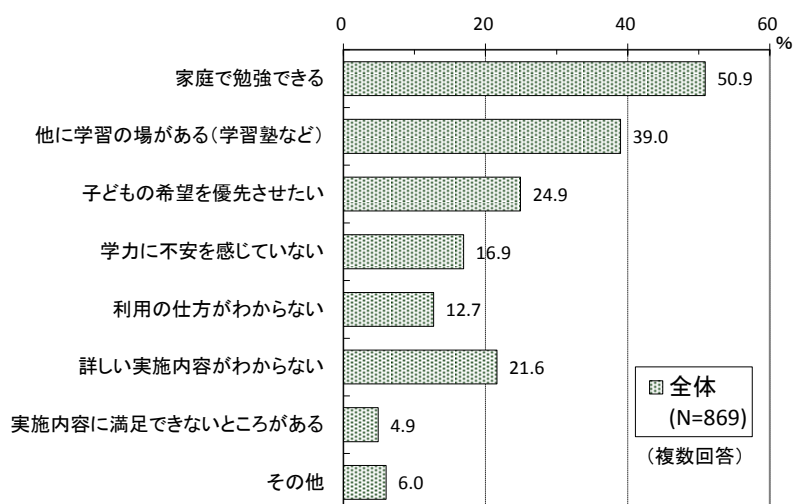


(3) 学習支援を利用したいと思わない理由

【問36】で「3.あまりそう思わない」または「4.思わない」と答えた方にうかがいます。

問36-1 利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体結果でみると、「利用したいと思わない理由」で最も多いのは、「家庭で勉強できる」で50.9%、次いで、「他に学習の場がある（学習塾など）」が39.0%、「子どもの希望を優先させたい」（24.9%）の順となっている。なお、「利用の仕方がわからない」が12.7%、「詳しい実施内容がわからない」が21.6%となっている。
- ・学齢区分別でみると、小学生で最も多いのは、「家庭で勉強できる」で58.2%、次いで「他に学習の場がある（学習塾など）」（29.9%）となっている。
中学生で最も多いのは、「他に学習の場がある（学習塾など）」で52.4%、次いで「家庭で勉強できる」（39.8%）となっている。
- ・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「他に学習の場がある（学習塾など）」は26.7%で、ふたり親世帯（40.0%）よりも低くなっている。
- ・世帯年収別でみると、0～200万円未満・200～400万円未満では、「他に学習の場がある（学習塾など）」（16.7%・21.4%）と回答した割合は、全体結果（39.0%）に比べ低くなっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

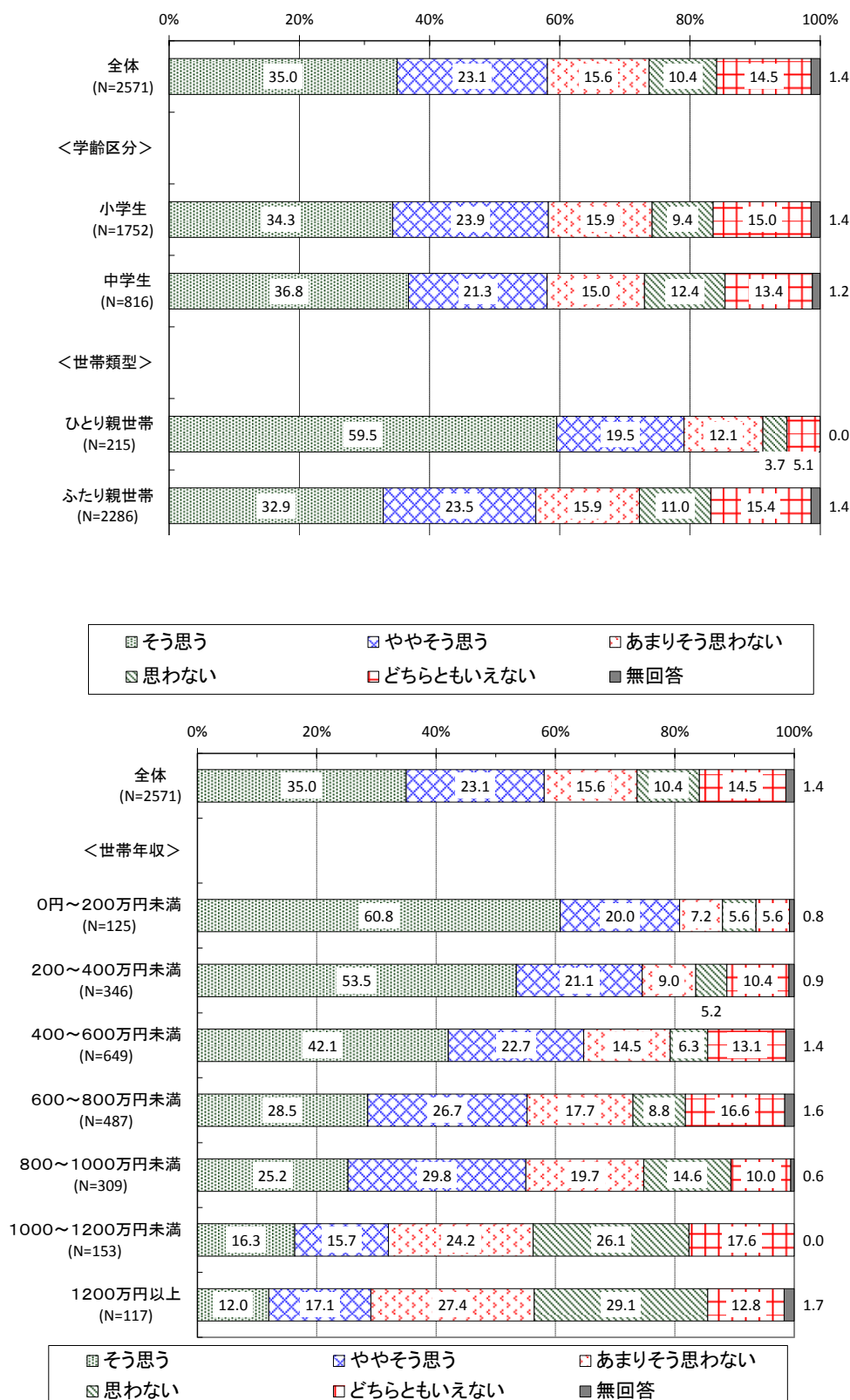
全体結果よりも5ポイント以上低い

単位：%		サ ン プ ル 数	る 家 庭 で 勉 強 で き	ど あ る （ 学 習 の 塾 な が	他 に 学 習 の 場 が	優 先 さ し た い 希 望 を	子 ど も の 希 望 を	学 力 に 不 安 を 感 じ て い な い	利 用 の 仕 方 が わ か ら な い	が 詳 し い 実 施 内 容	が あ る な い と こ ろ	実 施 内 容 に 満 足	そ の 他
全体		869	50.9	39.0	24.9	16.9	12.7	21.6	4.9	6.0			
学 齢	小学生	519	58.2	29.9	24.3	20.4	16.6	24.5	4.0	4.0			
	中学生	349	39.8	52.4	25.8	11.7	6.9	17.5	6.3	8.9			
世 帯 類 型	ひとり親世帯	60	41.7	26.7	33.3	10.0	13.3	21.7	10.0	10.0			
	ふたり親世帯	797	51.7	40.0	24.2	17.6	12.5	21.6	4.6	5.5			
世 帯 年 収	0円～200万円未満	24	37.5	16.7	41.7	4.2	16.7	20.8	16.7	8.3			
	200～400万円未満	84	46.4	21.4	32.1	13.1	13.1	25.0	3.6	10.7			
	400～600万円未満	176	44.3	30.7	26.7	19.3	14.2	22.2	5.7	4.0			
	600～800万円未満	176	56.3	38.6	27.3	14.2	13.1	25.0	4.0	6.3			
	800～1000万円未満	147	58.5	42.9	23.1	21.1	13.6	20.4	4.1	2.0			
	1000～1200万円未満	75	57.3	49.3	14.7	22.7	6.7	17.3	2.7	10.7			
	1200万円以上	76	44.7	64.5	11.8	17.1	11.8	13.2	7.9	6.6			

(4) 奨学金の利用意向

問 3 7 お子さんが進学を希望したとき、奨学金制度を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- ・ひとり親世帯では、「そう思う」の割合が高くなっている (59.5%)。「そう思う」「ややそう思う」を合計した割合は、世帯年収が低くなるにつれて、高くなっている。



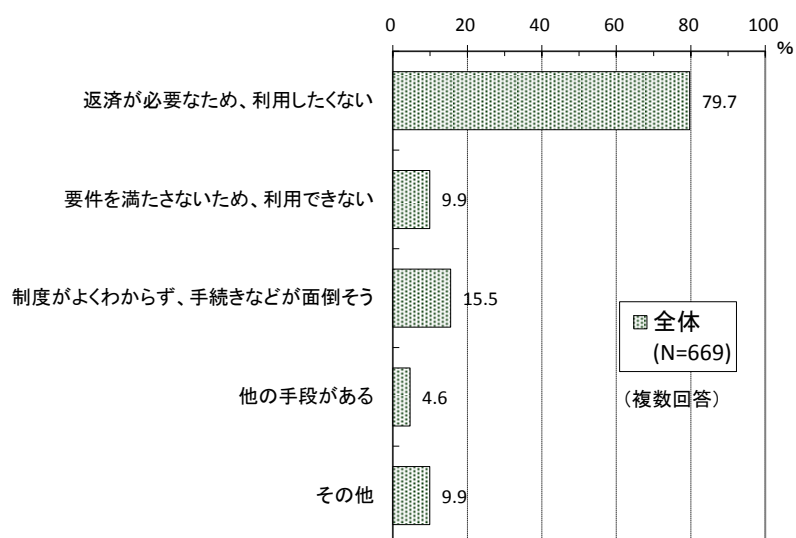
(5) 奨学金を利用したいと思わない理由

【問37】で「3.あまりそう思わない」または「4.思わない」と答えた方にうかがいます。

問37-1 利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体結果でみると、「利用したいと思わない理由」で最も多いのは、「返済が必要なため、利用したくない」で、約8割(79.7%)を占めている。

なお、「制度がよくわからず、手続きなどが面倒そう」は15.5%となっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

		サ ン プ ル 数	な め 返 い 、 利 が 用 必 し 要 た く た	き い な た め 、 満 た な で	要 件 を 満 た さ な	ど ら 制 度 が 、 が 面 、 倒 手 続 き わ な か	他 の 手 段 が あ る	そ の 他
単位：%								
全体		669	79.7	9.9	15.5	4.6	9.9	
学 齢	小学生	444	81.3	9.0	17.1	4.3	9.7	
	中学生	223	76.2	11.7	12.6	5.4	10.3	
世 帯 類 型	ひとり親世帯	34	91.2	0.0	20.6	0.0	11.8	
	ふたり親世帯	614	78.5	10.6	14.5	5.0	9.8	
世 帯 年 収	0円～200万円未満	16	87.5	6.3	50.0	6.3	12.5	
	200～400万円未満	49	89.8	2.0	16.3	2.0	12.2	
	400～600万円未満	135	92.6	3.7	23.7	1.5	3.0	
	600～800万円未満	129	79.8	7.0	14.0	5.4	9.3	
	800～1000万円未満	106	73.6	8.5	7.5	9.4	14.2	
	1000～1200万円未満	77	75.3	18.2	10.4	3.9	11.7	
	1200万円以上	66	62.1	27.3	13.6	6.1	9.1	

第3章 調査に使用した調査票

きたきゅうしゅうし こ せい かつじょうきょうとう かん ちようさ
北九州市子どもの生活状況等に関する調査
ちようさひょう
《調査票》

いっばんどうけいちようさ
一般統計調査
そう む だいじん と だけ ず み
総務大臣届出済

へいせい ねん がつ きたきゅうしゅうし こ かていきよく
平成 29 年 1 月 北九州市子ども家庭局

ちようさ きたきゅうしゅうし す こ ひ び せい かつ がくしゅう ようす こぞだ かてい
この調査は、北九州市に住む子どもの日々の生活や学習の様子、子育て家庭
しごと せいけい けんこう かん じょうきょう はあく しゃかい けいざいじょうきょう へんか
における仕事や生計、健康などに関する状況を把握し、社会・経済状況の変化
たいおう こうかてき せきく じっし もくてき おこな
に対応した、より効果的な施策を実施することを目的として行うものです。

こ かてい せい かつしゅうかん ようす くわ かてい せい かつ
そのため、お子さんのご家庭での生活習慣や様子などに加え、ご家庭の生活
じょうきょう ほ ごしや みな かん はばひろ た き たす
状況や保護者の皆さまに関する事など、幅広く多岐にわたってお尋ねさせて
ないよう
いただく内容となっております。

ほんちようさ しゅし り かい か の う かぎ かいとう
ぜひとも、本調査の趣旨をご理解いただき、可能な限りご回答いただきます
ねが
ようお願いいたします。

ちようさ む き め い な ま え じゅうしよ こじん とくてい じょうほう か
➤ 調査は無記名で、お名前やご住所など、個人を特定する情報を書いていただく
ひつよう かいとう ないよう すうじ かたち とうけいてき
必要はありません。ご回答いただきました内容は、すべて数字の形で統計的に
しゅり だれ なに か ほか ひと し
処理しますので、誰が何を書いたのかが、他の人に知られることはありません。

えいりもくてき しょう いっさい
➤ また、営利目的に使用されることは一切ありません。

きにゅう お ちようさひょう どうふう へんしんようふうとう きってふよう い ふう
➤ 記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、封をして
へいせい ねん がつ にち ぎん
平成29年1月20日(金)までに ゆうびん どう
郵便ポストに投かんしてください。

➤ あなたご自身やご家庭のことなどについて立ち入ったこともお聞きます。答え
しつもん こた しつもん かいとう ひつよう か の う
にくい質問や答えたくない質問には、ご回答いただく必要はありませんが、可能な
かぎ きょうりよく ねが
限りご協力をお願いいたします。

ちょう さ ひょうきにゆう ねが
調査票記入にあたってのお願い

1. 調査票内の質問文にある「お子さん」とは、封筒のあて名のお子さんのことを指します。お子さんが2人以上いらっしゃっても、あて名のお子さんの状況をお答えください。
2. ご回答は、直接、この調査票にご記入ください。
3. 各質問のご回答は、特に説明がない限り、あてはまる項目の番号に○をつけてください。質問文に「1つ」、「すべて」など指定がある場合は、その指定に従ってお答えください。
4. 質問のご回答で「その他」を選ばれたときは、お手数ですがその内容を（ ）の中に具体的に記入してください。

と あわ さき
■お問い合わせ先

この調査は、北九州市が株式会社日本統計センターに委託して実施しています。

この調査でご不明の点、ご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

ちょうさいたくさき きだきゅうしゅうしこくらきたくさいまち
(調査委託先) 〒802-0005 北九州市小倉北区堺町1-2-16

かぶしきがいしゃ にほんとうけい ちょうさぶ
株式会社 日本統計センター 調査部

きだきゅうしゅうしこ せいかつじょうきょうとう かん ちょうさ かがり
「北九州市子どもの生活状況等に関する調査」係

(TEL) 093-513-5575 (調査部) ちょうさぶ

ちょうさじっししゅたい
■調査実施主体

きだきゅうしゅうしこ かていきよくこ かていぶ そうむきかくか
北九州市 子ども家庭局 子ども家庭部 総務企画課

かぞくこうせい
家族構成について

問1 お子さんは何年生ですか。 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 小学1年生 | 2. 小学2年生 | 3. 小学3年生 |
| 4. 小学4年生 | 5. 小学5年生 | 6. 小学6年生 |
| 7. 中学1年生 | 8. 中学2年生 | 9. 中学3年生 |

問2 お子さんを含め、お子さんと生計を共にしている全員の人数を教えてください。(単身赴任などで一時的に別居している人を含みます。)

下の()に数字を記入してください。

() 人

しゅうろうとう
就労等について

問3 現在、お子さんのお父さん(またはお父さんに代わる方※)は、仕事を持っていますか。 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

※祖父やおじ等は含みません。お子さんと生計を共にし、父親の代わりをしているような人を指します。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 持っている | ・・・【問3-2】へ |
| 2. 持っていない | ・・・【問3-1】へ |
| 3. 該当しない(ひとり親世帯など) | ・・・【問4】へ |

問3-1 【問3】で、「2」と答えた方にうかがいます。

お父さんは今後、仕事をもちたいと思っていますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. いま仕事を探している | 2. そのうち仕事をもちたい |
| 3. 仕事をもちつもりはない | 4. いまのところ分からない |

問 3 - 2 【問3】で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。

お父さんは、就労に役立つ資格の取得、職業訓練等の機会があれば、活用
したいですか。 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. すぐにでも活用したい
2. そのうち活用したい
3. 活用することは考えていない
4. わからない

問 3 - 3 【問3】で「1」と答えた方にうかがいます。

お子さんのお父さんの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。
(最も近いもの1つに○をつけてください。)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 派遣・契約社員 |
| 3. パートタイマー | 4. 自営業主 |
| 5. 家族従事者 | 6. 臨時・日雇など |

…【問3-3-1】へ

- | | |
|-------|------------|
| 7. 内職 | 8. その他 () |
|-------|------------|

…【問4】へ

問 3 - 3 - 1 【問3-3】で「1」から「6」と答えた方にうかがいます。

お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

①～③は下線部分に該当する数字を記入し（②③は、午前と午後のいずれかに○も記入）、④～⑦は、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

① 普段の1週間あたりの労働日数

_____ 日 / 週（7日）

② 普段、仕事で家を出る時間

* 最も多い時間帯をお書きください

午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ
(いずれかに○)

③ 普段、仕事から家に戻る時間

* 最も多い時間帯をお書きください

午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ
(いずれかに○)

④ 深夜労働（午後10時以降）

1. 定期的にある

2. 不定期にある

3. なし

⑤ 土曜日出勤

1. 定期的にある

2. 不定期にある

3. なし

⑥ 日曜・祝日出勤

1. 定期的にある

2. 不定期にある

3. なし

⑦ 副業（主な仕事以外のアルバイト、内職等）

1. 一つしている

2. 二つ以上している

3. していない

とい 問4 こ お子さんのとうお父さんが、さいご最後にかよ通ったがっこう学校についておし教えてください。
まる
 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- こうこうそつぎょういじょう 1. 高校卒業以上 (高校、こうこう短大、たんだい高専、こうせん専門学校、せんもんがっこう大学、だいがく大学院卒業) } とい 【問5】へ
こうとうがっこうそつぎょうてい 2. 高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定) いどにんていしけん きゅうだいがくにゅうがくし かく けんてい ごうかく合格
じょうきい 3. 上記以外 (中学校卒業など) ちゅうがっこうそつぎょう … とい 【問4-1】へ

とい 問4-1 とい 【問4】で「3」と答えた方にうかがいます。
とう お父さんは、こうとうがっこうそつぎょうてい高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定) きょうみに興味がありますか。
まる
 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- ひじょう 1. 非常にきょうみ興味がある
きょうみ 2. 興味がある
きょうみ 3. あまり興味がない
きょうみ 4. 興味がない
にんていしけん 5. 認定試験のことをよく知らない し

とい 問5 げんざい 現在、お子さんのこお母さん (またはお母さんに代わる方※) は、かあ仕事を持かっていますか。
まる
 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

そ ※祖母やおばおば等はな含まれません。お子さんとせいけい生計を共にし、はは母親の代わりをかしているような人ひとを指します。

- も 1. 持っている … とい 【問5-2】へ
も 2. 持っていない … とい 【問5-1】へ
がいと 3. 該当しない (ひとり親世帯など) おや … とい 【問6】へ

問 5 - 1 【問5】で「2」と答えた方にうかがいます。

お母さんは今後、仕事を持ちたいと思っていますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. いま仕事を探している | 2. そのうち仕事を持ちたい |
| 3. 仕事を持つつもりはない | 4. いまのところ分からない |

問 5 - 2 【問5】で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。

お母さんは、就労に役立つ資格の取得、職業訓練等の機会があれば、活用
したいですか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. すぐにでも活用したい | 2. そのうち活用したい |
| 3. 活用することは考えていない | 4. わからない |

問 5 - 3 【問5】で「1」と答えた方にうかがいます)

お子さんのお母さんの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。

(最も近いもの1つに○をつけてください。)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 派遣・契約社員 |
| 3. パートタイマー | 4. 自営業主 |
| 5. 家族従事者 | 6. 臨時・日雇など |

…【問5-3-1】へ

- | | |
|-------|------------|
| 7. 内職 | 8. その他 () |
|-------|------------|

…【問6】へ

問 5 - 3 - 1 【問5-3】で「1」から「6」と答えた方にうかがいます。

お母さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

①～③は下線部分に該当する数字を記入し（②③は、午前と午後のいずれかに○を記入）、④～⑦は、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

① 普段の1週間あたりの労働日数

_____ 日 / 週（7日）

② 普段、仕事で家を出る時間

* 最も多い時間帯をお書きください

午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ
(いずれかに○)

③ 普段、仕事から家に戻る時間

* 最も多い時間帯をお書きください

午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ
(いずれかに○)

④ 深夜労働（午後10時以降）

1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし

⑤ 土曜日出勤

1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし

⑥ 日曜・祝日出勤

1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし

⑦ 副業（主な仕事以外のアルバイト、内職等）

1. 一つしている 2. 二つ以上している 3. していない

とい
 問6 お子こさんのお母かあさんが、最後さいごに通かよった学校がっこうについて教おしえてください。
 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- こうこうそつぎょういじょう こうこう たんだい こうせん せんもんがっこう だいがく だいがくいんそつぎょう
 1. 高校卒業以上（高校、短大、高専、専門学校、大学、大学院卒業）
- こうとうがっこうそつぎょうていどにんていしけん きゅうだいがくにゅうがくしかくけんてい ごうかく
 2. 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格
- じょうきいがい ちゅうがっこうそつぎょう
 3. 上記以外（中学校卒業など）
- 【問7】 へ
 … 【問6-1】 へ

とい
 問6－1 【問6】で「3」と答えた方こたにうかがいます。
かあ こうとうがっこうそつぎょうていどにんていしけん きゅうだいがくにゅうがくしかくけんてい きょうみ
 お母さんは、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に興味きょうみが
 ありますか。
 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- ひじょう きょうみ
 1. 非常に興味がある
- きょうみ
 2. 興味がある
- きょうみ
 3. あまり興味がない
- きょうみ
 4. 興味がない
- にんていしけん し
 5. 認定試験のことをよく知らない

お子さんのことについて

問7 これまでの子育ての中で①～⑤のようなことがあったり、思ったりしたこと
はありますか。 （それぞれ、あてはまるもの1つに○をつけてください。）

	よくあった	ときどきあった	あまりなかった	ほとんどなかった
① ついつい子どもにあたってしまうことがあった	1	2	3	4
② ついつい子どもを叩いてしまうことがあった	1	2	3	4
③ しつけのため、厳しく叱ってしまうことがあった	1	2	3	4
④ 育児について、ストレスを感じてしまうことがあった	1	2	3	4
⑤ 子どもの世話に関心をなくしてしまうことがあった	1	2	3	4

● お子さんが小学生の方・・・【問8】へ

● お子さんが中学生の方・・・【問9】へ

とい こ しょうがくせい かた ちゅうがくせい かた とい
問 8 お子さんが小学生の方にうかがいます。(中学生の方は【問9】へ)

こ げんざい がっこう お ほう か ご じかん おも す
お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごして
いますか。 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 放課後児童クラブ ↑ 【問10】へ
2. 自宅
3. 祖父母の家
4. 児童館
5. 公園などの屋外
6. 友達の家
7. 地域等でのクラブ活動 (バスケットボール、サッカーなど)
8. その他 ()

…【問8-1】へ

とい とい こた かた
問 8 - 1 【問8】で「2」から「8」と答えた方にうかがいます。

ほう か ご じ どう り よ う り ゆ う なん
放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 子どもを預ける必要がないため
2. 施設が近くにないため
3. 有料のため
4. 料金が高いため
5. 存在を知らなかった
6. その他 ()

…【問10】へ

問 9 お子さんが中学生の方にかがいます。(小学生の方は【問10】へ)

お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。
(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 自宅

2. 祖父母の家

3. 中学校での部活動

4. 地域等でのクラブ活動

5. 学習塾等

6. 友達の家

7. 公園や街中などの屋外

8. その他 ()

問 10 お子さんは、通常、放課後に子どもだけで留守番することがありますか。

「1. ある」と回答した場合は、さらに留守番時間を選んでください。

1. ある

1. 1時間以内 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3時間以上

2. ない

問 11 あなたのご家庭では、お子さんのために「就学援助制度」を利用していますか。
(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 利用している

2. 利用していない …【問11-1】へ

3. 子どもが特別支援学校に通っているので該当しない

4. わからない

・ お子さんが小学生の方は
【問13】へ

・ お子さんが中学生の方は
【問12】へ

問 1 1-1 【問11】で「2」と答えた方にうかがいます。

現在、就学援助を利用していない理由について、もっとも近いもの1つ
に○をつけてください。

1. 必要ないため、申請しなかった
2. 必要であるが、申請要件を満たしていなかったため申請しなかった
3. 必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった
4. 申請したが、認定されなかった
5. 就学援助制度を知らなかった
6. その他（ ）

問 1 2 お子さんが中学生の方にうかがいます。（小学生の方は【問13】へ）

部活動について、経済的な理由から、第1希望の部活の入部をあきらめたり、
入部そのものをあきらめたりしたことはありますか。

1. ある
2. ない
3. その他（ ）

とい
問 13 あなたの^{かてい}ご家庭では、お子さん^こにどの段階^{だんかい}まで、教育^{きょういく}を受け^うせたいと
^{かんが}考えていますか。①から④についてそれぞれ、あてはまるもの1つに○を
^{まる}つけてください。

	う 受けさせたいし、 けいざいてき 経済的にも かのうおも 可能だと思 う	う 受けさせたいが、 けいざいてき 経済的に むずか 難しそう だ	ひつようおも 必要だと思 わない	こ 子どもの いし 意志に任せ る
① ^{こうこう} 高校まで	1	2	3	4
② ^{たんだい こうせん せんもんがっこう} 短大、高専、専門学校まで	1	2	3	4
③ ^{だいがく} 大学まで	1	2	3	4
④ ^{だいがくいん} 大学院まで	1	2	3	4

とい 問 1 4 あなたの^{かてい}ご家庭では、お子さん^ことの^{だん}団らん^{じかん}の時間^とがどのくらい取れていま
すか。 (あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

1. 十分^{じゅうぶん}取れている
2. まあ取れている^と
3. あまり^と取れていない
4. まったく^と取れていない

とい 問 1 5 お子さん^こは、週^{しゅう}にどのくらい朝ごはん^{あさ}・晩ごはん^{ばん}を^た食べていますか。
(あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

あさ
【朝ごはん】

1. ほぼ^{まいにち}毎日
2. 週^{しゅう}に 5, 6 日^{にち}
3. 週^{しゅう}に 3, 4 日^{にち}
4. 週^{しゅう}に 1, 2 日^{にち}
5. ほとんど^た食べない

ばん
【晩ごはん】

1. ほぼ^{まいにち}毎日
2. 週^{しゅう}に 5, 6 日^{にち}
3. 週^{しゅう}に 3, 4 日^{にち}
4. 週^{しゅう}に 1, 2 日^{にち}
5. ほとんど^た食べない

とい 問 1 6 お子さん^こは、大人^{おとな}が家^{うち}にいないため、独り^{ひと}で (子ども^こだけで) ご飯^{はん}を^た食べ
ることがありますか。 (あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

1. よくある
2. ときどきある
3. ほとんどない
4. まったくない

とい
問 17 お子さんは、週にどのくらい歯磨きをしていますか。

(あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. ほほ毎日 | 2. 週に 5, 6 日 | 3. 週に 3, 4 日 |
| 4. 週に 1, 2 日 | 5. ほとんどしない | 6. わからない |

とい
問 18 あなたのご家庭では、次のようなことをしていましたか(していますか)。

(あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

① お子さんが小さいころの絵本の読み聞かせ

1. よくした
2. した
3. あまりしなかった
4. しなかった

② お子さんと一緒に、美術館や博物館などの文化施設への訪問

1. よくする
2. する
3. あまりしていない
4. していない

問 19 お子さんは、将来の夢や希望を持っていると思いますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 持っていると思う
2. あまり持っていないと思う
3. わからない

問 20 お子さんが職業を体験できる機会があれば、体験させたいですか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 体験させたい
2. 体験させることはあまり考えていない
3. どちらともいえない

地域や友人・知人、社会との関係について

問 21 あなたのご家庭では、次のような行事に参加していますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

① 地域の行事

1. よく参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. まったく参加していない

② 学校の行事(授業参観や運動会など)

1. よく参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. まったく参加していない

とい 問 2 2 あなたのお子^こさんが小学^{しょうがっこう}校^{にゅうがく}に入学^{まゐ}する前^こ、お子^こさんやご家庭^{かてい}のことで、
 そうだん あいて 相^ま談^るで^るき^るる^る相^ま手^るが^るい^るま^るし^るた^るか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 相^ま談^るで^るき^るる^る相^ま手^るが^るい^るた
 2. 相^ま談^るで^るき^るる^る相^ま手^るが^る欲^ほし^るか^るつ^るた
 3. 必^{ひつ}要^{よう}な^るか^るつ^るた
- } 【問22-1】へ
 … 【問23】へ

とい 問 2 2 - 1 【問22】で「1」が「2」と答^{こた}え^{かた}た^る方^{かた}に^るう^るか^るが^るい^るま^るす。

そうだん あいて だれ その相^ま談^る相^ま手^るは^る誰^{だれ}で^るし^るた^るか。または、相^ま談^る相^ま手^るが^る欲^ほし^るか^るつ^るた^る方^{かた}は、ど^どの^どの^どよ^よう^うな^な相^ま手^るに^に相^ま談^るし^した^たい^いと^と思^{おも}つ^つて^てい^いま^まし^した^たか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 配^{はい}偶^{ぐう}者^{しゃ} 2. 親^{おや}、親^{しん}族^{ぞく}
3. 友^{ゆう}人^{じん}、知^ち人^{じん} 4. 隣^{りん}人^{じん}、地^ち域^{いき}の^{ひと}人^{ひと}
5. 幼^{よう}稚^ち園^{えん}・保^ほ育^{いく}所^{しょ} (園^{えん}) 等^{とう}の^{せん}先^{せい}生^{せい} 6. カウ^{せん}ン^{もん}セ^かラ^らー^など^のの^{せん}専^{せん}門^{もん}家^か
7. 民^{みん}生^{せい}委^い員^{いん}・児^じ童^{どう}委^い員^{いん}
8. 区^く役^{やく}所^{しょ}の^そ相^{そう}談^{だん}窓^{まど}口^{ぐち} (子^こども・家^か庭^{てい}相^{そう}談^{だん}コ^こー^かナ^{てい}ー)
9. 児^じ童^{どう}相^{そう}談^{だん}所^{じょ} (子^こども^そ総^{そう}合^{ごう}セ^せン^んタ^たー) 1 0. 病^び院^{ょう}の^い医^い師^し・看^{かん}護^ご師^し
- 1 1. 民^{みん}間^{かん}の^そ相^{そう}談^{だん}機^き関^{かん} 1 2. イン^{いん}タ^たー^なネ^ねツ^との^のサ^さイ^いト
- 1 3. そ^たの^た他^た ()

問 2 3 現在、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がいますか。

(あてはまるものの1つに○をつけてください。)

1. 相談できる相手がいる
2. 相談できる相手が欲しい
3. 必要ない
- 【問23-1】へ
- …【問24】へ

問 23-1 【問23】で「1」が「2」と答えた方にうかがいます。

その相談相手は誰ですか。また相談相手が欲しい方は、どのような相手に
相談したいとおもっていますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 配偶者 はいぐうしや
2. 親、親族 おや しんぞく
3. 友人、知人 ゆうじん ちじん
4. 隣人、地域の人 りんじん ちいき ひと
5. 幼稚園・保育所（園）等の先生 ようちえん ほいくしよ えん どう せんせい
6. カウンセラーなどの専門家 せんもんか
7. 民生委員・児童委員 みんせいいいん じどういいん
8. 区役所の相談窓口（子ども・家庭相談コーナー） く やくしよ そうだんまどぐち こ かていそうだん
9. 児童相談所（子ども総合センター） じどうそうだんじょ こ そうごう
10. 病院の医師・看護師 びやういん いし かんごし
11. 民間の相談機関 みんかん そうだんきかん
12. インターネットのサイト
13. その他（ ） た

問 2 4 過去 1 年間に、お子さんやご家庭のことで、次のような公的機関や人に相談
したことがありますか。

(それぞれあてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

	そうだん 相談したこ とがある	そうだん 相談したい が、相談の しかた 仕方がわか らない	そうだん 相談しよう とは思わな い	そんざい し 存在を知ら ない
① 学校の先生	1	2	3	
② 学校のスクールカウンセ ラー	1	2	3	4
③ 地域の民生委員・児童委員	1	2	3	4
④ 児童相談所（子ども総合セ ンター）	1	2	3	4
⑤ 区役所の相談窓口（子ど も・家庭相談コーナー）	1	2	3	4

問25 あなたは、子育てについて、どのような情報を得たいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 子どもの発達や病気について | 2. 子どもの食事や栄養について |
| 3. 子どものしつけや勉強について | 4. 子どもの進学や進路について |
| 5. 習い事や学習塾（無料のものを含む）について | |
| 6. 子どもが参加できるイベントについて | |
| 7. 子どもの遊び場や施設について | 8. 子育ての相談窓口について |
| 9. 子育ての手当や公的助成について | 10. その他（ ） |

11. 特にない … 【問26へ】

【問25-1】へ

問25-1 【問25】で「1」から「10」と答えた方にうかがいます。

あなたは、その得たい情報を何から得ていますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | | |
|-------------------------------------|------------------|----------|
| 1. 親族 | 2. 知人・友人、隣人・地域の人 | 3. 保護者仲間 |
| 4. 学校 | 5. 区役所・市民センター | |
| 6. 市の広報物（市政だより、北九州市こそだて情報など） | | |
| 7. 市のホームページ（北九州市ホームページ、子育てマップ北九州など） | | |
| 8. テレビ・ラジオ・新聞 | 9. 子育て雑誌・育児書 | |
| 10. フリーペーパー | 11. インターネット | |
| 12. 情報の入手手段がわからない | 13. その他（ ） | |

問 2 6 現在、お子さんを預かってもらえる人がいますか。
 （あてはまるもの 1 つに○をつけてください。）

1. いる … 【問26-1】へ
2. いない
3. 預ける必要がない
- 【問27】へ

問 2 6 - 1 【問26】で「1」と答えた方にうかがいます。

（ア）から（ウ）について、「1」から「3」のいずれかあてはまるもの 1 つに○を、（エ）については、該当があれば（ ）内に記入のうえ「1」か「2」のいずれかあてはまるもの 1 つに○をつけてください。

	日常的に預けることができる	緊急時や用事があるときに限り預けることができる	いずれも該当しない
（ア）近親者（祖父母や親戚など）	1	2	3
（イ）知人・友人	1	2	3
（ウ）地域の人	1	2	3
（エ）その他（ ）	1	2	

健康状態について

問 2 7 お子さんの健康状態はいかがですか。

(あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

1. 健康

2. おおむね健康

3. やや不健康

4. 不健康

問 2 8 お子さんのお父さんやお母さんの健康状態はいかがですか。

(あてはまるもの 1 つに○をつけてください。)

① お父さんの健康状態

1. 健康

2. おおむね健康

3. やや不健康

4. 不健康

② お母さんの健康状態

1. 健康

2. おおむね健康

3. やや不健康

4. 不健康

げんざい く
現在の暮らしについて

とい 問 2 9 あなたの世帯の家計の状況は、次の中のどれにあてはまりますか。
(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- じゅうぶん
1. 十分やっていける
2. だいたいやっていける
- ときどきあかじ
3. 時々赤字になる
- た
4. とても足りない

とい 問 3 0 あなたの世帯では、過去1年間の間に、経済的な理由で、①～⑧について、
できなかったことはありませんか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○をつけてください。)

	できなかったことが		がいつどう 該当しない
	あった	なかった	
① 衣料の購入 (高価なものを除く)	1	2	3
② 食料の購入 (嗜好品などを除く)	1	2	3
③ 家賃、住宅ローンの支払	1	2	3
④ 電気、ガス、水道料金の支払	1	2	3
⑤ 電話料金の支払	1	2	3
⑥ お子さんの医療機関の受診	1	2	3
⑦ 学校・園の給食費の支払	1	2	3
⑧ お子さんの文具や教材の購入	1	2	3

収入や支出について

問31 お子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた、1年間（平成27年）の世帯の収入（税金等を引く前の収入）はどれくらいありますか。50万円区切りで金額を記入してください。

記入例：300万円、150万円 など

年間 約 _____ 万円

問32 世帯の収入のうち、次のような収入はありますか。
（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

1. 財産収入（不動産収入や利子など）
2. 公的年金
3. 雇用保険
4. 児童手当等
5. 生活保護
6. 仕送り、養育費等
7. その他（ ）

問33 あなたの世帯（生計を共にしている方全員）の1ヶ月の住宅費（家賃・住宅ローン）について平均的な支出はどれくらいありますか。
金額を記入してください。

- ① 家賃 1ヶ月あたり 約 _____ 万円
- ② 住宅ローン 1ヶ月あたり 約 _____ 万円

問34 お子さんの、学校以外の教育（学習塾や習い事、スポーツクラブ等）にかか
 かる1ヶ月あたりの平均的な支出はどれくらいありますか。
 金額を記入してください。

1ヶ月あたり 約 _____ 万円

お子さんの学習について

問35 お子さんは、自分で宿題ができていますか。（宿題には、中間・期末テ
 ストに向けた勉強などを含む）。

1. できている
2. だいたいできている
3. あまりできていない
4. できていない

問36 市が行っている「子どもひまわり学習塾」など、無料で行われる子
 どもに対する学習支援を、利用したいと思いますか。
 （あてはまるもの1つに○をつけてください。）

※学習支援とは、放課後などにボランティア等が行う学習の手助けなどを指します。

1. そう思う（既に利用している）
 2. ややそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. 思わない
 5. どちらともいえない
- } 【問37】へ
- } 【問36-1】へ
- … 【問37】へ

問36-1 【問36】で「3」または「4」と答えた方にうかがいます。

利用したいと思わない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 家庭で勉強できる | 2. 他に学習の場がある(学習塾など) |
| 3. 子どもの希望を優先させたい | 4. 学力に不安を感じていない |
| 5. 利用の仕方がわからない | 6. 詳しい実施内容がわからない |
| 7. 実施内容に満足できないところがある | 8. その他() |

問37 お子さんが進学を希望したとき、奨学金制度を利用したいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | } これで終了です。 |
| 2. ややそう思う | |
| 3. あまりそう思わない | } 裏面【問37-1】へ |
| 4. 思わない | |
| 5. どちらともいえない | …これで終了です。 |



問 3 7 - 1 【問37】で「3」または「4」と答えた方にうかがいます。

利用したいと思わない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 返済が必要なため、利用したくない
2. 要件を満たさないため、利用できない
3. 制度がよくわからず、手続きなどが面倒そう
4. 他の手段がある ()
5. その他 ()

アンケートはこれで終了です。

調査にご協力 いただきありがとうございました。

